

建築金物 総合カタログ
Vol.2606

CONTENTS

(総合目次)

フロッキン
仕口金物(筋かい)
仕口金物(柱頭・柱脚)
仕口金物(枳材用)
仕口金物(ホールダウン)
仕口金物(羽子板)
補強金物(短ざく・火打)
フレース

フロッキン

フロッキン狭小壁	7~10
フロッキン金物構成	11~14

1. 仕口金物(筋かい)

クリ筋かいストッパーⅣ KSPIⅣ	17
クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ	18
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIⅢ	19
2倍コンパクトボックス K-4	20
2倍コンパクトボックス(床合板30mm対応) K-4G30	20

2. 仕口金物(柱頭・柱脚)

蔵かすがい	21
クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+	22
チビクリ CK	23
チビクリ(床合板30mm対応) CKG30	23
チビクリⅡ CKⅡ	24
チビクリⅡ(床合板30mm対応) CKⅡG30	24
クリビスプレート KBPL	25
クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLⅡG9	26
クリ10スリムコーナーⅢ K10SⅢ	27
クリ10スリムコーナーⅢ(床合板30mm対応) K10SⅢG30	28
クリ15コーナー K15	29
クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30	30
クリ20コーナー K20	31
クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30	32

3. 仕口金物(枳材用)

チビクリⅡ(枳材30mm対応) CKⅡW30	33
クリ10スリムコーナーⅢ(枳材30mm対応) K10SⅢW30	34
クリ15コーナー(枳材30mm対応) K15W30	35
クリ20コーナー(枳材30mm対応) K20W30	36
クリホールダウンⅢ15・20・25(枳材30mm対応) KHDⅢ-15・20・25W30	38
クリホールダウンⅢ15・20・25(枳材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45	39
クリホールダウンⅢ15・20・25(枳材45×60mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45×60	40
クリホールダウンⅢ30・35(枳材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45	41
クリホールダウンⅢ30・35(枳材45×60mm対応) KHDⅢ-30・35W45×60	42
クリホールダウンⅢ40(枳材30mm対応) KHDⅢ-40W30	43
クリ高耐力ホールダウン58(枳材30mm対応) KHD-58W30	44
クリ高耐力ホールダウン54(枳材45mm対応) KHD-54W45	44

4. 仕口金物(ホールダウン)

クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	45
クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35	46
クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40	47
クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68	48
あと施工クリホールダウン座金25 KW19×70×104-25	49
あと施工クリホールダウン座金3540 KW19×70×104-3540	50
MKパイプホールダウン MK-PHD15-105/15-120/30-105/30-120	51~52
柱脚金物 FHD-35/FHD-50	53
柱頭・柱脚金物 FP-55	54

5. 仕口金物(羽子板)

棟梁羽子板Ⅱ M12	55
万能羽子板Ⅱ M12	56
ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12	57
ビス止め万能羽子板Ⅱ M12	58
棟梁羽子板Ⅲ M12	59
棟梁羽子板Ⅳ M12	60

6. 補強金物(短ざく・火打)

クリビス止め火打金物Ⅱ KHBIⅡ	61
クリボルト止め火打金物600 KBHB600	62
クリ10プレート K10PL	63
クリ10プレート(数枚使い) K10PL	64
クリ10短ざく金物 KS10-300	65
クリ10短ざく金物(2枚使い) KS10-300	66

7. プレース

コボット ステンプレースシステム	67
------------------	----

8. 梁受け金物(梁・大引き・根太)

クリ自在梁受け金物 JZH2590	68
クリ梁受け金物 KH 105/90/45	69
アゴ付 梁受け・大引き受け金物	70
クリ大引き受け金物 KO 105	71
クリ大引き受け金物 KO 120	72

9. 垂木止め金物

クリ垂木止め金物 KT	73
KH垂木ビス	74
タルキックⅡ	75

10. 基礎金物(アンカー・基礎パッキン・鋼製束・柱受)

KDHアンカーボルトⅡ KDHIⅡ・M16	76
クリアンカーボルト KA・M16/M12	77
クリクランクアンカーボルト KZAC・M16/M12	78
クリ高耐力アンカーボルト KAH・M16	79
高耐力フロッキンアンカーボルト KFA・M16	80
クランクアンカーボルト ZAC-R	81
グリッパー	82
クリジャッキ KJU	83
KH鋼製束	84
YR束	85
クリ15kN柱受 寸胴型	86
柱受 寸胴型・カップ型(ボルトタイプ)	87
柱受 カップ型(釘タイプ)	88
キノパッキンロング・気密パッキンロング	89
リレベル	90

11. 接合金物(ボルト・座金)

クリSW付角・丸座金 KW4.5×40/KW4.5×φ45	91
タイトニック(耐震座金)	92
クリカッターⅡ KCⅡ	93
クリカッター KC	94
めり込み防止座金 PW12	95
フラットボルト	96
座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W80×80/M16W90×100	97
クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W95×120	98
クリ高耐力座金 KW16×95×122	99
クリ高耐力座金(偏芯タイプ) KW16×95×120	100
クリ高耐力両ねじボルト KRH・M16	101

12. 化粧金物

化粧金物	102
------	-----

13. 2×4用接合金物

2×4クリホールダウンⅢ15・20(2材) 2×4KHDⅢ-15・20-2	103
2×4クリホールダウンⅢ25・30(2材) 2×4KHDⅢ-25・30-2	104
2×4クリホールダウンⅢ15・20・25(3材) 2×4KHDⅢ-15・20・25-3	105
2×4クリホールダウンⅢ30・35(3材) 2×4KHDⅢ-30・35-3	106
あおり止め金物 KTS	107
根太受け金物 KJH	108
2×4チビクリⅡ 2×4CKⅡ	109

14. 断熱材受け金物

クリクリップ KP	110
-----------	-----

15. 工具

断熱ナイフ KDN300/KDN480	111
パネルコネクター	112
プルコネクター	112

16. 副資材

透湿・防水シート	113
遮熱・透湿・防水シート	113

床合板養生シート	113
防水気密テープ	114
防水水切りシート	114
ルーフスペーサー	114

17. 付属部品(ビス・ビット・ナット)

クリ皿ビス 5.5×45	115
クリ平頭ビス 5×45	115
クリ平頭ビス 5×75	115
クリ平頭ビス 5×120	115
クリスパイラルビス 7×65	115
クリ鍋ビス 7×90(S50)	115
クリ鍋ビス 7×120	116
クリ六角頭ビス 7×90	116
クリ六角頭ビス 7×120	116
コーチスクリュー 6×65	116
四角ビット #3×80	116
六角ソケット 8mm	117
クリカッター M12専用ビット	117
クリカッター M16専用ビット	117
高ナット M12×50・M16×50	117
オリジナル金物ビス一覧表	118~124
引張力を土台に定着させる座金の仕様	125

18. Zマーク表示金物

ホールダウン金物 HD-B	127
ホールダウン金物 HD-N	127
ホールダウン金物 S-HD	128
アンカーボルト M16	128
両ねじボルト M16	129
座金付きボルト M16W	129
めり込み防止座金 PW12	130
短ざく金物 S	130
ひら金物 SM	131
ひねり金物 SA	131
ひねり金物 ST	132
くら金物 SS	132
四角穴付きタッピンねじ STS6.5・F	133
羽子板ボルト SB	133
火打金物 HB	134
アンカーボルト M12	134
かど金物 CP	135
山形プレート VP	135
筋かいプレート BP	136
筋かいプレート BP-2	136
太めくぎ ZN	137
スクリューくぎ ZS	137
六角ボルト M12	137
六角ボルト M16	137
角根平頭ボルト M12	137
平くぎ ZF	137
角座金 W	138
小型角座金 W2.3×30	138
丸座金 RW	138
かすがい C	138
手違いかすがい CC	138

19. Cマーク表示金物

柱脚金物 PB	139
柱頭金物 PC	139~140
帯金物 S	140
ストラップアンカー SA	140
あおり止め金物 TS/TW	140
根太受け金物 JH-S/JH/JHS	141
梁受け金物 BH/BHS	142
パイプガード PG	143
シーリングクリップ SC	143
まぐさ受け金物 LH	143

20. 各種金物

囲い金具	145
メッキ短ざく金物/メッキ箱金物	146
東羽子板ボルト/兼用羽子板	146
土木特殊金物	146
雪止め金物	147
金属屋根構法の特長	148
木造用ブレース接合金物 パーティカルブレース	149

21. 仕様図

クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV	151
クリ筋かいストッパーⅡ KSPII	151
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIII	152
2倍コンパクトボックス K-4	152
チビクリ CK	153
クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+	153
クリビスプレート KBPL	154
クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLIIG9	154
チビクリⅡ CKII	155
クリ10スリムコーナーⅢ K10SⅢ	155
クリ15コーナー K15	156
クリ20コーナー K20	156
クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	157
クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35	157
クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40	158
クリ高耐力ホールダウン KHD	158
柱脚金物 FHD-35/FHD-50	159
柱頭・柱脚金物 FP-55	159
棟梁羽子板Ⅱ M12	160
万能羽子板Ⅱ M12	160
ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12	161
ビス止め万能羽子板Ⅱ M12	161
棟梁羽子板Ⅲ M12	162
棟梁羽子板Ⅳ M12	162
クリビス止め火打金物Ⅱ KHBII	163
クリ10プレート K10PL	164
クリ10短ざく金物 KS10-300	164
認定金物の説明	166

22. 参考資料

建築基準法	167~172
N値計算	173~174
壁量計算	175
柱の小径等	176
品質確保法	177~184
品質性能試験金物一覧表	185~187
同等認定金物一覧表・性能認定金物一覧表	188
Zマーク表示金物耐力表	189~190
Cマーク表示金物耐力表	191~192

23. 会社案内

開発・生産について	193~194
情報・サポート	195~196
沿革・概要	197~198
索引	201~202

告示1460号に対する オリジナル金物一覧表

筋かい金物

第一号	筋かいの種類	Zマーク表示金物	当 社 製 品	耐力(kN)	承認・試験 機関	掲載 ページ	
イ	φ9mm以上の鉄筋	—	—	—	—	—	
ロ	15mm×90mm以上の木材	—	—	—	—	—	
ハ	30mm×90mm以上の木材	筋かいプレート BP	—	—	—	—	
ニ	45mm×90mm以上の木材	筋かいプレート BP-2	クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ (外使い)		2.97	(一財)建材 試験センター	17
			クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ (外使い・床合板30mm対応)		3.19	(一財)建材 試験センター	17
			クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ (内使い)		3.08	(一財)建材 試験センター	17
			クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ (内使い・床合板30mm対応)		3.08	(一財)建材 試験センター	17
			クリ筋かいストッパーⅡ KSPⅡ (外使い)		3.6	(一財)建材 試験センター	18
			クリ筋かいストッパーⅡ KSPⅡ (外使い・床合板28mm対応)		3.7	(一財)建材 試験センター	18
			クリ筋かいストッパーⅡ KSPⅡ (内使い)		3.5	(一財)建材 試験センター	18
			クリ筋かいストッパーⅡ KSPⅡ (内使い・床合板28mm対応)		3.6	(一財)建材 試験センター	18
			クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ (外使い)		3.1	(一財)建材 試験センター	19
			クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ (外使い・床合板30mm対応)		3.4	(一財)建材 試験センター	19
			クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ (内使い)		3.3	(一財)建材 試験センター	19
			クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ (内使い・床合板30mm対応)		3.4	(一財)建材 試験センター	19
			2倍コンパクトボックス K-4 (外使い)		3.1	(一財)建材 試験センター	20
			2倍コンパクトボックス K-4G30 (外使い・床合板30mm対応)		3.52	(一財)建材 試験センター	20
2倍コンパクトボックス K-4 (内使い)		3.5	(一財)建材 試験センター	20			
2倍コンパクトボックス K-4G30 (内使い・床合板30mm対応)		4.40	(一財)建材 試験センター	20			
ホ	90mm×90mm以上の木材	筋かいプレート BP-3FS	—	—	—	—	

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(稜材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

接合部の仕様(告示第二号表三に対応)

Nの値	表三	必要耐力(kN)	金物等(これらと同等以上の接合方法を含む)
0.0以下	(い)	0.0	短ほぞ差し、かすがい打ち
0.65以下	(ろ)	3.4	長ほぞ差し込み栓打ち、L字形かど金物くぎZN65×10本
1.0以下	(は)	5.1	T字形かど金物くぎZN65×10本、山形プレート金物くぎZN90×8本
1.4以下	(に)	7.5	羽子板ボルトφ12mm、短冊金物
1.6以下	(ほ)	8.5	羽子板ボルトφ12mmに長さ50mm径4.5mmのスクリークぎ 短冊金物に長さ50mm径4.5mmのスクリークぎ×3
1.8以下	(へ)	10.0	10kN用引き寄せ金物
2.8以下	(と)	15.0	15kN用引き寄せ金物
3.7以下	(ち)	20.0	20kN用引き寄せ金物
4.7以下	(り)	25.0	25kN用引き寄せ金物
5.6以下	(ぬ)	30.0	15kN用引き寄せ金物×2枚
5.6超	—	N×5.3	

※「2007年版 建築物の構造関係技術基準解説書」より抜粋

仕口金物

第二号表三	Nの値	必要耐力(kN)	Zマーク表示金物	当社製品	耐力(kN)	接合部倍率(N値)	承認・試験機関	掲載ページ	
(い)	0.0以下	0.0	かすがいC	—	—	—	—	—	
(ろ)	0.65以下	3.4	かど金物CP・L	チビクリ CK	3.6	0.67	(一財)建材試験センター	23	
				チビクリ CK (床合板30mm対応) CKG30	3.9	0.73	(一財)建材試験センター		
(は)	1.0以下	5.1	かど金物CP・T 山形プレート VP	クリビスプレート KBPL	6.8	1.2	(一財)建材試験センター	25	
				クリビスプレートII (壁合板9mm対応) KBPLII G9	5.3	1.0	ハウスプラス 確認検査(株)	26	
				クリコーナー III+ KCN III+ (床合板30mm対応)	7.4	1.3	(一財)建材試験センター	22	
				チビクリII CKII	中柱型	5.3	1.0	(一財)建材試験センター	24
					隅柱型	5.4	1.0		
				チビクリII (床合板30mm対応) CKII G30	中柱型	6.9	1.3	(一財)建材試験センター	24
					隅柱型	5.4	1.0		
チビクリII (桹材30mm対応) CKII W30	6.2	1.1	(一財)建材試験センター	33					

告示1460号に対する オリジナル金物一覧表

仕口金物

第二号 表三	Nの値	必要耐力 (kN)	Zマーク 表示金物	当 社 製 品	耐力(kN)	接合部倍率 (N 値)	承認・試験 機関	掲載 ページ	
(に)	1.4以下	7.5	羽子板ボルト SB・F2/SB・E2 短ざく金物 S	クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+ 	8.0	1.5	(一財)建材 試験センター	22	
(ほ)	1.6以下	8.5	羽子板ボルト SB・F/SB・E 短ざく金物 S	棟梁羽子板Ⅱ M12 	8.5	1.6	(公財)日本住宅・ 木材技術センター	55	
				万能羽子板Ⅱ M12 	8.5	1.6	(公財)日本住宅・ 木材技術センター	56	
(へ)	1.8以下	10.0	引き寄せ金物 HD-B10 HD-N10 S-HD10	クリ10スリムコーナーⅢ K10SⅢ	中柱型 隅柱型	12.6 11.6	2.3 2.1	ハウスプラス 確認検査(株)	27
				クリ10スリムコーナーⅢ (床合板30mm対応) K10SⅢG30	中柱型 隅柱型	12.5 11.5	2.3 2.1	ハウスプラス 確認検査(株)	28
				クリ10スリムコーナーⅢ (桀材30mm対応) K10SⅢW30		11.8	2.2	ハウスプラス 確認検査(株)	34
				ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12 		12.0	2.2	ハウスプラス 確認検査(株)	57
				ビス止め万能羽子板Ⅱ M12 		11.4	2.1	ハウスプラス 確認検査(株)	58
				棟梁羽子板Ⅲ M12 		10.3	1.9	(一財)建材 試験センター	59
				棟梁羽子板Ⅳ M12 		11.1	2.0	(一財)建材 試験センター	60
				クリ10短ざく金物 KS10-300 		12.0	2.2	(一財)建材 試験センター	65
				クリ10プレート K10PL	継手型 中柱型	11.2 10.8	2.1 2.0	ハウスプラス 確認検査(株)	63
				(と)	2.8以下	15.0	引き寄せ金物 HD-B15 HD-N15 S-HD15	クリ15コーナー K15	中柱型 隅柱型
クリ15コーナー (床合板30mm対応) K15G30	中柱型 隅柱型	15.6 17.3	2.9 3.2					ハウスプラス 確認検査(株)	30
クリ15コーナー (桀材30mm対応) K15W30		16.9	3.1					ハウスプラス 確認検査(株)	35
MKパイプホルダー MK-PHD15 		16.5	3.1					富山県林業 技術センター	51~52
クリ20コーナー K20	中柱型 隅柱型	20.0 20.0	3.7 3.7					ハウスプラス 確認検査(株)	31
(ち)	3.7以下	20.0	引き寄せ金物 HD-B20 HD-N20 S-HD20	クリ20コーナー (床合板30mm対応) K20G30	中柱型 隅柱型	23.0 22.6	4.3 4.2	ハウスプラス 確認検査(株)	32
				クリ20コーナー (桀材30mm対応) K20W30		20.1	3.7	ハウスプラス 確認検査(株)	36

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桀材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

仕口金物

第二号 表三	Nの値	必要耐力 (kN)	Zマーク 表示金物	当 社 製 品	耐力(kN)	接合部倍率 (N 値)	承認・試験 機関	掲載 ページ
(り)	4.7以下	25.0	引き寄せ金物 HD-B25 HD-N25 S-HD25	クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	25.8	4.8	(一財)建材 試験センター	45
				クリホールダウンⅢ15・20・25 (桀材30mm対応) KHDⅢ-15・20・25W30	25.2	4.7	(一財)建材 試験センター	38
				クリホールダウンⅢ15・20・25 (桀材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45	26.1	4.9	(一財)建材 試験センター	39
				クリホールダウンⅢ15・20・25 (桀材45×60mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45×60	27.3	5.1	(一財)建材 試験センター	40
(ぬ)	5.6以下	30.0	引き寄せ金物×2 HD-B15 HD-N15 S-HD15	MKパイプホールダウン MK-PHD30	31.3	5.9	富山県林業 技術センター	51~52
				クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35	37.4	7.0	(一財)建材 試験センター	46
				クリホールダウンⅢ30・35 (桀材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45	36.0	6.7	(一財)建材 試験センター	41
				クリホールダウンⅢ30・35 (桀材45×60mm対応) KHDⅢ-30・35W45×60	36.3	6.8	(一財)建材 試験センター	42
				クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40	40.4	7.6	ハウスプラス 確認検査(株)	47
				クリホールダウンⅢ40 (桀材30mm対応) KHDⅢ-40W30	42.9	8.0	ハウスプラス 確認検査(株)	43
				クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68	68.5	12.9	ハウスプラス 確認検査(株)	48
				クリ高耐力ホールダウン58 (桀材30mm対応) KHD-58W30	58.9	11.1	ハウスプラス 確認検査(株)	44
				クリ高耐力ホールダウン54 (桀材45mm対応) KHD-54W45	54.8	10.3	(一財)建材 試験センター	44
				柱脚金物FHD-35 (ドリフトピン3本仕様、 試験材:スプルス集成)	38.0	7.1	ハウスプラス 確認検査(株)	53
				柱脚金物FHD-50 (ドリフトピン5本仕様、 試験材:スプルス集成)	59.6	11.2	ハウスプラス 確認検査(株)	53
				柱脚金物FHD-50 (ドリフトピン5本仕様、 試験材:すぎ集成)	35.8	6.7	(一財)建材 試験センター	53
				柱脚金物FHD-50 (ドリフトピン5本仕様、 試験材:すぎ無垢)	47.2	8.9	ハウスプラス 確認検査(株)	53
				柱頭・柱脚金物FP-55 (ドリフトピン5本仕様、 試験材:スプルス集成)	55.0	10.3	ハウスプラス 確認検査(株)	54
柱頭・柱脚金物FP-55 (ドリフトピン5本仕様、 試験材:すぎ集成)	50.5	9.5	ハウスプラス 住宅保証(株)	54				

※柱頭柱脚接合部の引抜力以上の耐力がある
金物を選んでお使いください。

FROGKing 小スペースに大空間を実現 フロッキン 狭小壁

高い壁倍率！ 構造計算により、小スペースでも大開口を実現！

従来の耐力壁と比べ、優れた耐久性そしてコンパクトサイズな狭小壁を利用すればスペースに限りのある狭小住宅でも、これまでにない開放的な空間を作り出すことができます。

1階用 壁倍率 **7倍**相当(13.7kN/m)

2・3階用 壁倍率 **5倍**相当(9.8kN/m)



●詳細はお問い合わせください。



狭小壁の
特設サイトは
こちら▶

コンパクトな耐力壁を実現し、多彩なプランニングを可能に

フロッキン狭小壁は、フロッキン金物構法用の金物を使った柱芯350mm中の鉛直構面(耐力壁)です。狭小地での巾の狭い建物やビルトインガレージのある建物、大開口を設けたい建物において設計の幅を広げることが可能です。

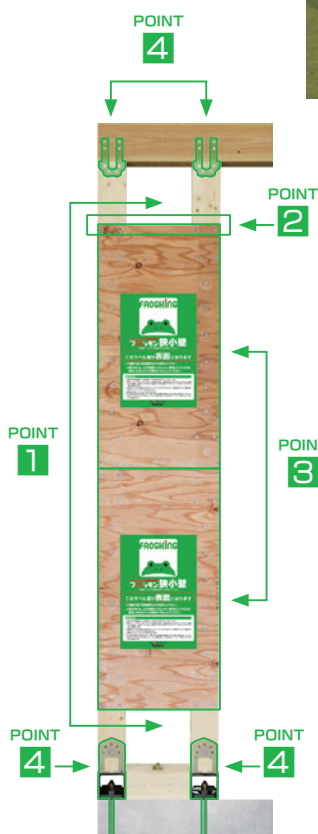
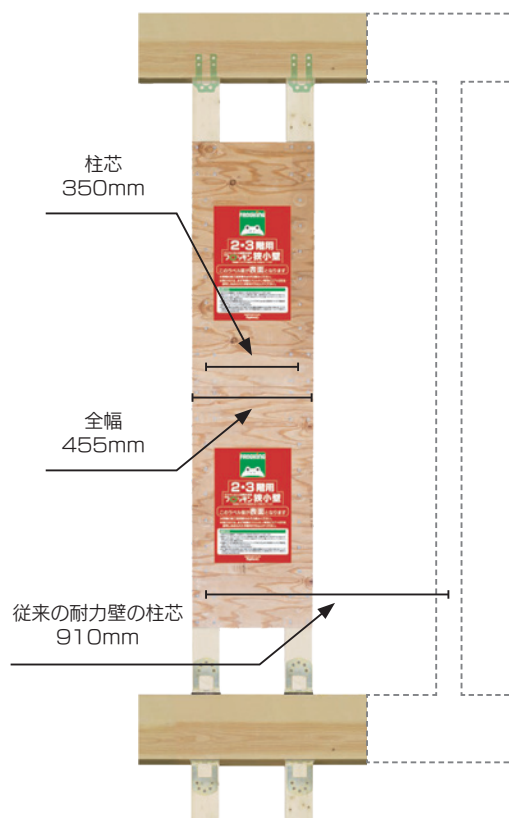
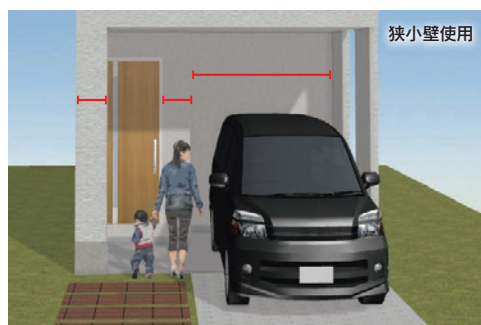
コンパクトながら高倍率

専用金物と専用面材を活用することにより、柱芯350mmで壁倍率約7倍相当を実現させました。

豊富な商品バリエーションで、あらゆる納まりに対応

フロッキン狭小壁は、木造3階建てまで対応する豊富な商品バリエーションがあります。

各種納まりパターンに対応する狭小壁は、フロッキン狭小壁だけです!



コンパクトながら強靱な構造を実現 4つの工夫

POINT 1 上下の空間

上下の空間を設け靱性を向上させています。配線、配管等にも活用できます。

POINT 2 柱の仕上がり面がフラット

柱に欠き込み加工(しゃくり加工)を施し面材を留め付けるため仕上がり面がフラットになります。内外装仕上げ工事を妨げません。

POINT 3 面材を分割

面材を2枚に分割し、靱性を向上させています。コンパクトな梱包により施工や運搬が容易です。

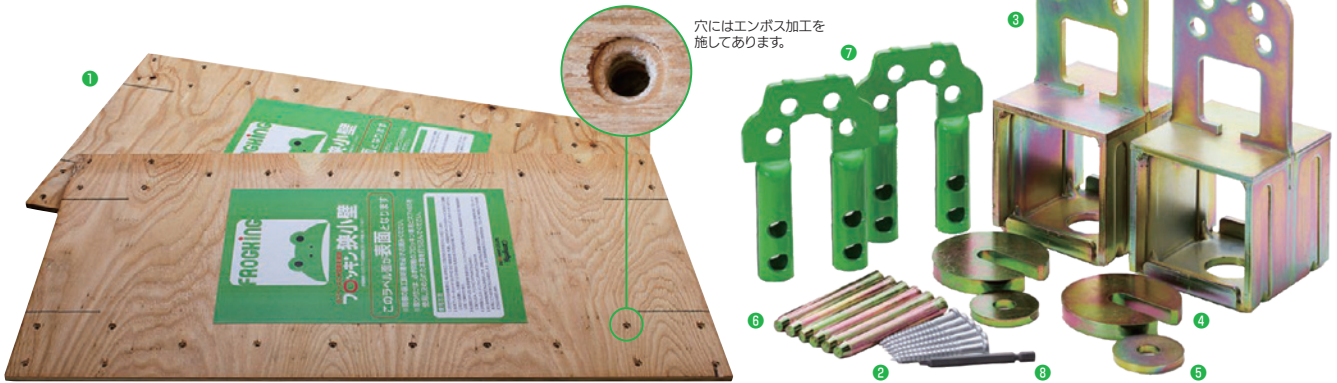
POINT 4 フロッキン専用金物を使用

専用の高耐力金物とアンカーボルトを使用し、強靱かつ高倍率を実現しました。

●詳細はお問い合わせください。

フロッキン狭小壁

フロッキン狭小壁 1階用 セット内容



- ① フロッキン狭小壁用面材 12mm ----- 2枚
- ② フロッキン専用ビス 7×65(面材用) ---- 60本
- ③ FHD-50(柱脚金物) ----- 2個
- ④ 丸座金 t12.0×φ86(柱脚金物用) ----- 2枚
- ⑤ 丸座金 t6.0×φ50(柱脚金物用) ----- 2枚
- ⑥ ドリフトピンFPN(柱脚金物用) ----- 10本
- ⑦ FP-25(柱頭金物)----- 2個
- ⑧ ドリフトピンFPN(柱頭柱脚金物用) ---- 14本
- ⑨ 四角ビット#3----- 1本

※別売の高耐久フロッキンアンカーボルトを耐力に合わせてご使用ください。



用途・特徴

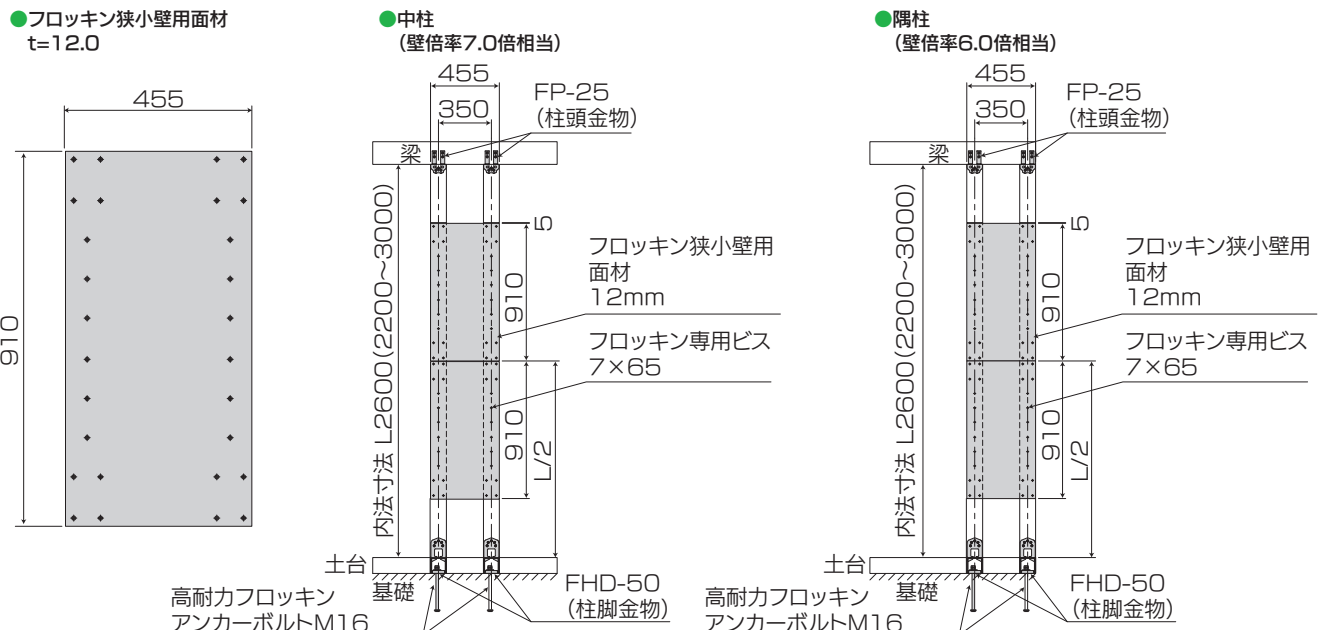
- 通常の面材張り耐力壁と同様に専用ビスだけで、施工ができます。
- 通常の耐力壁(柱芯600mm以上)に比べ全幅を455mm(柱芯350mm)とすることで、ビルトインガレージ等大開口を可能にしました。
- 専用(柱脚・柱頭)金物を使用することで、**靱性のある面材張り耐力壁**を実現しました。

使用方法

- 添付された仕様書通りに、柱と梁を加工(穴及び切り欠き及びスリット加工)します。
- 高耐久フロッキンアンカーボルトM16にFHD-50(柱脚金物)を通し、柱脚金物の外寸が455mmになるように調整しながら設置し、丸座金t12.0×φ86、丸座金t6.0×φ50の順にそれぞれ介して、六角ナットM16ダブル(2個)で締め付けます。
- 柱頭部にFP-25(柱頭金物)を取り付け、ドリフトピンFPNを打ち込みます。柱脚部をFHD-50(柱脚金物)に落とし込み、ドリフトピンFPNを打ち込みます。
- 梁を落とし込み、ドリフトピンFPNを打ち込みます。
- 柱に合板を2枚打ち込み固定します。合板に打ち込む順番は柱脚側から切り欠き部に合板をはめ、フロッキン専用ビス7×65を打ち込み固定します。次に柱脚側合板の上に合板をはめ、フロッキン専用ビス7×65を打ち込み固定します。

※別売の高耐久フロッキンアンカーボルトを耐力に合わせてご使用ください。
 ※柱脚金物の下に基礎パッキンは敷かないでください。

寸法図



●詳細はお問い合わせください。

※内法寸法にはパッキンは含まないでください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

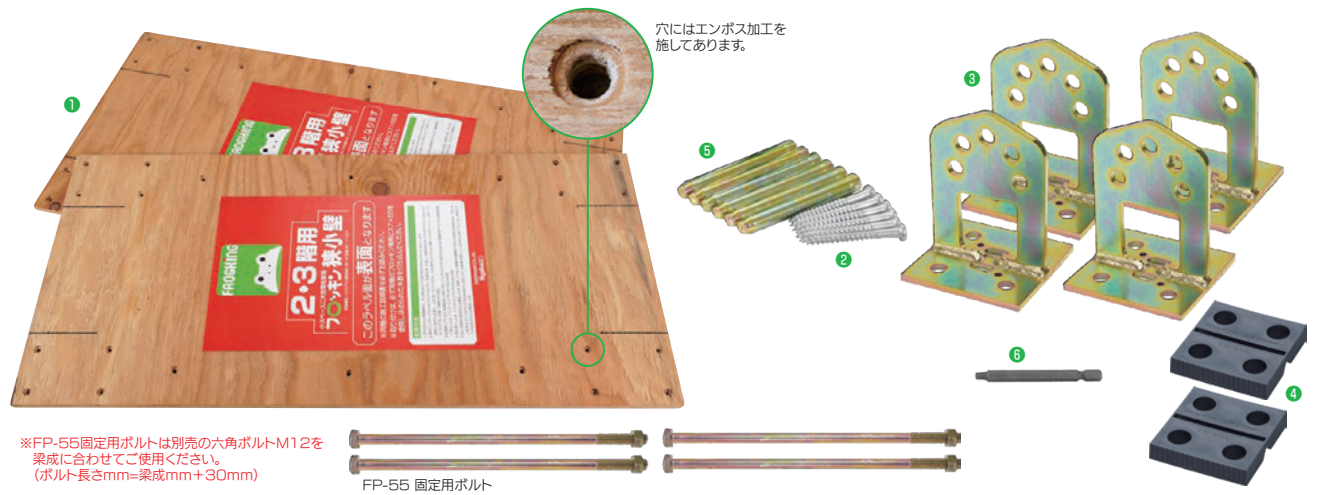
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ぎく・火打)

ブレース

フロッキン狭小壁 2・3階用 セット内容(連層用)



- ①フロッキン狭小壁用面材 12mm ----- 2枚
- ②フロッキン専用ビス 7×65(面材用) ----- 44本
- ③FP-55(柱頭柱脚金物) ----- 4個
- ④フロッキンホールダウンカバー ----- 4個
- ⑤ドリフトピンFPN(柱頭柱脚金物用) ----- 20本
- ⑥四角ビット#3 ----- 1本

用途・特徴

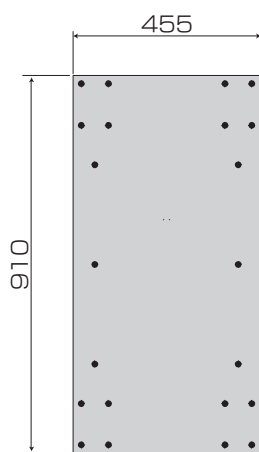
- 通常の面材張り耐力壁と同様に専用ビスだけで、施工ができます。
- 通常の耐力壁(柱芯600mm以上)に比べ全幅を455mm(柱芯350mm)とすることで、居間やLDKなど大開口を可能にしました。
- 専用(柱頭・柱脚)金物を使用することで、**靱性のある面材張り耐力壁**を実現しました。

使用方法

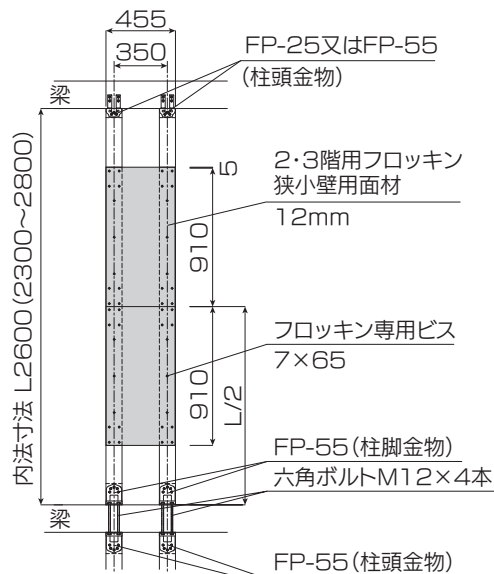
- 添付された仕様書通りに柱と梁を加工(穴及び切り欠き及びスリット加工)します。
- あらかじめフロッキン狭小壁の柱が取り付く2階床梁の上下にFP-55を固定ボルトで緊結します。
- FP-55を固定したボルト部が柱に干渉しない様にする為、必ず専用座金フロッキンホールダウンカバーをFP-55に上からセットします。
- 事前に2階柱柱頭部にFP-25を取りつけドリフトピンFPNを打ち込みます。柱脚部をFP-55に落とし込み、ドリフトピンFPNを打ち込みます。
- 2階上梁を落とし込み、ドリフトピンFPNを打ち込みます。
- 柱に合板を2枚打ち込み固定します。合板を打ち込む順番は柱脚側から切り欠き部に合板をはめ、フロッキン専用ビス7×65を打ち込み固定します。次に柱脚側合板の上に合板をはめ、フロッキン専用ビス7×65を打ち込み固定します。

寸法図

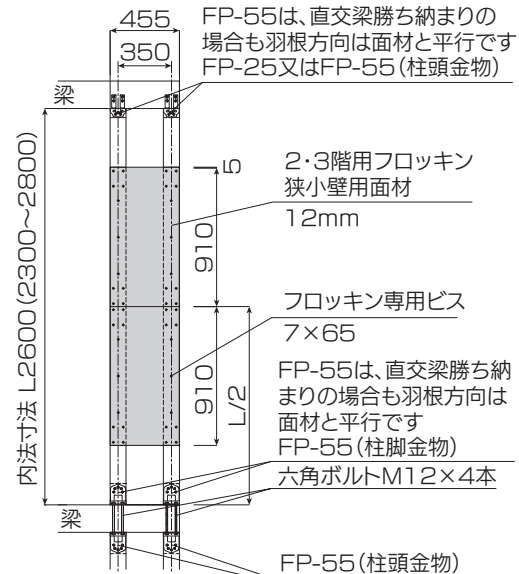
●フロッキン狭小壁用面材 t=12.0



●中柱 (壁倍率5.0倍相当)



●隅柱 (壁倍率4.7倍相当)



●詳細はお問い合わせください。

FROCKING 施工が簡単で速く、優れた耐震性を実現!



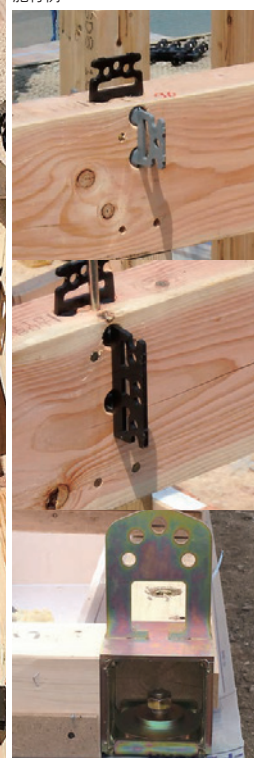
フロッキン金物構法 PAT.

フロッキン金物構法 8つのメリット

ドリフトピンを打ち込むだけの簡単施工



施行例



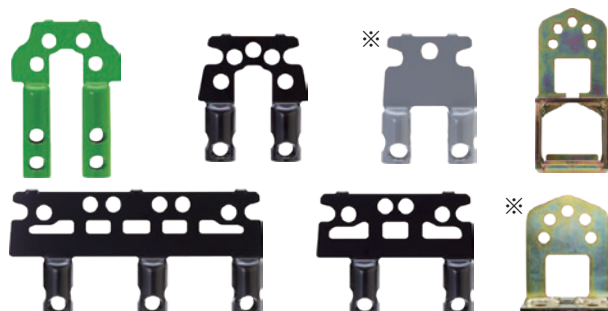
01 ドリフトピン・ハンマーのみの簡単施工

施工にはボルトを使用しません。使用する道具はドリフトピンとハンマーだけ。ドリフトピンを打ち込むだけの簡単・スピーディな施工で、工期の短縮と作業負担の軽減を実現します。簡単施工によりプレカット工場での出荷の他、現場での取付けを可能にしました。



02 シンプルな金物商品構成

金物が5種類と少なくシンプルのため、設計の金物選定が簡単にできます。例えば柱頭柱脚金物は通常タイプが2種類、ボルト直結タイプが2種類の計4種類。梁受け金物も3種類と点数が少なくシンプルです。
(※90角用金物・FP-55は除く)



フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

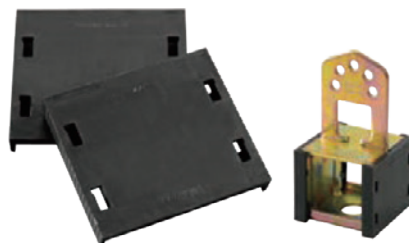
ブレース



特設サイトは
こちら▶

03 4寸柱用スペーサーで 施工精度アップ

FHD-50(105mm幅)に専用スペーサーを取り付けることで柱寸法120角施工時土台の間隙を埋めることができます。



04 断面欠損を減らし、 強靱な構造体を

フロッキン構法は、接合部に「フロッキン金物」を使うことで木材の断面欠損を少なくし、木ならではの粘り強さを活かした強い構造体に。木造でありながら、地震に強い家を実現します。



05 施工精度のバラつき無し

フロッキン金物とフロッキン狭小壁は経験の浅い職人でも簡単に施工できる手順を確立。柱の回転を抑え施工精度を高めることに成功しました。



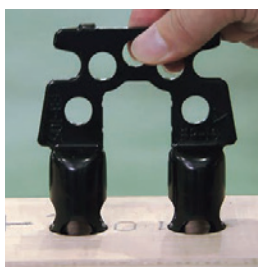
06 現場やプレカット工場で

プレカット工場では柱脚・柱頭部のみ取り付け梁受金物を現場で容易に取り付けができるので、一般的な金物工法に比べトラックの材積を減らせ、結果コスト削減につながります。



07 小型軽量・低コスト

金物は小型軽量ですので取り扱いが容易です。ドリフトピン打ち込みのみの施工で、生産性が高くコストパフォーマンスに優れています。



08 木に優しい金物

木の強度を活かした木に優しい形状でバランスの良い変形能力を持たせた金物です。



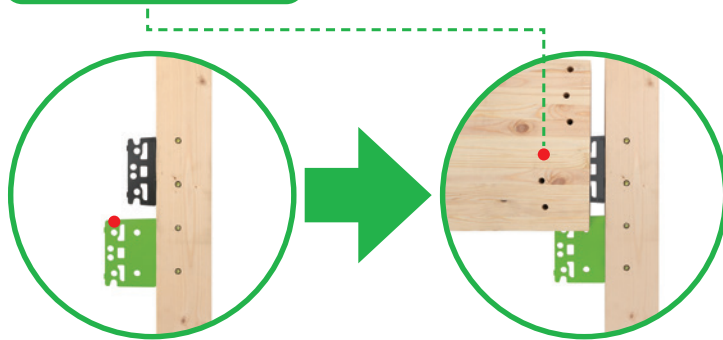
●詳細はお問い合わせください。

中大規模・非住宅木造建築用接合金物 フロッキン梁受D金物

大断面材での梁割裂を防止!

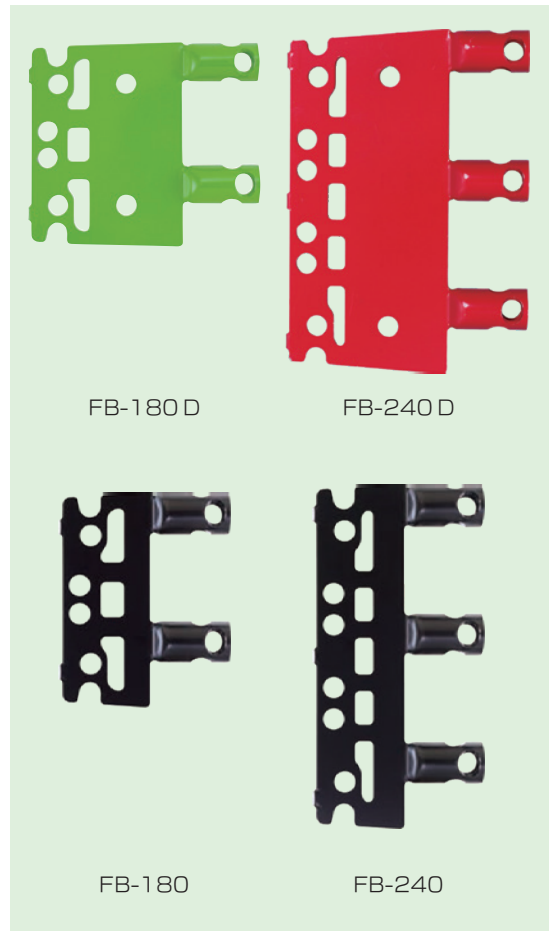
梁成が大きく、スパンが飛んでいる大断面において、従来の梁受け金物FB-180やFB-240の2個使いを使用すると材料の重量を受けきれず、先行ピンを中心に割裂が生じることがありました。これらは先行ピンからの端距離が短いため、端部破壊が生じることがあり、これまでは受け材などで補強しながら施工していました。FB-180 D・FB-240 Dは、配置を変更し先行ピンの位置を梁材の中心付近とすることで、梁上端部からの距離を大きくし割裂を防止し、安全にスピーディーに施工することが可能となります。

第1ピンの取付位置を変更することで梁材割裂防止!



高耐力も施工性もかなえるD金物4つの特長

- ①規格化された金物で高耐力確保
4種類の金物組合せにより大型梁材に対応
製作金物が不要となります
- ②簡単施工
ボルトを使わないので、施工手順はドリフトピン打ち込みのみ
- ③プレカット工場で事前加工・現場でも加工可能
- ④在来軸組工法との併用も可能



FB-180 D

FB-240 D

FB-180

FB-240

	▼運用記号	▼使用材サイズ
	FB-180 + FB-180 D 2個使い	梁成360~
	FB-240 + FB-180 D 2個使い	梁成420~
	FB-240 + FB-240 D 2個使い	梁成480~

●詳細はお問い合わせください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(椽材用)






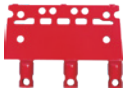


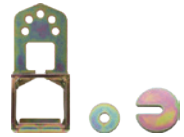

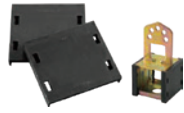
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

フロッキン金物構法 金物一覧

	▼運用記号	▼使用箇所	▼使用材サイズ	▼仕様	▼入数/ケース
	FP-00	柱・束仕口	90角以上、(ろ)相当用	●サイズ:W77×D27×H100mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(グレー)	40
	FB-90	梁仕口	90角用		40
	FP-10	柱・束仕口	105角以上、10kN相当用	●サイズ:W94×D27×H107mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(クロ)	40
	FB-105	梁仕口	105角、105成~150成用		40
	FB-180	梁仕口	180成~210成用	●サイズ:W138×D27×H107mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(クロ)	30
	FB-180D	梁仕口	180成~210成用	●サイズ:W138×D27×H155mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(グリーン)	10
	FB-240	梁仕口	240成以上用	●サイズ:W220×D27×H107mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(クロ)	20
	FB-240D	梁仕口	240成以上用	●サイズ:W220×D27×H155mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(レッド)	10
	FP-20	柱仕口20kN	105角以上、20kN相当用	●サイズ:W103×D27×H145mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(グリーン)	20
	FP-25	柱仕口25kN	105角以上、25kN相当用		20
	FP-25G	柱仕口25kN	105角以上、25kN相当用	●サイズ:W103×D27×H147mm ●材質:SGHC(JISG3302) ●表面処理:Z27+塗装(レッド)	20
	FHD-35	柱仕口35kN	105角以上、35kN	●サイズ:W105×D105×H235mm ●材質:SPHC(JISG3131) ●表面処理:クロメートメッキ他	1
	FHD-50	柱仕口50kN	105角以上、50kN		1
	FP-55	柱仕口55kN	105角以上、55kN相当用	●サイズ:W105×D105×H136mm ●材質:SPHC(JISG3131) ●表面処理:クロメートメッキ他	1
	FHD-50S	FHD-35	120角用	●サイズ:W20×D120×H104mm ●材質:ポリプロピレン	-
		FHD-50			

ドリフトピン

	▼運用記号	▼使用材サイズ	▼仕様	▼入数/ケース
	FPN-90	梁成90用	●サイズ:89×φ12mm	50
	FPN-105	梁成105用	●サイズ:103×φ12mm	100
	FPN-120	梁成120用	●サイズ:118×φ12mm	100
	FPN-180	梁成180用	●サイズ:158×φ12mm	50
	FPN-240	梁成240用	●サイズ:218×φ12mm	50

●詳細はお問い合わせください。

オリジナル接合金物

フロックン

1. 仕口金物(筋かい)



クリ筋かいストッパーⅣ P17



クリ筋かいストッパーⅢ P19



クリ筋かいストッパーⅡ P18



2倍コンパクトボックス P20
2倍コンパクトボックス(床合板30mm対応) P20



チビクリ P23
チビクリ(床合板30mm対応) P23



クリビスプレート P25

仕口金物(筋かい)

2. 仕口金物(柱頭・柱脚)



チビクリⅡ P24
チビクリⅡ(床合板30mm対応) P24



クリ10スリムコーナーⅢ P27
クリ10スリムコーナーⅢ(床合板30mm対応) P28



クリ15コーナー P29
クリ15コーナー(床合板30mm対応) P30



クリ20コーナー P31
クリ20コーナー(床合板30mm対応) P32



チビクリⅡ
(枠材30mm対応) P33



クリ10スリムコーナーⅢ
(枠材30mm対応) P34

仕口金物(柱頭・柱脚)

3. 仕口金物(枠材用)



クリ15コーナー
(枠材30mm対応) P35



クリ20コーナー
(枠材30mm対応) P36



クリホールダウンⅢ 15・20・25
(枠材対応) P38~40



クリホールダウンⅢ 30・35
(枠材対応) P41~42



クリホールダウンⅢ 40
(枠材30mm対応) P43



クリ高耐力ホールダウン58・54
(枠材対応) P44

仕口金物(枠材用)

4. 仕口金物(ホールダウン)



クリホールダウンⅢ 15・20・25
P45



クリホールダウンⅢ 30・35
P46



クリホールダウンⅢ 40 P47



クリ高耐力ホールダウン68
P48



あと施工クリホールダウン座金
P49~50



MKパイプホールダウン
P51~52

仕口金物(ホールダウン)

5. 仕口金物(羽子板)



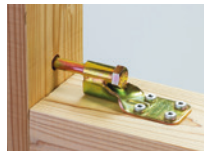
棟梁羽子板Ⅱ P55



万能羽子板Ⅱ P56



ビス止め棟梁羽子板Ⅱ P57



ビス止め万能羽子板Ⅱ P58



棟梁羽子板Ⅲ P59

仕口金物(羽子板)

6. 補強金物(短ざく・火打)



クリボルト止め火打金物600
P62



クリビス止め火打金物Ⅱ P61



クリ10プレート P63~64



クリ10短ざく金物 P65~66



クリ梁受け金物 P69



クリ大引き受け金物 P71~72

補強金物(短ざく・火打)

9. 垂木止め金物



クリ垂木止め金物 P73



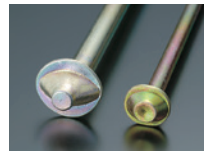
KH垂木ビス P74



KDHアンカーボルトⅡ P76



クリ高耐力アンカーボルト P79



クリアンカーボルト P77



クリクランクアンカーボルト
P78

ブレース

10. 基礎金物(アンカー・基礎パッキン・鋼製束・柱受)



クランクアンカーボルト P81



グリッパー P82



クリ15kN柱受 寸胴型 P86



KH鋼製束 P84



クリジャッキ P83

11. 接合金具(ボルト・座金)



めり込み防止座金 P95



タイトニック(耐震座金) P92



クリカッターII P93



クリカッター P94



座金付ボルト(偏芯タイプ) P97

11. 接合金具(ボルト・座金)



クリ高耐力座金 P99



クリ高耐力座金(偏芯タイプ) P100



クリ高耐力両ねじボルト P101



フラットボルト P96

13. 2×4用接合金物



2×4クリホールダウンIII 25・30(2材) P104



あおり止め金物 P107



根太受け金物 P108



2×4チビクリII P109

14. 断熱材受け金物



クリクリップ P110

1. 仕口金物(筋かい)

クリ筋かいストッパーIV KSPIV	17
クリ筋かいストッパーII KSPII	18
クリ筋かいストッパーIII KSPIII	19
2倍コンパクトボックス K-4	20
2倍コンパクトボックス(床合板30mm対応) K-4G30	20

2. 仕口金物(柱頭・柱脚)

蔵かすがい	21
クリコーナーIII ⁺ KCNIII ⁺	22
チビクリ CK	23
チビクリ(床合板30mm対応) CKG30	23
チビクリII CKII	24
チビクリII(床合板30mm対応) CKIIG30	24
クリビスプレート KBPL	25
クリビスプレートII(壁合板9mm対応) KBPLIG9	26
クリ10スリムコーナーIII K10SIII	27
クリ10スリムコーナーIII(床合板30mm対応) K10SIII630	28
クリ15コーナー K15	29
クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30	30
クリ20コーナー K20	31
クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30	32

3. 仕口金物(樺材用)

チビクリII(樺材30mm対応) CKIIW30	33
クリ10スリムコーナーIII(樺材30mm対応) K10SIIIW30	34
クリ15コーナー(樺材30mm対応) K15W30	35
クリ20コーナー(樺材30mm対応) K20W30	36
クリホールダウンIII15・20・25(樺材30mm対応) KHDIII-15・20・25W30	38
クリホールダウンIII15・20・25(樺材45mm対応) KHDIII-15・20・25W45	39
クリホールダウンIII15・20・25(樺材45×60mm対応) KHDIII-15・20・25W45×60	40
クリホールダウンIII30・35(樺材45mm対応) KHDIII-30・35W45	41
クリホールダウンIII30・35(樺材45×60mm対応) KHDIII-30・35W45×60	42
クリホールダウンIII40(樺材30mm対応) KHDIII-40W30	43
クリ高耐力ホールダウン58(樺材30mm対応) KHD-58W30	44
クリ高耐力ホールダウン54(樺材45mm対応) KHD-54W45	44

4. 仕口金物(ホールダウン)

クリホールダウンIII15・20・25 KHDIII-15・20・25	45
クリホールダウンIII30・35 KHDIII-30・35	46
クリホールダウンIII40 KHDIII-40	47
クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68	48
あと施工クリホールダウン座金25 KW19×70×104-25	49
あと施工クリホールダウン座金3540 KW19×70×104-3540	50
MKタイプホールダウンMK-PHD15-105/15-120/30-105/30-120	51~52
柱脚金物 FHD-35/FHD-50	53
柱頭・柱脚金物 FP-55	54

5. 仕口金物(羽子板)

棟梁羽子板II M12	55
万能羽子板II M12	56
ビス止め棟梁羽子板II M12	57
ビス止め万能羽子板II M12	58
棟梁羽子板III M12	59
棟梁羽子板IV M12	60

6. 補強金物(短ざく・火打)

クリビス止め火打金物II KHBII	61
クリボルト止め火打金物600 KBHB600	62
クリ10プレート K10PL	63~64
クリ10短ざく金物 KS10-300	65~66

7. プレース

コボット ステンプレースシステム	67
------------------	----

8. 梁受け金物(梁・大引き・根太)

クリ自在梁受け金物 JZH2590	68
クリ梁受け金物 KH 105/90/45	69
アゴ付 梁受け・大引き受け金物	70
クリ大引き受け金物 KO 105	71
クリ大引き受け金物 KO 120	72

9. 垂木止め金物

クリ垂木止め金物 KT	73
KH垂木ビス	74
タルキックII	75

10. 基礎金物(アンカー・基礎パッキン・鋼製束・柱受)

KDHアンカーボルトII KDHII-M16	76
クリアンカーボルト KA-M16/M12	77
クリクランクアンカーボルト KZAC-M16/M12	78
クリ高耐久アンカーボルト KAH-M16	79
高耐久フロッキンアンカーボルト KFA-M16	80
クランクアンカーボルト ZAC-R	81
グリッパー	82
クリジャッキ KJU	83
KH鋼製束	84
YR束	85
クリ15kN柱受 寸胴型	86
柱受 寸胴型・カップ型(ボルトタイプ)	87
柱受 カップ型(釘タイプ)	88
キソパッキンロング・気密パッキンロング	89
リレベル	90

11. 接合金物(ボルト・座金)

クリSW付角・丸座金 KW4.5×40/KW4.5×φ45	91
タイトニック(耐震座金)	92
クリカッターII KCI	93
クリカッター KC	94
めり込み防止座金 PW12	95
フラットボルト	96
座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W80×80/M16W90×100	97
クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W95×120	98
クリ高耐力座金 KW16×95×122	99
クリ高耐力座金(偏芯タイプ) KW16×95×120	100
クリ高耐力両ねじボルト KRH-M16	101

12. 化粧金物

化粧金物	102
------	-----

13. 2×4用接合金物

2×4クリホールダウンIII15・20(2材) 2×4KHDIII-15-20-2	103
2×4クリホールダウンIII25・30(2材) 2×4KHDIII-25-30-2	104
2×4クリホールダウンIII15・20・25(3材) 2×4KHDIII-15-20-25-3	105
2×4クリホールダウンIII30・35(3材) 2×4KHDIII-30-35-3	106
あおり止め金物 KTS	107
根太受け金物 KJH	108
2×4チビクリII 2×4CKII	109

14. 断熱材受け金物

クリクリップ KP	110
-----------	-----

15. 工具

断熱ナイフ KDN300/KDN480	111
パネルコネクター	112
プルコネクター	112

16. 副資材

透湿・防水シート	113
遮熱・透湿・防水シート	113
床合板養生シート	113
防水気密テープ	114
防水水切りシート	114
ルーフスパーサー	114

17. 付属部品(ビス・ビット・ナット)

ビス・ビット・ナット	115~117
オリジナル金物ビス一覧表	118~124

1 クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ

告示第1460号
第一号
2 床合板対応 **30mm** 内使い 対応 外使い 対応 壁倍率 **2**倍

軽量・薄型! 2面止めの筋かい金物
外・内使い、床合板有・無OK!!

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

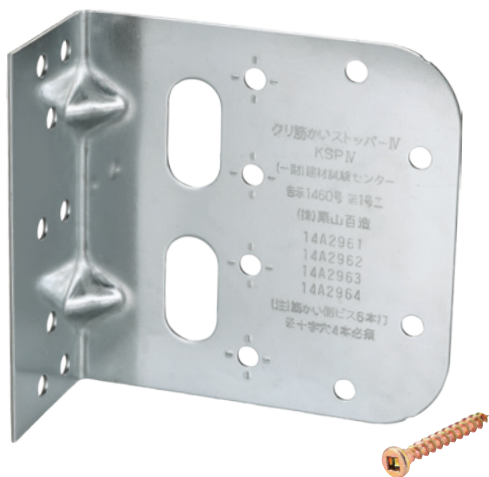
仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

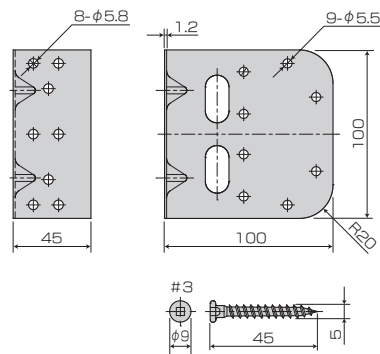
補強金物(短ざく・火打)

フリース



※筋かい側ビス穴8ヶ所のうち6ヶ所に
必ず専用ビスを打ち込んでください。

■寸法図



●使用接合具

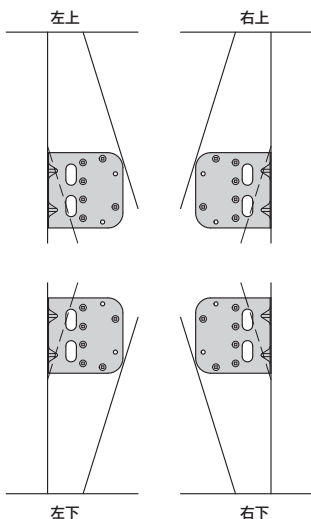
専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
筋かい側 5×45…6本
柱側 5×45…8本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP151の仕様図をご覧ください。

■取付図

●筋かいビス取付位置



●外使い

クリ平頭ビス 5×45
柱側 8本

クリ筋かい
ストッパーⅣ
KSPⅣ

●内使い

クリ平頭ビス 5×45
柱側 8本

クリ筋かい
ストッパーⅣ
KSPⅣ

※決められた取付位置でご使用ください。

●筋かいのサイズ別取付位置

筋かいサイズ(mm)	標準位置(mm)	上限位置(mm)	下限位置(mm)
45×90	160	180	110

※グリーン色の取付位置以外は社内試験データです。

用途・特徴

1. クリ筋かいストッパーⅣは、木造軸組工法において壁倍率2倍の筋かい(45×90以上)を柱と筋かいの2面で接合する金物です。
2. ホールダウン金物と緊結するアンカーボルトや引き寄せボルト等に干渉しにくく、左右どちらでも使え、内使いも可能です。又、床合板(30mm)が入っても使用可能です。
3. 柱側の幅を45mmに改良したことで、内使い時にも取付位置決めが容易になり納まりよく施工できます。

使用方法

●外使い(45×90筋かい使用時)

1. 寸法カットされた筋かいをセットし、横架材又は床合板上面から高さ約160mmの位置にクリ筋かいストッパーⅣを合わせます。
2. 柱側8ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。
3. 筋かい側にかかる固定穴6ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。(筋かいビス取付位置参照)

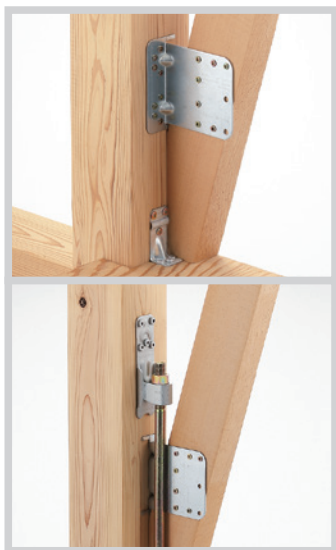
●内使い(45×90筋かい使用時)

1. 横架材又は床合板上面から高さ約160mmの位置にクリ筋かいストッパーⅣをセットし、柱側8ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。
2. 次に寸法カットされた筋かいをセットし、筋かい側にかかる固定穴6ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。(筋かいビス取付位置参照)

※必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

商品名	クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(24A0402・24A0403・24A1900・24A3147)
材質	引張強さ 590N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…14本(筋かい用6本・柱用8本)
入数	50個/ケース(専用ビス:70本入×10袋)

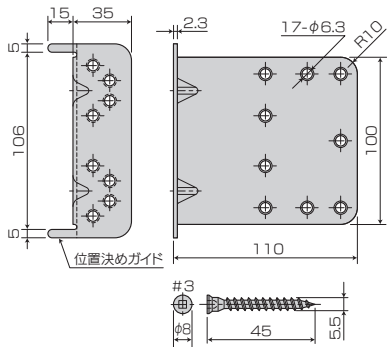
ガイドで位置決め、2面止めの筋かい金物 外・内使い、床合板有・無OK!!



位置決めガイド

※筋かい側ビス穴9ヶ所のうち中央に近い7ヶ所に専用ビスを打ち込んでください。

■寸法図



●使用接合具

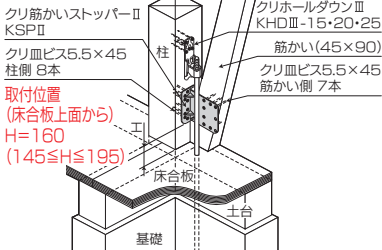
	専用ビス(四角穴付クリ皿ビス)
筋かい側	5.5×45…7本
柱側	5.5×45…8本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

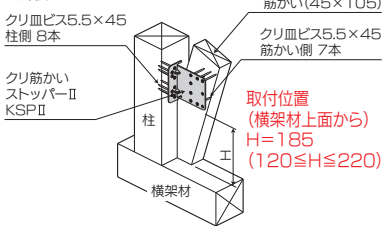
●詳細データはP151の仕様図をご覧ください。

■取付図

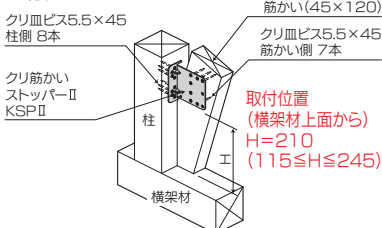
●外使い



●外使い

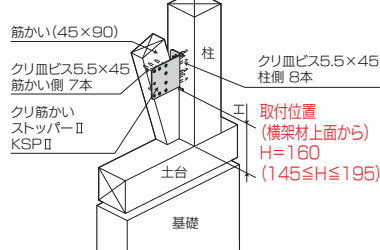


●外使い

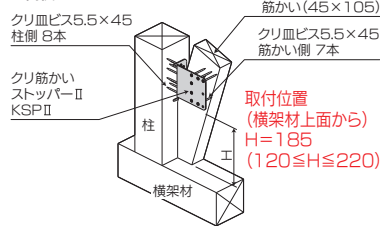


※決められた取付位置でご使用ください。

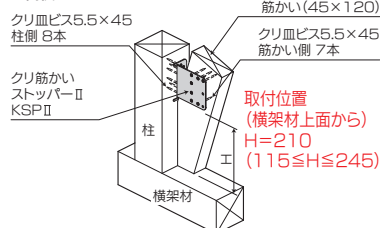
●内使い



●内使い



●内使い



●筋かいのサイズ別取付位置

筋かいサイズ(mm)	標準位置(mm)	上限位置(mm)	下限位置(mm)
45×90	160	195	145
45×105	185	220	120
45×120	210	245	115

※グリーン色の取付位置以外は社内試験データです。

用途・特徴

- 1.クリ筋かいストッパーⅡは、木造軸組工法において壁倍率2倍の筋かい(45×90以上)を柱と筋かいの2面で接合する金物です。
- 2.ホールダウン金物と繋結するアンカーボルトや引き寄せボルト等に干渉しにくく、左右どちらでも使い、内使いも可能です。又、床合板(28mm)が入っても使用可能です。
- 3.位置決めガイド付きの為、筋かいに合わせるだけで、取り付け位置が簡単に決まります。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

●外使い(45×90筋かい使用時)

- 1.寸法カットされた筋かいをセットし、先付けされた筋かいにクリ筋かいストッパーⅡを合わせ、ガイドがとまる位置(約160mm)にセットします。
- 2.柱側に8ヶ所専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。
- 3.筋かい側にかかる固定穴で、筋かい中央に近い7ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)

●内使い(45×90筋かい使用時)

- 1.横架材又は床合板上から高さ約160mmの位置にクリ筋かいストッパーⅡをセットし、柱側8ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。
- 2.次に寸法カットされた筋かいをセットし、筋かい側にかかる固定穴で、筋かい中央に近い7ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)

※施工時に位置決めガイドが不要な場合は、折り曲げて使用してください。

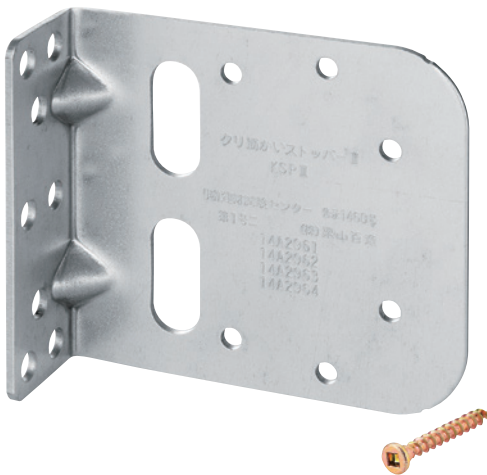
※筋かいサイズ別取付位置は上記の「筋かいのサイズ別取付位置」による。

商品名	クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(05A2772・05A3199・06A3944・06A3943)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ皿ビス(5.5×45)…15本(筋かい用7本・柱用8本)
入数	50個/ケース(専用ビス:75本入×10袋)

1 クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ

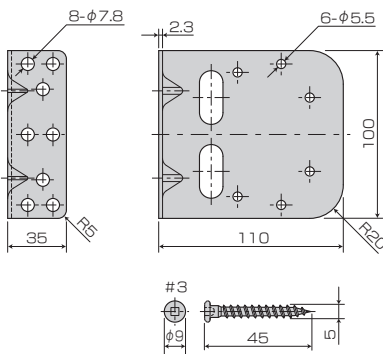
告示第1460号 第一号 **二** 床合板対応 **30mm** 内使い 対応 外使い 対応 壁倍率 **2倍**

2面止めの筋かい金物 外・内使い、床合板有・無OK!!



※筋かい側6ヶ所すべてに専用ビスを打ち込んでください。

■寸法図



●使用接合具

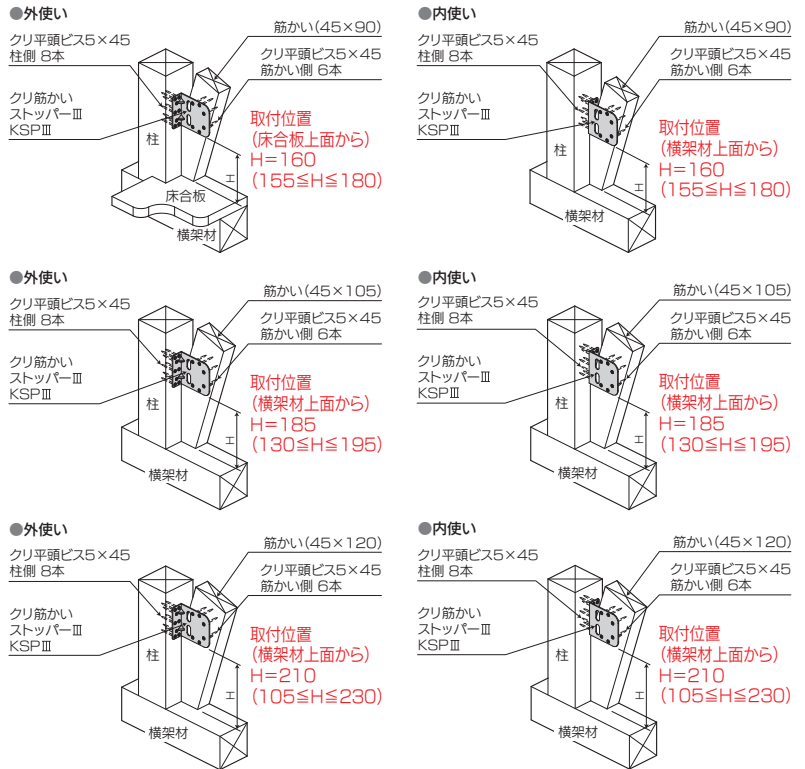
	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
筋かい側	5×45…6本
柱側	5×45…8本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP152の仕様図をご覧ください。

(一財)建材試験センター 品質性能試験(14A2962) KSPⅢ(外使い) 1mあたりの基準せん断耐力: 3.1kN	(一財)建材試験センター 品質性能試験(14A2964) KSPⅢ(内使い) 1mあたりの基準せん断耐力: 3.3kN
(一財)建材試験センター 品質性能試験(14A2961) KSPⅢ(外使い・床合板30mm対応) 1mあたりの基準せん断耐力: 3.4kN	(一財)建材試験センター 品質性能試験(14A2963) KSPⅢ(内使い・床合板30mm対応) 1mあたりの基準せん断耐力: 3.4kN

■取付図



※決められた取付位置でご使用ください。

●筋かいのサイズ別取付位置

筋かいサイズ(mm)	標準位置(mm)	上限位置(mm)	下限位置(mm)
45×90	160	180	155
45×105	185	195	130
45×120	210	230	105

※グリーン色の取付位置以外は社内試験データです。

用途・特徴

- 1.クリ筋かいストッパーⅢは、木造軸組工法において壁倍率2倍の筋かい(45×90以上)を柱と筋かいの2面で接合する金物です。
- 2.ホールダウン金物と緊結するアンカーボルトや引き寄せボルト等に干渉しにくく、左右どちらでも使い、内使いも可能です。又、床合板(30mm)が入っても使用可能です。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

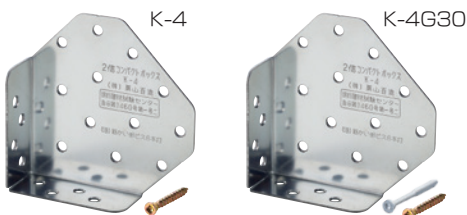
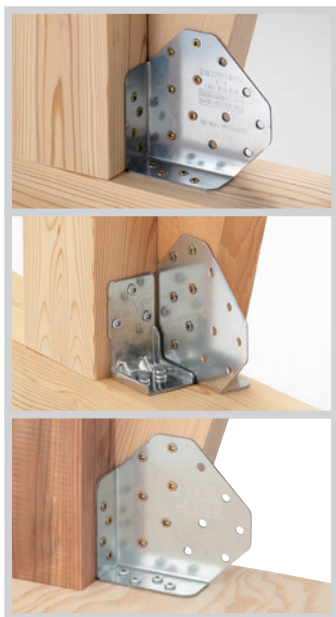
使用方法

- 外使い(45×90筋かい使用時)**
 - 1.寸法カットされた筋かいをセットし、横架材又は床合板上面から高さ約160mmの位置にクリ筋かいストッパーⅢを合わせます。
 - 2.柱側8ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。
 - 3.筋かい側6ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)
 - 内使い(45×90筋かい使用時)**
 - 1.横架材又は床合板上面から高さ約160mmの位置にクリ筋かいストッパーⅢをセットし、柱側8ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。
 - 2.次に寸法カットされた筋かいをセットし、筋かい側6ヶ所に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)
- ※すべてのビス穴に専用ビスを打ち込んでください。
※筋かいサイズ別取付位置は上記の「筋かいのサイズ別取付位置」による。

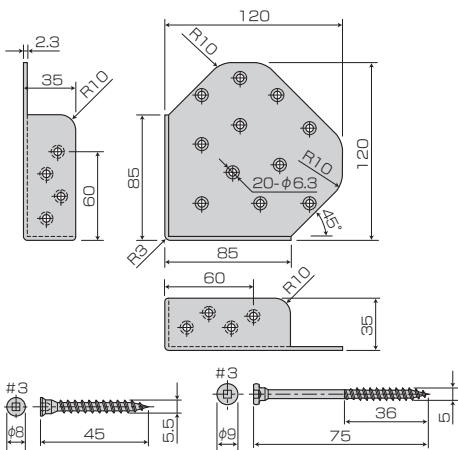
商品名	クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(14A2962・14A2961・14A2964・14A2963)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…14本(筋かい用6本・柱用8本)
入数	50個/ケース(専用ビス:70本入×10袋)

フロックン
仕口金物(筋かい)
仕口金物(柱頭・柱脚)
仕口金物(枳材用)
仕口金物(ホールダウン)
仕口金物(羽子板)
補強金物(短ざく・火打)
フリース

3面止めの筋かい金物 外・内使い、床合板有・無OK!!



■寸法図



●使用接合具 K-4

筋かい側	専用ビス(四角穴付クリ皿ビス)
	5.5×45…6本
柱側	専用ビス(四角穴付クリ皿ビス)
	5.5×45…4本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ皿ビス)
	5.5×45…4本

●使用接合具 K-4G30

筋かい側	専用ビス(四角穴付クリ皿ビス)
	5.5×45…6本
柱側	専用ビス(四角穴付クリ皿ビス)
	5.5×45…4本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ皿平頭ビス)
	5×75…4本

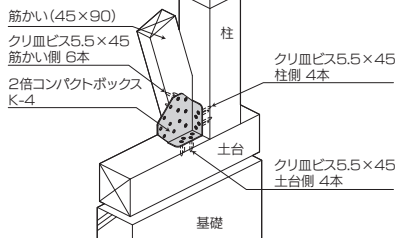
*取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP152の仕様図をご覧ください。

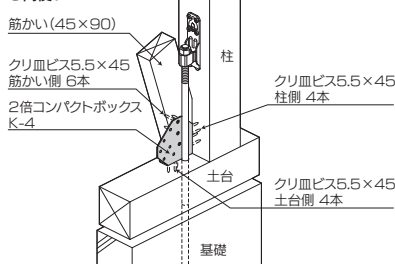
■取付図

K-4

●外使い

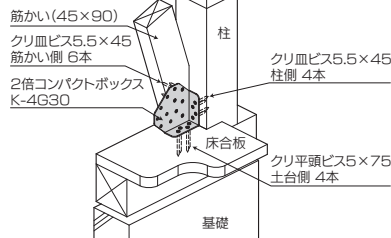


●内使い

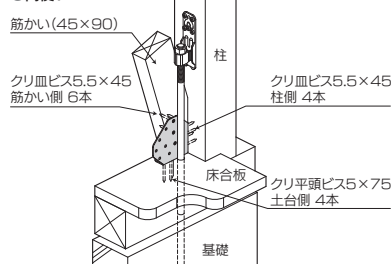


K-4G30

●外使い



●内使い



用途・特徴

- 2倍コンパクトボックスK-4は、木造軸組工法において壁倍率2倍の筋かい(45×90以上)を容易に接合する金物です。
- コンパクト形状で内使いも可能な為、造作の仕上げに絡みにくく、アンカーボルトの施工自由度も増します。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

●通常(外使い)

- 寸法カットされた筋かいをセットし、先付けされた筋かいに2倍コンパクトボックスK-4を合わせ、柱・横架材(土台)それぞれに4ヶ所ずつ専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。
- 筋かいにかかる固定穴6ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)

●通常(内使い)

- 柱・横架材(土台)に2倍コンパクトボックスK-4をセットし、それぞれ4ヶ所ずつ専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。
- 次に寸法カットされた筋かいを2倍コンパクトボックスK-4の内側にセットし、筋かいにかかる固定穴6ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)

●床合板30mm対応(外使い)

- 寸法カットされた筋かいをセットし、先付けされた筋かいに2倍コンパクトボックスK-4を合わせ、専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を柱に4ヶ所、専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を床合板の上から横架材(土台)に4ヶ所打ち込み固定してください。
- 筋かいにかかる固定穴6ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)

●床合板30mm対応(内使い)

- 柱・横架材(土台)に2倍コンパクトボックスK-4をセットし、専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を柱に4ヶ所、専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を床合板の上から横架材(土台)に4ヶ所打ち込み固定してください。
- 次に寸法カットされた筋かいを2倍コンパクトボックスK-4の内側にセットし、筋かいにかかる固定穴6ヶ所に専用ビスクリ皿ビス(5.5×45)を打ち込み固定してください。(取付図参照)

商品名	2倍コンパクトボックス K-4
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(O4A2609・O5A2323)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ皿ビス(5.5×45)…14本(筋かい用6本・柱用4本・横架材用4本)
入数	50個/ケース(専用ビス:70本入×10袋)

商品名	2倍コンパクトボックス(床合板30mm対応) K-4G30
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(25A2073・25A2074)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ皿ビス(5.5×45)…10本(筋かい用6本・柱用4本・金色) 四角穴付クリ皿平頭ビス(5×75)…4本(横架材用・銀色)
入数	50個/ケース(専用ビス:(5.5×45)50本×10袋、(5×75)20本×10袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(樺材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

ハウスプラス住宅保証(株)
品質性能試験(HP25-KT046)
短期基準接合耐力: **1.2kN**

フロッキン

仕口金物(筋かい)



仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枳材用)

仕口金物(ホルダウン)

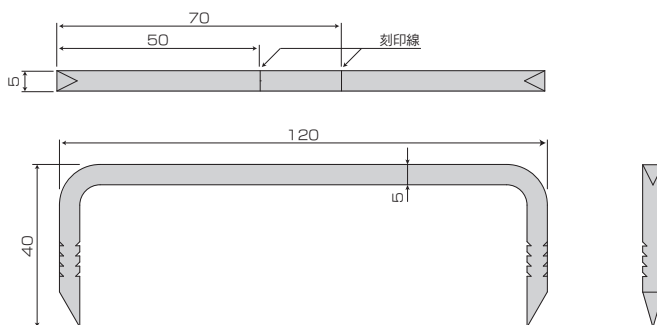
仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

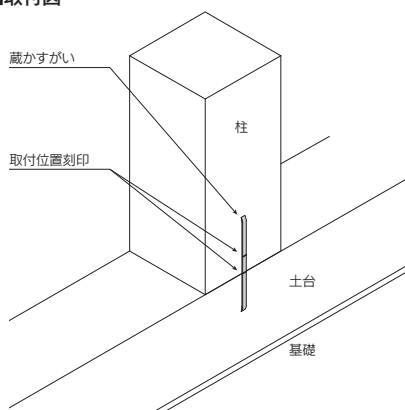
ブレース



■寸法図



■取付図



●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター KC	94
7.2kN以下	クリカッターⅡ KCⅡ	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

用途・特徴

- 蔵かすがいは、小屋束や柱材と横架材を接合するときに使用します。
- 中心部に取り付け位置の目安となる刻印があり、均一に施工することが出来ます。
- 全体にわたり断面が三角形のため打ち込んだときに木材にめり込みやすく木材表面から飛び出しにくい形状です。
- 先端部の面取りが内側を向いているため、施工時にツメが開きにくく施工がしやすくなっています。

使用方法

- 小屋束の下部は、かすがいを両面に打ち込みます。
- ※木材を割らないように注意してください。

商品名	蔵かすがい
試験機関	ハウスプラス住宅保証(株) / 品質性能試験(HP25-KT046)
材質	SWM-N相当品
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	600個/ケース

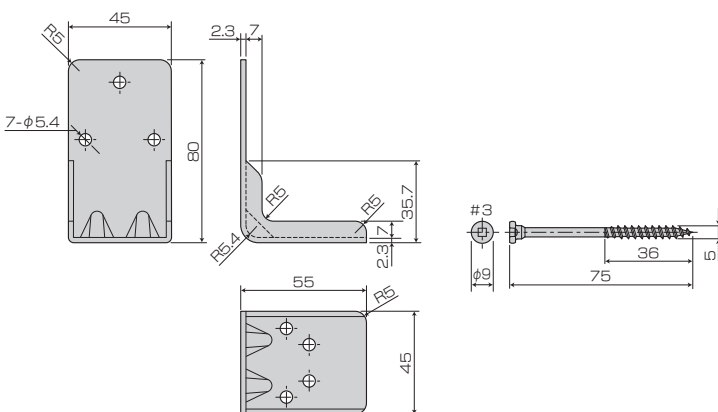
ビス1種類で床合板有・無対応の コーナー金物!

(一財)建材試験センター
品質性能試験(10A3211)
KCNⅢ⁺
短期基準引張耐力:**8.0kN**

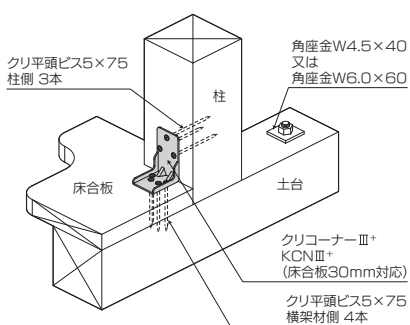
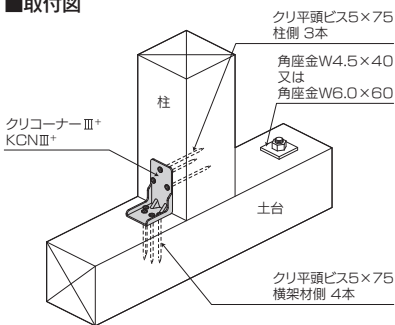
(一財)建材試験センター
品質性能試験(10A3212)
KCNⅢ⁺(床合板30mm対応)
短期基準引張耐力:**7.4kN**



■寸法図



■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
柱側	5×75…3本
横架材側	5×75…4本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター KC	94
7.2kN以下	クリカッターⅡ KCI	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP153の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリコーナーⅢ⁺は、柱と横架材を接合する金物です。
- 2.柱と横架材がクロスに交わり側面がない場所等にも使用することが出来る内使いタイプの金物です。
- 3.床合板(30mm)を介しても柱と横架材を接合出来る金物です。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 通常
1.専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を柱に3本、横架材に4本打ち込んでください。(取付図参照)
- 床合板30mm対応
1.専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を柱に3本、床合板の上から横架材に4本打ち込んでください。(取付図参照)

商品名	クリコーナーⅢ ⁺ KCNⅢ ⁺ / KCNⅢ ⁺ (床合板30mm対応)
試験機関	(一財)建材試験センター / 品質性能試験(10A3211・10A3212)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリ平頭ビス(5×75)…7本(柱用3本・横架材用4本)
入数	50個 / ケース(専用ビス:35本入×10袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(樺材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

2 チビクリ CK チビクリ(床合板30mm対応) CKG30

告示第1460号
第二号表三
(3)

床合板対応
30mm

接合部倍率(N値)
0.67
(CK)

接合部倍率(N値)
0.73
(CKG30)

ちっちゃくてもスグレ物! 内使い用コーナー金物

(一財) 建材試験センター
品質性能試験(15A2022)
CK
短期基準引張耐力: 3.6kN

(一財) 建材試験センター
品質性能試験(15A2023)
CKG30
短期基準引張耐力: 3.9kN



フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

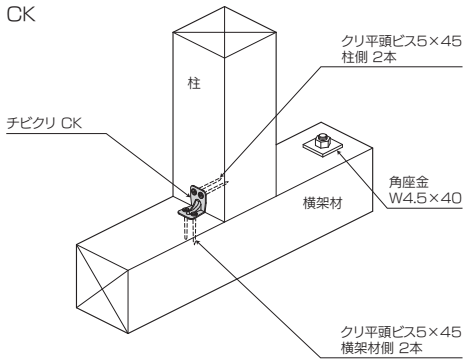
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

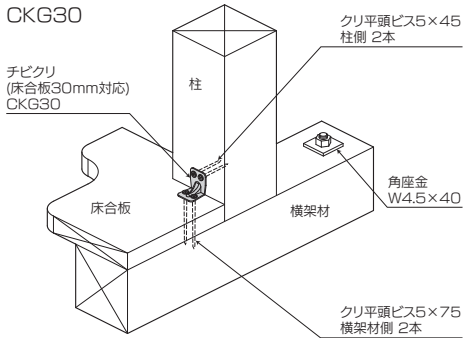
■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
柱 側	5×45…2本
横架材側	5×45…2本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
柱 側	5×45(金色)…2本
横架材側	5×75(銀色)…2本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

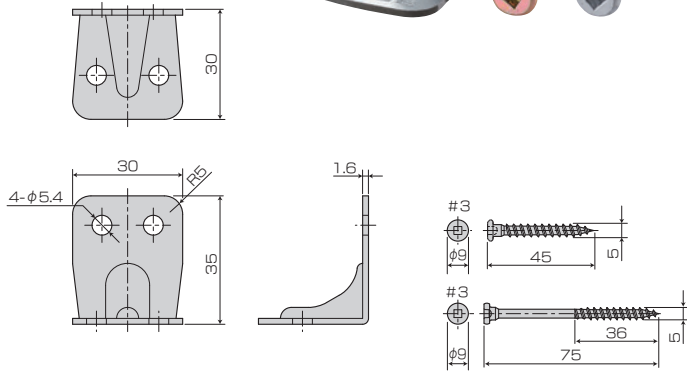
●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター-KC	94
7.2kN以下	クリカッター-II KCI	93
	14.4kN以下	角座金 W6.0×60
丸座金 RW6.0×68		138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP153の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

1. チビクリは、柱と横架材を接合する金物です。
2. 柱と横架材がクロスに交わり側面部がない場所等にも使用することが出来る内使いタイプの金物です。
3. 床合板(30mm)を介しても柱と横架材を接合出来る金物です。
4. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 通常
 1. 専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を柱に2本、横架材に2本打ち込んでください。(取付図参照)
- 床合板30mm対応
 1. 専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を柱に2本、専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を床合板の上から横架材に2本打ち込んでください。(取付図参照)

商品名	チビクリ CK
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(15A2022)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…4本(柱用2本・横架材用2本)
入数	200個/ケース(専用ビス:20本入×40袋)

商品名	チビクリ(床合板30mm対応) CKG30
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(15A2023)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…2本(柱用・金色) 四角穴付クリ平頭ビス(5×75)…2本(横架材用・銀色)
入数	100個/ケース(専用ビス:(5×45)20本入×10袋、(5×75)20本入×10袋)

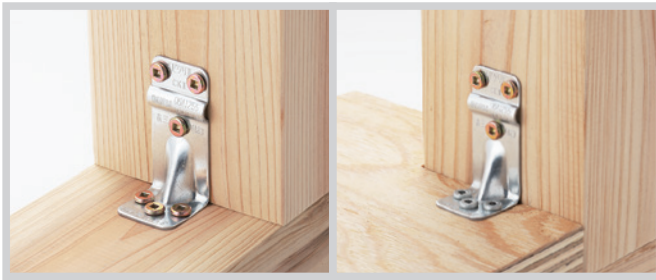
告示第1460号
第二号表三
(は)
床合板対応
30mm
隅柱
対応
接合部倍率
(N値)
1.0
(CKII/中柱型)
接合部倍率
(N値)
1.3
(CKIIG30/中柱型)
接合部倍率
(N値)
1.0
(CKII/隅柱型)
接合部倍率
(N値)
1.0
(CKIIG30/隅柱型)

チビクリII CKII

チビクリII (床合板30mm対応) CKIIG30

2

軽量・コンパクトに抑えたコーナー金物!
床合板にも対応!

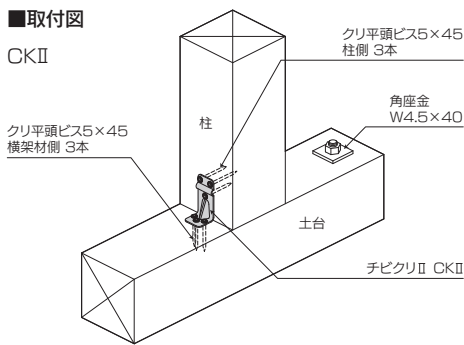


(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (OBA11255/中柱型) CKII 短期基準引張耐力: 5.3kN	(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (11A3179/隅柱型) CKII 短期基準引張耐力: 5.4kN
(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (OBA11816/中柱型) CKIIG30 短期基準引張耐力: 6.9kN	(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (11A3180/隅柱型) CKIIG30 短期基準引張耐力: 5.4kN



■取付図

CKII

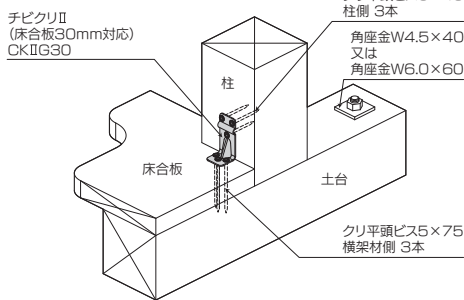


●使用接合具

	専用ビス (四角穴付クリ平頭ビス)
柱側	5×45…3本
横架材側	5×45…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

CKIIG30



●使用接合具

	専用ビス (四角穴付クリ平頭ビス)
柱側	5×45 (金色)…3本
横架材側	5×75 (銀色)…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

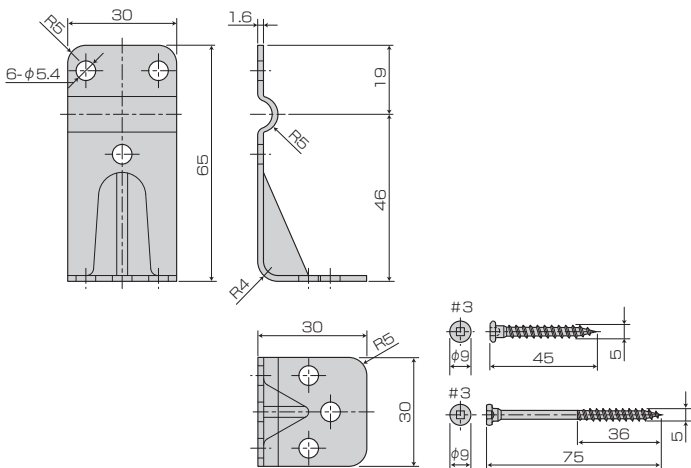
●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター KC	94
7.2kN以下	クリカッターII KCI	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP155の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- チビクリIIは、柱と横架材を接合する金物です。
- 柱と横架材がクロスに交わり側面部がない場所等にも使用することが出来る内使いタイプの金物です。
- 床合板 (30mm) を介しても柱と横架材を接合出来る金物です。
- 全幅が30mmとスリムな為、真壁で仕上げる場合にも有効です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

●通常

- 専用ビスクリ平頭ビス (5×45) を柱に3本、横架材に3本打ち込んでください。(取付図参照)

●床合板30mm対応

- 専用ビスクリ平頭ビス (5×45) を柱に3本、専用ビスクリ平頭ビス (5×75) を床合板の上から横架材に3本打ち込んでください。(取付図参照)

商品名	チビクリII CKII
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験 (OBA11255・11A3179)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス (5×45)…6本 (柱用3本・横架材用3本)
入数	100個/ケース (専用ビス: 30本入×20袋)

商品名	チビクリII (床合板30mm対応) CKIIG30
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験 (OBA1816・11A3180)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス (5×45)…3本 (柱用・金色) 四角穴付クリ平頭ビス (5×75)…3本 (横架材用・銀色)
入数	100個/ケース (専用ビス: (5×45) 30本入×10袋、(5×75) 30本入×10袋)

フロッキン

仕口金物 (筋かい)

仕口金物 (柱頭・柱脚)

仕口金物 (枠材用)

仕口金物 (ホールダウン)

仕口金物 (羽子板)

補強金物 (短ざく・火打)

ブレース

2 クリビスプレート KBPL

告示第1460号
第二号表三
(は)

板厚
0.6mm

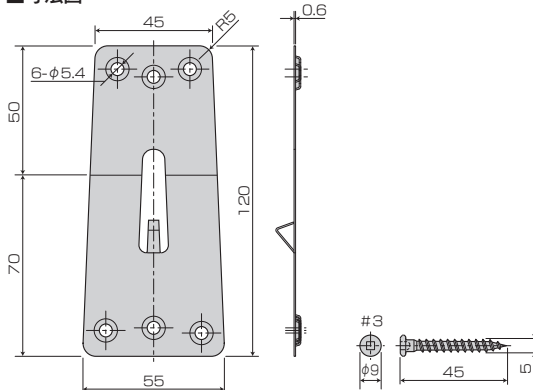
接合部倍率
(N値)
1.2

合板直張り施工のビス止めタイプで 施工が簡単！ 薄型プレート

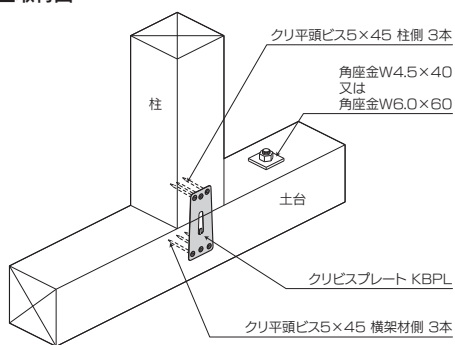
(一財) 建材試験センター
品質性能試験 (06A2584)
短期基準引張耐力: 6.8kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
柱側	5×45…3本
横架材側	5×45…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
7.2kN以下	クリカッター-KC	94
	クリカッター-II KCI	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP154の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

1. クリビスプレートは、柱と横架材を接合する金物です。
2. 板厚が0.6mmと薄く、ビス穴にはエンボス加工を施しましたので、ビス頭が出っ張らず外壁仕上げや下地材の邪魔になりにくく、容易に施工出来ます。
3. 仮止め用爪付きの為、施工が簡単に出来ます。
4. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. クリビスプレートの接合線を柱と横架材の接合面に合わせて、専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を6本打ち込み固定してください。(取付図参照)

商品名	クリビスプレート KBPL
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験 (06A2584)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…6本(柱用3本・横架材用3本)
入数	100個 / ケース(専用ビス:30本入×20袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

告示第1460号
第二号表三
(は)

板厚
0.6mm

壁合板対応
9mm

接合部倍率
(N値)
1.0

クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLIG9

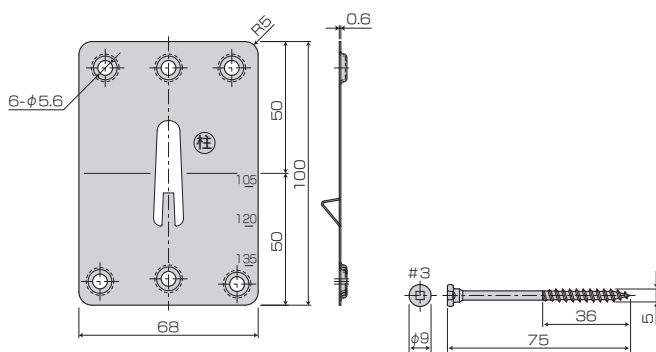
2

構造用合板(9mm)の上から 柱と横架材を接合できる金物

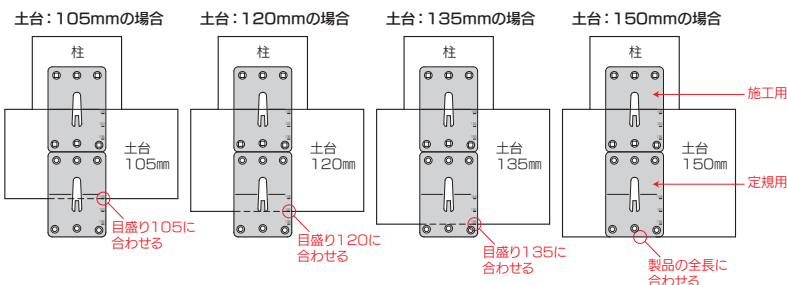
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP13-KT097)
短期基準引張耐力:5.3kN



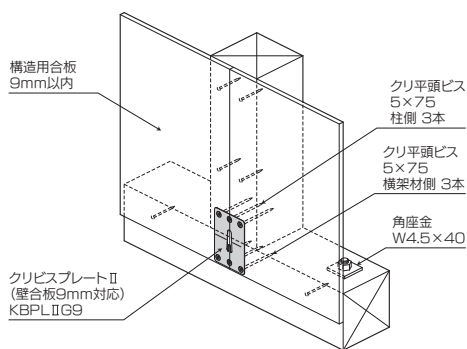
■寸法図



■目盛り刻印の使用法



■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
柱側	5×75…3本
横架材側	5×75…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター KC	94
7.2kN以下	クリカッターⅡ KCⅡ	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP154の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- クリビスプレートⅡは、構造用合板(9mm)の上から柱と横架材を接合する金物です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 構造用合板の上から専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を柱に3本、横架材に3本打ち込んでください。(取付図参照)
※製品の目盛り刻印(105・120・135)は施工時の位置決め用の定規(目安)として使用してください。



商品名	クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLIG9
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP13-KT097)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×75)…6本(柱用3本・横架材用3本)
入数	100個/ケース(専用ビス:30本入×20袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桟材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

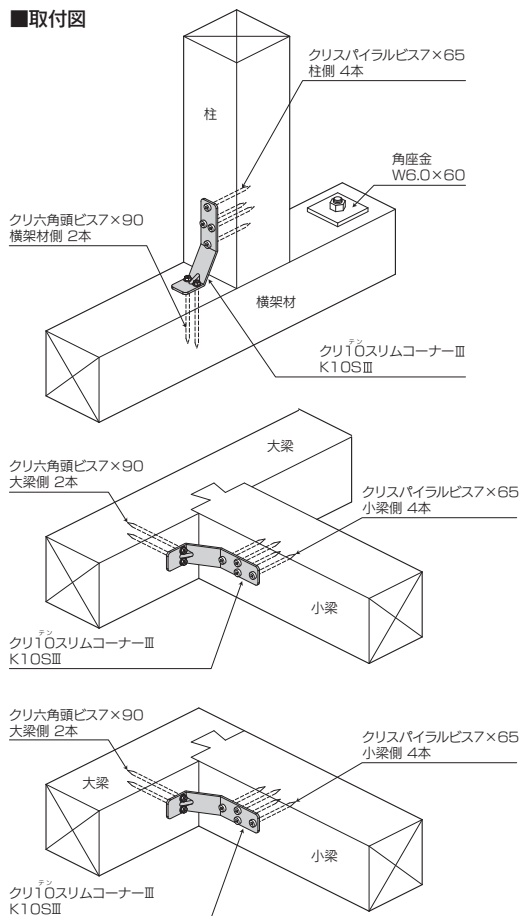
ブレース



ビス止めタイプの 10kN用スリムコーナー金物



■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイルビス) 7×65(銀色)…4本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×90(青色)…2本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●引張力を土台に定着させる座金の仕様

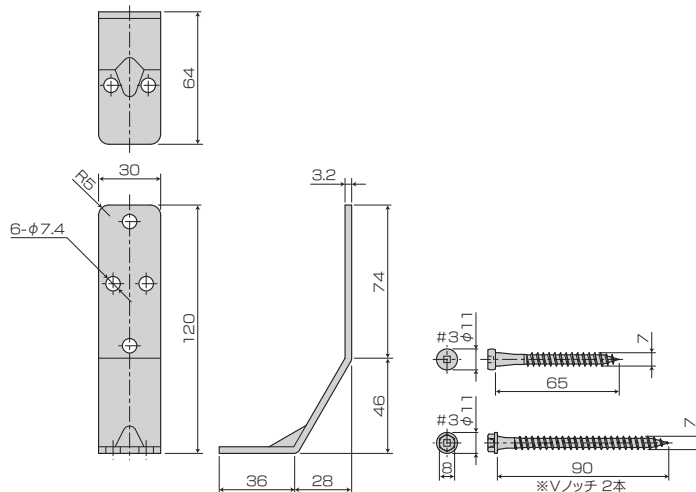
柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
7.2kN以下	クリカッター KC	94
	クリカッターⅡ KCⅡ	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP155の仕様図をご覧ください。



■寸法図



用途・特徴

- クリ10スリムコーナーⅢは、引き寄せ金物10kNに該当する金物です。
- 従来この箇所には、引き寄せ金物10kN・羽子板ボルトなどが使用されてきましたが、クリ10スリムコーナーⅢはビス打ちタイプな為、木材のボルト穴あけ加工が不要です。
- 柱と横架材がクロスに交わり側面部がない場所などにも使用することが出来ます。
- 全幅が30mmとスリムな為、真壁で仕上げる場合にも有効です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 専用ビスクリスパイルビス(7×65)を柱に4本、専用ビスクリ六角頭ビス(7×90)を横架材に2本打ち込んでください。(取付図参照)
- ※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
- ※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまつた(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ10スリムコーナーⅢ K10SⅢ
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP16-KT001・HP16-KT051)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイルビス(7×65)…4本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×90)…2本(横架材用・青色)
入数	50個 / ケース(専用ビス: (7×65) 20本入 × 10袋、(7×90) 10本入 × 10袋)

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP16-KT001/中柱型) 短期基準引張耐力: 12.6kN
ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP16-KT051/隅柱型) 短期基準引張耐力: 11.6kN

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(椀材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

告示第1460号
第二号表三
()
床合板対応
30mm
隅柱
対応
接合部倍率
(N値)
2.3
(中柱型)
接合部倍率
(N値)
2.1
(隅柱型)

クリ10スリムコーナーⅢ(床合板30mm対応) K10SⅢG30

2

ビス止めタイプの床合板対応 10kN用スリムコーナー金物



ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP16-KT002/中柱型)
短期基準引張耐力: 12.5kN

ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP17-KT112/隅柱型)
短期基準引張耐力: 11.5kN

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

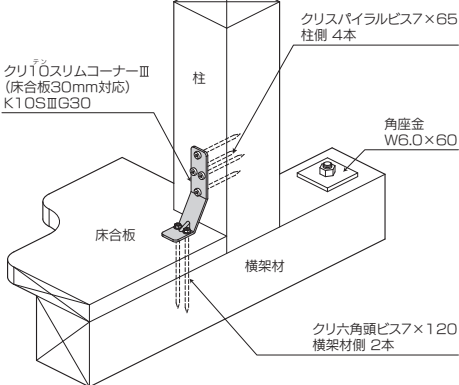
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

ブレース

■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65(銀色)…4本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×120(れんが色)…2本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

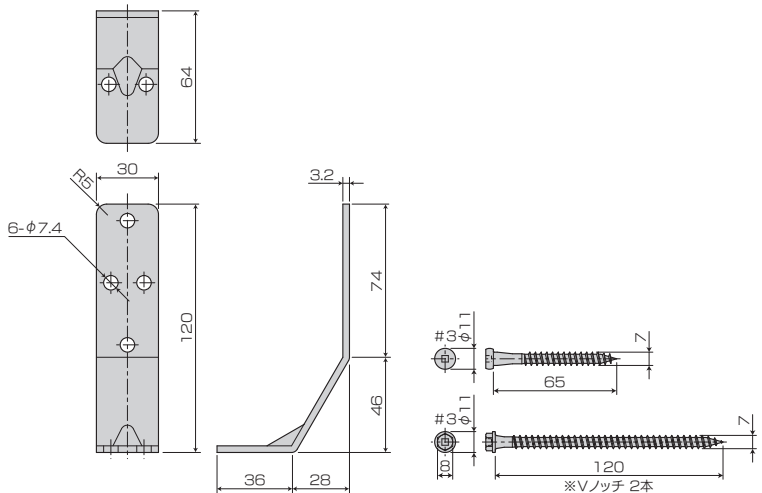
●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター KC	94
7.2kN以下	クリカッターⅡ KCI	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP155の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- クリ10スリムコーナーⅢは、引き寄せ金物10kNに該当する金物です。
- 従来この箇所には、引き寄せ金物10kN・羽子板ボルトなどが使用されてきましたが、クリ10スリムコーナーⅢはビス打ちタイプな為、木材のボルト穴あけ加工が不要です。
- 柱と横架材がクロスに交わり側面部がない場所などにも使用することが出来ます。
- 床合板(30mm)を介しても柱と横架材を接合できる金物です。
- 全幅が30mmとスリムな為、真壁で仕上げる場合にも有効です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、易く安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を柱に4本、専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を床合板の上から横架材に2本打ち込んでください。(取付図参照)
- クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
- ※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ10スリムコーナーⅢ(床合板30mm対応) K10SⅢG30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP16-KT002・HP17-KT112)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…4本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)…2本(横架材用・れんが色)
入数	50個/ケース(専用ビス:(7×65)20本入×10袋、(7×120)10本入×10袋)

2 クリ15コーナー K15

告示第1460号
第二号表三
(と)

隅柱
対応

接合部倍率
(N値)
3.3
(中柱型)

接合部倍率
(N値)
3.1
(隅柱型)

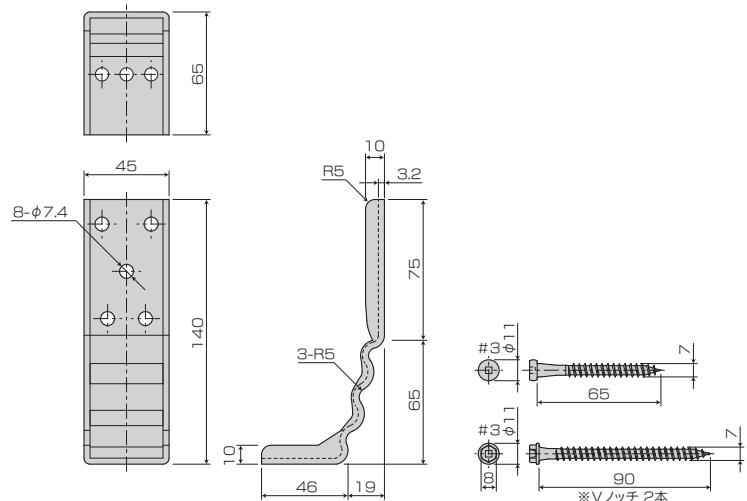
15kN用コーナー金物

ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP14-KT026/中柱型)
短期基準引張耐力: 17.8kN

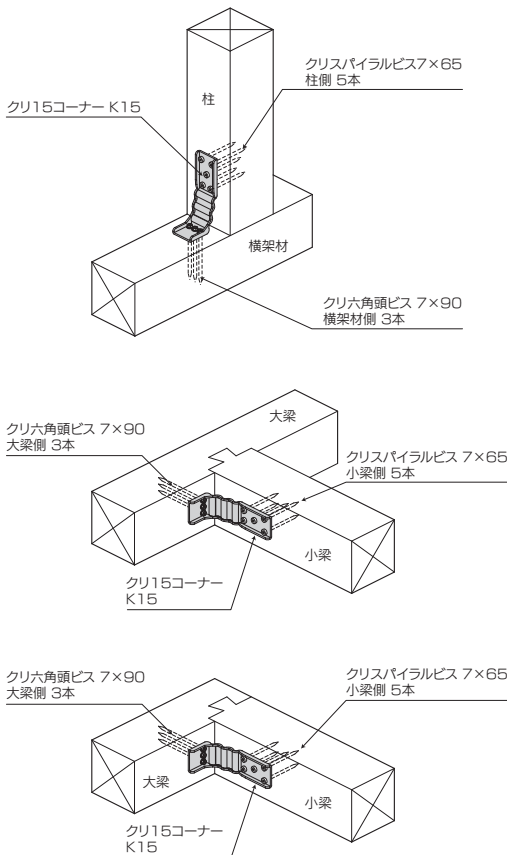
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP14-KT027/隅柱型)
短期基準引張耐力: 16.6kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイルビス) 7×65(銀色)…5本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×90(青色)…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP156の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- クリ15コーナーは、引き寄せ金物15kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
※告示第1460号第2号表三(と)(ち)(り)(ぬ)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁が裂ける恐れがありますので、同一仕口での2個使いはしないでください。

使用方法

- 専用ビスクリスパイルビス(7×65)を柱に5本、専用ビスクリ六角頭ビス(7×90)を横架材に3本打ち込んでください。(取付図参照)
※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ15コーナー K15
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP14-KT026・HP14-KT027)
材質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイルビス(7×65)…5本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×90)…3本(横架材用・青色)
入数	20個/ケース(専用ビス: (7×65) 25本入×4袋、(7×90) 15本入×4袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枳材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

告示第1460号
第二号表三
(と)
床合板対応
30mm
隅柱
対応
接合部倍率
(N値)
2.9
(中柱型)
接合部倍率
(N値)
3.2
(隅柱型)

クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30

2

床合板対応の 15kN用コーナー金物

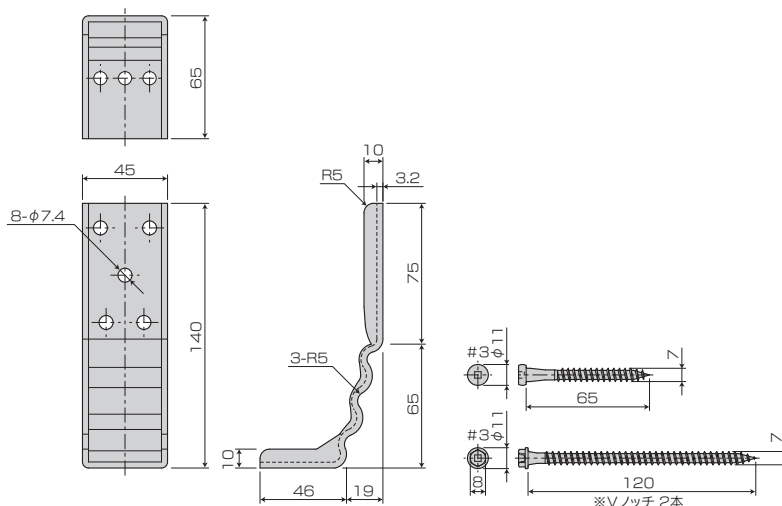


ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP14-KT014/中柱型)
短期基準引張耐力: 15.6kN

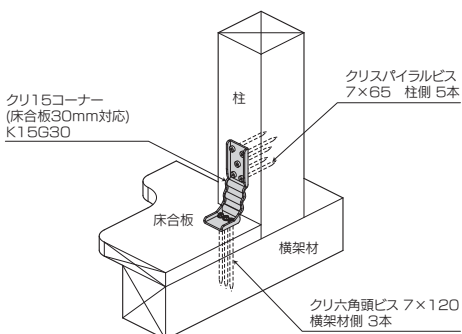
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP14-KT015/隅柱型)
短期基準引張耐力: 17.3kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスバイラルビス) 7×65(銀色)…5本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×120(れんが色)…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP156の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- クリ15コーナーは、引き寄せ金物15kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
 - 床合板(30mm)を介しても柱と横架材を接合できる金物です。
 - コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
- ※告示第1460号第2号表三(と)(ち)(り)(め)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁が裂ける恐れがありますので、同一仕口での2個使いはしないでください。

使用方法

- 専用ビスクリスバイラルビス(7×65)を柱に5本、専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を床合板の上から横架材に3本打ち込んでください。(取付図参照)
- ※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP14-KT014・HP14-KT015)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスバイラルビス(7×65)…5本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)…3本(横架材用・れんが色)
入数	20個/ケース(専用ビス:(7×65)25本入×4袋、(7×120)15本入×4袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桝材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

ブレース

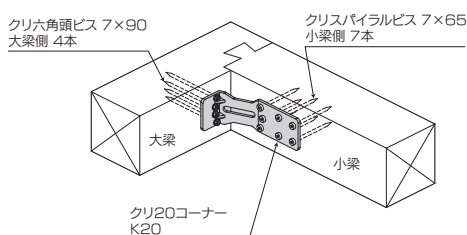
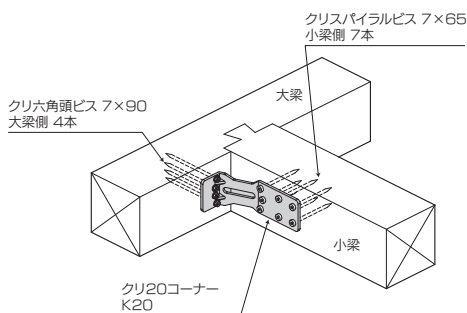
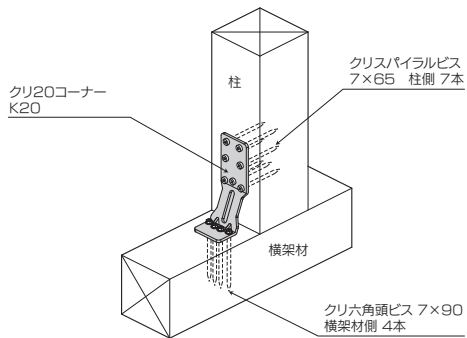
20kN用コーナー金物

ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP17-KT110/中柱型)
短期基準引張耐力:20.0kN

ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP17-KT176/隅柱型)
短期基準引張耐力:20.0kN



■取付図



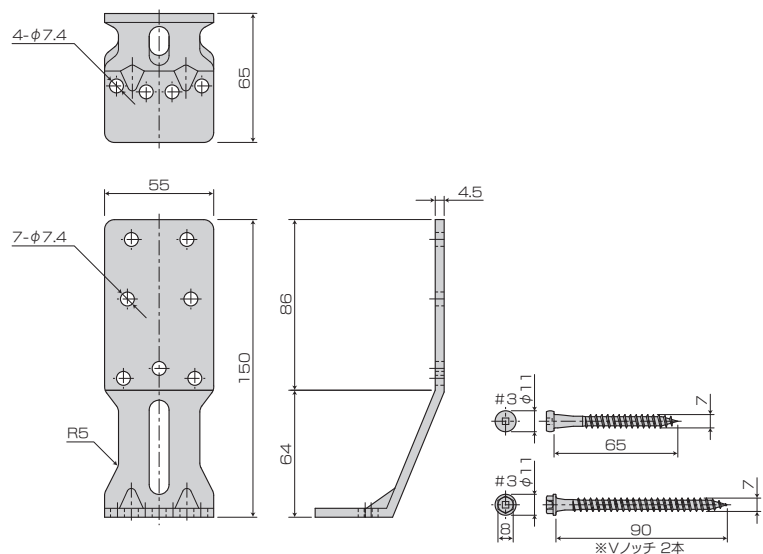
●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイルビス) 7×65(銀色)…7本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×90(青色)…4本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP156の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

1. クリ20コーナーは、引き寄せ金物20kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
 2. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
- ※告示第1460号表三(と)(ち)(り)(ぬ)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁が裂ける恐れがありますので、同一仕口での2個使いはしないでください。

使用方法

1. 専用ビスクリスパイルビス(7×65)を柱に7本、専用ビスクリ六角頭ビス(7×90)を横架材に4本打ち込んでください。(取付図参照)
- ※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ20コーナー K20
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP17-KT110・HP17-KT176)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイルビス(7×65)…7本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×90)…4本(横架材用・青色)
入数	20個/ケース(専用ビス:(7×65)35本入×4袋、(7×90)20本入×4袋)

告示第1460号
第二号表三
(ち)
床合板対応
30mm
隅柱
対応
接合部倍率
(N値)
4.3
(中柱型)
接合部倍率
(N値)
4.2
(隅柱型)

クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30

2

床合板対応の 20kN用コーナー金物

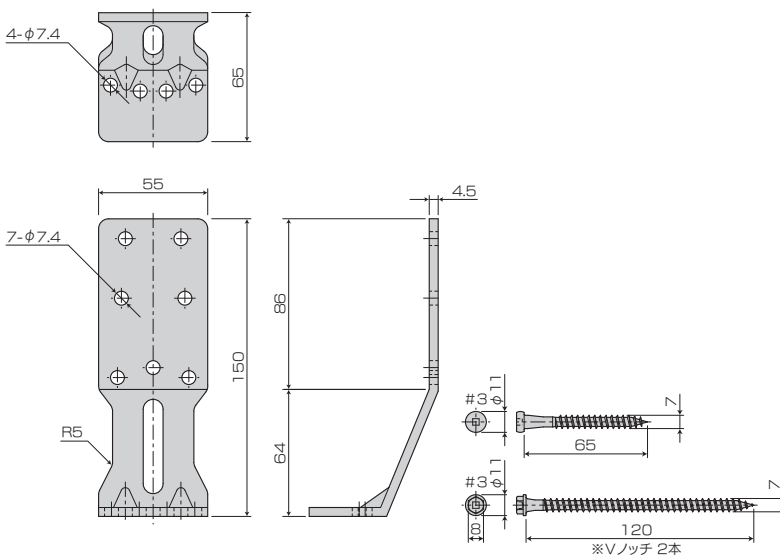


ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP17-KT113/中柱型)
短期基準引張耐力:23.0kN

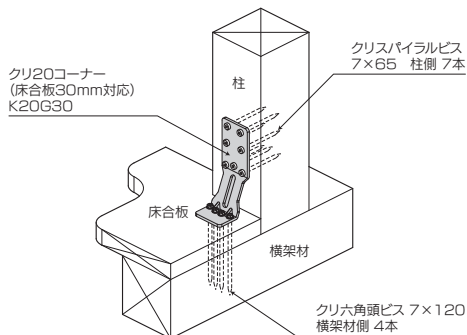
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP17-KT175/隅柱型)
短期基準引張耐力:22.6kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65(銀色)…7本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×120(れんが色)…4本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP156の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- クリ20コーナーは、引き寄せ金物20kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
 - 床合板(30mm)を介しても柱と横架材を接合できる金物です。
 - コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
- ※告示第1460号表三(七)(ち)(リ)(ぬ)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁が裂ける恐れがありますので、同一仕口での2個使いはしないでください。

使用方法

- 専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を柱に7本、専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を床合板の上から横架材に4本打ち込んでください。(取付図参照)
- ※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP17-KT113・HP17-KT175)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…7本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)…4本(横架材用・れんが色)
入数	20個/ケース(専用ビス:(7×65)35本入×4袋、(7×120)20本入×4袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桟材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

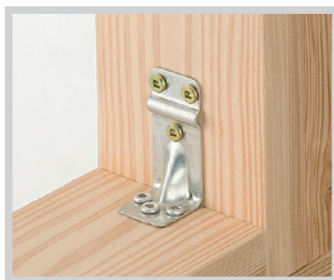
ブレース

3 チビクリII (枠材30mm対応) CKIW30

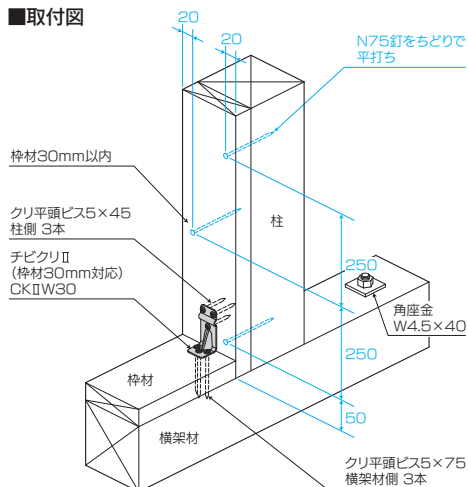
告示第1460号
第二号表三
(は) **30mm** 接合部倍率
(N値) **1.1**

枠材対応の コンパクトコーナー金物!

(一財) 建材試験センター
品質性能試験 (09A3213)
短期基準引張耐力: **6.2kN**



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低11本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

	専用ビス (四角穴付クリ平頭ビス)
柱 側	5×45 (金色) …3本
横架材 側	5×75 (銀色) …3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

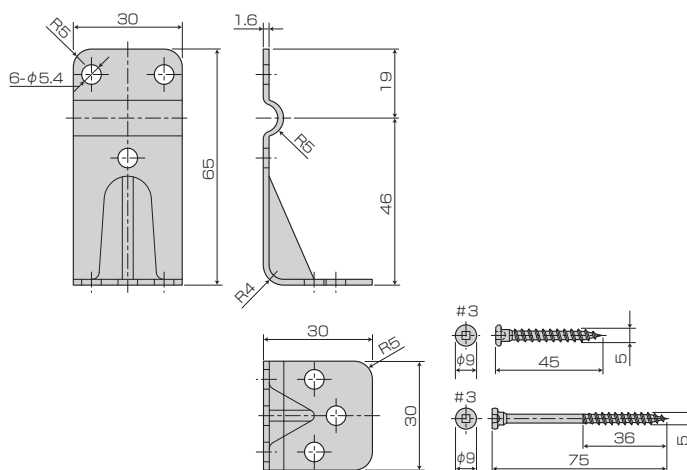
●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
	クリカッター KC	94
7.2kN以下	クリカッター II KCI	93
	14.4kN以下	角座金 W6.0×60
丸座金 RW6.0×68		138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP155の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- チビクリIIは、枠材(30mm)を介しても柱と横架材を接合できる金物です。
- 柱と横架材がクロスに交わり側面がない場所等にも使用することが出来る内使いタイプの金物です。
- 全幅が30mmとスリムな為、真壁で仕上げる場合にも有効です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで250mm間隔)し、専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を3本、枠材の上から横架材に専用ビスクリ平頭ビス(5×75)を3本打ち込んでください。(取付図参照)

商品名	チビクリII (枠材30mm対応) CKIW30
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験 (09A3213)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリ平頭ビス(5×45) …3本 (柱用・金色) 四角穴付クリ平頭ビス(5×75) …3本 (横架材用・銀色)
入数	100個 / ケース (専用ビス: (5×45)30本入 × 10袋、(5×75)30本入 × 10袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

ビス止めタイプの枠材対応 10kN用スリムコーナー金物



ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP18-KT010)
短期基準引張耐力: 11.8kN



フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

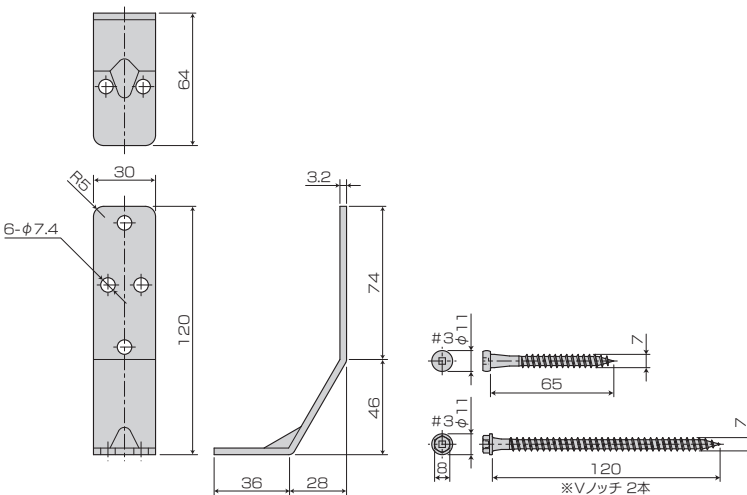
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

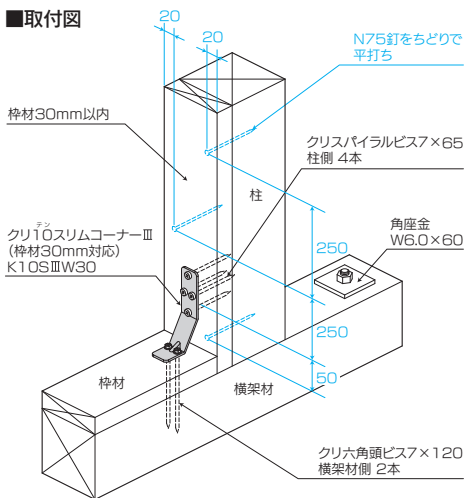
補強金物(短ざく・火打)

ブレース

■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低11本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65(銀色)…4本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×120(れんが色)…2本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●引張力を土台に定着させる座金の仕様

柱脚接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様	掲載ページ
6.4kN以下	角座金 W4.5×40	138
	丸座金 W4.5×φ45	138
	クリSW付角座金 KW4.5×40	91
	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
7.2kN以下	クリカッター KC	94
	クリカッターⅡ KCⅡ	93
14.4kN以下	角座金 W6.0×60	138
	丸座金 RW6.0×68	138

※金物の耐力ではなく柱脚接合部の引張耐力に合わせた座金をご使用ください。

●詳細データはP155の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- クリ10スリムコーナーⅢは、引き寄せ金物10kNに該当する金物です。
- 従来この箇所には、引き寄せ金物10kN・羽子板ボルトなどが使用されてきましたが、クリ10スリムコーナーⅢはビス打ちタイプな為、木材のボルト穴あけ加工が不要です。
- 柱と横架材がクロスに交わり側面部がない場所などにも使用することが出来ます。
- 枠材(30mm)を介しても柱と横架材を接合出来る金物です。
- 全幅が30mmとスリムな為、真壁で仕上げる場合にも有効です。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで250mm間隔)し、専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を4本、枠材の上から横架材に専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を2本打ち込んでください。(取付図参照)

※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまつた(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ10スリムコーナーⅢ(枠材30mm対応) K10SⅢW30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP18-KT010)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…4本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)…2本(横架材用・れんが色)
入数	50個/ケース(専用ビス:(7×65)20本入×10袋、(7×120)10本入×10袋)

3 クリ15コーナー(桀材30mm対応) K15W30

告示第1460号
第二号表三
(と)

桀材対応
30mm

接合部倍率
(N値)
3.1

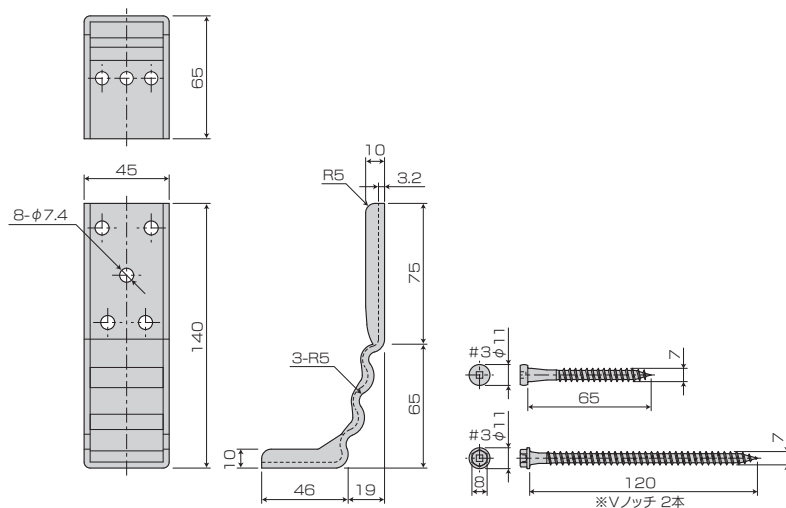
桀材対応の 15kN用コーナー金物

ハウスプラス確認検査(株)

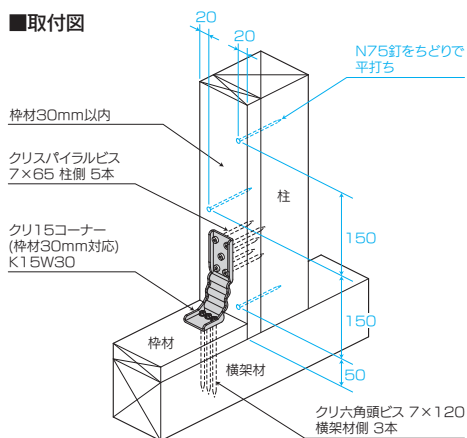
品質性能試験(HP14-KT107)
短期基準引張耐力: 16.9kN



■寸法図



■取付図



※桀材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイルビス) 7×65(銀色)…5本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×120(れんが色)…3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP156の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

1. クリ15コーナーは、引き寄せ金物15kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
2. 桀材(30mm)を介しても柱と横架材を接合できる金物です。
3. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
※告示第1460号第2号表三(と)(ち)(り)(ぬ)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁が裂ける恐れがありますので、同一仕口での2個使用はしないでください。

使用方法

1. 柱に厚さ30mmの桀材をN75釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、専用ビスクリスパイルビス(7×65)を5本、桀材の上から横架材に専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を3本打ち込んでください。(取付図参照)
※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ15コーナー(桀材30mm対応) K15W30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP14-KT107)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイルビス(7×65)…5本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)…3本(横架材用・れんが色)
入数	20個 / ケース(専用ビス: (7×65) 25本入×4袋、(7×120) 15本入×4袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桀材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

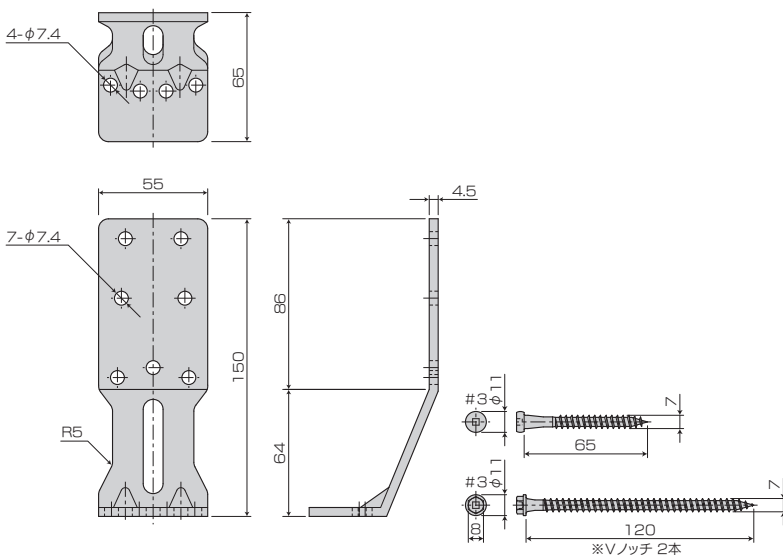
ブレース

枠材対応の 20kN用コーナー金物

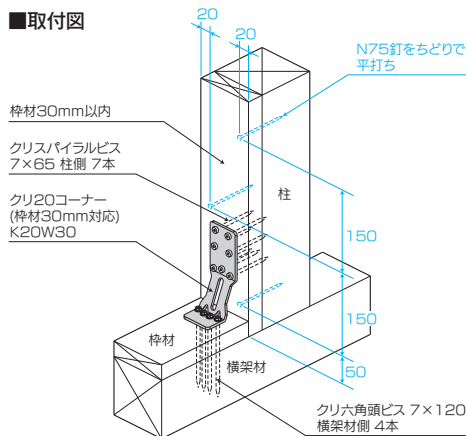
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP19-KT080)
短期基準引張耐力:20.1kN



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65(銀色)…7本
横架材側	専用ビス(四角穴付クリ六角頭ビス) 7×120(れんが色)…4本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP156の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリ20コーナーは、引き寄せ金物20kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
- 2.枠材(30mm)を介しても柱と横架材を接合できる金物です。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
※告示第1460号表三(と)(ち)(り)(ぬ)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁が裂ける恐れがありますので、同一仕口での2個使用はしないでください。

使用方法

- 1.柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を7本、枠材の上から横架材に専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を4本打ち込んでください。(取付図参照)
※クリ六角頭ビスをソケットで打ち込む時は、ソケットサイズ8mmを使用してください。
※六角ソケット8mmはクリ六角頭ビスの四角穴をつぶしてしまった(なめる)時に使用してください。(別売り)

商品名	クリ20コーナー(枠材30mm対応) K20W30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP19-KT080)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…7本(柱用・銀色) 四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)…4本(横架材用・れんが色)
入数	20個/ケース(専用ビス:(7×65)35本入×4袋、(7×120)20本入×4袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

ブレース

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(粹材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

フロッキン 狭小壁 <https://frog-king.jp/wall/>

FROKKING フロッキン狭小壁

製品の特長 製品詳細 ご採用事例 構造設計 よくある質問 ライブラリー ニュース&コラム

フロッキン金物構造 ▶

開放的な空間づくりに

壁倍率 7倍相当

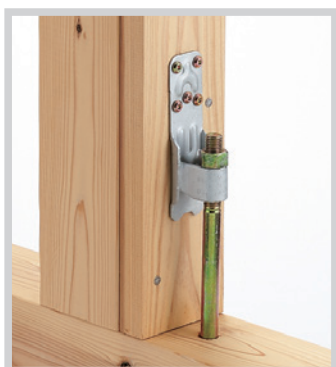
柱芯 350mm

フロッキン金物構造 ▶

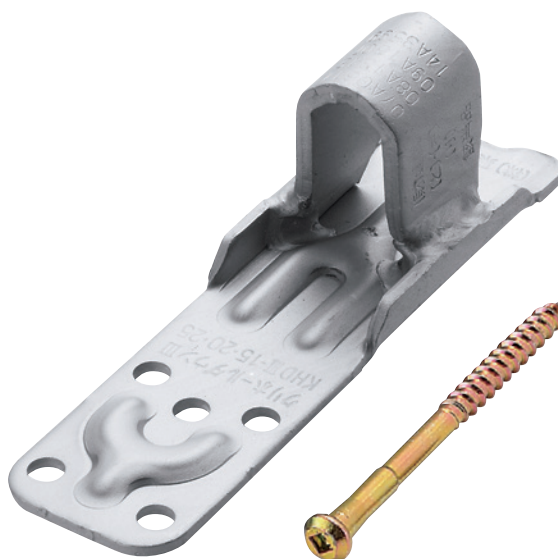
構造仕様のJIS規格

安心で安全な

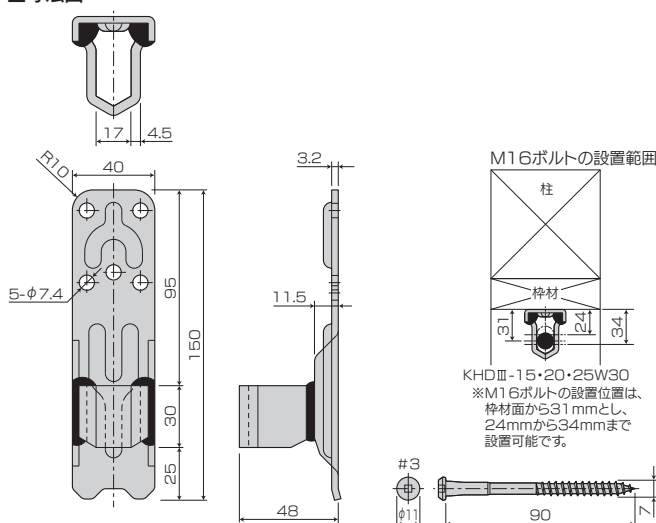
枠材30mmを介しても 25kNまでワンサイズで対応



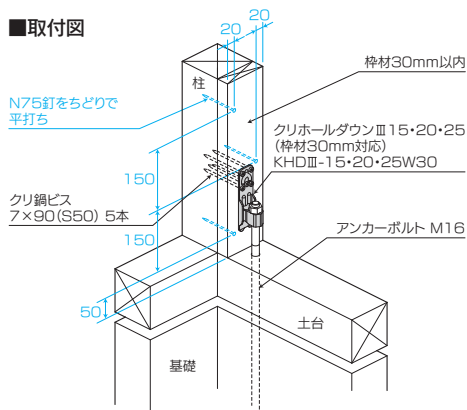
(一財) 建材試験センター
品質性能試験 (OBA1815)
短期基準引張耐力: 25.2kN



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス) 7×90(S50)…5本
----	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種構成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
33.8kN以下	360mm

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP157の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、枠材(30mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 2.ビス5本で25kNまで対応出来ます。
- 3.専用ビス(7×90)を使用することで柱に30mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
- 4.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 5.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から5本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約30mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材30mm対応) KHDⅢ-15・20・25W30
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(OBA1815)
材質	板部: JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部: JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…5本
入数	20個/ケース(専用ビス: 25本入×4袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

ブレース

3 クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45

告示第1460号
第二号表三
(B)

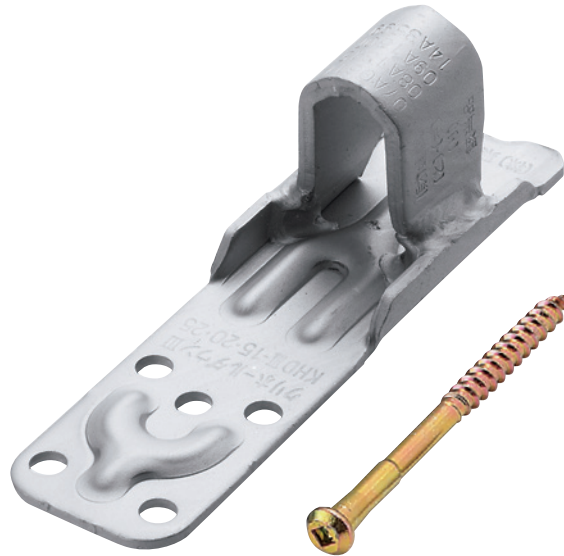
枠材対応
45mm

接合部倍率
(N値)
4.9

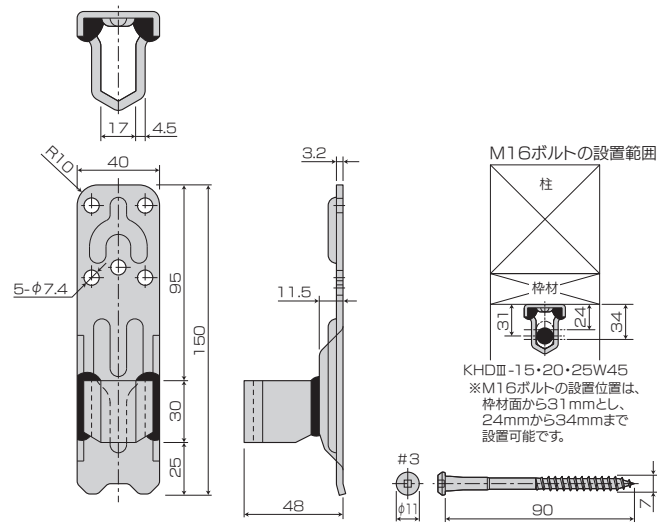
枠材45mmを介しても 25kNまでワンサイズで対応

(一財) 建材試験センター

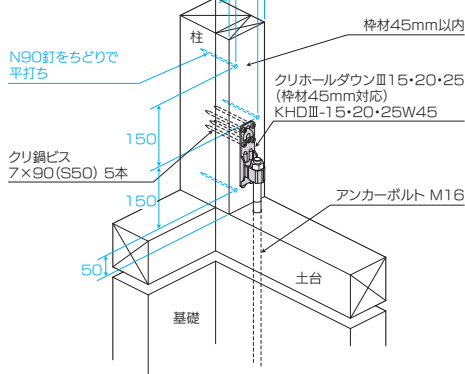
品質性能試験(09A1607)
短期基準引張耐力: 26.1 kN



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N90釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱	側	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス) 7×90(S50)…5本
---	---	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
33.8kN以下	360mm

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP157の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

1. クリホールダウンⅢは、枠材(45mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
2. ビス5本で25kNまで対応出来ます。
3. 専用ビス(7×90)を使用することで柱に45mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
4. M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
5. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. 柱に厚さ45mmの枠材をN90釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から5本打ち込んでください。※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は約30mm以上確保してください。
 2. アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
- ※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験(09A1607)
材質	板部: JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部: JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…5本
入数	20個 / ケース(専用ビス: 25本入×4袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

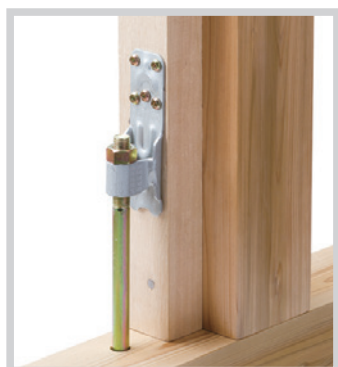
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

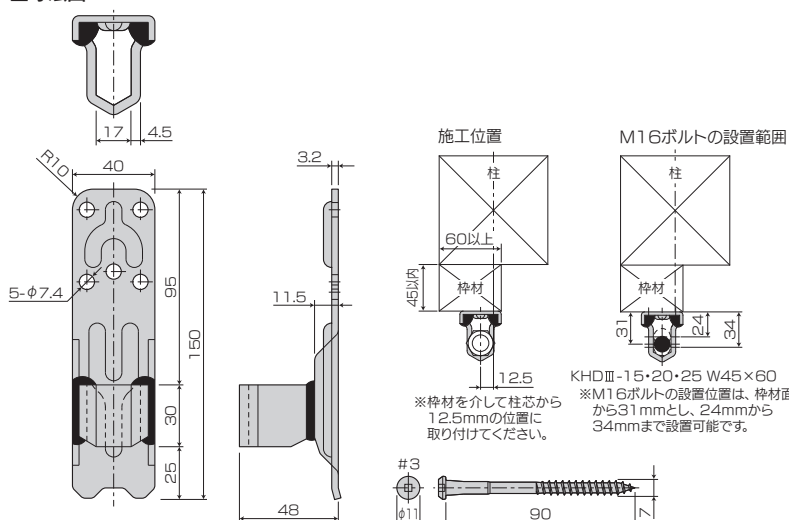
ブレース

枠材45×60mm(ベイツガ)を介しても 25kNまでワンサイズで対応

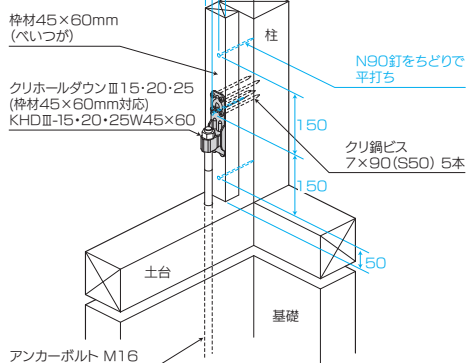


(一財)建材試験センター
品質性能試験(14A3599)
短期基準引張耐力:27.3kN
※試験材
柱:すぎ105×105
縦枠:ベイツガ45×60

■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N90釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス) 7×90(S50)…5本
----	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
33.8kN以下	360mm

※アンカーボルトの短期許容耐力の算出方法は、
国土交通省告示第1024号第15号の規定による。
なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、枠材45×60mm(ベイツガ)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 2.ビス5本で25kNまで対応出来ます。
- 3.専用ビス(7×90)を使用することで柱に45mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
- 4.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 5.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.柱に厚さ45mm幅60mmの枠材(ベイツガ)をN90釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から5本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は約30mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。
※必ず決められた施工位置でご使用ください。

商品名	クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材45×60mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45×60
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(14A3599)
材質	板部:JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部:JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…5本
入数	20個/ケース(専用ビス:25本入×4袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

3 クリホールダウンⅢ30・35(枠材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45

告示第1460号
第二号表三
(め)

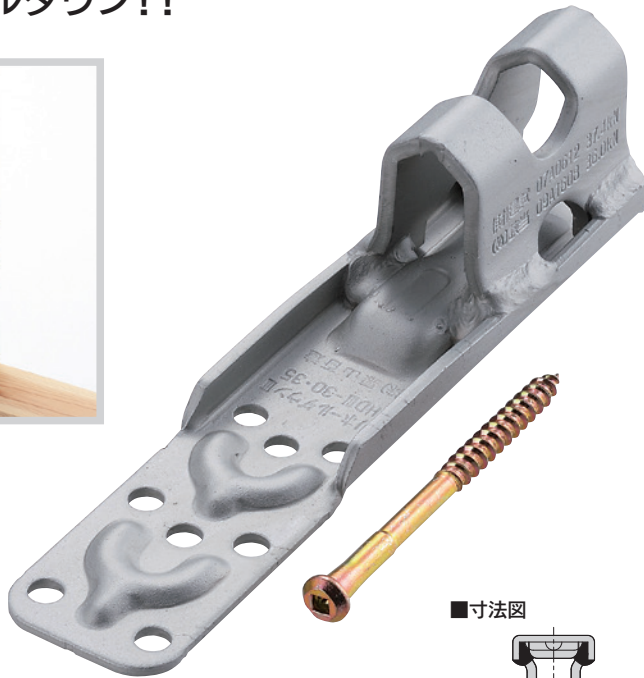
枠材対応
45mm

接合部倍率
(N値)
6.7

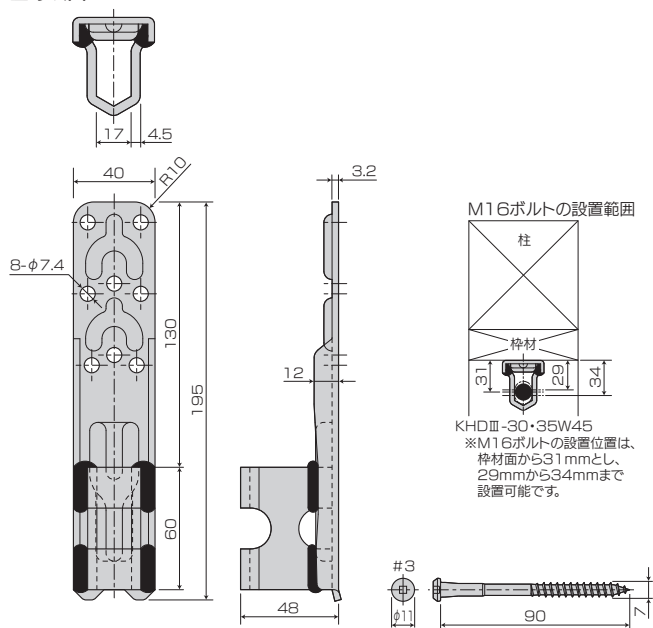
枠材45mm対応の ビス止めホールダウン!!

(一財) 建材試験センター

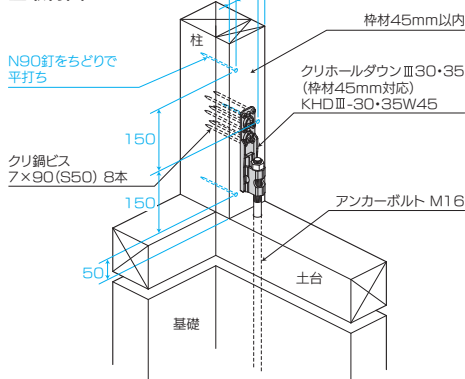
品質性能試験(09A1608)
短期基準引張耐力: 36.0kN



■寸法図



■取付図



- ※枠材を柱に取り付ける際は、N90釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
- ※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱	専用ビス(四角穴付クリ鍋ビス) 7×90(S50)…8本
---	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

- KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

- クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

- 詳細データはP157の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

1. クリホールダウンⅢは、枠材(45mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
2. 専用ビス(7×90)を使用することで柱に45mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
3. M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
4. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. 柱に厚さ45mmの枠材をN90釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鍋ビス(7×90)を枠材の上から8本打ち込んでください。※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は約30mm以上確保してください。
2. アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ30・35(枠材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験(09A1608)
材質	板部: JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部: JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリ鍋ビス(7×90(S50))…8本
入数	20個 / ケース(専用ビス: 8本入×20袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

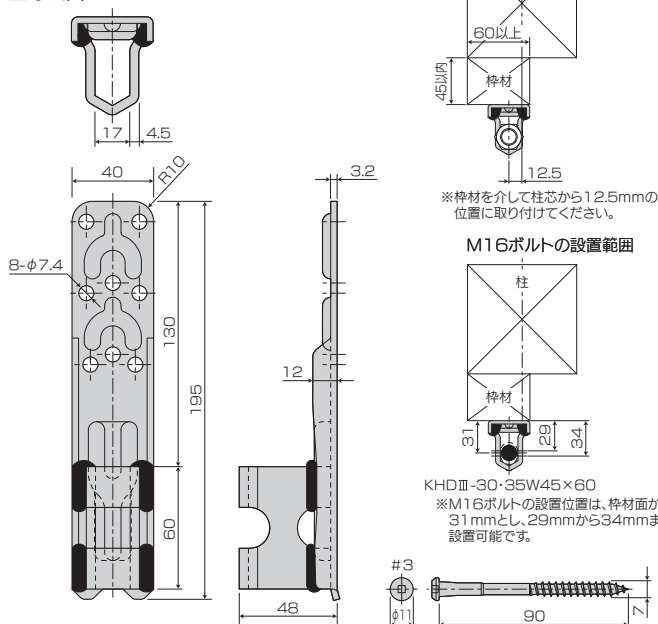
補強金物(短ざく・火打)

フリース

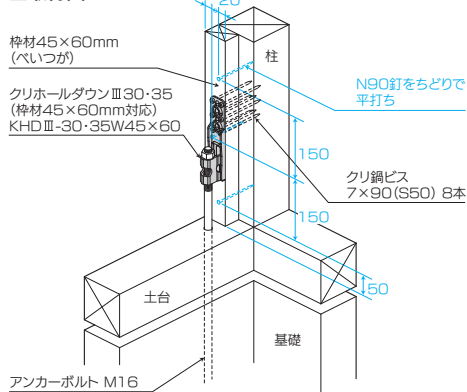
枠材45×60mm(ベイツガ)対応の ビス止めホールダウン!!



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N90釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス) 7×90(S50)…8本
---	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

(一財)建材試験センター
品質性能試験(14A3598)
短期基準引張耐力:36.3kN
※試験材
柱:すぎ105×105
縦枠:ベイツガ45×60

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、枠材45×60mm(ベイツガ)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 2.専用ビス(7×90)を使用することで柱に45mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
- 3.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.柱に厚さ45mm幅60mmの枠材(ベイツガ)をN90釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から8本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は約30mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。
※必ず決められた施工位置でご使用ください。

商品名	クリホールダウンⅢ30・35(枠材45×60mm対応) KHDⅢ-30・35W45×60
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(14A3598)
材質	板部:JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部:JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…8本
入数	20個/ケース(専用ビス:8本入×20袋)

3 クリホールダウンⅢ40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30

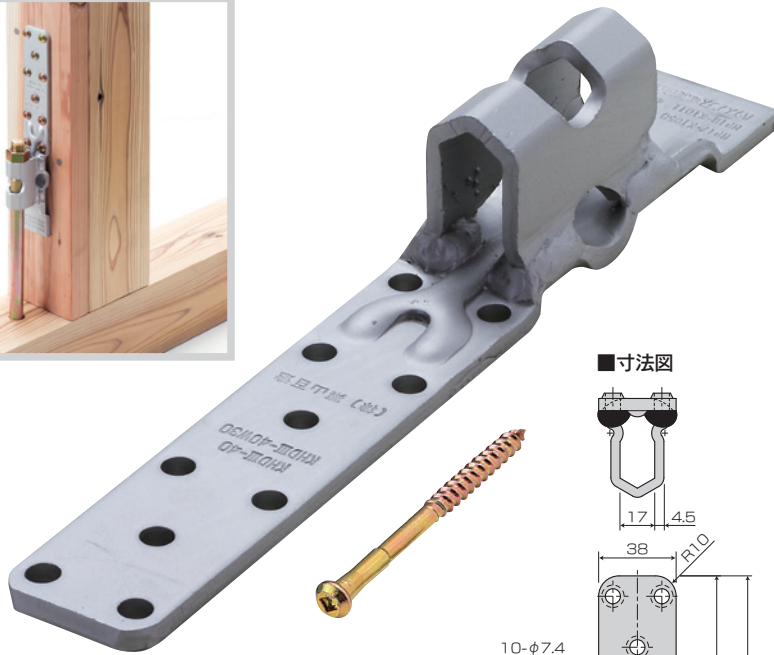
告示第1460号
第二号表三
(め)

枠材対応
30mm

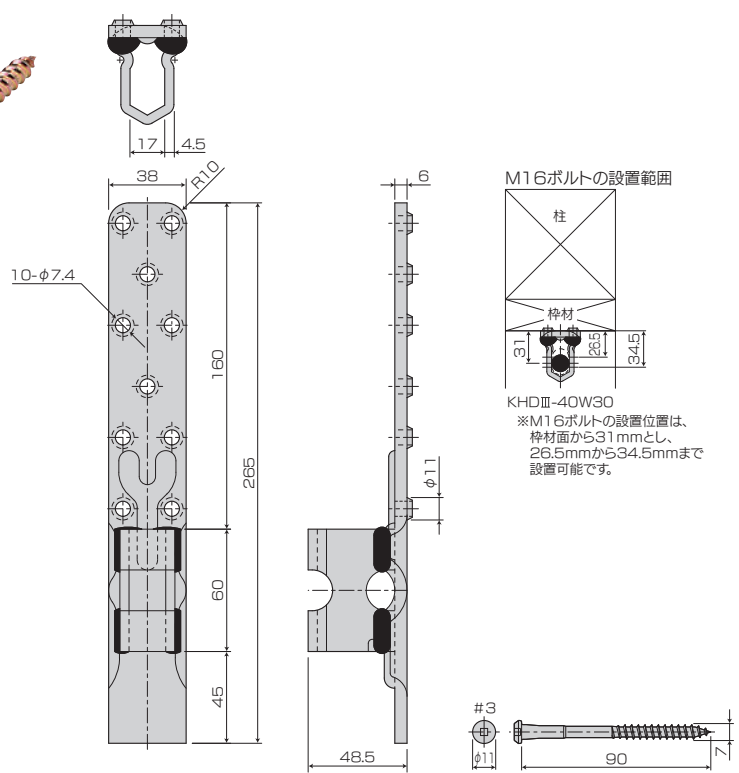
接合部倍率
(N値)
8.0

枠材30mm対応の ビス止めホールダウン!!

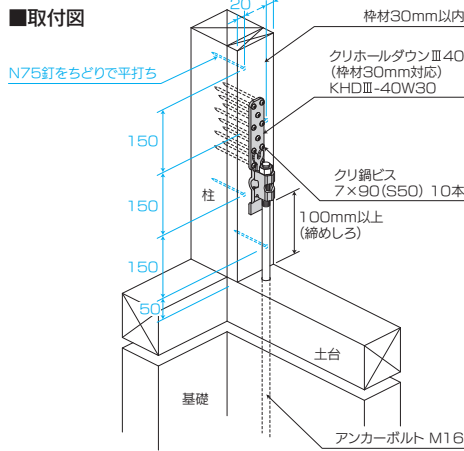
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP18-KT011)
短期基準引張耐力:42.9kN



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘を
ちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス) 7×90(S50)…10本
---	----------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6
37.6kNを超え42.9kN以下	445mm	4.8

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、
国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。
なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP158の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、枠材(30mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
- 2.専用ビス(7×90)を使用することで柱に30mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
- 3.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、易易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から10本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約100mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

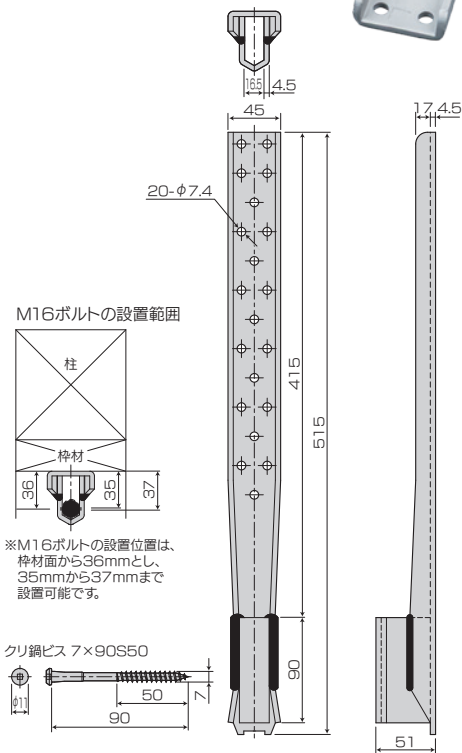
商品名	クリホールダウンⅢ40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP18-KT011)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…10本
入数	20個/ケース(専用ビス:50本入×4袋)

フロッキン
仕口金物(筋かい)
仕口金物(柱頭・柱脚)
仕口金物(枠材用)
仕口金物(ホールダウン)
仕口金物(羽子板)
補強金物(短ざく・火打)
ブレース

枠材30mm/45mm対応の高耐力ホールダウン!!



■寸法図



●使用接合具

柱	側	専用ビス(四角穴付きクリ鋼ビス) 7×90(S50)…20本
---	---	-----------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●クリ高耐力アンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:21N/mm²、基礎幅150mm時)

施工基礎	埋め込み長さ
中柱・L字隅柱	270mm
I字隅柱	420mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●詳細データはP158の仕様図をご覧ください。

ハウスプラス確認検査(株)

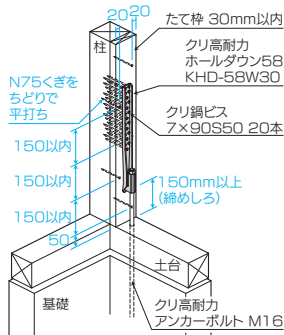
品質性能試験(HP24-KT049)
KHD-58W30
短期基準引張耐力:**58.9kN**

(一財)建材試験センター

品質性能試験(24A4902)
KHD-54W45
短期基準引張耐力:**54.8kN**

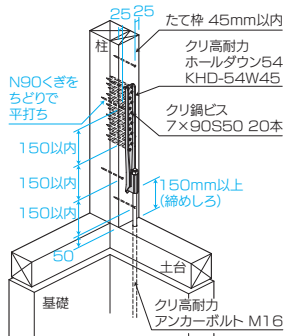
■取付図

KHD-58W30

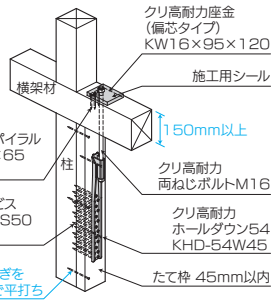
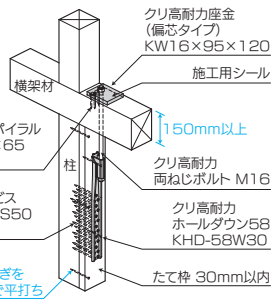


※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

KHD-54W45



※枠材を柱に取り付ける際は、N90釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。



用途・特徴

- クリ高耐力ホールダウンは、枠材(30mm・45mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 専用ビス(7×90)を使用することで柱に30mm・45mmの枠材を介しても接合することができます。
- M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 柱に厚さ30mm・45mmの枠材をN75釘・N90釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、クリ高耐力アンカーボルト・クリ高耐力両ねじボルト(M16)にクリ高耐力ホールダウンを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から20本打ち込んでください。
※土台に横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約150mm以上確保してください。
 - クリ高耐力アンカーボルト・クリ高耐力両ねじボルト(M16)を高耐力用六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
- ※専用丸座金はありません。

商品名	クリ高耐力ホールダウン58(枠材30mm対応) KHD-58W30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP24-KT049)
材質	板部:JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS540 ボルト受け部:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付きクリ鋼ビス[7×90(S50)]…20本
入数	5個/ケース(専用ビス20本入×5袋)

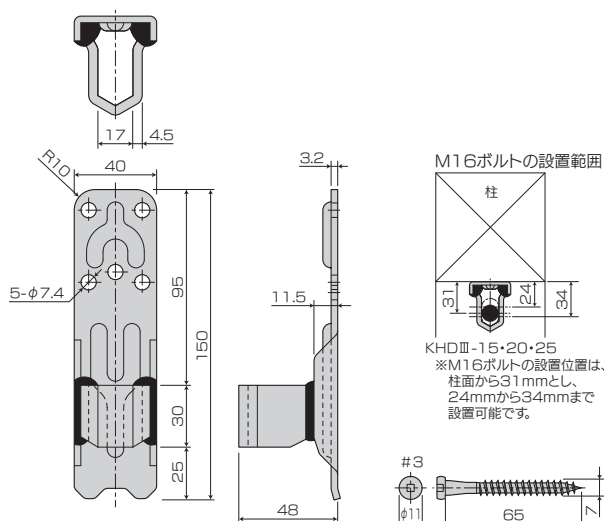
商品名	クリ高耐力ホールダウン54(枠材45mm対応) KHD-54W45
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(24A4902)
材質	板部:JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS540 ボルト受け部:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付きクリ鋼ビス[7×90(S50)]…20本
入数	5個/ケース(専用ビス20本入×5袋)

25kNまでワンサイズで対応

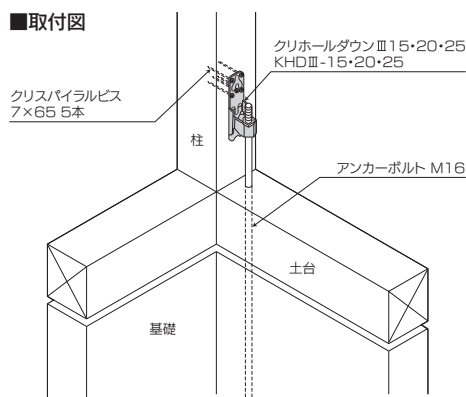
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(O7A0611)
短期基準引張耐力: 25.8kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

柱	専用ビス(四角穴付クリスパイルビス) 7×65…5本
---	-------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm², 基礎幅 150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
33.8kN以下	360mm

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP157の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

1. クリホールダウンⅢは、柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
2. ビス5本で25kNまで対応出来ます。
3. M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
4. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリスパイルビス(7×65)を5本打ち込んでください。
- ※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は約30mm以上確保してください。
2. アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
- ※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験(O7A0611)
材質	板部: JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部: JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイルビス(7×65)…5本
入数	20個 / ケース (専用ビス: 25本入 × 4袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

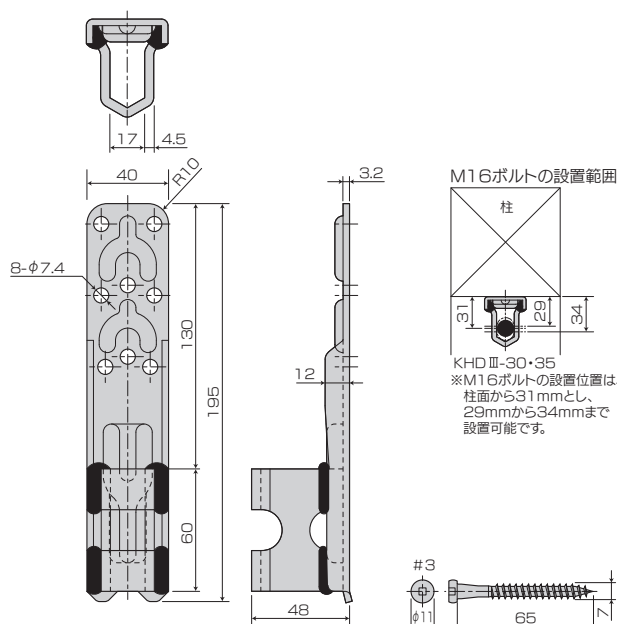
ブレース

37.4kNまで対応の ビス止めホールダウン!!

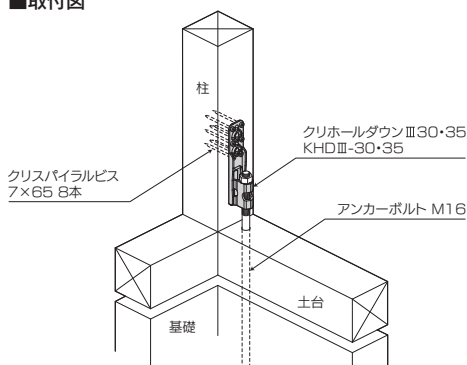
(一財) 建材試験センター
品質性能試験 (07A0612)
短期基準引張耐力: 37.4kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリスパイルビス) 7×65…8本
----	-------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP157の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 2.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリスパイルビス(7×65)を8本打ち込んでください。
 - 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
- ※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験 (07A0612)
材質	板部: JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部: JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリスパイルビス (7×65) … 8本
入数	20個 / ケース (専用ビス: 8本入 × 20袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

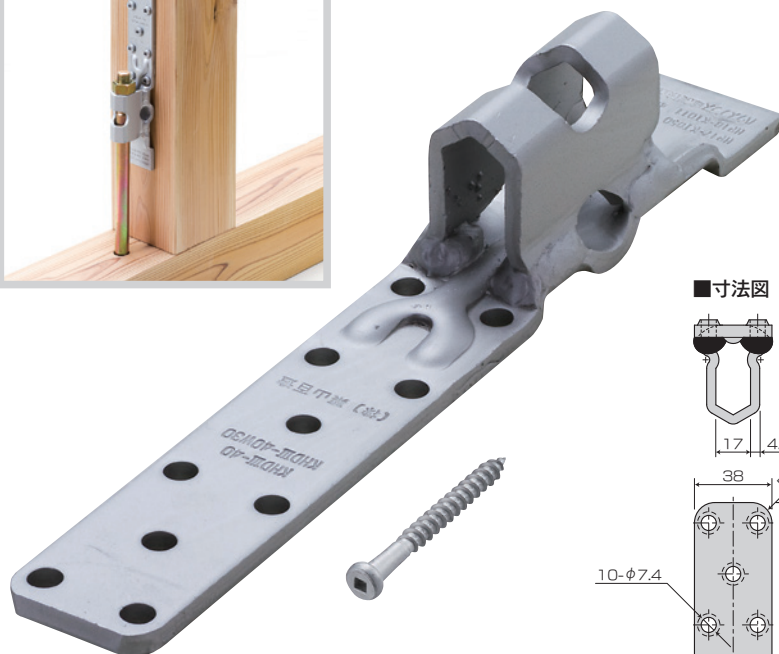
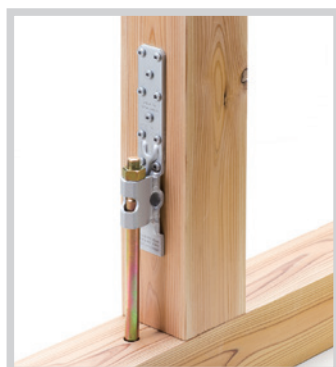
ブレース

4 クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40

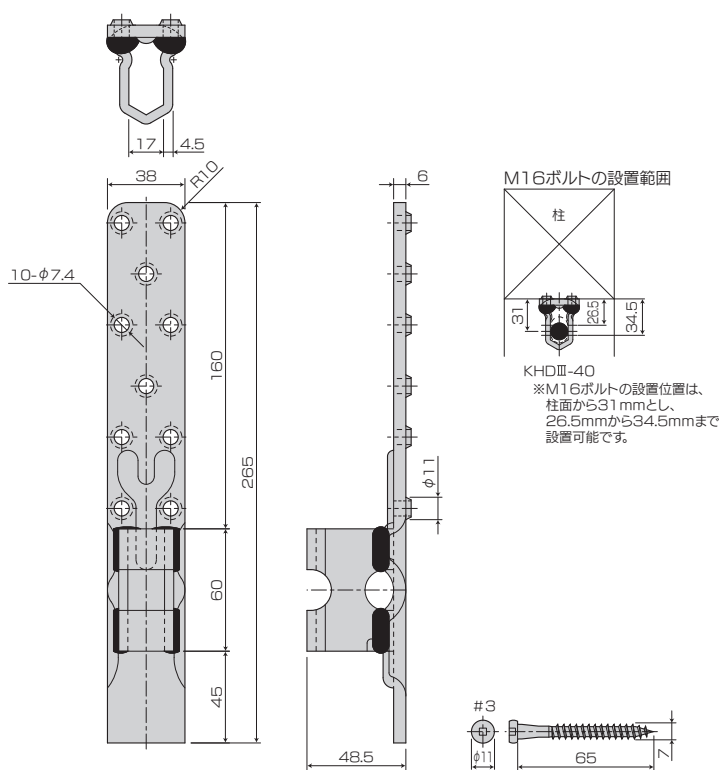
告示第1460号
第二号表三
(ぬ)
接合部倍率
(N値)
7.6

40kN用 ビス止めホールダウン!!

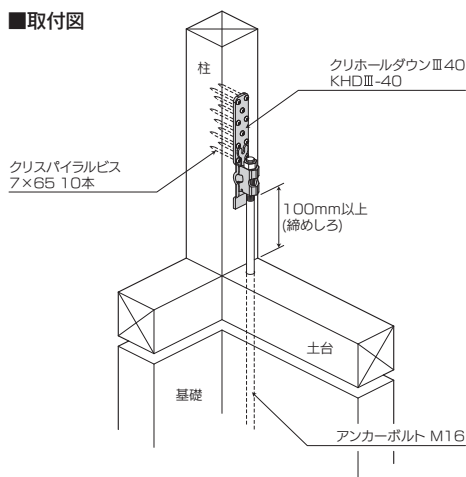
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP17-KT050)
短期基準引張耐力:40.4kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

柱	側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65…10本
---	---	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6
37.6kNを超え42.9kN以下	445mm	4.8

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、
国土交通省告示第1024号第15号の規定による。
なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP158の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
- 2.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を10本打ち込んでください。
- ※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約100mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP17-KT050)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…10本
入数	20個/ケース(専用ビス:50本入×4袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

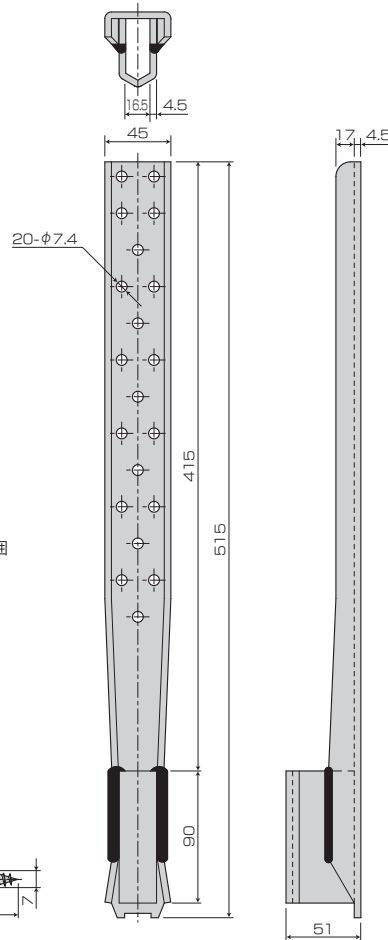
ブレース

68kNまで対応の ビス止めホールダウン!!

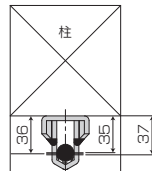
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP21-KT124)
短期基準引張耐力:68.5kN



■寸法図



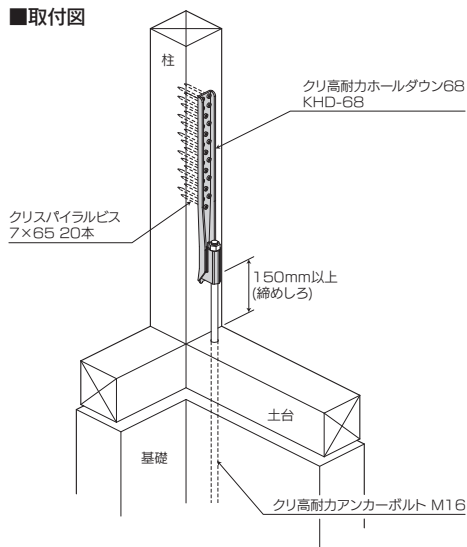
M16ボルトの設置範囲



KHD-68
※M16ボルトの設置位置は、
柱面から36mmとし、
35mmから37mmまで
設置可能です。



■取付図



●使用接合具

柱	側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65…20本
---	---	---------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●クリ高耐力アンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:21N/mm²、基礎幅150mm時)

施工基礎	埋め込み長さ
中柱・L字隅柱	270mm
I字隅柱	420mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●詳細データはP158の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリ高耐力ホールダウンは、柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 2.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.クリ高耐力アンカーボルト・クリ高耐力両ねじボルト(M16)にクリ高耐力ホールダウンを通し専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を20本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約150mm以上確保してください。
- 2.クリ高耐力アンカーボルト・クリ高耐力両ねじボルト(M16)を高耐力用六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP21-KT124)
材質	板部:JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS540 ボルト受け部:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…20本
入数	5個/ケース(専用ビス:20本入×5袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

4 あと施工クリホールダウン座金25 KW19×70×104-25

告示第1460号
第二号表三
(り)
接合部倍率
(N値)
4.8

クリホールダウンⅢ15・20・25仕様

(一財)建材試験センター

品質性能試験(22A3199)
短期基準引張耐力:25.8kN

※試験材

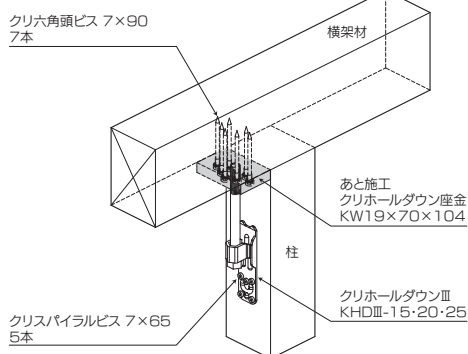
柱:すぎ105×105

横架材:すぎ105×105

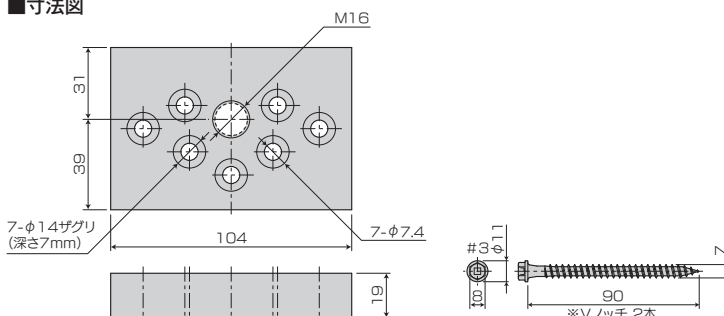


六角ソケット

■取付図



■寸法図

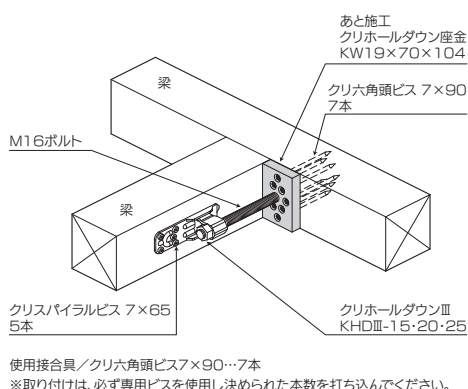


用途・特徴

- 1.あと施工クリホールダウン座金+クリホールダウンⅢ15・20・25は、引き寄せ金物25kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
- 2.横架材にボルト穴をあけ忘れた時や梁成が高く穴あけが困難な時に最適です。
- ※告示第1460号第2号表三(と)(ち)(り)(ぬ)の1階柱脚部分には使用しないでください。
- ※梁の上下で使用する場合は梁成210mm以上でご使用ください。
- ※KHDⅢ以外では所定の耐力は得られません。
- ※柱頭部での施工時に落とさないようご注意ください。

使用方法

- 1.あと施工クリホールダウン座金の柱側を柱に合わせ、専用ビスクリ六角頭ビス(7×90)を横架材に7本打ち込んでください。
- 2.クリホールダウンⅢ15・20・25を専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を5本で打ち込んでください。
- 3.M16ボルトを使用し、あと施工クリホールダウン座金とクリホールダウンⅢ15・20・25を固定してください。(取付図参照)
- ※あと施工クリホールダウン座金のねじ穴に、M16ボルトが17mm以上掛かるようにしてください。



使用接合具/クリ六角頭ビス7×90…7本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

商品名	あと施工クリホールダウン座金25 KW19×70×104-25
試験機関	(一財)建材試験センター/品質性能試験(22A3199)
材質	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS400
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ六角頭ビス(7×90)…7本 六角ソケット8mm…1本/ケース
入数	6個/ケース(専用ビス:7本入×6袋、専用ソケット:1本)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

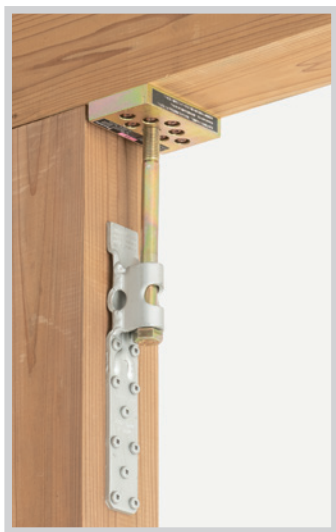
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

クリホールダウンⅢ30・35/ クリホールダウンⅢ40仕様



(一財) 建材試験センター
品質性能試験(24A4399)
KW19×70×104+KHDⅢ-30・35
短期基準引張耐力:**38.1**kN
※試験材
柱:すざ105×105
横架材:すざ105×150

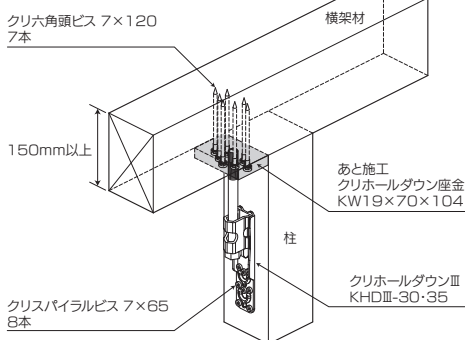
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(25A0518)
KW19×70×104+KHDⅢ-40
短期基準引張耐力:**41.3**kN
※試験材
柱:すざ105×105
横架材:すざ105×150



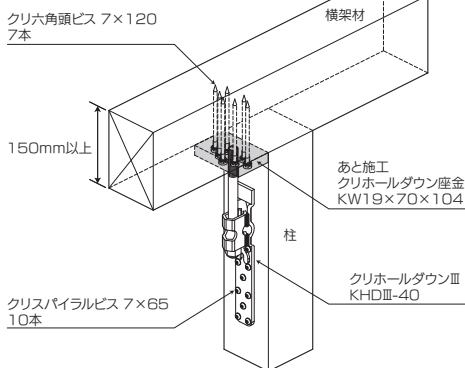
六角ソケット

■取付図

KHDⅢ-30・35

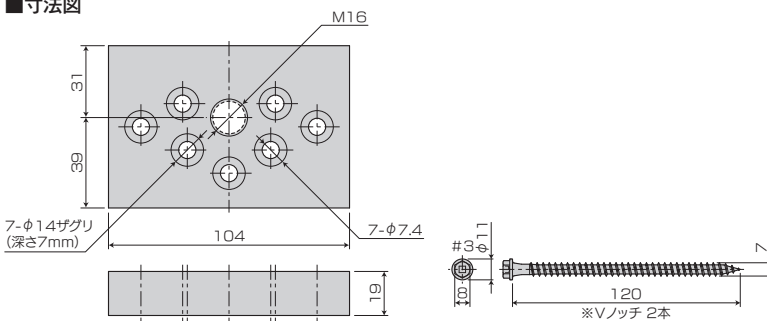


KHDⅢ-40



使用接合具/クリ六角頭ビス 7×120...7本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

■寸法図



用途・特徴

- 1.あと施工クリホールダウン座金3540は、引き寄せ金物35kN・40kNに該当する柱と横架材(土台を除く)を接合する金物です。
- 2.横架材にボルト穴をあけ忘れた時や梁成が高く穴あけが困難な時に最適です。
※告示第1460号第2号表三(と)(ち)(り)(め)の1階柱脚部分には使用しないでください。
※梁成150mm以上でご使用ください。
※梁の上下で使用する場合は梁成300mm以上でご使用ください。
※KHDⅢ以外では所定の耐力は得られません。
※柱頭部での施工時に落とさないようご注意ください。

使用方法

- 1.あと施工クリホールダウン座金の柱側を柱に合わせ、専用ビスクリ六角頭ビス(7×120)を横架材に7本打ち込んでください。
- 2.クリホールダウンⅢ30・35またはクリホールダウンⅢ40に専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を所定の本数で打ち込んでください。
- 3.M16ボルトを使用し、あと施工クリホールダウン座金とクリホールダウンⅢ30・35またはクリホールダウンⅢ40を固定してください。(取付図参照)
※あと施工クリホールダウン座金のねじ穴に、M16ボルトが17mm以上掛かるようにしてください。

商品名	あと施工クリホールダウン座金3540 KW19×70×104-3540
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(24A4399・25A0518)
材質	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS400
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ六角頭ビス(7×120)...7本 六角ソケット8mm...1本/ケース
入数	6個/ケース(専用ビス:7本入×6袋、専用ソケット:1本)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(樺材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

4 MKパイプホールダウン MK-PHD15-105/15-120/30-105/30-120

告示第1460号
第二号表三
(と)
(MK-PHD15)

告示第1460号
第二号表三
(め)
(MK-PHD30)

接合部倍率
(N値)
3.1
(MK-PHD15)

接合部倍率
(N値)
5.9
(MK-PHD30)

施工が簡単で速く、しかも強い!
パネル住宅に最適、ムク材OK!



富山県林業技術センター 品質性能試験(15-33-1) MK-PHD15 短期基準引張耐力: 16.5 kN	富山県林業技術センター 品質性能試験(15-33-3) MK-PHD15 短期基準せん断耐力: 8.9 kN
富山県林業技術センター 品質性能試験(15-33-2) MK-PHD30 短期基準引張耐力: 31.3 kN	富山県林業技術センター 品質性能試験(15-33-4) MK-PHD30 短期基準せん断耐力: 11.1 kN



MK-PHD15-105
3寸5分角柱での使用
パイプ...1本・ドリフトピン(φ11×102)...2本

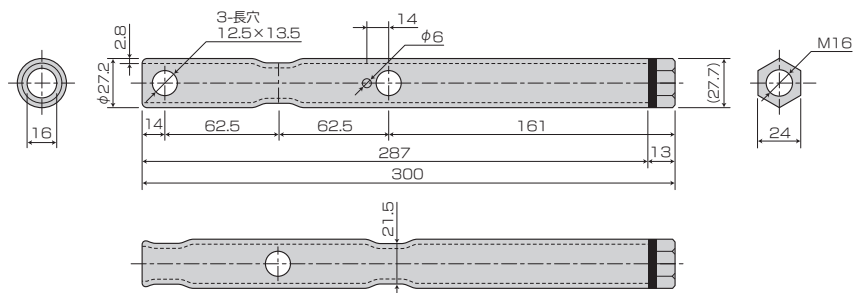
MK-PHD15-120
4寸角柱での使用
パイプ...1本・ドリフトピン(φ11×117)...2本

MK-PHD30-105
3寸5分角柱での使用
パイプ...1本・ドリフトピン(φ11×102)...1本
フラットボルトM12又は六角ボルトM12...2本
角座金又は丸座金...2枚(フラットボルトM12使用時)
角座金又は丸座金...4枚(六角ボルトM12使用時)
六角ナットM12...2個

MK-PHD30-120
4寸角柱での使用
パイプ...1本・ドリフトピン(φ11×117)...1本
フラットボルトM12又は六角ボルトM12...2本
角座金又は丸座金...2枚(フラットボルトM12使用時)
角座金又は丸座金...4枚(六角ボルトM12使用時)
六角ナットM12...2個

※MK-PHD30の止め付けボルトは六角ボルトM12でも使用できます。
但し、角座金又は丸座金は4枚使用してください。
※ボルト、座金は別売りです。

■寸法図



●KDHアンカーボルトIM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

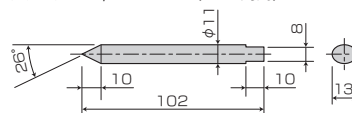
※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリーンアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

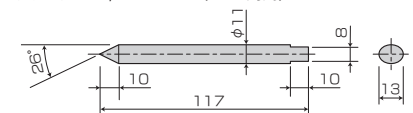
柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。
なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

ドリフトピンφ11×102(105角用)



ドリフトピンφ11×117(120角用)



フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

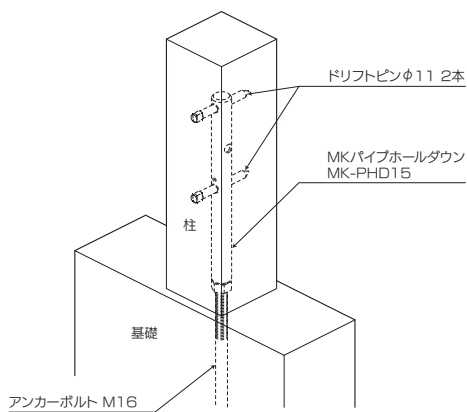
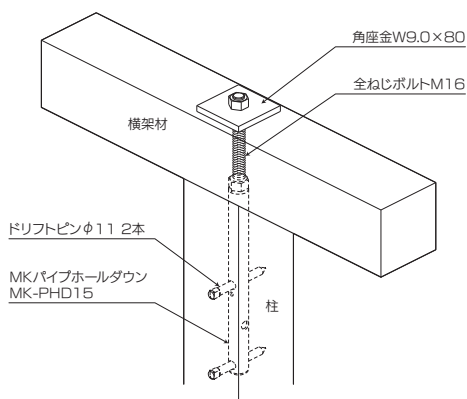
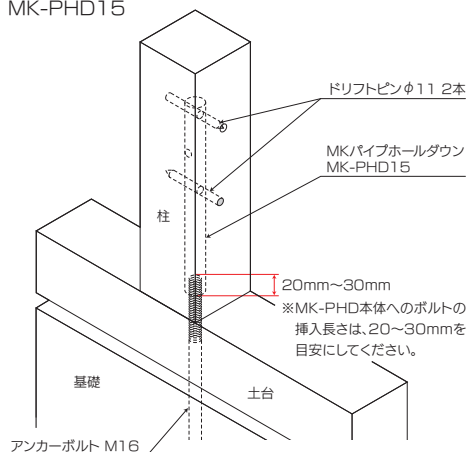
仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

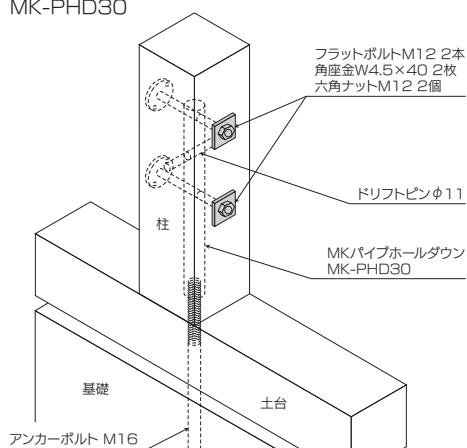
ブレース

■取付図

MK-PHD15

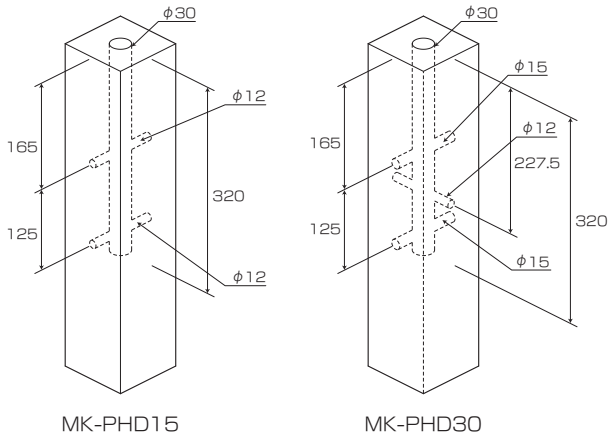


MK-PHD30



●詳しくは別途お問い合わせください。

■木材加工図



●加工推奨ドリル

- φ30穴: 木工用ドリルφ30×370
- φ12穴: 鉄工用ドリルφ12×150
- φ15穴: 木工用ドリルφ15×200

用途・特徴

1. MKパイプホールダウン(以下MK-PHD)は、柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
2. 内付け(柱内包)タイプの為、壁パネル(断熱材)の欠き込み不要です。
3. 木ホゾの代わりにM16のボルトを使用する為、せん断強度は木ホゾの1.5~2.0倍あります。
4. 杉・桧等のムク材にも使用出来ます。

使用方法

●柱脚使用

1. MK-PHD本体(15kN・30kN兼用)をM16のアンカーに繋結します。
※MK-PHD本体へのボルトの挿入長さは、20~30mmを目安にしてください。
2. 柱をMK-PHD挿入後、30kN用では、ボルトM12を2本・ドリフトピンφ11を1本打ち込み固定します。また、15kN用では、ドリフトピンφ11を2本打ち込み固定します。(取付図参照)

●柱頭使用

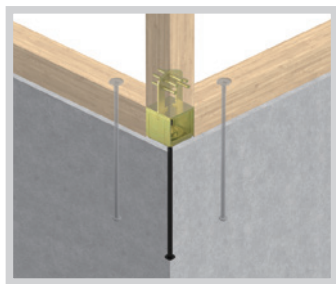
1. 柱を立てる前にMK-PHDをセットします。30kN用では、ボルトM12を2本・ドリフトピンφ11を1本打ち込み固定します。また、15kN用では、ドリフトピンφ11を2本打ち込み固定します。
2. M16全ねじボルト又は、M16両ねじボルトをMK-PHDにセットします。
※MK-PHD本体へのボルトの挿入長さは、20~30mmを目安にしてください。
3. 柱を立て横架材を落とし込みます。
4. 角座金(W9.0×80)又は(RW9.0×φ90)をセットし、ナットで繋結します。(取付図参照)
※ボルト・ドリフトピンのサイズは木材に合わせてサイズをお選びください。
※MK-PHD本体を挿入する柱には、φ30mmの穴をあけてください。
※ドリフトピンを挿入する柱には、φ12mmの穴をあけてください。(木材加工図参照)

商品名	MKパイプホールダウン15(105用) MK-PHD15-105 MKパイプホールダウン15(120用) MK-PHD15-120 MKパイプホールダウン30(105用) MK-PHD30-105 MKパイプホールダウン30(120用) MK-PHD30-120
試験機関	富山県林業技術センター 品質性能試験(引 張=MK-PHD15:15-33-1, MK-PHD30:15-33-2 せん断=MK-PHD15:15-33-3, MK-PHD30:15-33-4)
材質	パイプ: JIS G 3452 配管用炭素鋼管SGP ナット: JIS B 1181 附属書JA:2014 強度区分4Tを満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	10本/ケース MK-PHD15-105=本体:10本・ドリフトピンφ11×102:20本 MK-PHD15-120=本体:10本・ドリフトピンφ11×117:20本 MK-PHD30-105=本体:10本・ドリフトピンφ11×102:10本 MK-PHD30-120=本体:10本・ドリフトピンφ11×117:10本

4 柱脚金物 FHD-35/FHD-50

告示第1460号 第二号表三 (ぬ)	接合部倍率 (N値) 7.1 (FHD-35) (スプレース集成)	接合部倍率 (N値) 11.2 (FHD-50) (スプレース集成)	接合部倍率 (N値) 6.7 (FHD-50) (すぎ集成)	接合部倍率 (N値) 8.9 (FHD-50) (すぎ無垢)
--------------------------	--	---	---	---

59kNまで対応のスリットタイプ 基礎直結型のボックスホールダウン



ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP16-KT177) FHD-35 短期基準引張耐力: 38.0kN
--

(一財)建材試験センター 品質性能試験(24A4393) FHD-50 短期基準引張耐力: 35.8kN
--

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP22-KT025) FHD-50 短期基準引張耐力: 47.2kN
--

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP16-KT178) FHD-50 短期基準引張耐力: 59.6kN
--

(一財)建材試験センター 品質性能試験(24A4394) FHD-50 短期基準せん断耐力: 9.3kN
--

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP21-KT118) FHD-50 短期基準せん断耐力: 8.8kN
--

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP17-KT023) FHD-50 短期基準せん断耐力: 10.4kN

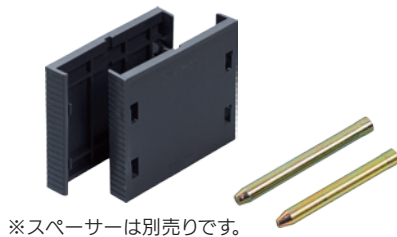
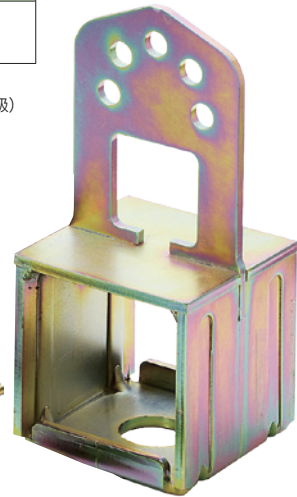
(一財)建材試験センター 品質性能試験(24A4392) FHD-50 短期基準圧縮耐力: 112.8kN

※試験材:すぎ無垢(無等級)

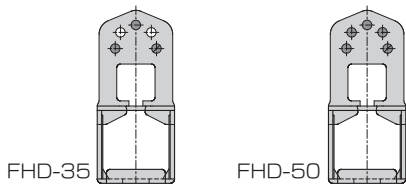
ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP17-KT024) FHD-50 短期基準圧縮耐力: 134.0kN

※試験材:すぎ集成
E65-F255(同一等級)

※試験材:スプレース集成
E95-F315(同一等級)

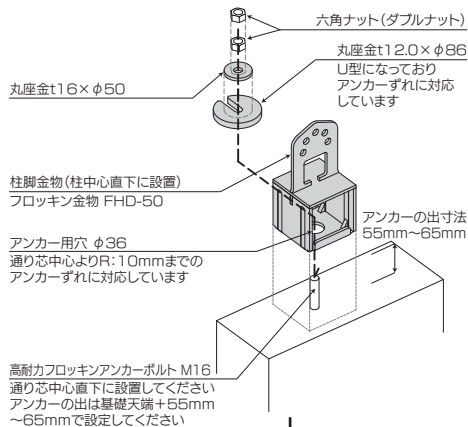


■ピン打ち込み箇所

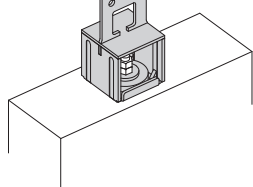


■FHD-50と高耐久フロッキンアンカーボルトの設置方法

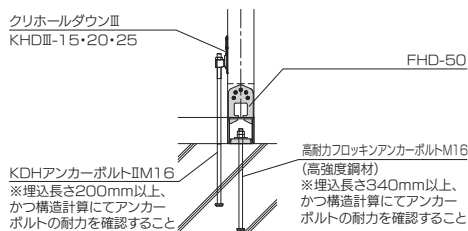
●アンカーボルト、FHD-50設置イメージ図



●設置完了図

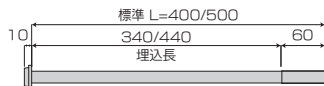


●FHD-50+KHDⅢ-15・20・25の組み合わせ図



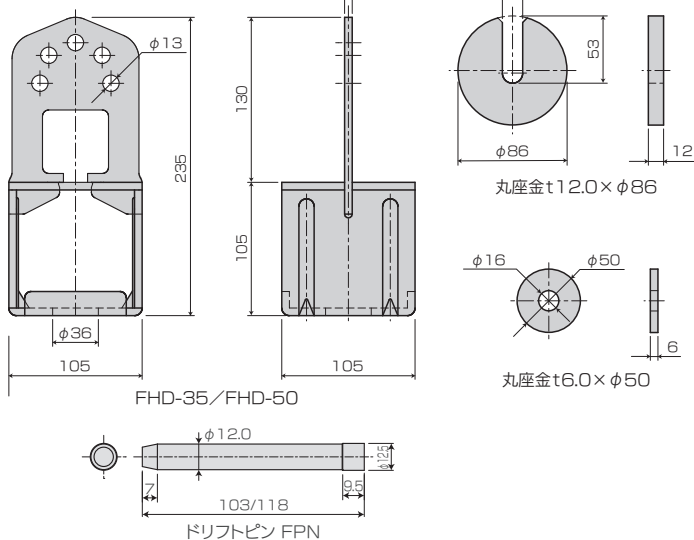
短期基準引張耐力:75.0kN
ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP21-KT074)

●高耐久フロッキンアンカーボルトM16 標準寸法図



●詳細データはP159の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

基礎と柱を繋結する金物です。
スペーサーを使用することで120角柱にも対応することが可能です。
※基礎パッキンは使用しないでください。
※基礎上に直接本体を設置し、柱を施工してください。

商品名	FHD-35(105用・120用)
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP16-KT177)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	105用/丸座金t12.0×φ86...1枚、丸座金t6.0×φ50...1枚、ドリフトピンFPN-105...3本 120用/丸座金t12.0×φ86...1枚、丸座金t6.0×φ50...1枚、ドリフトピンFPN-120...3本
入数	1セット

商品名	FHD-50(105用・120用)
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP16-KT178・HP17-KT023・HP17-KT024)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	105用/丸座金t12.0×φ86...1枚、丸座金t6.0×φ50...1枚、ドリフトピンFPN-105...5本 120用/丸座金t12.0×φ86...1枚、丸座金t6.0×φ50...1枚、ドリフトピンFPN-120...5本
入数	1セット

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

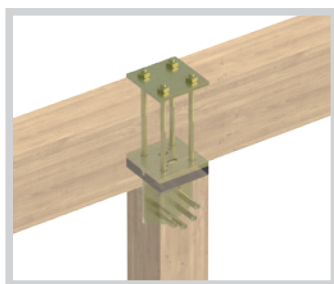
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

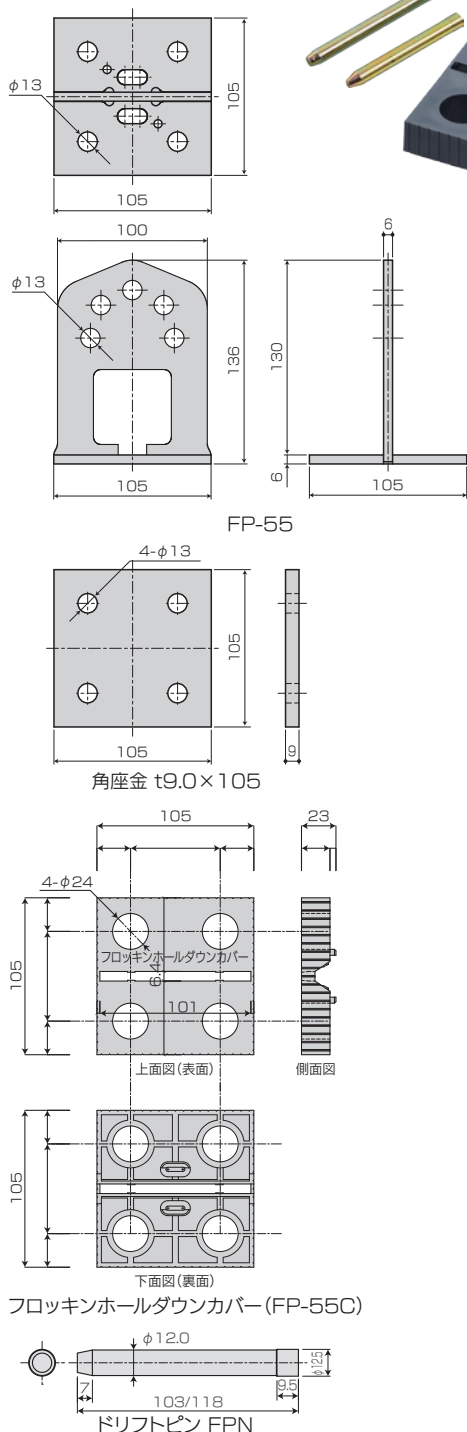
補強金物(短ざく・火打)

ブレース

55kNまで対応のスリットタイプ 梁緊結型のホールダウン



■寸法図



●詳細データはP159の仕様図をご覧ください。

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験 (HP20-KT019) 短期基準引張耐力: 55.0kN
ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験 (HP20-KT020) 短期基準せん断耐力: 8.1kN

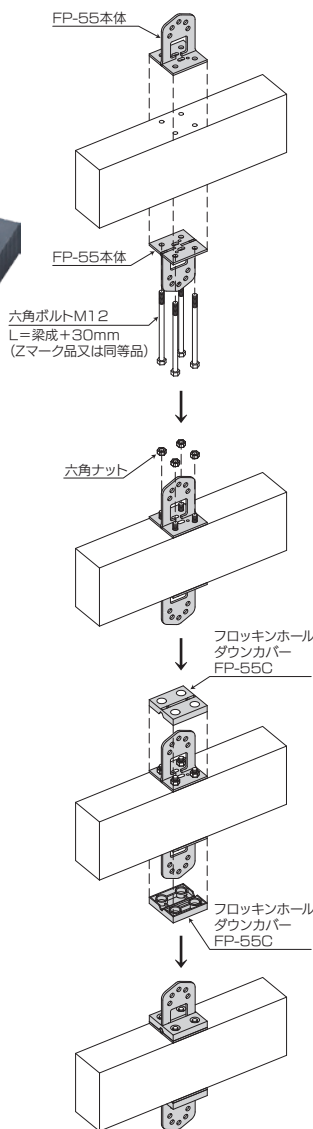
※試験材
柱: スプルス集成E95-F315 (同一等級)
梁: スプルス集成E105-F300 (異等級)

ハウスプラス住宅保証(株) 品質性能試験 (HP24-KT176) 短期基準引張耐力: 50.5kN
(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (24A3145) 短期基準せん断耐力: 7.3kN

※試験材
柱: すぎ集成E65-F255 (同一等級)
梁: すぎ集成E65-F225 (異等級)

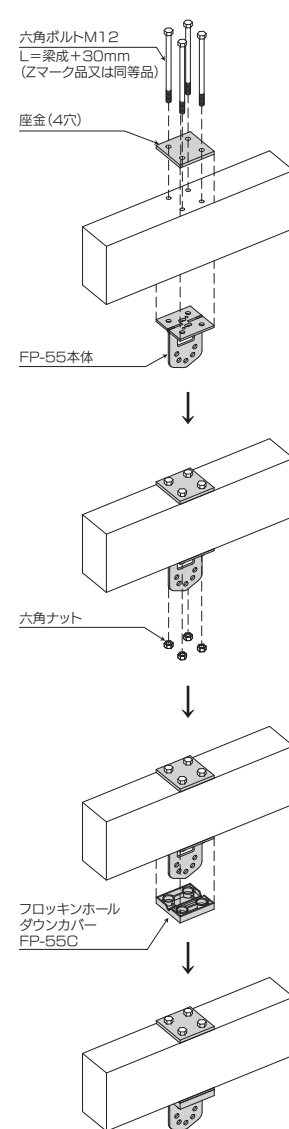
■金物FP-55と六角ボルトM12の設置方法

●FP-55 梁上下端両側に設置する場合



- FP-55本体を梁の上端下端の通り芯に置き、六角ボルトM12×4本(別売)を梁のボルト穴に通す。(六角ボルトは上から差し込んでも良いです)
- 六角ボルトM12×4本(別売)を六角ナットで締め付け、FP-55本体を固定する。
- フロッキンホールダウンカバー (FP-55C) をFP-55の上(下)に設置する(フロッキンホールダウンカバーの突起を、FP-55中央付近の孔に噛ませる)
- 設置完了

●FP-55 梁上下端片側に設置する場合



- 梁上端に座金(4穴)を通り芯に置き、FP-55本体を梁下端の通り芯に置き、ボルトM12×4本(別売)を梁のボルト穴に通す。
- 六角ボルトM12×4本(別売)を六角ナットで締め付け、FP-55本体を固定する。
- フロッキンホールダウンカバー (FP-55C) をFP-55の下に設置する(フロッキンホールダウンカバーの突起を、FP-55中央付近の孔に噛ませる)

用途・特徴

梁と柱・柱と柱を緊結する金物です。

商品名	FP-55(105用・120用)
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP20-KT019・HP20-KT020)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	105用/角座金t9.0×105…1枚、フロッキンホールダウンカバーFP-55C…1枚、ドリフトピンFPN-105…5本 120用/角座金t9.0×105…1枚、フロッキンホールダウンカバーFP-55C…1枚、ドリフトピンFPN-120…5本
入数	1セット

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桀材用)

仕口金物(ホールダウン)

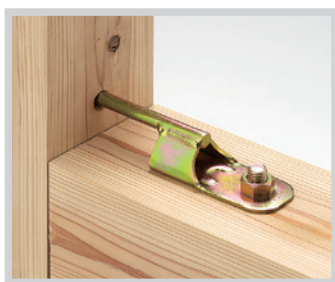
仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

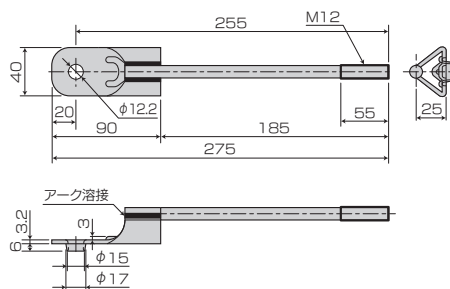
ブレース

バーリング加工で強度が増した ボルト固定タイプの腰高羽子板

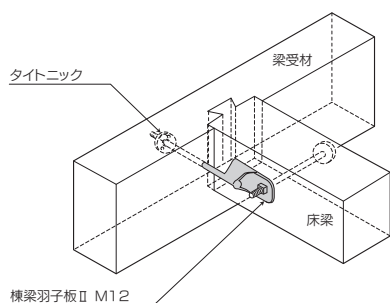
(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Z羽子板ボルト SB・E
認定番号:D19A01-06



■寸法図



■取付図



用途・特徴

- 棟梁羽子板Ⅱは、小屋梁と軒桁・軒桁と柱・胴差と床梁・通し柱と胴差を容易に接合する金物です。
- ボルト穴がバーリング加工されている為、ボルト1本でZ羽子板SB・E(ボルト1本+釘1本)と同等の耐力が得られます。
- 本体がビード形状の為、強度が増します。さらに腰高で、通し柱に横架材(胴差)が相互にくる場合でも欠き込むことなく座金を取り付けられます。
- 羽根部分が短い為、柱・横架材(梁・胴差等)の寸法が大きくなっても(門ボルトの穴芯から棒の先端までの長さ255mmを確保)、羽根部分が材に干渉しません。
- 座掘りをしなくても105mm~150mmの柱、横架材に対応出来ます。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 一般の羽子板ボルトと同じく、材を引き寄せ固定します。(取付図参照)
※門ボルトは使用する木材に合わせてサイズをお選びください。

商品名	棟梁羽子板Ⅱ M12
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号: D19A01-06)
材質	板: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC 棒: JIS B 1180 附属書JA: 2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ (JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM12...1個
入数	50本/ケース(ナット: 50個入×1袋)

●詳細データはP160の仕様図をご覧ください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枳材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

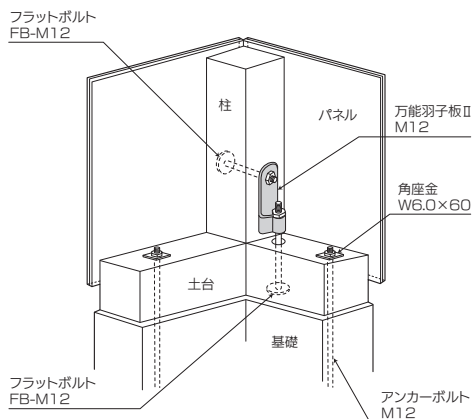
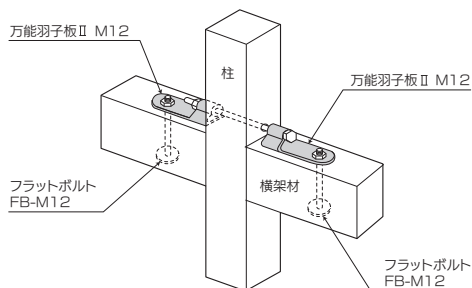
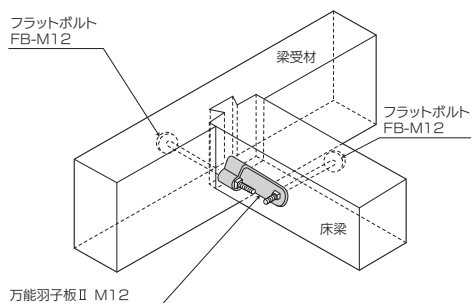
ブレース

バーリング加工により強度が増した 両引きタイプの腰高羽子板

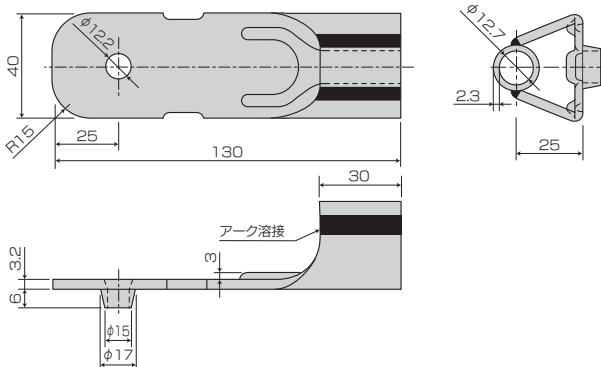
(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Z羽子板ボルト SB・E
認定番号:D19A05-07



■取付図



■寸法図



用途・特徴

1. 万能羽子板Ⅱは、従来の羽子板ボルトが一方向の引き寄せしかできないのに対し、ボルトを介して相互に引き寄せあうことが出来る金物です。
2. ボルト穴がバーリング加工されている為、ボルト1本でZ羽子板SB・E(ボルト1本+釘1本)と同等の耐力が得られます。
3. 大工さんの工夫一つで色々な用途に使える万能タイプの羽子板です。
4. 横架材などの取合方向が多いとき、ボルトの錯綜を少なくして取り付けることが出来ます。
5. 本体にビード形状が施してある為、強度が増します。さらにラチェットレンチもラクに使用できる腰高タイプです。
6. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. 使用用途に応じた長さの六角ボルト(M12)を本体2個または1個に通し、ナットで締めつけます。(取付図参照)

商品名	万能羽子板Ⅱ M12
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号: D19A05-07)
材質	板: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC パイプ: JIS G 3452 配管用炭素鋼管SGP
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	100個/ケース

●詳細データはP160の仕様図をご覧ください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

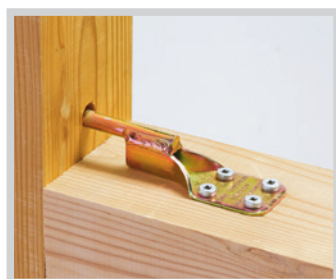
仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

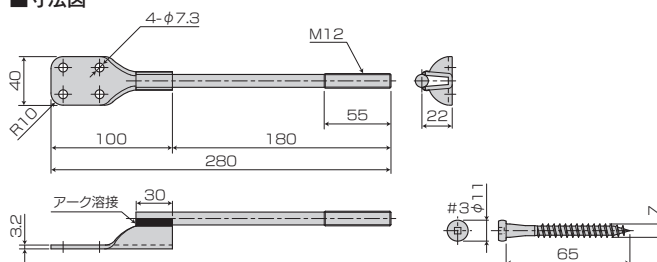
ブレース

ビス止めタイプの腰高羽子板

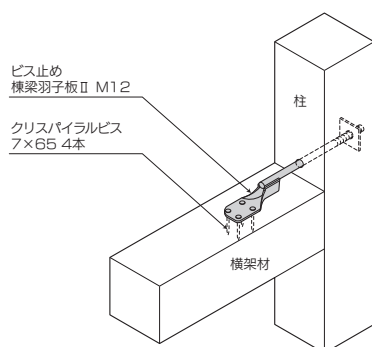
ハウスプラス確認検査(株)

品質性能試験(HP20-KT044)
短期基準引張耐力: 12.0kN

■寸法図



■取付図



使用接合具/クリスパイラルビス7×65…4本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

用途・特徴

1. ビス止め棟梁羽子板Ⅱは、小屋梁と軒桁・軒桁と柱・胴差と床梁・通し柱と胴差を容易に接合する金物です。
2. 専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス)使用により木材の円ボルト穴あけ加工が不要です。
3. 本体が腰高になっている為、通し柱に横架材(胴差)が相互にくる場合でも欠き込むことなく座金を取り付けられます。
4. 羽根部分が短い為、柱・横架材(梁・胴差等)の寸法が大きくなっても羽根部分が材に干渉しません。
5. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. 専用ビスクリスパイラルビス(7×65)4本で取り付けてください。
2. 一般の羽子板ボルトと同じく、材を引き寄せ固定します。(取付図参照)

商品名	ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP20-KT044)
材質	板: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC 棒: JIS B 1180 附属書JA: 2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…4本、六角ナットM12…1個
入数	50本/ケース(専用ビス: 20本入×10袋、ナット: 50個入×1袋)

●詳細データはP161の仕様図をご覧ください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枳材用)

仕口金物(ホールダウン)

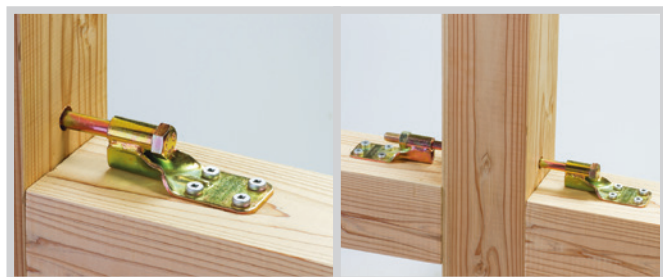
仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

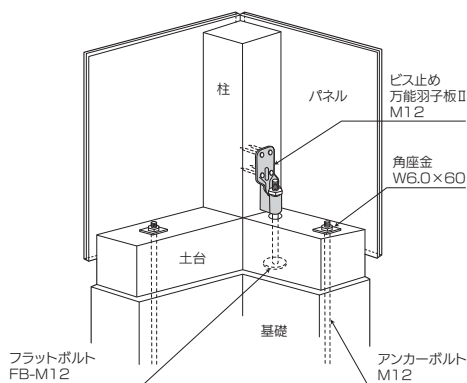
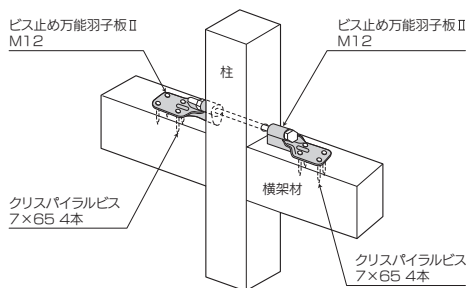
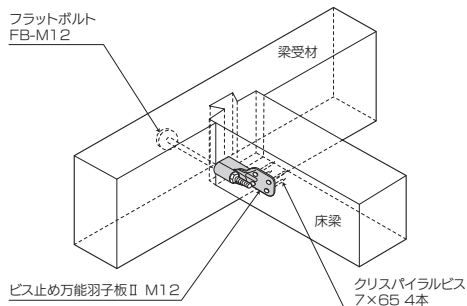
ブレース

ビス止めタイプの腰高両引き羽子板

ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP20-KT045)
短期基準引張耐力: **11.4kN**

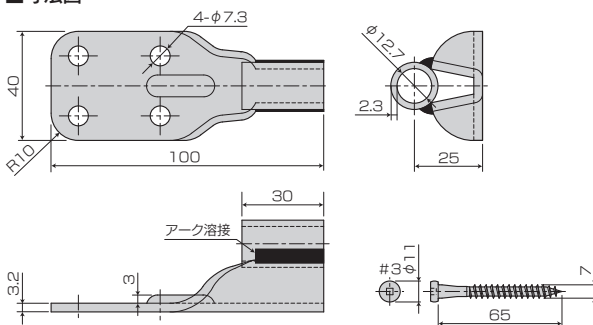


■取付図



使用接合具/クリスパイラルビス7×65…4本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

■寸法図



用途・特徴

- 1.ビス止め万能羽子板Ⅱは、従来の羽子板ボルトが一方の引き寄せしかできないのに対し、ボルトを介して相互に引き寄せあうことが出来る金物です。
- 2.大工さんの工夫一つでいろんな用途に使える万能タイプの羽子板です。
- 3.横架材などの取合方向が多いとき、ボルトの錯綜を少なくして取り付けることが出来ます。
- 4.本体が腰高になっている為、ラチェットレンチもラクに使用出来ます。
- 5.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.専用ビスクリスパイラルビス(7×65)4本で取り付けてください。
- 2.使用用途に応じた長さの六角ボルト(M12)を通し、材を引き寄せ固定します。(取付図参照)

商品名	ビス止め万能羽子板Ⅱ M12
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP20-KT045)
材質	板: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC パイプ: JIS G 3452 配管用炭素鋼管SGP
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…4本
入数	50個/ケース(専用ビス:20本入×10袋)

●詳細データはP161の仕様図をご覧ください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

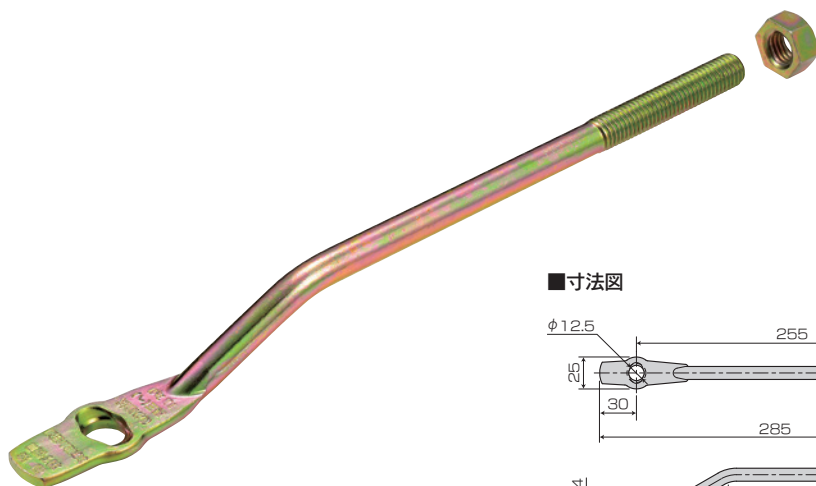
仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

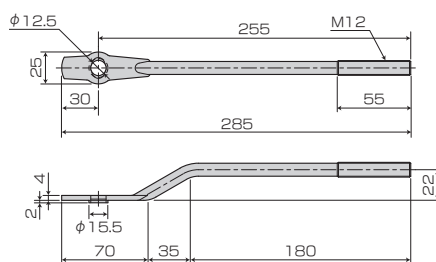
ブレース

一体成型のスリム腰高羽子板

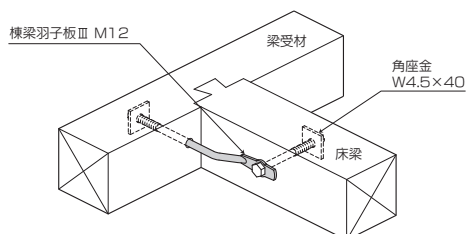
(一財) 建材試験センター
品質性能試験 (07A2362)
短期基準引張耐力: **10.3kN**



■寸法図



■取付図



用途・特徴

1. 棟梁羽子板Ⅲは、小屋梁と軒桁・軒桁と床梁・通し柱と胴差を容易に接合する金物です。
2. ボルト穴がバーリング加工されている為、ボルト1本でZ羽子板SB・E(ボルト1本+釘1本)以上の耐力が得られます。
3. 本体が腰高になっている為、通し柱に横架材(胴差)が相互にくる場合でも欠き込むことなく座金を取り付けられます。
4. 羽根部分がスリムな為、根太や筋かい等と干渉しにくく、施工自由度が増します。(門ボルトの穴芯から棒の先端までの長さ255mmを確保)
5. 座掘りをしなくても105mm~150mmの柱、横架材に対応出来ます。
6. コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

1. 一般の羽子板ボルトと同じく、材を引き寄せ固定します。(取付図参照)
※門ボルトは使用する木材に合わせてサイズをお選びください。

商品名	棟梁羽子板Ⅲ M12
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験 (07A2362)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ (JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM12...1個
入数	50本/ケース(ナット:50個入×1袋)

●詳細データはP162の仕様図をご覧ください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枿材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

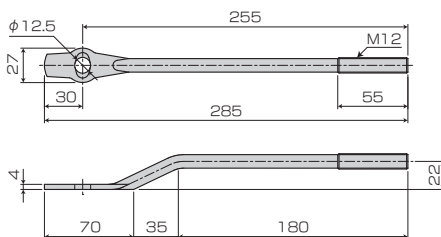
ブレース

一体成型の薄型腰高羽子板

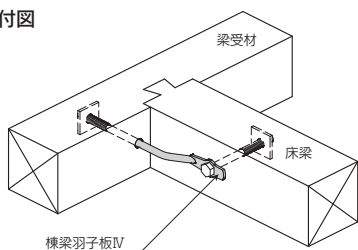
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(25A1530)
短期基準引張耐力: **11.1** kN



■寸法図



■取付図



用途・特徴

- 棟梁羽子板Ⅳは、小屋梁と軒桁・軒桁と床梁・通し柱と胴差を容易に接合する金物です。
- 従来パリング加工を施していたボルト穴部をフラットにし幅を持たせている為、ボルト1本でZ羽子板SB・E(ボルト1本+釘1本)以上の耐力が得られます。
- 本体が腰高になっている為、通し柱に横架材(胴差)が相互にくる場合でも欠き込むことなく座金を取り付けられます。
- 羽根部分がスリムな為、根太や筋かい等と干渉しにくく、施工自由度が増します。(門ボルトの穴芯から棒の先端までの長さ255mmを確保)
- 座掘りをしなくても105mm~150mmの柱、横架材に対応出来ます。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 一般の羽子板ボルトと同じく、材を引き寄せ固定します。(取付図参照)
※門ボルトは使用する木材に合わせてサイズをお選びください。

商品名	棟梁羽子板Ⅳ M12
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験(25A1530)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	黒色クロメート(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8)
付属部品	六角ナットM12...1個
入数	50本/ケース(ナット:50個入×1袋)

●詳細データはP162の仕様図をご覧ください。

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(桼材用)

仕口金物(ホールダウン)

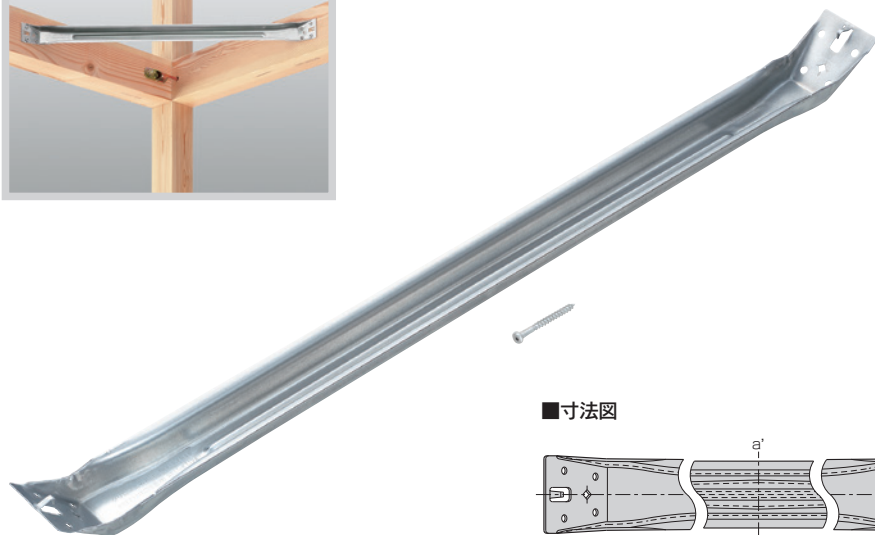
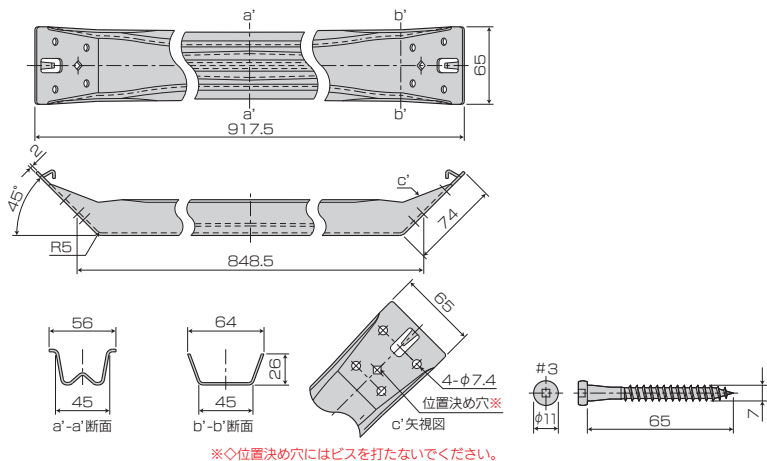
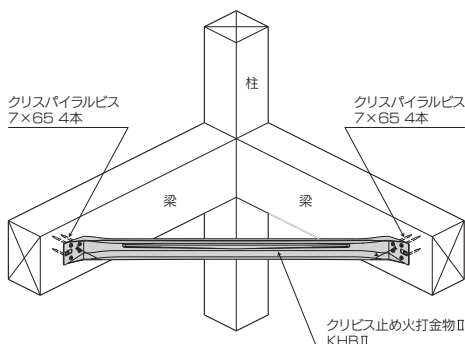
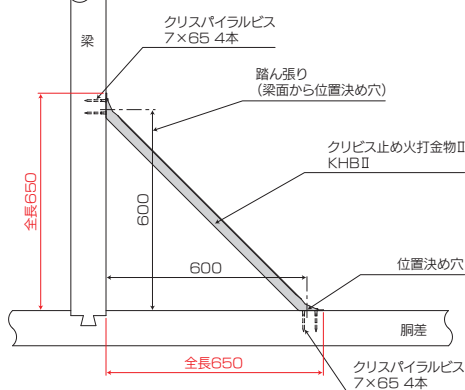
仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

ブレース

ビス8本で施工が簡単！ 後付け施工対応の火打金物

ハウスプラス確認検査(株)

 品質性能試験(HP11-KT124)
 評定書(HP評定(木)-11-003)
 短期基準モーメント 引張: **8.6**kN
 短期基準モーメント 圧縮: **8.6**kN

■寸法図

■取付図


使用接合具/クリスパイラルビス7×65…8本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

種類	短期基準モーメント	
	引張(kN)	圧縮(kN)
クリビス止め火打金物Ⅱ	8.6	8.6
鋼製火打ち	7.0	6.4
木製火打ち (かたぎ大入れ)	1.3	9.8
木製火打ち (一部かたぎ大入れ・一部突き付け)	1.1	7.2

試験機関: ハウスプラス確認検査株式会社

●詳細データはP163の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

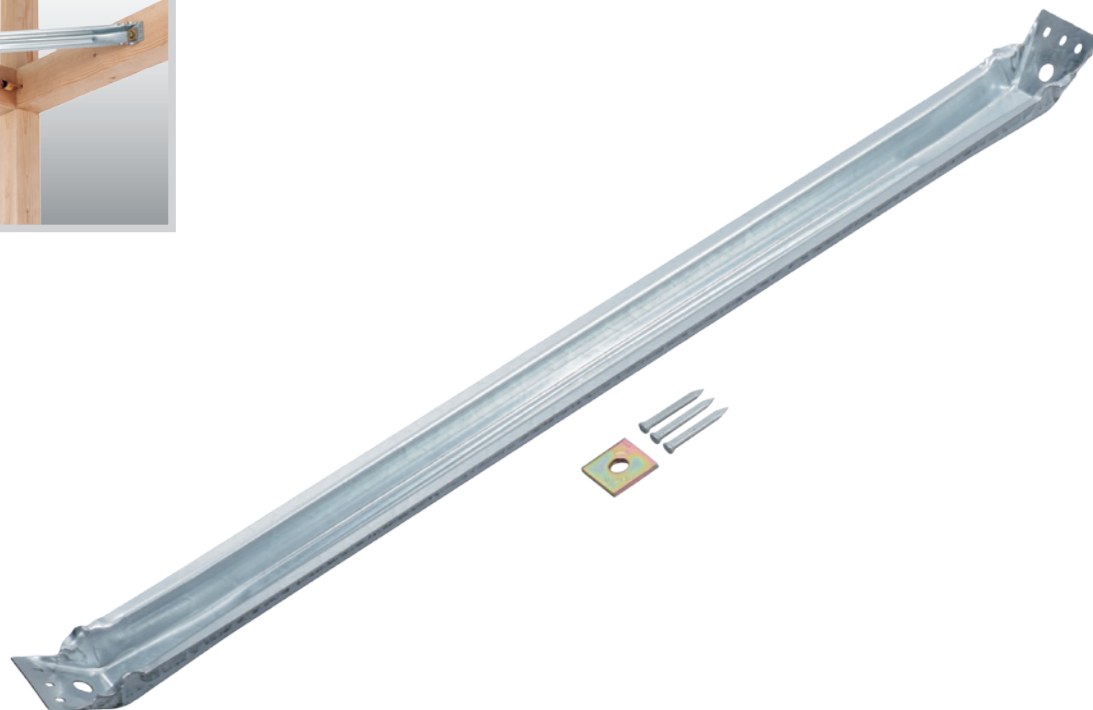
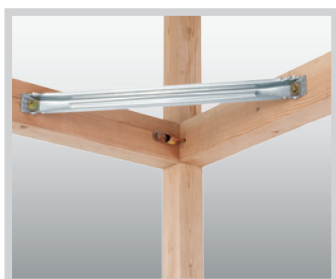
1. クリビス止め火打金物Ⅱは床組及び小屋組の隅角部の補強、火打土台としても使用出来ます。
2. Zマーク火打金物に比べ踏ん張り長さ600mm(Z火打:700mm)と短く、幅もスリムになっています。
3. 仮止め用爪付きなので、施工が簡単に出来ます。
4. ビス止めタイプの為、ボルト穴あけ加工が不要で後付けの必要な箇所及びリフォーム補強に適しています。

使用方法

1. 取り合う材の面から600mmの位置に墨付けします。
※材の芯からではありませんので、ご注意ください。
2. 金物の◇位置決め穴に芯墨を合わせ、仮止め用爪を打ち込み、仮止めをします。
※◇位置決め穴にはビスを打たないでください。
3. 専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を8本ビス穴に打ち込み、固定してください。(取付図参照)

商品名	クリビス止め火打金物Ⅱ KHBIⅡ
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP11-KT124)・評定書(HP評定(木)-11-003)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融Z27
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…8本
入数	10本/ケース(専用ビス:8本入×10袋)

軽量・薄型! ボルト止め火打金物



フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(樺材用)

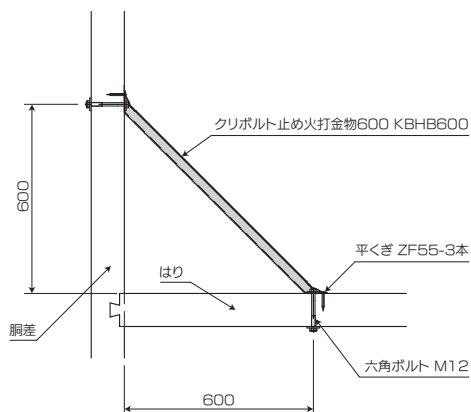
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

ブレース

■取付図



●使用接合具

六角ボルト	M12…2本
六角ナット	M12…2個
角座金	W4.5×40…4枚
平くぎ	ZF55…6本

用途・特徴

- 1.クリボルト止め火打金物600は、床組及び小屋組の隅角部の補強、火打土台としても使用出来ます。
- 2.Zマーク火打金物に比べ踏ん張り長さ600mm (Z火打:700mm)と短く、納まりがコンパクトになります。
- 3.材質強度の高いものを採用したことで従来製品よりも薄型、軽量化を実現しました。

使用方法

- 1.隅角部の取り合う材の面から600mmの位置に墨付けをし、ボルト穴(φ15以下)をあけてください。
※材の芯からではありませんので、ご注意ください。
- 2.火打本体のボルト穴を木材のボルト穴に合わせて仮付けし、角座金を介して六角ボルトM12で締め付けます。
- 3.平くぎZF-55をハンマーでくぎ穴に打ち込み固定してください。

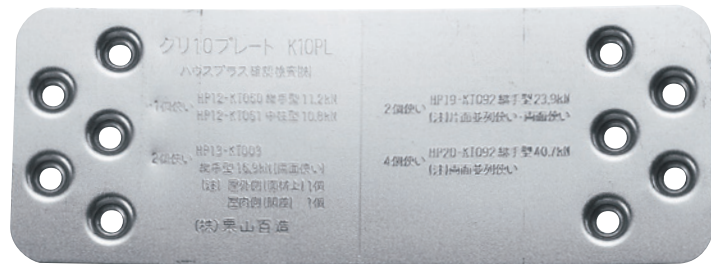
商品名	クリボルト止め火打金物600 KBHB600
材質	引張強さ 590N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	角座金 W4.5×40…2枚、平くぎZF-55…6本
入数	10本/ケース(角座金 W4.5×40(20枚)、平くぎ ZF-55(60本))

1つで2役! 10kN用外付けビス止めプレート

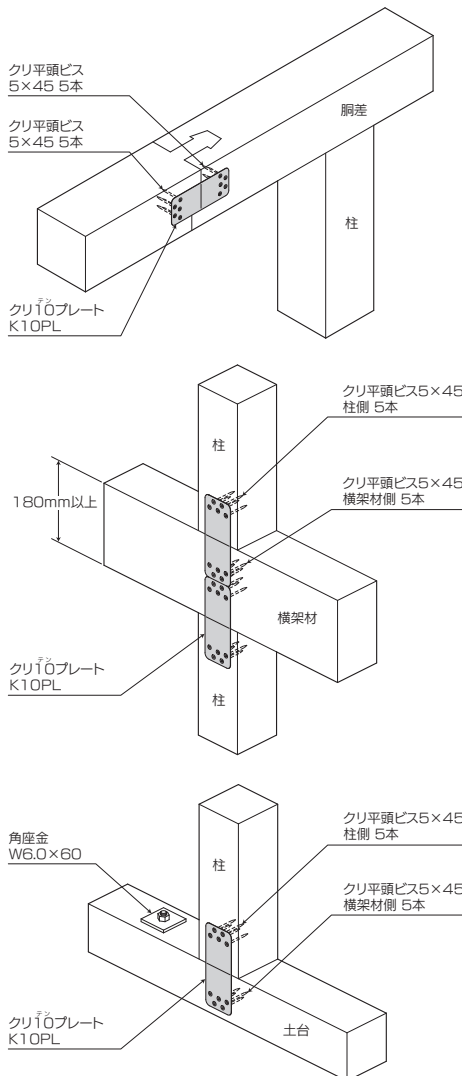
ハウスプラス確認検査(株)

品質性能試験(HP12-KT060/継手型)
短期基準引張耐力: **11.2kN**

ハウスプラス確認検査(株)

品質性能試験(HP12-KT061/中柱型)
短期基準引張耐力: **10.8kN**

■取付図

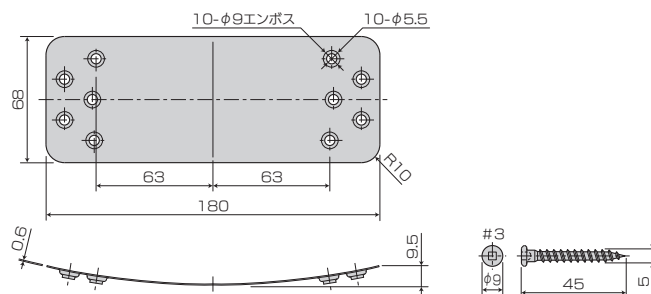


使用接合具/クリ平頭ビス5×45…10本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP164の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- クリ10プレートは、柱と土台又は柱と横架材、胴差相互の緊結に使用する金物です。
- 全長180mmと短く、板厚も0.6mmと薄くビス穴にはエンボス加工を施しましたので、ビス頭が出っ張らず外壁仕上げや下地材の邪魔になりにくく、収まり良く施工出来ます。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- クリ10プレートの中心線を接合部のセンターに合わせて専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を10本ビス穴に打ち込み、固定してください。(取付図参照)

商品名	クリ10プレート K10PL
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP12-KT060・HP12-KT061)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…10本
入数	50個/ケース(専用ビス:50本入×10袋)

板厚 0.6mm	接合部倍率 (N値) 3.1 (両面使い・片側1枚使用)	接合部倍率 (N値) 4.5 (並列・両面2枚使い)	接合部倍率 (N値) 7.6 (両面4枚使い)
--------------------	--	--	---

クリ10プレート(数枚使い) K10PL

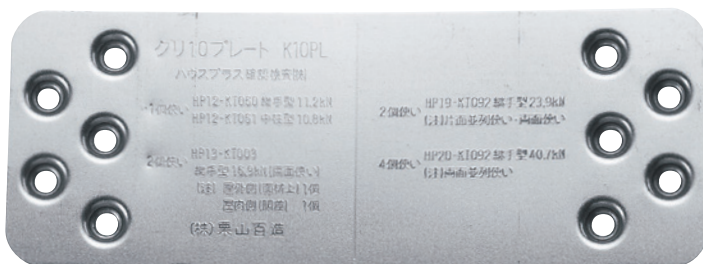
6

両面・並列対応!! 片面面材を介しての施工も可能!!



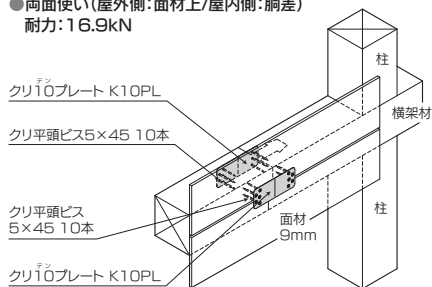
ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験 (HP13-KT003/継手型) 両面使い(屋外側:面材上/屋内側:胴差) 短期基準引張耐力: 16.9kN	ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験 (HP19-KT092/継手型) 並列・両面2枚使い 短期基準引張耐力: 23.9kN
--	---

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験 (HP20-KT092/継手型) 両面4枚使い 短期基準引張耐力: 40.7kN
--

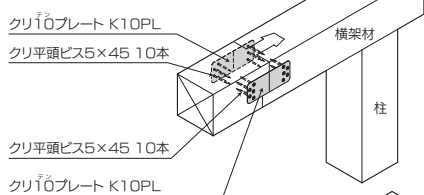


■取付図(2枚使い)

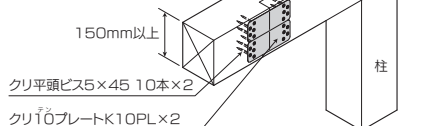
- 両面使い(屋外側:面材上/屋内側:胴差)
耐力:16.9kN



- 両面使い 耐力:23.9kN

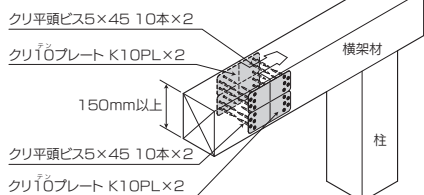


- 並列使い 耐力:23.9kN



■取付図(4枚使い)

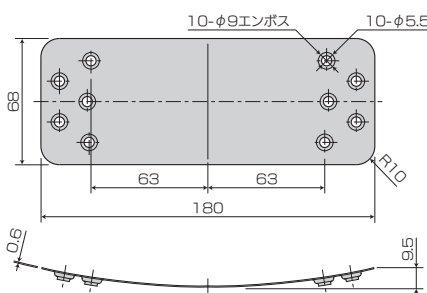
- 両面使い 耐力:40.7kN



使用接合具/クリ平頭ビス5×45…10本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

- 詳細データはP164の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- 1.クリ10プレートは、胴差相互の両面緊結に使用する金物です。
- 2.従来両面とも胴差に直接金物を止めていましたが、面材を貼ってしまうと金物が付いているか確認が出来ないため、片側のみ面材(9mm)の上から使用出来るようにしました。
- 3.2枚直付け使用で20kN以上の耐力を持ち、並列、両面使いともに使用出来ます。
- 4.4枚直付け使用で40kN以上の耐力を持ち、並列、両面使いともに使用出来ます。
- 5.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 両面使い(屋外側面材上・屋内側胴差)
 - 1.屋外側面材上からクリ10プレートの中心線を接合部のセンターに合わせて専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を10本ビス穴に打ち込み、固定してください。
 - 2.接合部のセンターに合わせて専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を10本ビス穴に打ち込み、固定してください。(取付図参照)
 - 2・4枚使い
 - 1.用途に応じて並列または両面に必要枚数を、クリ10プレートの中心線を接合部のセンターに合わせて専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を10本ビス穴に打ち込み、固定してください。(取付図参照)
- ※梁成は150mm以上確保してください。

商品名	クリ10プレート K10PL
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP13-KT003・HP19-KT092・HP20-KT092)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…10本
入数	50個/ケース(専用ビス:50本入×10袋)

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(樺材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

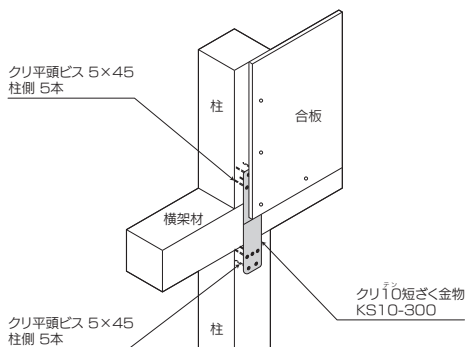
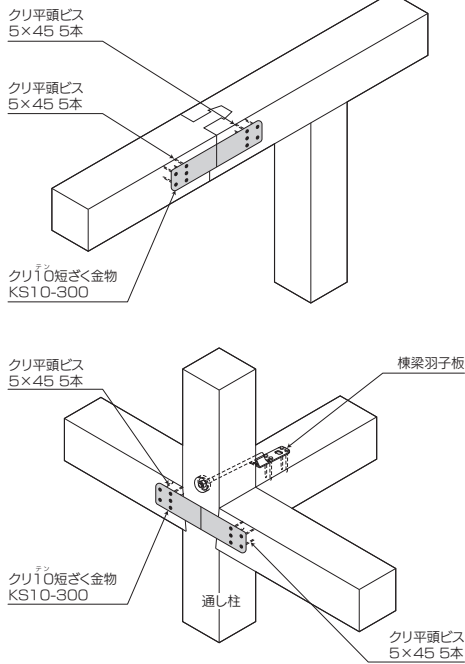
ブレース

施工が簡単! 薄型ビス止め短ざく金物

(一財) 建材試験センター

 品質性能試験(06A3278)
 短期基準引張耐力: **12.0kN**


■取付図

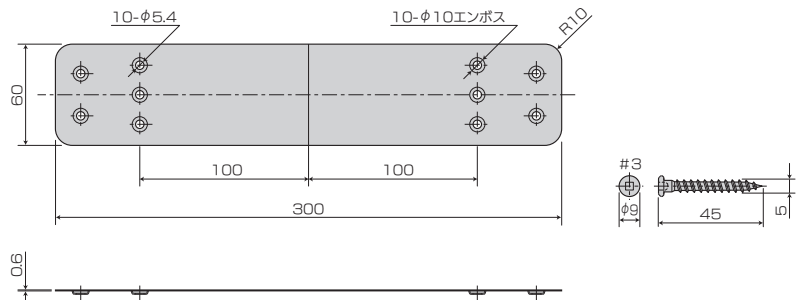


使用接合具/クリ平頭ビス5×45…10本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP164の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- 1.クリ10短ざく金物は、上下階管柱の緊結、胴差相互の緊結、及び2階床梁の継手の補強に使用する金物です。
- 2.10kN以上の耐力を持つ為、上下階の緊結にも使用出来ます。
- 3.板厚を0.6mmと薄くしビス穴にはエンボス加工を施しましたので、ビス頭が出張らず外壁仕上げや下地材の邪魔になりにくく、容易に施工出来ます。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.クリ10短ざく金物の中心線を接合部のセンターに合わせて専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を10本ビス穴に打ち込み、固定してください。(取付図参照)

商品名	クリ10短ざく金物 KS10-300
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(06A3278)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…10本
入数	50個/ケース(専用ビス:50本入×10袋)

板厚 0.6mm
接合部倍率 (N値) 3.8

クリ10短ざく金物(2枚使い) KS10-300

6

2枚使いで20kN対応!!
並列、両面施工可能

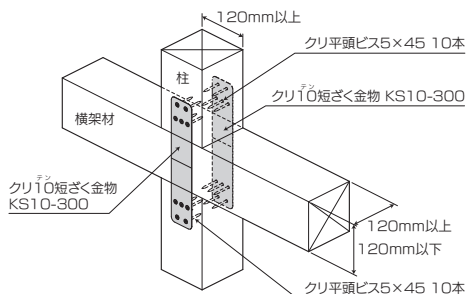
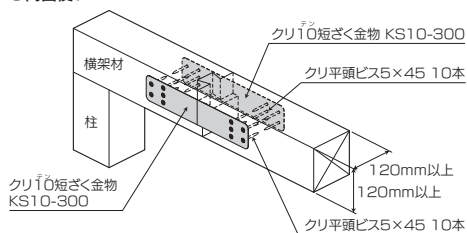
ハウスプラス確認検査(株)

品質性能試験(HP19-KT017)
短期基準引張耐力:20.4kN

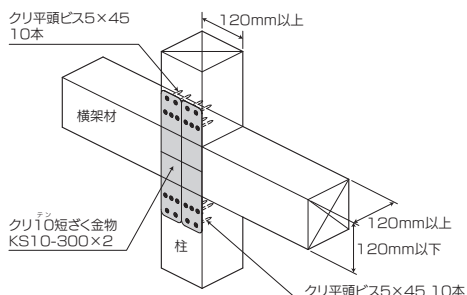
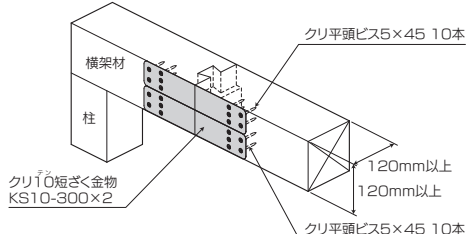


■取付図

●両面使い



●並列使い

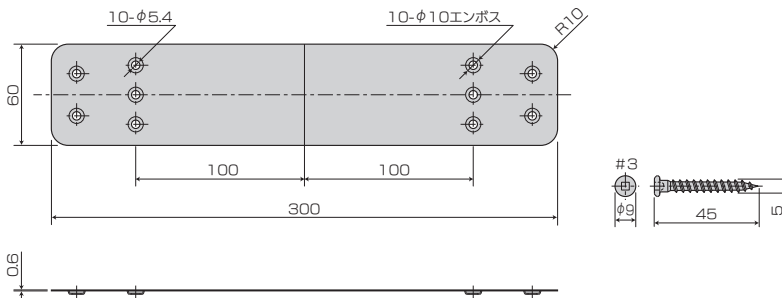


使用接合具/クリ平頭ビス5×45...10本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●詳細データはP164の仕様図をご覧ください。

■寸法図



用途・特徴

- クリ10短ざく金物は、上下階管柱の緊結、胴差相互の緊結、及び2階床梁の継手の補強に使用する金物です。
- 2枚使いで20kN以上の耐力を持ち、並列・両面どちらでも使用出来ます。
- 板厚を0.6mmと薄くしビス穴にはエンボス加工を施しましたので、ビス頭が出っ張らず外壁仕上げや下地材の邪魔になりにくく、容易に施工出来ます。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 用途に応じて並列に2枚または両面に2枚を、クリ10短ざく金物の中心線を接合部のセンターに合わせて専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を10本ビス穴に打ち込み、固定してください。(取付図参照)

※木材の幅は120mm以上をご使用ください。

商品名	クリ10短ざく金物 KS10-300
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP19-KT017)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…10本
入数	50個/ケース(専用ビス:50本入×10袋)

フロッキン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(樺材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

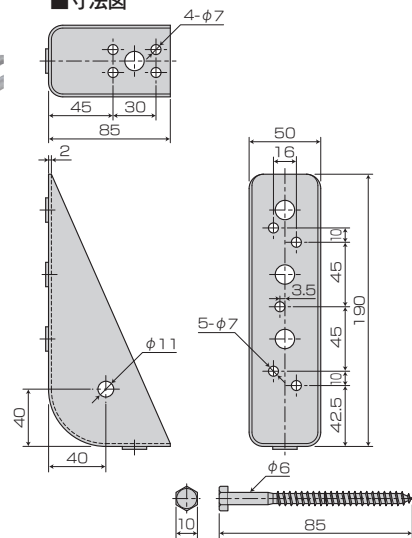
ブレース

7 コボット ステンブレースシステム

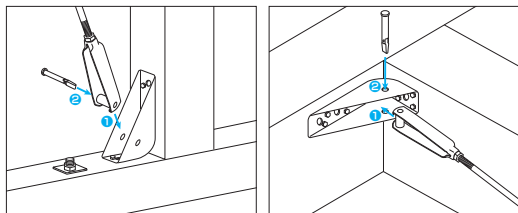
「コボット」ステンブレースシステムでしなやか耐震補強



■寸法図



■施工図

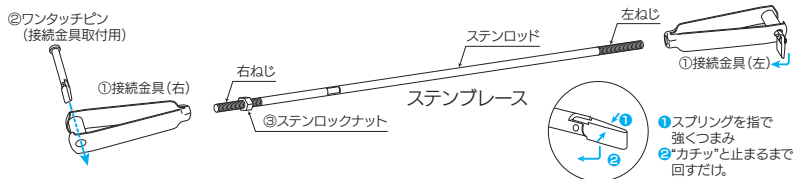
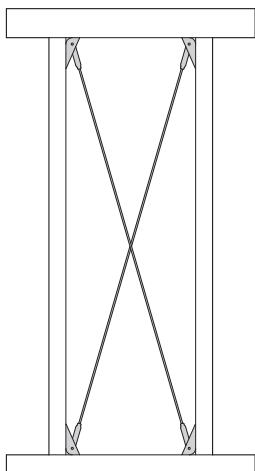


●接合金具左右セット1組

①	接合金具左右セット(M10)	1セット
②	接合金具取付用ワンタッチピン	2個
③	ステンロックナット(M10)	1個

※接合金具(右)とステンロッドの右ねじ、接合金具(左)とステンロッドの左ねじが合うように、施工してください。

■取付図



用途・特徴

- 開口部にコボットステンブレースを設置することにより、耐力壁がえられます。
- オールステンレス製の為、いつまでも美しくサビの心配がありません。
- 床・天井の水平面全体の剛性アップやねじれの力に対して有効な水平補強が出来ます。

使用方法

- 柱・横架材(土台)にコボット本体をセットし、柱に5本横架材に4本専用ステンコーチスクリュー(6×85)で固定してください。
- ステンロッドの両端の右ねじ(ロックナット用のナット③付)、左ねじに右ねじ用、左ねじ用それぞれの接合金具①を取り付けてください(名称:ステンブレース)。
- 次にコボット本体にステンブレースを取り付けます。まず、左ねじ用接合金具のボルト取り付け穴部分を、上側のコボット内部に差し込み、コボット側面穴の位置に合うようにステンロッドを回して長さ調整し、ワンタッチピン②を通してスプリングを90°回転させて、カチッと音がするところで固定します。次に右ねじ用接合金具のボルト取り付け穴部分を、下側のコボット内部に差し込み、コボット側面穴の位置に合わせてワンタッチピンで同様に固定します。
- ステンロッドのツブシ部にスパナを掛けて回し、ステンブレースをしっかりと張り、最後にステンロックナット③を締め付けて完了です。

※コーチタイプのみ

商 品 名	コボットステンブレースシステム			
材 質	ステンレス(SUS304)			
910×2730システム(1面あたり・たすき掛け)				
半間 セット	部品名	サイズ(mm)	数量	国土交通大臣 認定番号 FRM-0256
	コボット本体	高さ190×奥行85×幅50	4個	
	専用コーチスクリュー	M6×85	36本	
	接合金具	M10左右セット	2組	
ステンロッド	M10×2,600	2本	壁倍率 2.7倍 (5.46kN/m)	
1820×2730システム(1面あたり・たすき掛け)				
1間 セット	部品名	サイズ(mm)	数量	国土交通大臣 認定番号 FRM-0257
	コボット本体	高さ190×奥行85×幅50	4個	
	専用コーチスクリュー	M6×85	36本	
	接合金具	M10左右セット	2組	
	ステンロッド	M10×3,000	2本	

フロックン

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

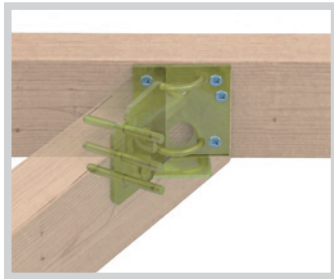
仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短ざく・火打)

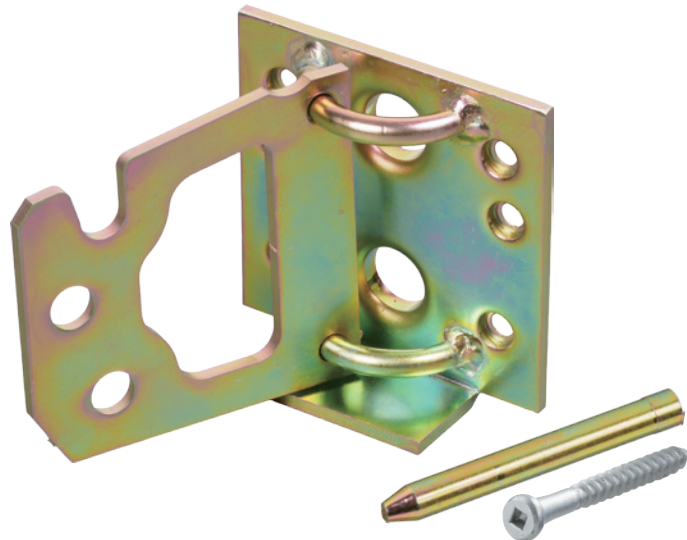
ブレース

施工角度が自由自在!
水平斜め梁25°~90°に対応可能な梁受け金物!

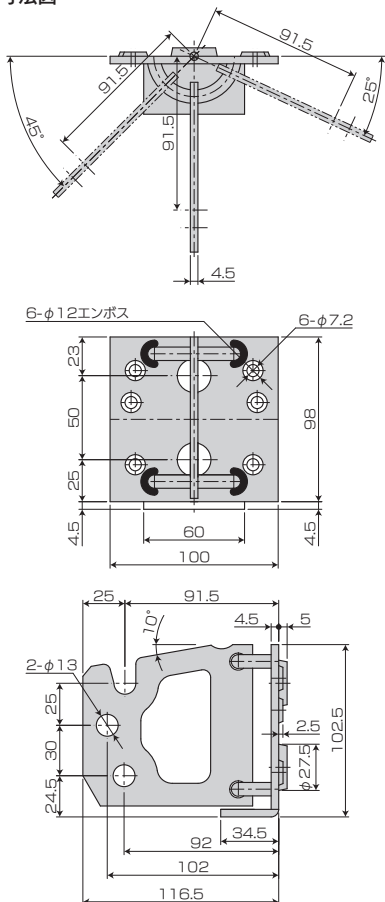


(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (23A3801) JZH2590 (ドン付け) 短期基準引張耐力: 16.8kN
(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (23A2327) JZH2590 (切り欠き) 短期基準せん断耐力: 9.6kN

(一財) 建材試験センター 品質性能試験 (23A3802) JZH2590 (ドン付け) 短期基準せん断耐力: 9.8kN

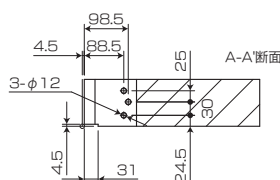
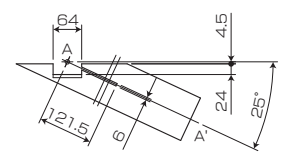
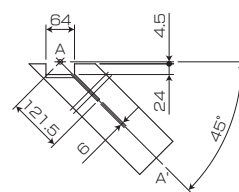
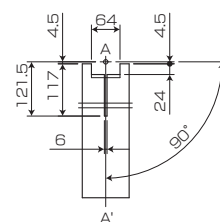


■寸法図

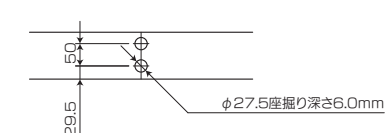


■木材加工寸法

●小梁寸法



●大梁寸法



●使用接合具

	クリスパイラルビス(7×65)	ドリフトピン
角度45以上	6本	FPN-105 3本
45未満	6本	FPN-90 3本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

用途・特徴

1. クリ自在梁受け金物は、柱と斜め梁、梁と斜め梁を接合する金物です。
2. 変形地などで斜め梁が必要になる場合に最適です。
3. 斜め梁の角度は25°~90°に対応しています。
4. ドリフトピンとビスのみで施工可能です。
5. 引張耐力とせん断耐力の評価を受けた金物です。

使用方法

1. 受け梁に金物を所定の位置に合わせ、クリスパイラルビス(7×65)を6本打ち込み固定します。
2. 角度に合わせ、金物のスリット部を微調整し、先行ピンを打ち込みます。
3. 斜め梁を落とし込み、ドリフトピンを打ち込み固定してください。(取付図参照)

商品名	クリ自在梁受け金物 JZH2590	
試験機関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(23A3801・23A3802・23A2327)	
材質	線材: JIS B 1180 附属書JA: 2014 強度区分4.6を満足する炭素鋼 板部: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC	
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)	
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…6本(大梁側) 角度45~90 FPN-105(ドリフトピン)…3本(小梁側) 角度45未満 FPN-90(ドリフトピン)…3本(小梁側)	
入数	2個/ケース	

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アキ・暴風・ギン・鋼製梁・柱)

接合金物(ポルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

ビスどめタイプにより作業効率アップ!

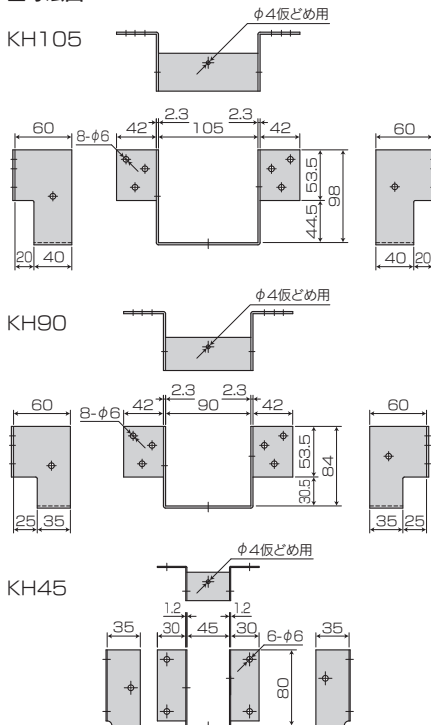


KH 105

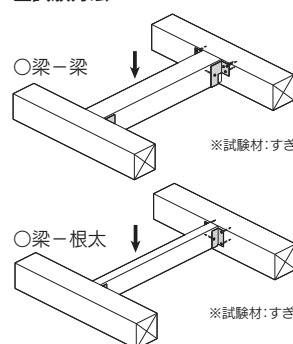
KH 90

KH 45

■寸法図



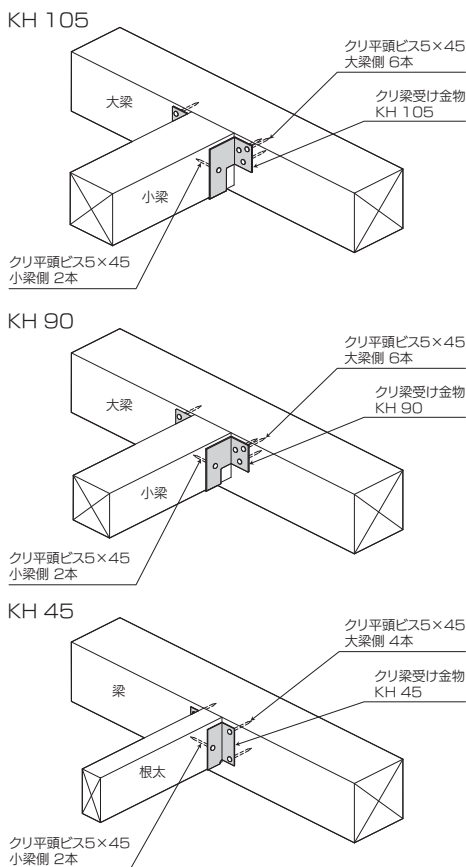
■試験方法



記号	長期基準せん断耐力
KH 105	5.0kN
KH 90	4.4kN
KH 45	3.1kN

※当社試験データ

■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
KH 105	5×45…8本
KH 90	5×45…8本
KH 45	5×45…6本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

用途・特徴

- クリ梁受け金物は、梁同士を接合する金物です。
- 金物の下部がカットされている為、基礎に干渉せずに取り付けることが出来るので、大引き受けとしても使用することが出来ます。
- アゴ無しなので梁のサイズを気にせず取り付けことが出来ます。

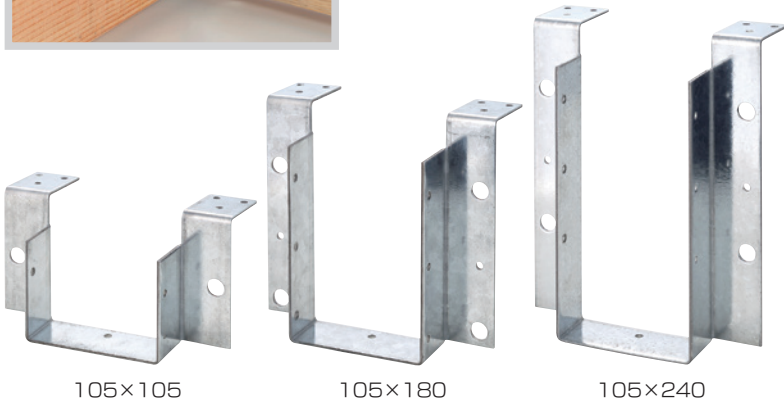
使用方法

- 梁又は土台に金物を合わせ専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を必要本数打ち込み固定してください。
- 梁又は大引きを落とし込み、専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を必要本数打ち込み固定してください。(取付図参照)

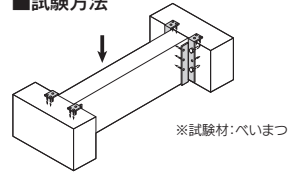
※φ4仮どめ用穴には、付属部品の専用ビスは打たないでください。

商品名	クリ梁受け金物 KH 105/KH 90/KH 45
材質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27
付属部品	KH 105/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…8本 KH 90/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…8本 KH 45/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…6本
入数	KH 105:50個/ケース(専用ビス:40本入×10袋) KH 90:50個/ケース(専用ビス:40本入×10袋) KH 45:50個/ケース(専用ビス:30本入×10袋)

アゴ付きで位置決め簡単



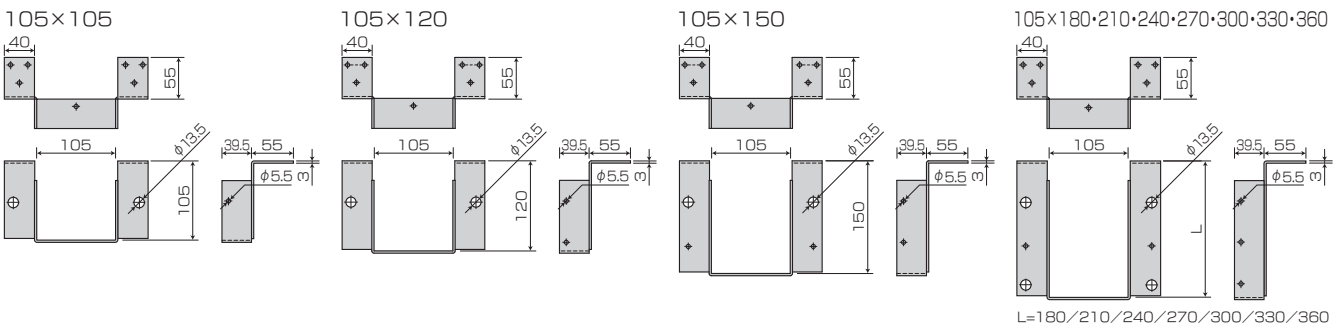
■試験方法



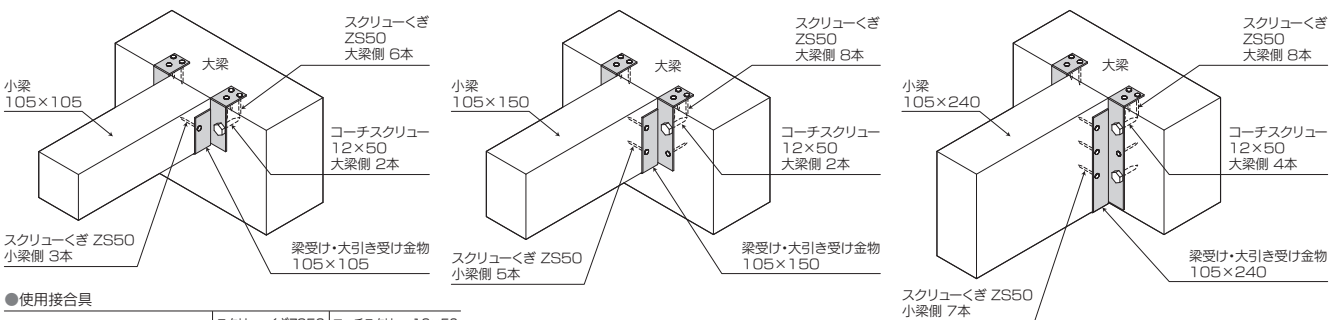
記号	長期基準せん断耐力
105×105	8.9kN
105×150	17.3kN
105×240	18.2kN

※当社試験データ

■寸法図



■取付図



●使用接合具

	スクリュー・くぎ ZS50	コーチスクリュー 12×50
105×105	9本	2本
105×120	11本	2本
105×150	13本	2本
105×180・210・240・270 300・330・360	15本	4本

※使用接合具は別売りです。

用途・特徴

- 1.アゴ付梁受け・大引き受け金物は、梁同士、横架材同士、土台・大引きの接合に使用する金物です。
- 2.木材のボルト穴あけ加工が不要の為、作業効率がアップしました。
- 3.アゴ付きの為、位置決めが簡単に出来ます。

使用方法

- 1.大梁に金物のアゴ部を掛け位置決めし、別売りのコーチスクリューLS12×50、スクリュー・くぎZS50を必要本数打ち込み固定してください。
- 2.小梁を落とし込み、スクリュー・くぎZS50を必要本数打ち込み固定してください。(取付図参照)

商品名	アゴ付梁受け・大引き受け金物 105×105・120・150・180・210・240・270・300・330・360
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
入数	各20個/ケース

8 クリ大引き受け金物 KO 105

梁受け金物・大引き・根木

垂木止め金物

基礎金物(アングル・基礎バネ・鋼製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

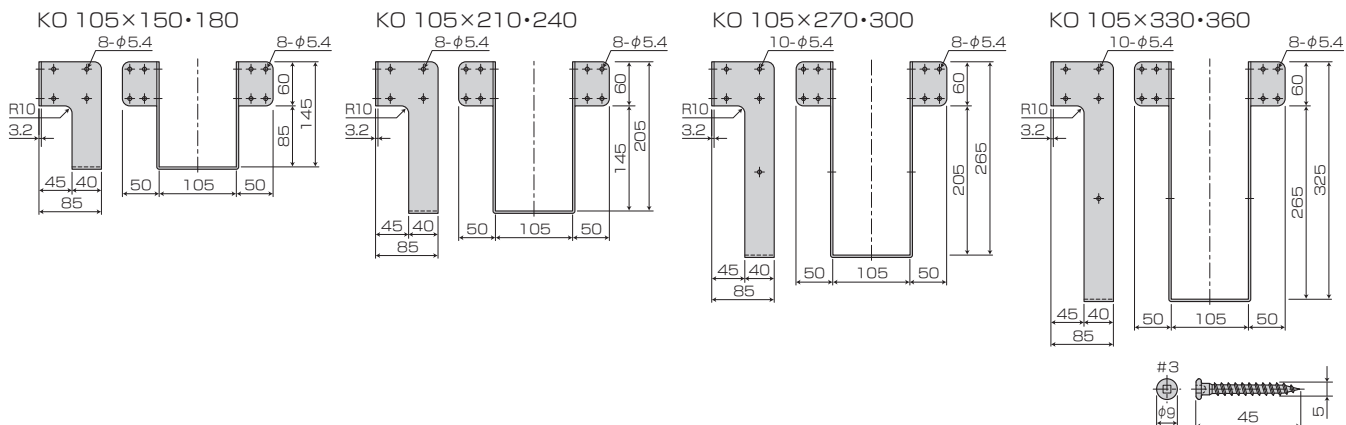
断熱材受け金物

工具

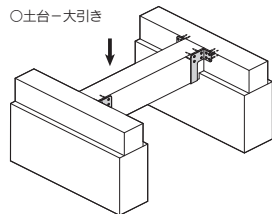


KO105×150・180 KO105×210・240 KO105×270・300 KO105×330・360

■寸法図



■試験方法

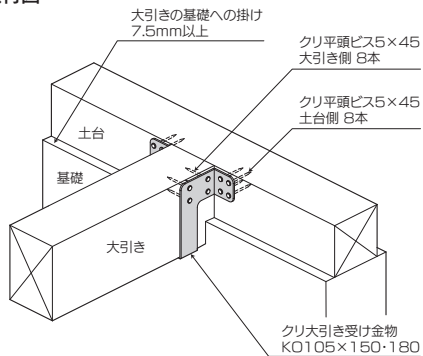


○土台-大引き
※試験材:土台/すぎ,大引き/べいまつ
※大引の基礎への掛け7.5mm

記号	長期基準せん断耐力
KO 105×150	10.8kN
KO 105×180	12.1kN
KO 105×210	12.5kN
KO 105×240	13.4kN
KO 105×270	12.2kN
KO 105×300	13.0kN
KO 105×330	12.0kN
KO 105×360	13.7kN

※当社試験データ

■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
KO 105×150・180	5×45…16本
KO 105×210・240	5×45…16本
KO 105×270・300	5×45…18本
KO 105×330・360	5×45…18本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

用途・特徴

1. クリ大引き受け金物は、土台と大引きを接合する金物です。
2. 金物の下部がカットされている為、基礎に干渉せずに取り付けることが出来ます。

使用方法

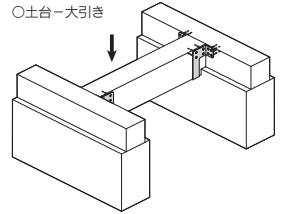
1. クリ大引き受け金物のサイズは、使用する大引きの材成に合わせてお選びください。
 2. 大引きは基礎に掛かる部分を欠き込み土台にセットし、金物を合わせ専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を必要本数打ち込み固定してください。(取付図参照)
- ※大引きを落とし込む際、大引きと土台・基礎との間に隙間があかないようにセットしてください。

商品名	クリ大引き受け金物 KO 105×150・180/KO 105×210・240 KO 105×270・300/KO 105×330・360
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z7
付属部品	KO 105×150・180/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…16本(土台側8本・大引き側8本) KO 105×210・240/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…16本(土台側8本・大引き側8本) KO 105×270・300/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…18本(土台側8本・大引き側10本) KO 105×330・360/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…18本(土台側8本・大引き側10本)
入数	KO 105×150・180:20個/ケース(専用ビス:80本入×4袋) KO 105×210・240:20個/ケース(専用ビス:80本入×4袋) KO 105×270・300:10個/ケース(専用ビス:90本入×2袋) KO 105×330・360:10個/ケース(専用ビス:90本入×2袋)



■試験方法

○土台-大引き



※試験材:土台/すぎ,大引き/べいまつ
※大引の基礎への掛け7.5mm

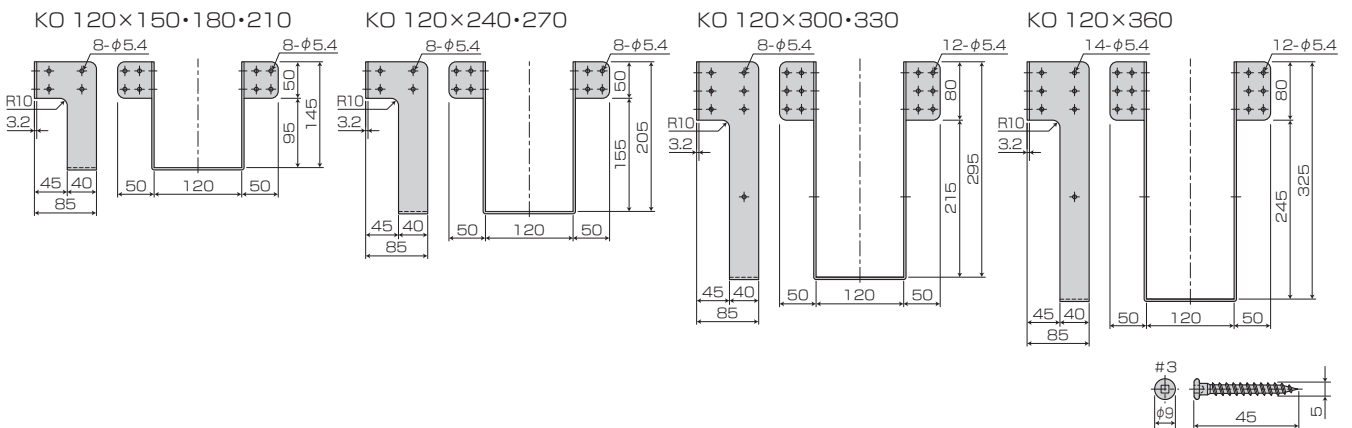
記号	長期基準せん断耐力
KO 120×150	10.4kN
KO 120×180	12.8kN
KO 120×210	14.2kN
KO 120×240	13.1kN
KO 120×270	14.2kN
KO 120×300	13.4kN
KO 120×330	16.1kN
KO 120×360	16.0kN

※当社試験データ

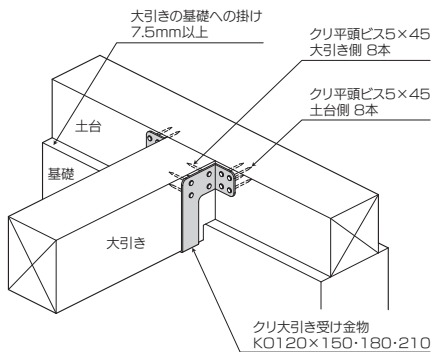


KO 120×150・180・210 KO 120×240・270 KO 120×300・330 KO 120×360

■寸法図



■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
KO 120×150・180・210	5×45…16本
KO 120×240・270	5×45…16本
KO 120×300・330	5×45…26本
KO 120×360	5×45…26本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

用途・特徴

- 1.クリ大引き受け金物は、土台と大引きを接合する金物です。
- 2.金物の下部がカットされている為、基礎に干渉せずに取り付けることができます。

使用方法

- 1.クリ大引き受け金物のサイズは、使用する大引きの材成に合わせてお選びください。
 - 2.大引きは基礎に掛かる部分を欠き込み土台にセットし、金物を合わせ専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を必要本数打ち込み固定してください。(取付図参照)
- ※大引きを落とし込む際、大引きと土台・基礎との間に隙間があかないようにセットしてください。

商品名	クリ大引き受け金物 KO 120×150・180・210/KO 120×240・270 KO 120×300・330/KO 120×360
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融Z27
付属部品	KO 120×150・180・210/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…16本(土台側8本・大引き側8本) KO 120×240・270/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…16本(土台側8本・大引き側8本) KO 120×300・330/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…26本(土台側12本・大引き側14本) KO 120×360/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…26本(土台側12本・大引き側14本)
入数	KO 120×150・180・210:20個/ケース(専用ビス:80本入×4袋) KO 120×240・270:20個/ケース(専用ビス:80本入×4袋) KO 120×300・330:10個/ケース(専用ビス:130本入×2袋) KO 120×360:10個/ケース(専用ビス:130本入×2袋)

軒先外面からの取り付け可能!!

ハウスプラス確認検査(株)

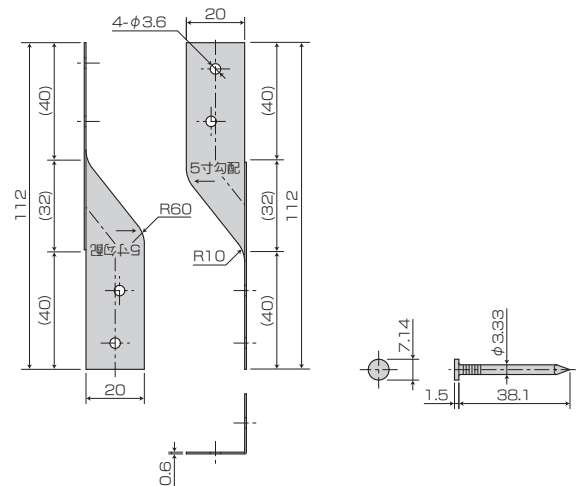
評定書(HP評価(木)-20-004)

短期許容耐力

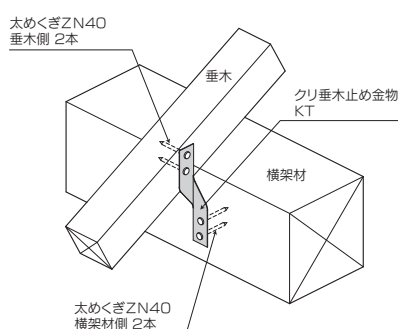
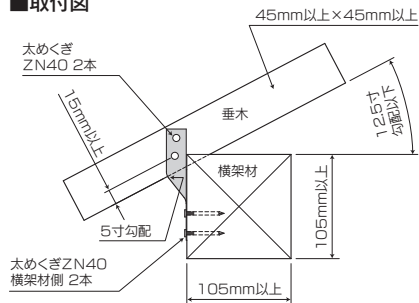
(吹き上げ等に対する引張方向): 1.4kN



■寸法図



■取付図



用途・特徴

- クリ垂木止め金物は、垂木と母屋・軒桁・棟木等を接合する金物です。
- 屋根の勾配は、12.5寸勾配まで対応出来ます。
- 位置決め刻印付きのため、垂木下端に刻印線を合わせるだけで取付位置が簡単に決まります。(屋根勾配5寸勾配以下)

使用方法

- 垂木と桁等の外側(軒先側)に金物を合わせます。
※屋根勾配5寸勾配以下は位置決め刻印線を垂木下端に合わせます。
※垂木下端から近い釘孔との距離は、15mm以上確保してください。
- 太めくぎ(ZN40)を垂木に2本、横架材に2本打ちつけてください。(取付図参照)
※垂木には、断面寸法45mm×45mm以上、すぎ以上の製材をご使用ください。
※横架材には、断面寸法105mm×105mm以上、すぎ以上の製材をご使用ください。
※垂木と横架材の接触面は、横架材に小返りを設ける等により、接触面を確保してください。

商品名	クリ垂木止め金物 KT
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 評定書(HP評価(木)-20-004)
材質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理
付属部品	専用くぎ / 太めくぎZN40...4本
入数	200個 / ケース (専用くぎ: 20本入 × 40袋)

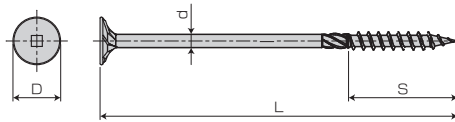
垂木どめ用ビス

(一財) 建材試験センター
品質性能試験(25C0207)
短期基準耐力: 2.2kN



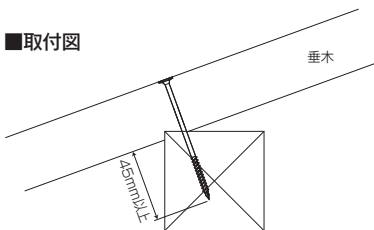
M5.5×105 M5.5×120 M5.5×135 M5.5×150 M5.5×165 M5.5×185 M6×205

■寸法図



品番・記号	対応垂木高さ(mm)	L(mm)	D(mm)	d(mm)	S(mm)
M5.5×105	~60	105	14	5.5	40
M5.5×120	~75	120	14	5.5	40
M5.5×135	~90	135	14	5.5	40
M5.5×150	~105	150	14	5.5	40
M5.5×165	~120	165	14	5.5	40
M5.5×185	~140	185	14	5.5	40
M6×205	~155	205	14	6	40

■取付図



用途・特徴

- 1.KH垂木ビスは、垂木と軒桁の接合に使用します。
- 2.ひねり金物(ST-12)と同等の耐力を持っています。
- 3.ビス1本で施工が出来ますので、施工時間が大幅に短縮出来ます。

使用方法

- 1.垂木に対してKH垂木ビスを垂直に打ち込み固定します。(取付図参照)
※ネジ部すべてが軒桁に入らないと十分な強度が得られません。必ず45mm以上打ち込んでください。(取付図参照)
- ※KH垂木ビスは、野地板を張ると目視が出来なくなってしまいます。
中間検査がある物件については、事前に検査機関とKH垂木ビスの使用に関する取り決めを行ってください。

商品名	KH垂木ビス
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験(25C0207)
材質	C1022(SWCH 22A相当品)
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2) + 塗装
入数	各100本/ケース

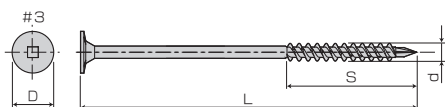
垂木どめ用ビス

(公財)日本住宅・木材技術センター
品質性能試験(依24-9)



TK5×105Ⅱ TK5×120Ⅱ TK5×135Ⅱ TK5×150Ⅱ TK5×165Ⅱ TK6×185Ⅱ TK6×200Ⅱ

■寸法図



※頭部サイズ刻印入り

品名・記号	対応垂木高さ(mm)	L(mm)	D(mm)	d(mm)	S(mm)
TK5×105Ⅱ	~60	105	13	5.5	40
TK5×120Ⅱ	~75	120	13	5.5	40
TK5×135Ⅱ	~90	135	13	5.5	40
TK5×150Ⅱ	~105	150	13	5.5	40
TK5×165Ⅱ	~120	165	13	5.5	40
TK6×185Ⅱ	~140	185	13	6.0	40
TK6×200Ⅱ	~155	200	13	6.0	40

※垂木幅38mm以上

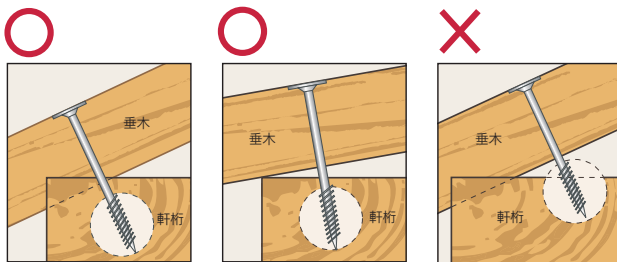
用途・特徴

- 1.タルキックⅡは、垂木と軒桁の接合に使用します。
- 2.ひねり金物(ST-12)と同等の耐力を持っています。
- 3.ビス1本で施工が出来ますので、施工時間が大幅に短縮出来ます。

使用方法

- 1.垂木に対してタルキックⅡを垂直に打ち込み固定します。(取付図参照)
※ネジ部が十分に軒桁に入っていれば、ネジの無い部分が見えた状態でも大丈夫です。
※ネジ部すべてが軒桁に入らないと十分な強度が得られません。(取付図参照)
※タルキックⅡは、野地板を張ると目視が出来なくなってしまいます。中間検査がある物件については、事前に検査機関とタルキックⅡの使用に関する取り決めを行ってください。

■取付図



欠きこみ施工例

ころばし施工例

■施工の確認方法例



施工の確認用として写真等で記録することをお薦めします。

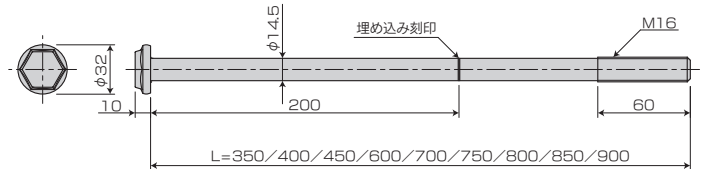
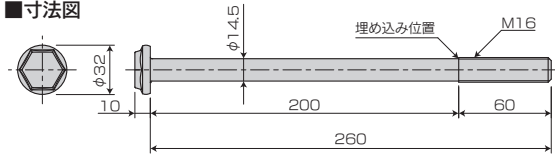
商品名	タルキックⅡ
試験機関	(公財)日本住宅・木材技術センター／品質性能試験(依24-9)
材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼線SWCH22A相当
表面処理	プロイズ+TORK
入数	各100本/ケース

200mm以上の埋め込みを標準とした 低埋め込みアンカーボルトⅡ



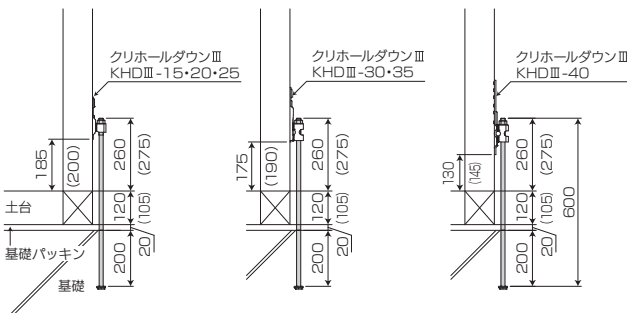
KDHI・M16×600 KDHI・M16×450 KDHI・M16×400

■寸法図



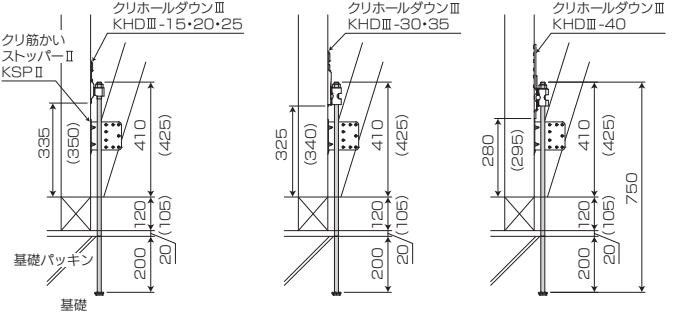
■取付図

●標準仕様 L=600



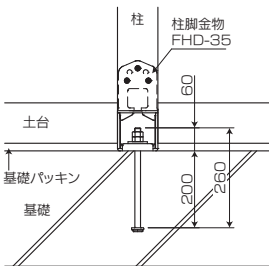
※基礎幅、コンクリート強度を確認して、耐力に合わせた仕様でご使用ください。

●筋かい仕様(クリ筋かいストッパーⅡ KSPⅡ) L=750



※基礎幅、コンクリート強度を確認して、耐力に合わせた仕様でご使用ください。

●柱脚金物仕様 (FHD-35) L=260



用途・特徴

1. KDHアンカーボルトⅡは、土台と基礎の緊結、ホールダウン金物を使用して柱と基礎を緊結する場合に使用します。
2. 従来のアンカーボルトの埋め込み長さ360mm以上に比べ、埋め込み長さ200mm(首下)以上で施工出来るアンカーボルトです。
3. 埋め込む時、L型と違い向きを気にする必要がありません。
4. クリホールダウンⅢ推奨アンカーボルトです。

使用方法

1. KDHアンカーボルトⅡは、使用用途に合わせてサイズをお選びください。
2. 基礎に埋め込み刻印を目安にして埋め込みます。(取付図参照)

仕様	基礎幅 (mm)	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度(N/mm ²)		
			18	21	24
隅柱	120	200	29.8	32.2	34.4
	135	200	34.0	36.7	39.2
	150	200	42.5	45.9	46.3
中柱	120	200	38.5	41.6	44.5
	135	200	43.2	46.3	46.3
	150	200	46.3	46.3	46.3

※KDHアンカーボルトⅡM16の最小保証降伏耐力295N/mm²
 ※引張耐力は、社団法人 日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

※クリ高耐力ホールダウン68にはクリ高耐力アンカーボルトをご使用ください。

商品名	KDHアンカーボルトⅡ KDHI・M16×260/350/400/450/600/700/750/800/850/900
材質	最小降伏耐力295N/mm ² 以上の炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM16・•1個
入数	KDHI・M16×260/350/400/450:20本/ケース(ナット掛) KDHI・M16×600~900:10本/ケース(ナット掛)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アライ・基礎ベタ・鋼製・柱礎)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

クリアンカーボルト KA・M16/M12

梁受け金物・梁・大引き・根太

垂木止め金物

基礎金物(ボルト・座金)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

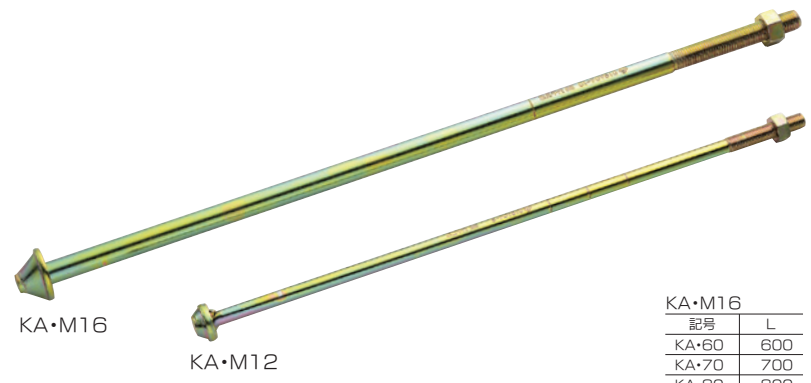
工具

頭の形状が大判型(笠形楕円形)のため
コンクリートが収縮しても共回りしない



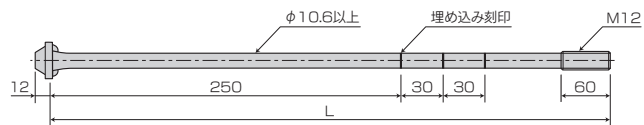
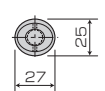
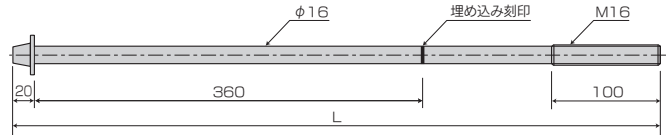
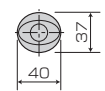
(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Zアンカーボルト M16
KA・M16
認定番号:D19A04-10

(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Zアンカーボルト M12
KA・M12
認定番号:D19A04-08



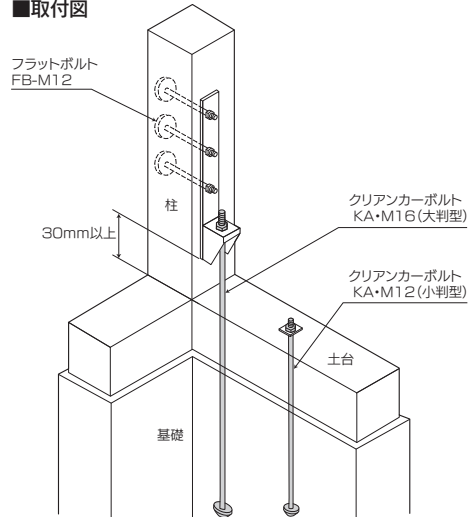
KA・M16	
記号	L
KA・60	600
KA・70	700
KA・80	800
KA・90	900
KA・100	1,000

■寸法図



KA・M12	
記号	L
KA・40	400
KA・45	450

■取付図



コンクリート基礎へのM12アンカーボルトの埋め込み長さ

ボルトの強度区分	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
短期許容引張耐力 (kN)				
4.6	250	16.8	19.6	20.2
4.8	250	16.8	19.6	21.0

コンクリート基礎へのM16アンカーボルトの埋め込み長さ

ボルトの強度区分	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
短期許容引張耐力 (kN)				
4.6	360	33.8	37.6	37.6
4.8	360	33.8	39.5	42.3

*アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。

用途・特徴

- クリアンカーボルトM12は、土台と基礎の緊結に使用します。クリアンカーボルトM16は、土台と基礎の緊結、ホールダウン金物を使用して柱と基礎を緊結する場合に使用します。
- 先端の形状が大判型(笠形楕円形)で埋め込みやすく、ネジ締めの際に基礎コンクリートが収縮しても共回りしません。
- クリアンカーボルトを埋め込む時L型と違い向きを気にする必要がありません。

使用方法

- 基礎に、埋め込み刻印を目安にして埋め込みます。(取付図参照)

KA・M16(大判型)

商品名	クリアンカーボルト KA・M16×60/70/80/90/100
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号:ⒺD19A04-10)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM16…1個
入数	10本/ケース(ナット掛け)

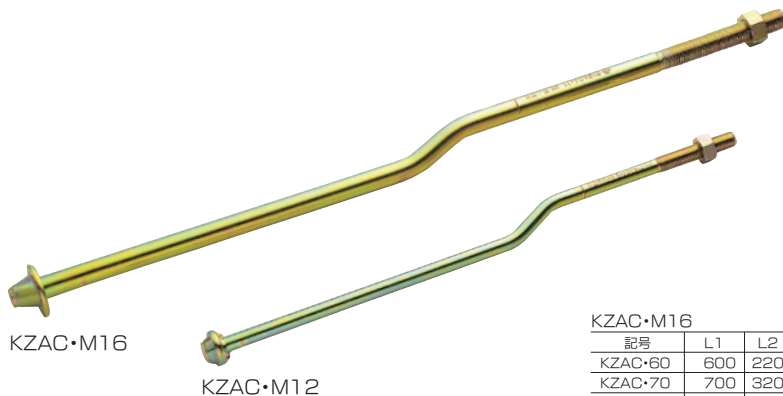
KA・M12(小判型)

商品名	クリアンカーボルト KA・M12×40/45
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号:ⒺD19A04-08)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM12…1個
入数	50本/ケース(ナット:50個入×1袋)

コンクリートが収縮しても共回りせず、
クランク形状により基礎の上部主筋に干渉しない

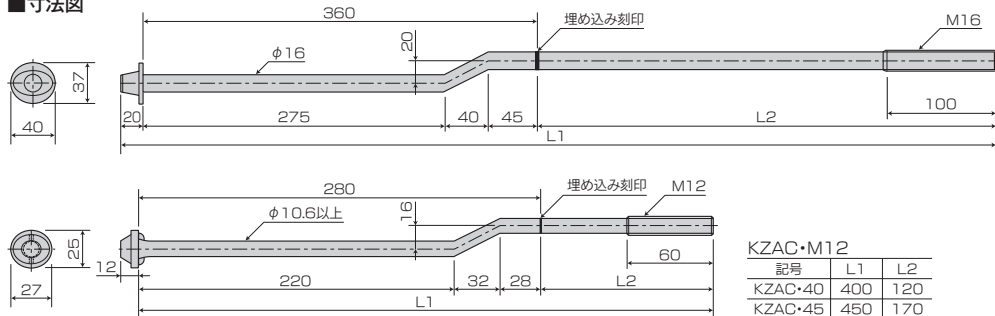
(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Zアンカーボルト M16
KZAC・M16
認定番号:D19A04-11

(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Zアンカーボルト M12
KZAC・M12
認定番号:D19A04-09



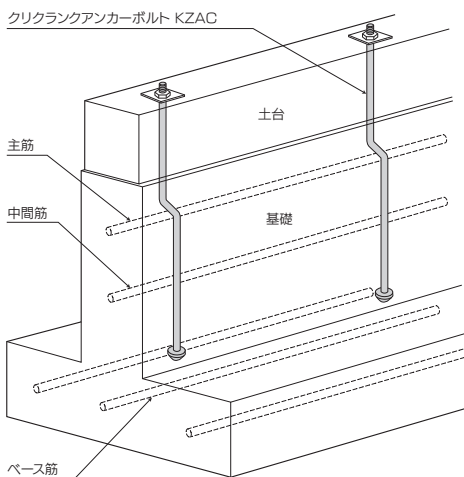
KZAC・M16		
記号	L1	L2
KZAC・60	600	220
KZAC・70	700	320
KZAC・80	800	420
KZAC・90	900	520
KZAC・100	1,000	620

■寸法図



KZAC・M12		
記号	L1	L2
KZAC・40	400	120
KZAC・45	450	170

■取付図



コンクリート基礎へのM12アンカーボルトの埋め込み長さ

ボルトの強度区分	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
短期許容引張耐力 (kN)				
4.6	280	16.8	19.6	20.2
4.8	280	16.8	19.6	21.0

コンクリート基礎へのM16アンカーボルトの埋め込み長さ

ボルトの強度区分	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
短期許容引張耐力 (kN)				
4.6	360	33.8	37.6	37.6
4.8	360	33.8	39.5	42.3

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。

用途・特徴

- クリクランクアンカーボルトM12は、土台と基礎の緊結に使用します。クリクランクアンカーボルトM16は、土台と基礎の緊結、ホールダウン金物を使用して柱と基礎を緊結する場合に使用します。
- 先端の形状が大判型(笠形楕円形)で埋め込みやすく、ネジ締めの際に基礎コンクリートが収縮しても共回りしません。
- 本体クランク部分に主筋、補強筋を納めることで、基礎の中心にアンカーボルトを立ち上げることが容易に出来ます。

使用方法

- 基礎に、埋め込み刻印を目安にして埋め込みます。(取付図参照)

KZAC・M16(大判型)

商品名	クリクランクアンカーボルト KZAC・M16×60/70/80/90/100
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号: ㊦D19A04-11)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM16…1個
入数	10本/ケース(ナット掛け)

KZAC・M12(小判型)

商品名	クリクランクアンカーボルト KZAC・M12×40/45
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号: ㊦D19A04-09)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM12…1個
入数	50本/ケース(ナット:50個入×1袋)

10 クリ高耐久アンカーボルト KAH・M16

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ボルト・座金)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

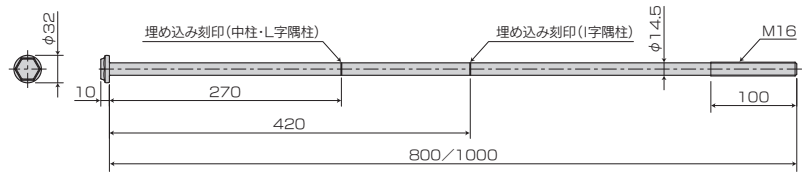
断熱材受け金物

工具

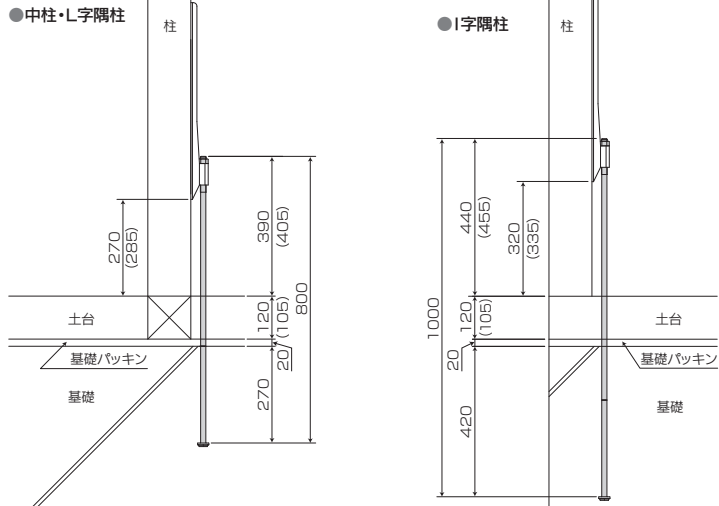
クリ高耐久ホールダウン対応 アンカーボルト



■寸法図



■取付図



中柱・L字隅柱

基礎幅 (mm)	埋め込み 長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
		短期許容引張耐力 (kN)		
120	270	51.4	55.5	59.4
135	270	57.8	62.5	66.8
150	270	64.3	69.0	69.0

I字隅柱

基礎幅 (mm)	埋め込み 長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
		短期許容引張耐力 (kN)		
120	420	52.3	56.5	60.4
135	420	58.9	63.6	68.0
150	420	65.4	69.0	69.0

※クリ高耐久アンカーボルト M16の最小保証降伏耐力440N/mm²
 ※引張耐力は、社団法人 日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・
 同解説」に基づき算出

用途・特徴

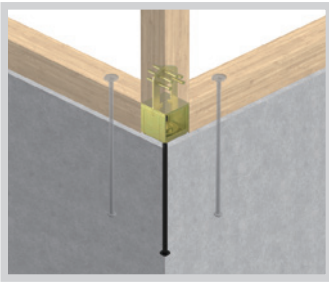
1. クリ高耐久アンカーボルトは、クリ高耐久ホールダウン金物を使用して柱と基礎を繋結する場合に使用します。

使用方法

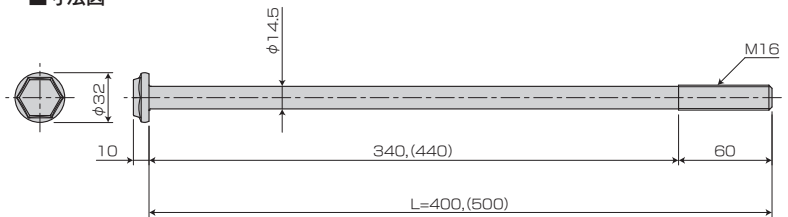
1. クリ高耐久アンカーボルトは、基礎の種類に合わせて埋め込み長さをお選びください。
 2. 基礎に、埋め込み刻印を目安にして埋め込みます。(取付図参照)

商品名	クリ高耐久アンカーボルト KAH・M16×800/1000
材質	降伏耐力 440N/mm ² 以上の炭素鋼
表面処理	黒色クロメート (JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8)
付属部品	高耐久六角ナットM16…1個
入数	一本/ケース

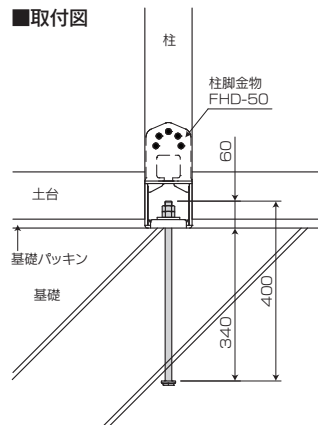
FHD-35/FHD-50専用 アンカーボルト



■寸法図



■取付図



仕様	基礎幅 (mm)	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
			18	21	24
隅柱	120	340	39.6	42.8	45.8
			44.5	48.1	51.4
			49.5	53.4	57.1
	150	440	49.1	53.1	56.7
			55.3	59.7	62.8
			61.4	62.8	62.8
中柱	120	340	62.8	62.8	62.8
			62.8	62.8	62.8
			62.8	62.8	62.8
	150	440	62.8	62.8	62.8
			62.8	62.8	62.8
			62.8	62.8	62.8

※高耐久フロッキングアンカーボルト M16の最小保証降伏耐力400N/mm²
※引張耐力は、社団法人 日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

用途・特徴

1.高耐久フロッキングアンカーボルトは、柱脚金物 FHD-35/FHD-50を使用して柱と基礎を緊結する場合に使用します。

使用方法

1.高耐久フロッキングアンカーボルトは、基礎の種類に合わせて埋め込み長さをお選びください。
2.基礎に、埋め込み刻印を目安にして埋め込みます。(取付図参照)

商品名	高耐久フロッキングアンカーボルト KFA・M16×400/500
材質	降伏耐力 440N/mm ² 以上の炭素鋼
表面処理	グリーンクロメート (JIS H 8625 Ep-Fe/Zn 8/CM2 D)
付属部品	六角ナットM16…2個
入数	一本/ケース

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ブレイクパッキン・鋼製梁・柱礎)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

梁受け金物・梁・大引き・根太

垂木止め金物

基礎金物（ボルト・座金）

接合金物（ボルト・座金）

化粧金物

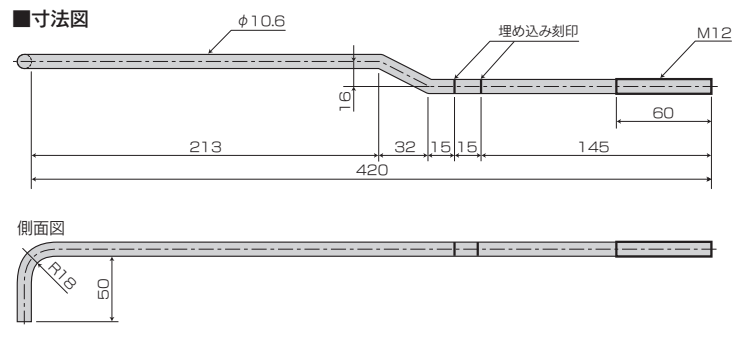
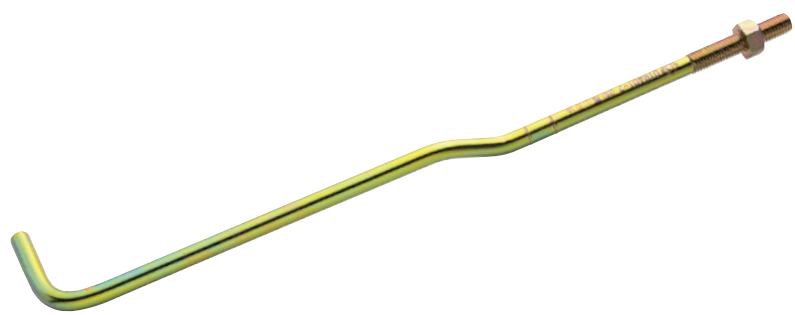
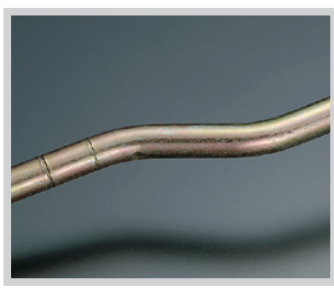
2×4用接合金物

断熱材受け金物

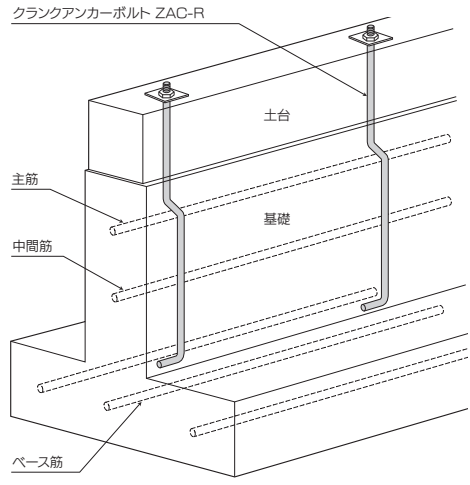
工具

クランク形状により 基礎の上部主筋に干渉しない

(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Zアンカーボルト M12
認定番号:D19A01-02



■取付図



コンクリート基礎へのM12アンカーボルトの埋め込み長さ

ボルトの強度区分	埋め込み長さ (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)		
		18	21	24
		短期許容引張耐力 (kN)		
4.6	250	16.8	19.6	20.2
4.8	250	16.8	19.6	21.0

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第15号の規定による。

用途・特徴

- クランクアンカーボルトは、土台と基礎の緊結に使用します。
- 本体クランク部分に主筋、補強筋を納めることで基礎の中心にアンカーボルトを立ち上げることが容易に出来ます。

使用方法

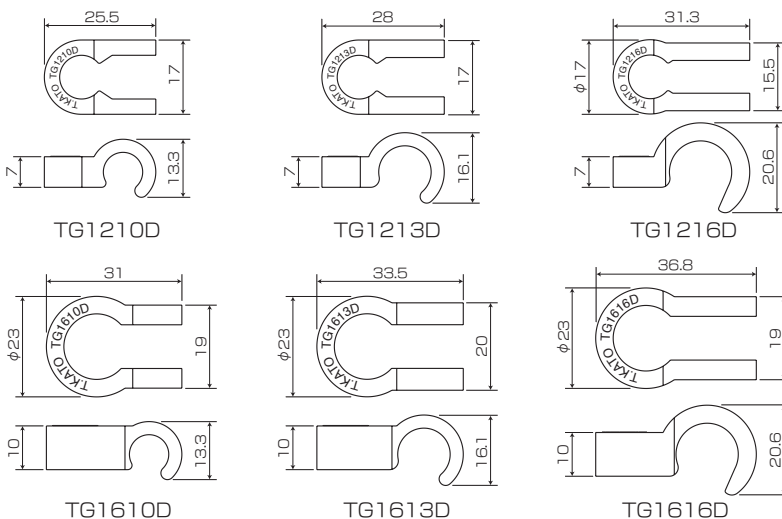
- 基礎に、埋め込み刻印を目安にして埋め込みます。(取付図参照)

商品名	クランクアンカーボルト ZAC-R
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号: D19A01-02)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ (JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM12…1個
入数	50本/ケース(ナット:50個入×1袋)

取り付け簡単、スピーディー！
自沈や横倒れも解決グリッパー！



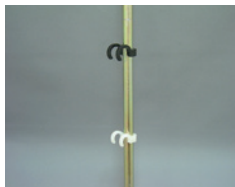
■寸法図



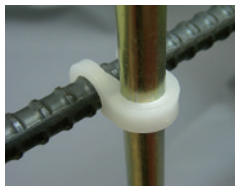
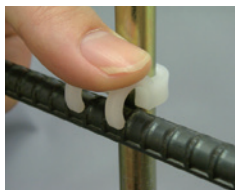
■施工手順



1. アンカーボルトにグリッパーを取り付けて高さを決める。



2. 鉄筋にはめてセット完了。



用途・特徴

1. グリッパーは、アンカーボルト支持器具です。
2. アンカーボルトと鉄筋を容易且つスピーディーに取り付けが出来ます。
3. あらかじめ高さ調節が出来ます。また結束線での固定と違い施工後の調節も容易に出来ます。
4. 確実に固定されるので自沈や横倒れも解決出来ます。

使用方法

1. アンカーボルトにグリッパーを取り付けて高さを決める。
 2. 鉄筋にはめてセット完了。(施工手順参照)
- ※基礎立ち上がりの鉄筋が、垂直に施工されていないと、アンカーボルトも一緒に傾いてしまうので、配筋の施工精度が必要になります。

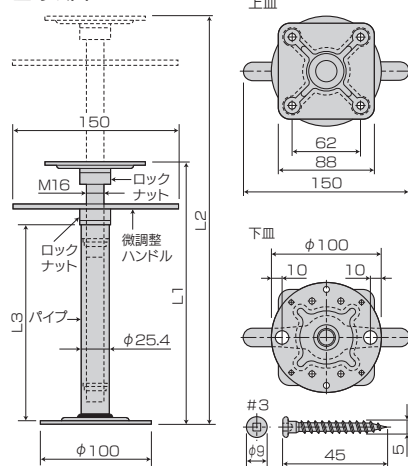
商品名	グリッパー TG1210D/TG1213D/TG1216D/TG1610D/TG1613D/TG1616D				
材質	ポリプロピレン				
入数	TG1210D:3,500個/ケース(50個入×70袋)・TG1213D:3,500個/ケース(50個入×70袋) TG1216D:2,500個/ケース(50個入×50袋)・TG1610D:1,000個/ケース(100個入×10袋) TG1613D:1,000個/ケース(100個入×10袋)・TG1616D:1,000個/ケース(100個入×10袋)				

品番	TG1210D	TG1213D	TG1216D	TG1610D	TG1613D	TG1616D
適応品	M12アンカーボルト 異形鉄筋D10	M12アンカーボルト 異形鉄筋D13	M12アンカーボルト 異形鉄筋D16	M16アンカーボルト 異形鉄筋D10	M16アンカーボルト 異形鉄筋D13	M16アンカーボルト 異形鉄筋D16

M16タイプのジャッキ方式で、作業性が大幅に向上 施工後の微調整も簡単



■寸法図

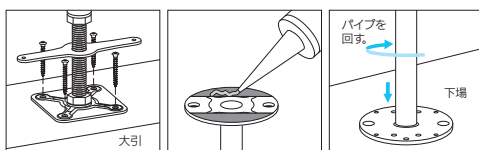


記号	L1~L2	L3
KJU600	540~660	465
KJU700	640~760	565
KJU800	740~860	665
KJU900	840~960	765
KJU1000	940~1060	865

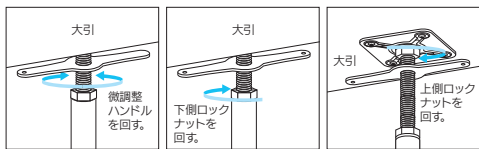
記号	長期許容圧縮力(kN)
KJU600	13.2
KJU700	14.5
KJU800	10.9
KJU900	11.3
KJU1000	11.5

※当社試験データ

■使用方法



1. 大引きにクリジャッキを付属ビスにて固定します。(上皿面を大引きにセットし、ビスにて固定します。)
2. 本体底面にボンド(別売り)を塗布します。
3. パイプを回しながら、下場に密着するまで調整し、コンクリート釘あるいはオールアンカー等で固定してください。



4. 微調整ハンドルを回し、微調整してください。
5. 下側のロックナットを固定します。(ナットの締めすぎにご注意ください。)
6. 上側のロックナットを固定してください。(ナットの締めすぎにご注意ください。)

用途・特徴

1. クリジャッキは、大引きを支える床束として使用します。
2. ダクロタイズド表面処理を施している為、耐久性も抜群で、床下の湿気等にも優れた防錆力を発揮します。
3. M16ボルトを使用し、外観・強度を高めました。
4. パイプに丸ナットを組み込んだジャッキタイプの為、施工しやすく施工後の微調整もハンドルで簡単に調整でき、作業性が大幅に向上しました。
5. ガタツキ防止金具を取り付けた特殊構造で、安全性が大幅に向上しました。ガタツキ防止金具は抜け防止にもなります。

使用方法

1. 大引きに付属ビス4本でクリジャッキを固定します。
 2. 本体底面に接着剤(別売り)を塗布し、大引きを落とし込みます。
 3. パイプを回しながら本体底面が下場に密着するまで調整し、コンクリート釘(別売り)あるいはオールアンカー(別売り)などで固定してください。
 4. 微調整ハンドルを回しながら高さを調整してください。
 5. 下側のロックナットを固定してください。
 6. 上側のロックナットを固定してください。
- ※ロックナットを固定した後は、調整出来ません。固定後に調整する時は、上下のロックナットを必ず緩めて調整してください。

商品名	クリジャッキ KJU600/KJU700/KJU800/KJU900/KJU1000
材質	JIS G 3131SPHC(上皿・下皿・ハンドル)、JIS G 3444 一般構造用炭素鋼管 STK(パイプ) JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材 SS400(ボルト)
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…4本(上皿用)
入数	KJU600:15本/ケース(専用ビス:20本入×3袋) KJU700・800・900・1000:10本/ケース(専用ビス:20本入×2袋)

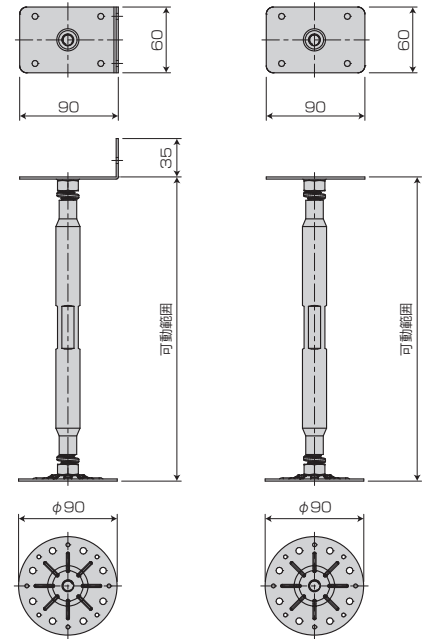
ターンバックル方式で、作業性が大幅に向上
施工後の微調整も簡単



Lタイプ

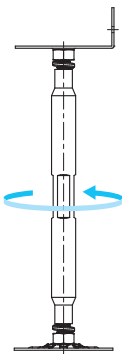
Tタイプ

■寸法図



記号	可動範囲(mm)
KH-2027L	192~270
KH-2027T	
KH-2739L	274~387
KH-2739T	
KH-3445L	331~447
KH-3445T	

■使用方法



※フランジ部を片手で固定しながらターンバックルを手で回転させ、使用する高さより低めに調整してください。

用途・特徴

1. KH鋼製束は、大引きを支える床束として使用します。
2. ターンバックル方式の為、容易に高さ調整が出来ます。
3. 本体大引き受け部にゴムを貼り付けてありますので床鳴りしにくい設計になっています。

使用方法

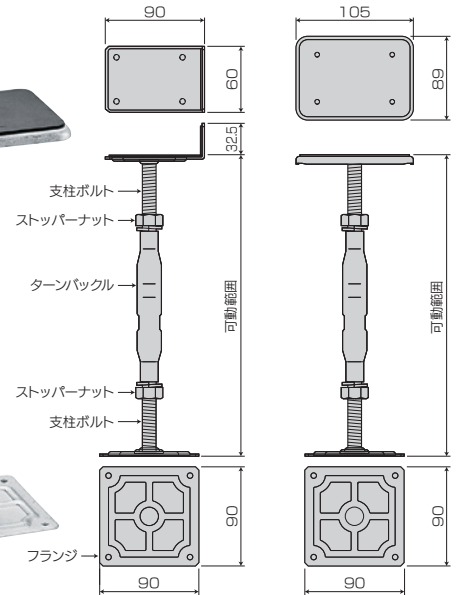
1. 大引に付属ビス4本でKH鋼製束を固定します。
※L型は大引きにちどりに、T型は大引のセンターに取り付けます。
※KH鋼製束の取り付け間隔は、おおむね3尺(1m)以内になるよう取り付けます。
2. フランジ部を片手で固定しながらターンバックルを手で回転させ、使用する高さより低めに調整してください。
3. ベースプレート底面と土間面のゴミ・汚れを取り除き、接着剤(別売り)をベースプレート底面にまんべんなく塗布します。KH鋼製束の取り付けられた大引を反転させ所定の位置にセットし、ベースプレートから接着剤がはみ出すまで圧着します。接着剤が硬化するまで付属のコンクリート釘2本で固定してください。
4. 高さ調整後、ターンバックルをスパナで固定し、上下のナットを締め付けてください。
※高さ調整が不十分ですと床鳴りの原因となりますので、隙間なく調整してください。

商品名	KH鋼製束 KH-2027L/KH-2739L/KH-3445L KH-2027T/KH-2739T/KH-3445T
表面処理	ダクロ処理
付属部品	専用ビス/ビス(5×50)…4本(大引き用) 専用釘/コンクリート釘(2.8×32)…2本 専用ビット…1個
入数	25個/ケース(専用ビス:100本、専用釘:50本、専用ビット:1個)

ターンバックル方式で高さ調整が自由自在

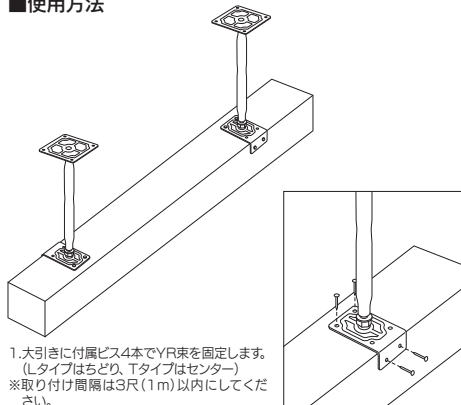


■寸法図

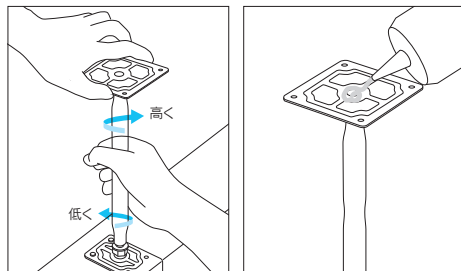


品番	可動範囲(mm)
YR-1827L YR-1827T	192~267
YR-2438L YR-2438T	247~382
YR-3045L YR-3045T	292~447
YR-3953L YR-3953T	397~532

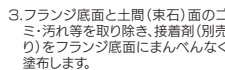
■使用方法



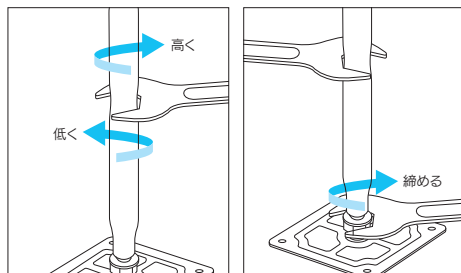
1. 大引きに付属ビス4本でYR東を固定します。
(Lタイプはちどり、Tタイプはセンター)
※取り付け間隔は3尺(1m)以内にしてください。



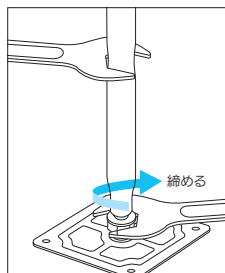
2. フランジ部を片手で固定しながらターンバックルを手で回転させ、おおむね使用する高さに調整しておきます。



3. フランジ底面と土間(東石)面のゴミ・汚れ等を取り除き、接着剤(別売り)をフランジ底面にまんべんなく塗布します。



4. ターンバックルをスパナ(19mm)で回転させ、高さを微調整します。



5. 高さ調整後、ターンバックルにスパナ(19mm)を掛けて固定し、上下のストッパーナットをもう1本のスパナ(19mm)で締め付けてください。

用途・特徴

- YR東は、大引きを支える床束として使用します。
- ターンバックル方式の為、高さ調整が楽に出来ます。
- 本体大引き受けにゴム貼りをすることで、木材との接触音防止に配慮しています。

使用方法

- 大引きに付属ビス4本でYR東を固定します。
※Lタイプは大引きにちどりに(交互)に、Tタイプは大引きのセンターに取り付けます。
※取り付け位置は、前後左右、おおむね間隔3尺(1m)以内となるように取り付けます。
- フランジ部を片手で固定しながらターンバックルを手で回転させ、おおむね使用する高さに調整しておきます。
※高さ調整は片方のボルトだけを廻さずターンバックルを回転させて行ってください。
※支柱ボルトの黄色い印が見えない範囲でご使用ください。
- フランジ底面と土間(東石)面のゴミ・汚れ等を取り除き、接着剤(別売り)をフランジ底面にまんべんなく塗布します。次に、YR東が取り付けられた大引きを反転させ所定の位置にセットし、フランジの穴から接着剤がはみ出すまで圧着します。
※接着剤が硬化するまでにYR東の固定が必要な場合は、付属のコンクリート釘を2本打ち込み固定します。
- ターンバックルをスパナ(19mm)で回転させ、高さを微調整します。
- 高さ調整後、ターンバックルにスパナ(19mm)を掛けて固定し、上下のストッパーナットをもう1本のスパナ(19mm)で締め付けてください。
※上下ナットとも右回転で締まります。
※上下ストッパーナットの締め付けが不完全ですと固定が不十分になり、床レベルの低下や床鳴りの原因となる場合があります。

商品名	YR東 YR-1827L・YR-2438L・YR-3045L・YR-3953L YR-1827T・YR-2438T・YR-3045T・YR-3953T
表面処理	メッキ処理(ダクロ相当)
付属部品	専用ビス/ビス(φ4×40)…4本(大引き用) 専用釘/コンクリート釘(φ3×25)…2本
入数	25個/ケース(専用ビス:100本、専用釘:50本)

オールステンタイプ15kN用柱受 上階に耐力壁がきてもOK!



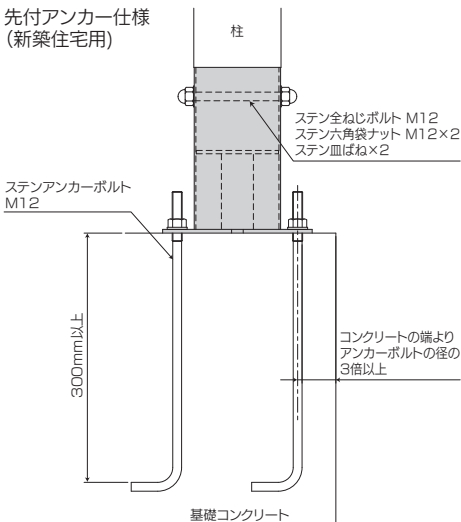
100角(3寸5分柱用)

115角(4寸柱用)

ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP13-KT011) 100角 短期基準引張耐力: 20.8kN	ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP13-KT012) 115角 短期基準引張耐力: 21.7kN
ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP13-KT007) 100角 短期許容圧縮耐力: 82.5kN	ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP13-KT008) 115角 短期許容圧縮耐力: 85.5kN
ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP13-KT009) 100角 短期基準せん断耐力: 16.3kN	ハウスプラス確認検査(株) 品質性能試験(HP13-KT010) 115角 短期基準せん断耐力: 21.5kN

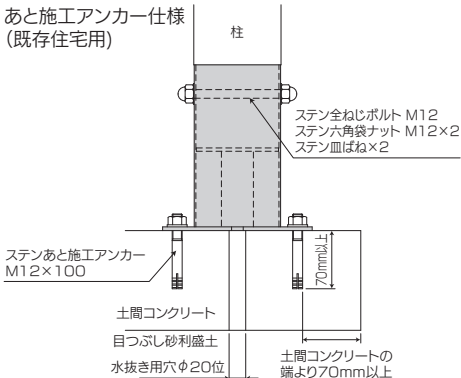
■取付図

先付アンカー仕様 (新築住宅用)



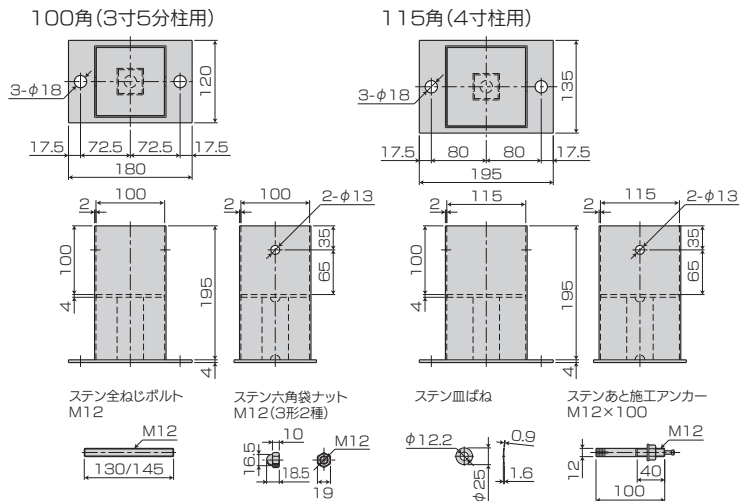
※一般社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出
※ステンアンカーボルトは別売りです。

あと施工アンカー仕様 (既存住宅用)



※ステンあと施工アンカーの穿孔径(ドリル径)は12.7mm、穿孔深さは82mm以上確保してください。
※水はけをよくする為に、土間コンクリートに水抜き用穴(φ20位)をあけてからクリ15kN柱受を施工してください。
※あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針に基づき算出

■寸法図



用途・特徴

1.クリ15kN柱受は、玄関の独立柱等の柱脚または、上階に耐力壁がある場合の柱脚に使用する金物です。

使用方法

- 先付アンカー仕様(新築住宅)
 - 先付されたステンアンカーボルトM12にクリ15kN柱受を取り付け固定します。
 - 柱の脚部をクリ15kN柱受の寸法に合わせてカットしてください。
 - 柱をクリ15kN柱受にセットし、ステン全ねじボルトM12・ステン皿ばね・ステン六角袋ナットM12で固定してください。(取付図参照)

※ステンアンカーボルトの基礎コンクリートへの埋め込み深さは300mm以上確保してください。
※ステンアンカーボルトの埋め込み位置は基礎コンクリートの端よりアンカーボルトの径の3倍以上離してください。
- あと施工アンカー仕様(既存住宅)
 - クリ15kN柱受を土間コンクリートの所定の位置にステンあと施工アンカー(M12×100)で取り付け、固定します。
 - 柱の脚部をクリ15kN柱受の寸法に合わせてカットしてください。
 - 柱をクリ15kN柱受にセットし、ステン全ねじボルトM12・ステン皿ばね・ステン六角袋ナットM12で固定してください。(取付図参照)

※ステンあと施工アンカーの穿孔径(ドリル径)は12.7mm、穿孔深さは82mm以上確保してください。
※ステンあと施工アンカーの土間コンクリートへの埋め込み深さは70mm以上確保してください。
※ステンあと施工アンカーの埋め込み位置は土間コンクリートの端より70mm以上離してください。
※コンクリートの圧縮強度18N/mm²~36N/mm²の範囲でご使用ください。

商品名	クリ15kN柱受 寸胴型 100角(3寸5分柱用)/115角(4寸柱用)
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験 100角(引張:HP13-KT011、圧縮:HP13-KT007、せん断:HP13-KT009) 115角(引張:HP13-KT012、圧縮:HP13-KT008、せん断:HP13-KT010)
材質	SUS304
付属部品	100角/ステン全ねじボルトM12×130…1本、ステン六角袋ナットM12…2個 ステン皿ばね…2枚、ステンあと施工アンカーM12×100…2本 115角/ステン全ねじボルトM12×145…1本、ステン六角袋ナットM12…2個 ステン皿ばね…2枚、ステンあと施工アンカーM12×100…2本
入数	1個/ケース(全ねじボルト:1本、袋ナット:2個、皿ばね:2枚、あと施工アンカー:2本)

梁受け金物(梁大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アライ・基礎ハンギング・壁)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

10 柱受 寸胴型・カップ型(ボルトタイプ)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(テーパー・溝・杭・基礎・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

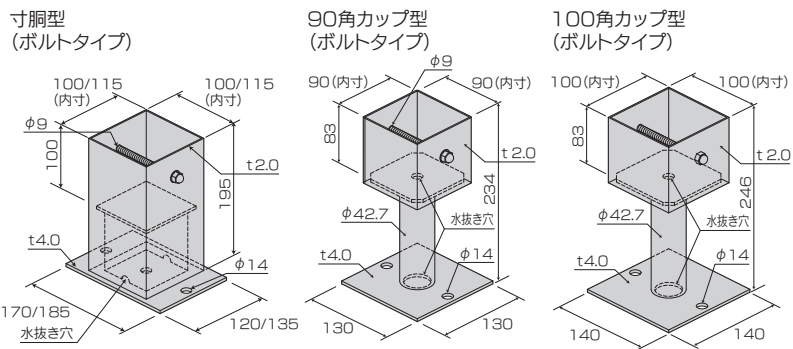
2×4用接合金物

断熱材受け金物

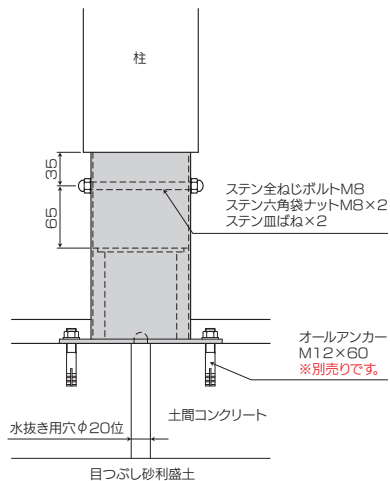
工具



■寸法図



■取付図 寸胴型(ボルトタイプ)



※ステンレス・寸胴型では、水はけをよくする為に、土間コンクリートに水抜き用穴(φ20位)をあけてから柱受を施工してください。

	短期基準 圧縮耐力 (kN)	短期基準 引張耐力 (kN)
ステン90カップ型(ボルトタイプ)	59.3	13.4
ステン100カップ型(ボルトタイプ)	59.8	11.3
ステン100寸胴型(ボルトタイプ)	115.7	12.7
ステン115寸胴型(ボルトタイプ)	101.7	12.5

※当社試験データ

※特注品もご注文に応じます。

用途・特徴

1. 玄関の独立柱等の柱脚に使用する金物です。
2. カップ型・寸胴型と2種類あります。

使用方法

1. 柱受を所定の位置にオールアンカー等で取り付け、コンクリートを打設してください。
2. 柱の脚部を柱受の寸法に合わせてカットしてください。
3. 柱を柱受にセットし、ステン全ねじボルトM8・ステン皿ばね・ステン六角袋ナットM8で固定してください。(取付図参照)

商品名	柱受90角カップ型(ボルトタイプ)
材質	SUS304
付属部品	ステン全ねじボルトM8×115…1本、ステン袋ナットM8…2個、ステン皿ばね…2枚
入数	1個/ケース(全ねじボルト:1本、袋ナット:2個、皿ばね:2枚/袋)

商品名	柱受100角カップ型(ボルトタイプ)
仕様	ステンレス/ステン黒塗り
材質	SUS304
付属部品	ステン全ねじボルトM8×125…1本、ステン袋ナットM8…2個、ステン皿ばね…2枚
入数	1個/ケース(全ねじボルト:1本、袋ナット:2個、皿ばね:2枚/袋)

商品名	柱受100角寸胴型(ボルトタイプ)/115角寸胴型(ボルトタイプ)
材質	SUS304(100角パイプ、38.5角パイプ受板90×90)、SUS430(底板120×170)
付属部品	100角/ステン全ねじボルトM8×125…1本、ステン袋ナットM8…2個、ステン皿ばね…2枚 115角/ステン全ねじボルトM8×140…1本、ステン袋ナットM8…2個、ステン皿ばね…2枚
入数	1個/ケース(全ねじボルト:1本、袋ナット:2個、皿ばね:2枚/袋)

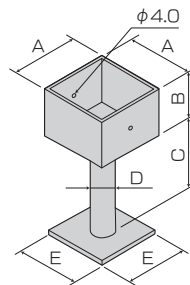


カップ型(釘タイプ) 100角



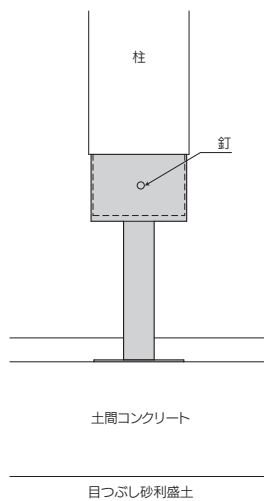
カップ型(釘タイプ) 150角

■寸法図



呼称	箱部寸法(外寸)			柱(パイプ)部寸法			底板寸法	
	幅(A)	高さ(B)	板厚	高さ(C)	幅又は径(D)	板厚	幅(E)	板厚
75角	75	55	2.0	143	φ31.8	1.5	70	2.0
90角	90	60	2.0	143	φ31.8	1.5	84	2.0
100角	100	70	2.0	143	φ31.8	1.5	94	2.0
120角	120	90	2.0	143	φ31.8	1.5	94	2.0
150角	150	100	2.0	143	φ60.0	1.5	115	2.0

■取付図



	短期基準 圧縮耐力 (kN)	短期基準 引張耐力 (kN)
カップ型・柱部φ31.8(釘タイプ)	63.5	—

※当社試験データ

※特注品もご注文に応じます。

用途・特徴

1. 玄関の独立柱等の柱脚に使用する金物です。

使用方法

1. 柱受を所定の位置に埋設し、コンクリートを打設してください。
2. 柱の脚部を柱受の寸法に合わせてカットしてください。
3. 柱を柱受にセットし、釘等で固定してください。

商品名	柱受カップ型(釘タイプ)
サイズ	75角/90角/100角/120角/150角
材質	ステンレス(SUS304(パイプ箱部)、SUS430(底板))
入数	各1個/ケース

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アイ・番ハギン鋼製・柱礎)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

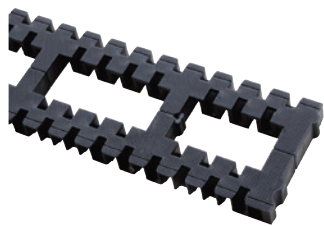
2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

「キソパッキンロング」

防鼠材不要! 基礎全周に敷き込むロングタイプ



KP-L102



KP-L120



KP-L150

「気密パッキンロング」PAT.

玄関まわりの劣化を軽減! 床下気流の室内への流入をシャットアウト



KPK-105



KPK-120



KPK-140

用途・特徴

●キソパッキンロング

1. 床換気の為、基礎と土台の間に設置する製品です。
2. 基礎全周に敷き込むロングタイプです。
3. 防鼠機能付ですので、防鼠材の取り付けは不要です。

●気密パッキンロング

1. 玄関部分や勝手口からの床下気流の室内への流入を防ぐ為、基礎と土台の間に設置する製品です。

使用方法

●キソパッキンロング

1. 基礎の内外全てに、隙間なく敷き込んでください。
2. アンカーボルトがキソパッキンロングのアンカーホールと合わない場合は、左右を入れ換えてアンカーボルトがあたらないように敷き込んでください。
3. 土台敷設後、キソパッキンロングと土台との間に隙間が生じる箇所には、必ず別売品の調整板を使用してください。

●気密パッキンロング

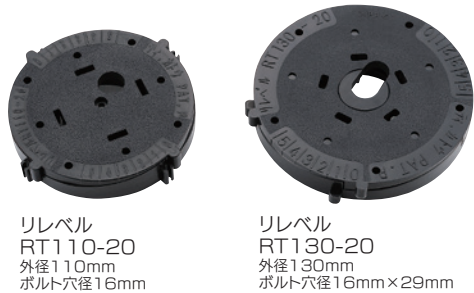
1. 玄関部分及び勝手口等の気密性を要する基礎天端全周に敷き込んでください。
2. 切断面に気密性が必要な場合は、付属の気密テープを貼り付けてください。
3. コーナー部分の上下端は、必ず付属の気密テープを貼り付けてください。
4. アンカーボルトが気密パッキンロングのアンカーホールと合わない場合は、左右を入れ換えてアンカーボルトがあたらないように敷き込んでください。

※気密パッキンロングには、表と裏がありますので、製品の刻印側を上向きにして敷き込んでください。

商品名	キソパッキンロング KP-L102/KP-L120/KP-L150
材質	JC(ポリオレフィン樹脂+炭酸カルシウム)
有効換気面積	101.76cm ² /m(92.4cm ² /本)
入数	20本/ケース

商品名	気密パッキンロング KPK-105/KPK-120/KPK-140
材質	JC(ポリオレフィン樹脂+炭酸カルシウム)
付属品	気密テープ〔EPDM(発泡ゴム)〕
入数	10本/ケース(気密テープ:1シート)

レベル調整自在の土台用パッキン



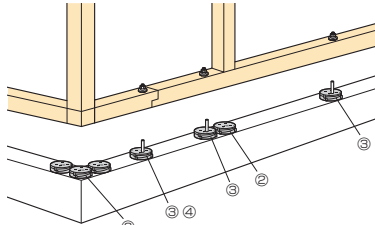
リレベル
RT110-20
外径110mm
ボルト穴径16mm

リレベル
RT130-20
外径130mm
ボルト穴径16mm×29mm

■リレベル取付図

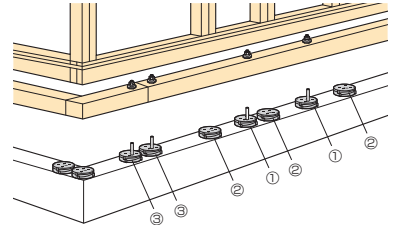
- リレベルは、基礎の外回りも中回りも使用してください。
- ホールダウンをお使いの箇所は必ず2個以上使用してください。

在来軸組工法



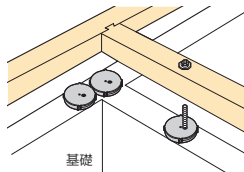
- ①間隔は概ね3尺ピッチ
- ②柱の下や大引など荷重が集中する部分
- ③アンカーボルト部分
- ④土台の継手に掛かる部分

2×4枠組壁工法

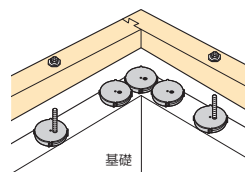


- ①間隔は概ね3尺ピッチ(1m以内)
- ②2本以上スタッドがある部分や構造用合板の継ぎ目部分
- ③アンカーボルト部分
- ④土台の継手に掛かる部分

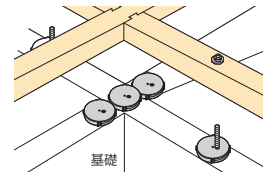
T字の場合



L字の場合



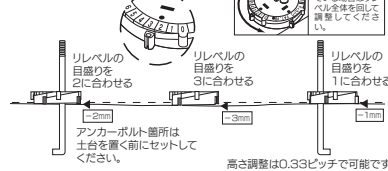
十字の場合



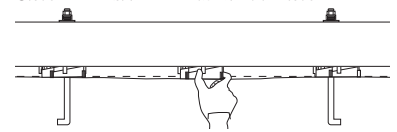
■リレベル高さ調整方法

- 木材のめり込み等を考慮してリレベル1個につき15kN以内の荷重で使用してください。
- 換気量の確保のため4m以内に概ね20個以内で使用してください。(4mで300cm²の換気面積が必要です)

- ①基礎天端を水平にする場合
(基礎の一番高い場所を基準にしてください)



- ②隙間が生じた場合リレベルの調整爪を回して隙間を埋める



- ③メンテナンスで隙間が生じている場合も②と同じように調整爪を回して隙間を埋めてください。

用途・特徴

- 1.リレベルは、床換気の為、基礎と土台の間に設置する製品です。
- 2.リレベルを廻すだけで基礎天端のレベル調整が出来ます。「高さ20~25mm(調整板不要)高さ目盛付」
- 3.丸型なので空気の流れが良く、またアンカーボルト用の穴が偏芯しているのでアンカーボルトがズレている場合でも、リレベル全体を廻して調整出来ます。

使用方法

- 1.リレベルは、基礎の外回り・中回りに概ね3尺ピッチで、土台を敷く前にセットしてください。
- 2.土台敷き後、隙間が生じた場合はリレベルの調整用爪を廻して隙間を埋めてください。
※25mm以上の調整が必要な場合は、別途ベースを使用してください。(RT110-20用ベースのみ厚さ5mm)

商品名	リレベル RT110-20/RT130-20
材質	ポリプロピレン
入数	RT110-20:66個/ケース・RT130-20:60個/ケース

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アライ・基礎パッキン・鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

11 クリSW付角・丸座金 KW4.5×40/KW4.5×φ45

梁受け金物(梁・大引き・根太)
垂木止め金物

基礎金物(アーク・基礎杭・鋼製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

スプリングワッシャー付きにより ナットの締め付けを確認できる座金

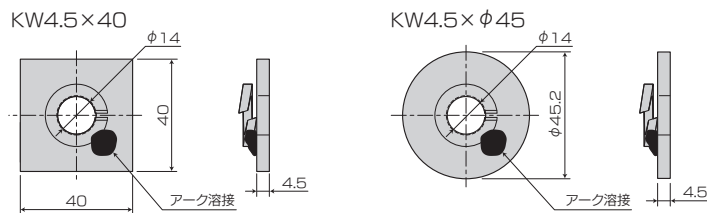


ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP15-KT048) 評定書[HP評定(木)-14-009] [厚さ4.5mm、40mm角の角座金]と同等 KW4.5×40

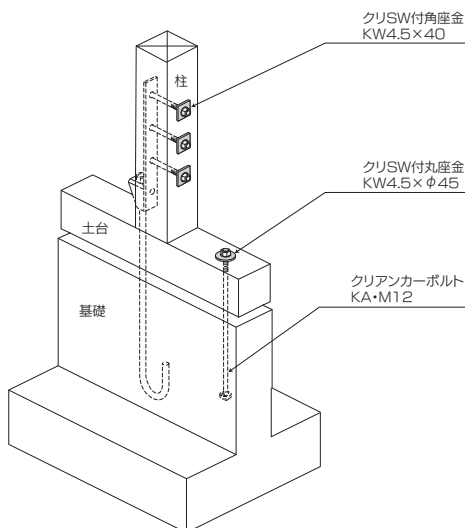
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP15-KT049) 評定書[HP評定(木)-14-010] [厚さ4.5mm、40mm角の角座金]と同等 KW4.5×φ45



■寸法図



■取付図



用途・特徴

- 1.M12ボルト・アンカー・羽子板など、どこにでも使用出来ます。
- 2.スプリングワッシャー付きによりナットの締め付けを確認できる座金です。
- 3.スプリングワッシャーと座金が一体の為、現場での作業性がアップします。

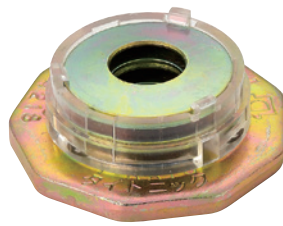
使用方法

- 1.M12ボルト(アンカー・羽子板)に座金をセットしてナットで締め付けます。
- ※スプリングワッシャー側をナットで締め付け固定します。(取付図参照)
- 木瘦せ対応品に関しては「タイトニック耐震座金」をご使用ください。

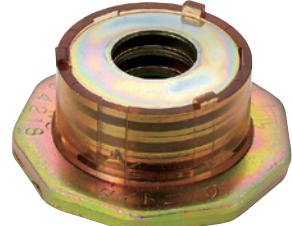
商品名	クリSW付角座金 KW4.5×40
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP15-KT048)・評定書(HP評定(木)-14-009)
材質	板:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC パネ座金:JIS G 3506 硬鋼線材SWRH57~77
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	400枚/ケース(50枚入×8袋)

商品名	クリSW付丸座金 KW4.5×φ45
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP15-KT049)・評定書(HP評定(木)-14-010)
材質	板:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC パネ座金:JIS G 3506 硬鋼線材SWRH57~77
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	400枚/ケース(50枚入×8袋)

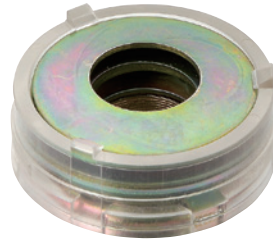
取り付けワンタッチ! 木痩せ追従耐震座金



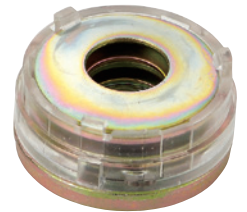
TZ12SE-I



TZ12ME-I

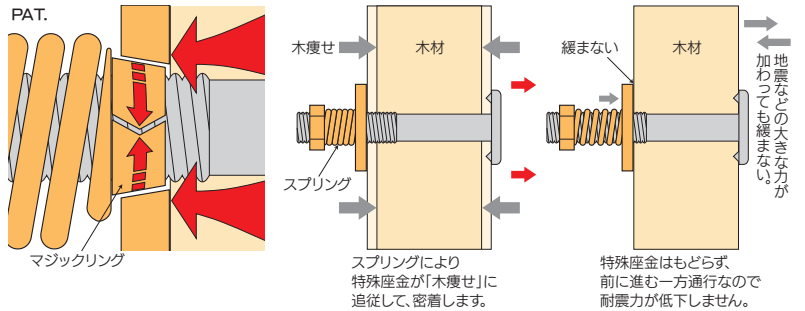


T-16ME-I

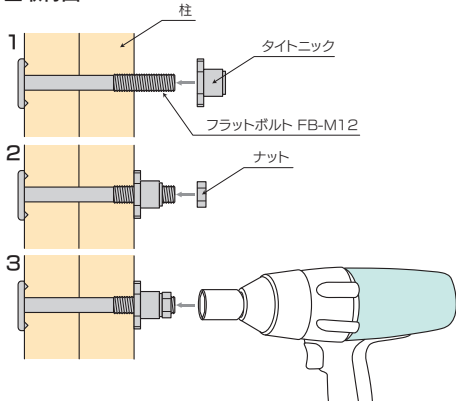


TZ12SES-I

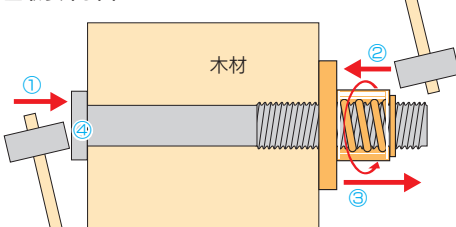
記号	TZ12SE-I	TZ12ME-I	T-16ME-I	TZ12SES-I
仕様				
本体寸法(mm)	H16×W47	H20×W47	H16×W41	H16×W32
適応ボルト	Zボルト12mm	Zボルト12mm	16mm $\frac{5}{8}$ インチ	Zボルト12mm
木痩せ対応幅	4.0mm	6.0mm	5.0mm	4.0mm
必要ネジ長	20mm (座堀25mm)	23mm (座堀30mm)	25mm	20mm



■取付図



■取り外し図



ナットを外してから①か②の方向に叩く。③か④を左に回す。

用途・特徴

- 1.内蔵のスプリングでボルトを引き寄せ、マジックリングでボルトを締め付けるため乾燥や荷重による木痩せにも緩みません。
- 2.マジックリングのクサビ効果でボルトと座金为一体構造になり、接合部のズレを防止します。
- 3.マジックリングで振動を締め付ける力に変え、スプリングでナットの緩みも防ぎます。
- 4.タイトニックとナットのダブルナット効果で、最大引張強度4.3トンでボルト破断、ナットに損傷はありません。
- 5.アンカー・火打・羽子板・両引き羽子板・門ボルト・ホールダウン他どこでも使用出来ます。(お手持ちのボルト類でご使用出来ます。)
- 6.ボルトに入れて締めるだけで簡単に取り付けが出来ます。締め終わるとナットがケースに入るので締め忘れも一目でわかります。

使用方法

- 1.ボルトのネジ山側にタイトニックを差し込みケースの中のパネが密着するまでナットで締めてください。
※タイトニックは「必ずネジ山側」に使用してください。
※締めトルク10N・m～30N・m
締めすぎるとタイトニックの機能が発揮できなくなる場合があります。木材やネジ山を傷めるだけで、木痩せ対策にはなりません。
※ボルトを木材に通してからタイトニックを取り付けてください。(事前にボルトにセットすると、タイトニックが外しにくくなります。)

商品名	タイトニック
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	TZ12SE-I・TZ12ME-I・TZ12SES-I:300個/ケース(100個入×3箱) T-16ME-I:100個/ケース

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ローアングル・キレン・鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

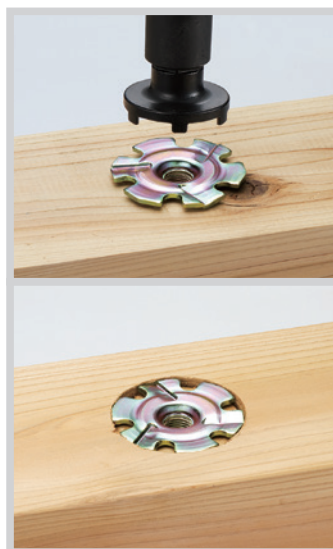
2×4用接合金物

断熱材受け金物

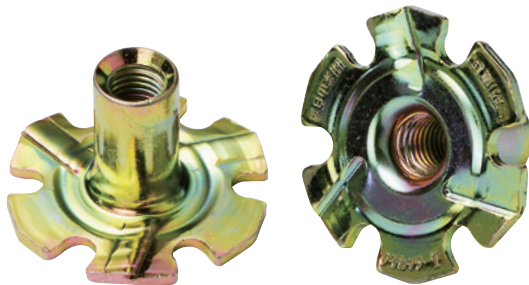
工具

11 クリカッターII KCII

すぎ7.2kN・ひのき9.4kN・べいまつ10.9kN
座掘り機能付き、座金付き・ナット

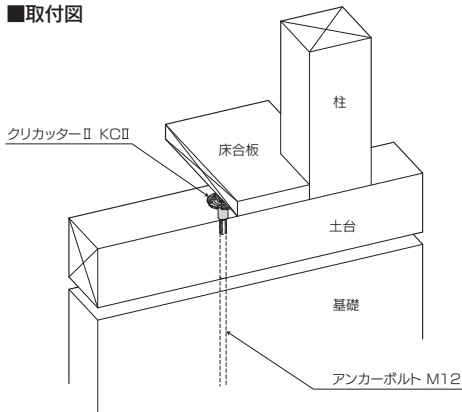


KCII・M12専用ビット(別売)

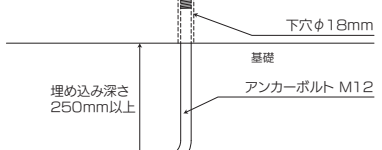
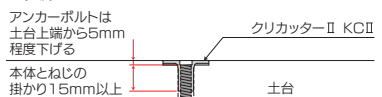


KCII・M12

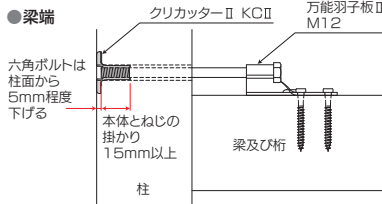
■取付図



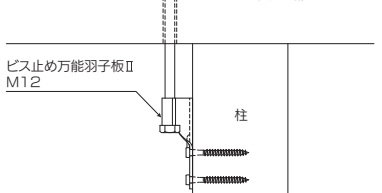
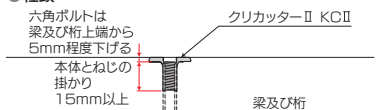
●柱脚



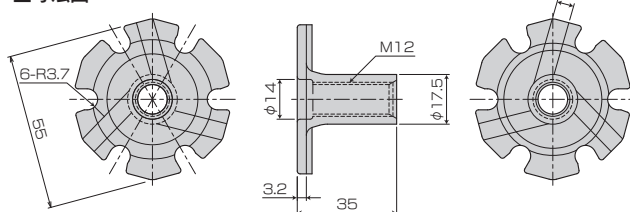
●梁端



●柱頭



■寸法図



用途・特徴

1. クリカッターII (以下本体) は、座掘り機能が付いた座金とナットを一体化させた金物です。本体をアンカーボルトM12に締め付けることにより仕上げ面をフラットにすることが出来ます。
2. 座金部裏面の突起で木材を切削する為、座掘り作業が不要でスピーディーに施工が出来ます。
3. 仕上げ面がフラットになる為、根太レス工法等の場合でも容易に施工出来ます。
4. 梁端・柱頭の羽子板ボルトにも使用出来ます。(取付図参照)

使用方法

1. アンカーボルトM12は、土台上端より5mm程度下のように埋め込んでください。
 2. 土台には、ボルト穴φ18mmをあけてください。
 3. 本体をアンカーボルトM12に3山以上掛けます。
 4. 専用ビット(ソケットサイズ19mm)をインパクトレンチ(締付けトルク294N・m(3,000kgf・cm)を推奨)に取り付け本体にはめ込みます。
 5. インパクトレンチを垂直にし、土台上面がフラットになるまで本体を埋め込みます。**但し、土台の木質を考慮して深めに埋め込んでください。**
- ※本体とビットをしっかりはめ合わせてから施工してください。
 ※施工中は、本体に触れぬように注意してください。
 ※施工後、本体にねじ山が15mm以上掛かるようにしてください。(取付図参照)

施工管理要項

1. コンクリートはJIS A 5308(レディーミクストコンクリート)に規定されたレディーミクストコンクリートを使用してください。
2. 基礎幅は120mm以上に施工してください。
3. 座金の施工(本締め)は、構造体コンクリートの強度が22.5N/mm²以上に達した時点で行ってください。
4. コンクリートの品質基準強度が22.5N/mm²以上のものを使用する場合、座金の施工(本締め)はコンクリート打設後28日経過した後に行ってください。なお、座金の施工(本締め)時期を早める場合は、構造体コンクリートの圧縮強度が22.5N/mm²以上に達したことを確認してから行ってください。

商品名	クリカッターII KCII
試験機関	(一財)建材試験センター/認定番号(A-001・A-002・A-003)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	200個/ケース(50個入×4袋)

(一財)建材試験センター
品質性能試験(15A2060) 認定番号:A-001 短期許容めり込み耐力Na:7.2kN 樹種:すぎが該当する樹種群のもの
(一財)建材試験センター
品質性能試験(15A2061) 認定番号:A-002 短期許容めり込み耐力Na:9.4kN 樹種:ひのきが該当する樹種群のもの
(一財)建材試験センター
品質性能試験(15A2062) 認定番号:A-003 短期許容めり込み耐力Na:10.9kN 樹種:べいまつが該当する樹種群のもの

樹種(平成13年国土交通省告示第1024号)	
第3第一号の表1 無等級材(製材)	第3第二号の口 (集成材)
樹種 す 該 当 樹 種 群 の 物 品	つが、べいつが、もみ えぞまつ、とどまつ べにまつ、すぎ べいすぎ及びスプルス
樹 種 の 該 当 樹 種 群 の 物 品	つが、アラスカイエローシダー べにまつ、ラジアタバイン べいつが、もみ、とどまつ えぞまつ、べいもみ スプルス、ロジボールバイン ボンデローサバイン、 おうしゅうあかまつ、 すぎ及びべいすぎ
樹 種 の 該 当 樹 種 群 の 物 品	からまつ、ひば ひのき及びべいひ
樹 種 の 該 当 樹 種 群 の 物 品	あかまつ、くろまつ ダフリカからまつ、サザンバイン べいまつ及びラワン

梁受け金物(梁・大引き・根太) 垂木止め金物 基礎金物(アンカーボルト・鋼製梁・柱) 化粧金物 2×4用接合金物 断熱材受け金物 工具

1つで3役! 施工がスピーディー 座掘り、座金、ナットの機能を備えた優れもの!!

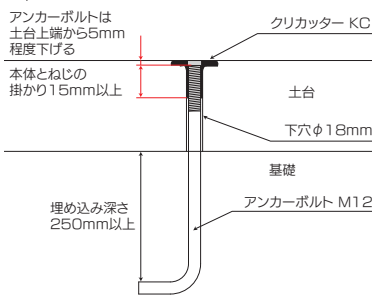
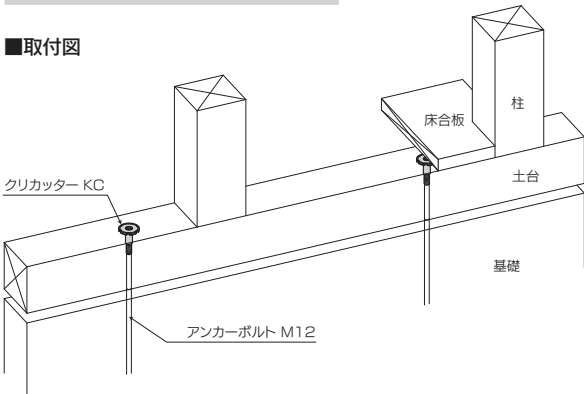
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP13-KT129)
評定書(HP評定(木)-13-013-1)
短期許容耐力:6.6kN



KC・M12専用ビット(別売り)



■取付図



●M16タイプもあります。



KC・M16専用ビット(別売り)



KC・M16(入数:100個/ケース)

※土台には、ボルト穴φ24mmをあけてください。

短期許容めり込み耐力:11.3kN

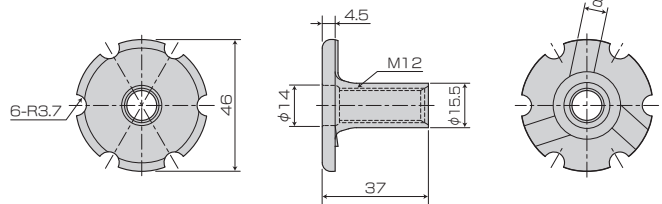
※ハウスプラス確認検査(株) 評定書 HP評価(木)-23-005

※木材の仕様:樹種:スプルース又はこれと同等以上のめり込み強度を有する

樹種かつ、スプルースと同等以上の木材密度を有する樹種

断面:105mm以上×105mm以上

■寸法図



用途・特徴

- 1.クリカッター(以下本体)は、座彫り機能が付いた座金とナットを一体化させた金物です。本体をアンカーボルトM12に締め付けることにより仕上げ面をフラットにすることが出来ます。
- 2.座金部裏面の突起で木材を切削する為、座彫り作業が不要でスピーディーに施工出来ます。
- 3.仕上げ面がフラットになる為、根太レス工法等の場合でも容易に施工出来ます。
- 4.ビット中央にガイドがある為、本体にセットし易く、又、ビットの円周上にある6つの凸が本体にピッタリはまる為、施工し易く若干斜めになっても外れません。

使用方法

- 1.アンカーボルトM12は、土台上端より5mm程度下がるように埋め込んでください。
 - 2.土台には、ボルト穴φ18mmをあけてください。
 - 3.本体をアンカーボルトM12に3山以上掛けます。
 - 4.専用ビット(ソケットサイズ19mm)をインパクトレンチ(締付けトルク294N・m(3,000kgf・cm)を推奨)に取り付け本体にはめ込みます。
 - 5.インパクトレンチを垂直にし、土台上面がフラットになるまで本体を埋め込みます。但し、土台の木質を考慮して深めに埋め込んでください。
- ※本体とビットをしっかりはめ合わせてから施工してください。
※施工中は、本体に触れぬように注意してください。
※施工後、本体にねじ山が15mm以上掛かるようにしてください。(取付図参照)

商品名	クリカッター KC
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP13-KT129) 評定書(HP評定(木)-13-013-1)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
入数	300個/ケース(50個入×6袋)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ローラー・暴風キーン鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

11 むり込み防止座金 PW12(105×145)/PW12(120×160)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アッパー・基礎パッキン・鋼製・柱礎)

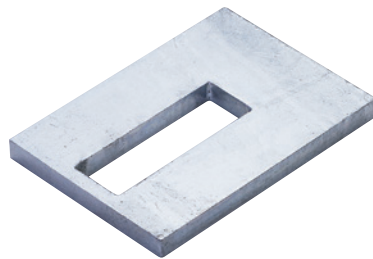
接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

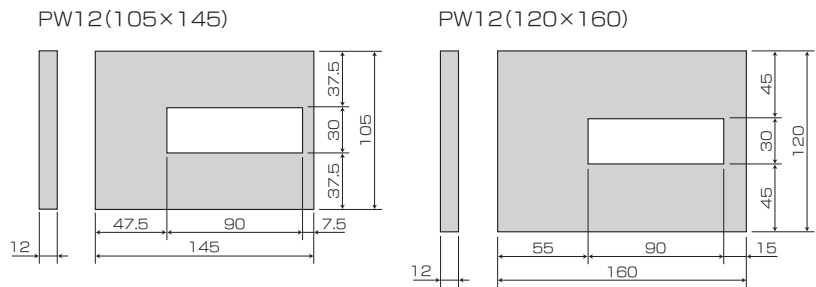


PW12(105×145)

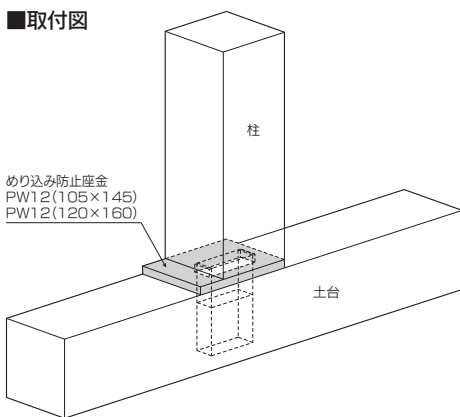


PW12(120×160)

■寸法図



■取付図



むり込み防止座金の許容めり込み耐力(単位:kN)

樹種と部材	PW12(105×145)				PW12(120×160)				
	長期		短期		長期		短期		
	積雪時	積雪時以外	積雪時	積雪時以外	積雪時	積雪時以外	積雪時	積雪時以外	
※1 ベイマツ類	土台	56.16	74.88	74.05	98.73				
	その他	53.54	41.18	59.90	74.88	70.59	54.30	78.98	98.73
※2 ヒノキ類	土台	48.67	64.90	64.17	85.57				
	その他	46.40	35.69	51.92	64.90	61.18	47.06	68.45	85.57
※3 スギ類	土台	37.44	49.92	49.37	65.82				
	その他	35.69	27.46	39.94	49.92	47.06	36.20	52.66	65.82

※耐力の算出方法は、(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」による。
 ※1 ベイマツ類: ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
 ※2 ヒノキ類: ヒノキ、ベイツガ、ペイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
 ※3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
 これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

用途・特徴

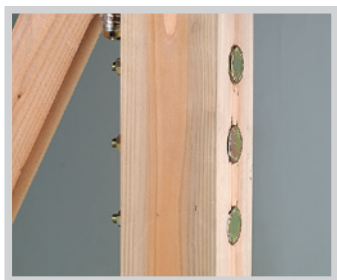
1. 柱脚部のめり込み防止用座金です。

使用方法

- PW12(105×145)
1. 柱105mm×105mmに対し、土台幅105mm以上に使用します。
- PW12(120×160)
1. 柱120mm×120mmに対し、土台幅120mm以上に使用します。

商品名	めり込み防止座金 PW12(105×145)/PW12(120×160)
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/Zマーク表示金物(承認番号:Z24-1)
材質	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼板 SS400
表面処理	JIS H 8641 溶融亜鉛めっき HDZT49
入数	各6枚/ケース

施工がラクな座金とボルトの一体成型

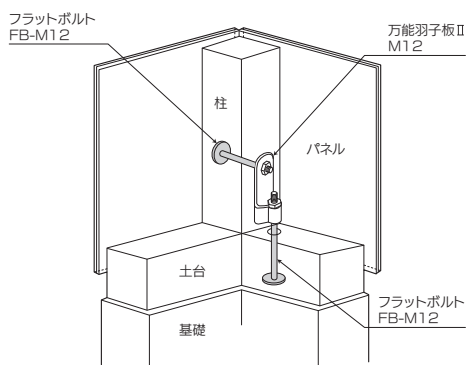
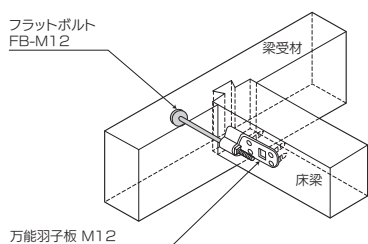
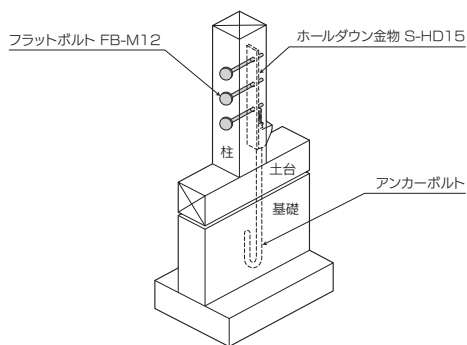


(公財)日本住宅・木材技術センター
性能認定品
FBC-M12
認定番号:SB2-45A04-01

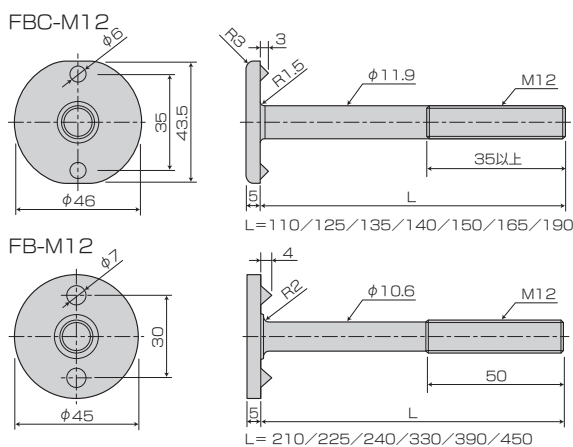
(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Z六角ボルト M12
FB-M12
認定番号:D19A04-02



■取付図



■寸法図



用途・特徴

1. フラットボルトは、座金とボルトの一体成型品です。
2. フラット面は、角座金(4.5×40×40)と同等のサイズを有していますので座金の役割を果たします。
3. 躯体に座掘りをして補強金物で接合する場合、一般的には60φ深さ20mmから25mm程度の座掘りを行います。フラットボルトを使用しますと座掘り50φ深さ5mm程度で済み、木材の欠損を少なくすることが出来ます。
4. 座金面裏側に突起が2箇所ありますので、締め付けの際共回りしません。
5. 特に出隅の柱でのホールダウン金物接合に有効です。

使用方法

1. フラットボルトは使用する箇所・木材に合わせてサイズをお選びください。(取付図参照)

商品名	フラットボルト FBC-M12/FB-M12
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/性能認定金物(認定番号:ⒺSB2-45A04-01) 同等認定金物(認定番号:ⒺD19A04-02)
材質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM12...1個
入数	110~240:50本/ケース(ナット:50個入×1袋) 330~450:25本/ケース(ナット:25個入×1袋)

梁受け金物(梁大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アプ・基礎ギン)鋼製・桂

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

11 座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W80×80/M16W90×100

梁受け金物・梁・大引き・根太

垂木止め金物

基礎金物(アーク・基礎バネ・鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

柱に干渉しにくく施工が簡単
偏芯タイプの座金付ボルト!



ハウスプラス確認検査(株)	
品質性能試験(HP11-KT004)	M16W80×80
短期基準引張耐力:	36.4kN
※試験材: べいまつ105×150	

ハウスプラス確認検査(株)	
品質性能試験(HP15-KT042)	M16W80×80
短期基準引張耐力:	30.8kN
※試験材: すぎ105×105	

ハウスプラス確認検査(株)	
品質性能試験(HP11-KT005)	M16W90×100
短期基準引張耐力:	42.8kN
※試験材: べいまつ105×150	

ハウスプラス確認検査(株)	
品質性能試験(HP15-KT041)	M16W90×100
短期基準引張耐力:	32.4kN
※試験材: すぎ105×105	

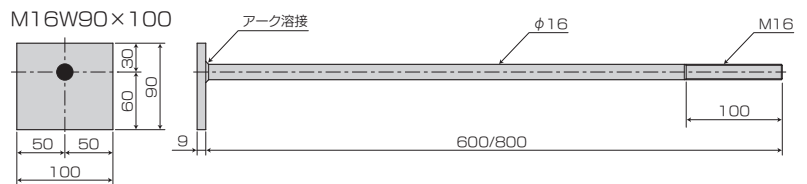
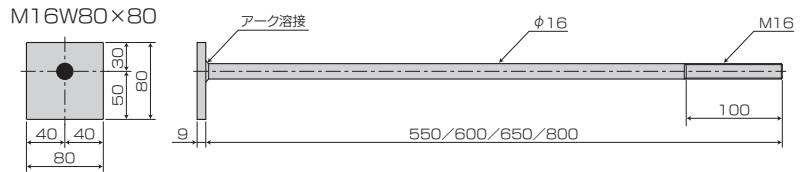
●木材種別

針葉樹	あかまつ、くろまつ及びべいまつ
	からまつ、ひば、ひのき及びべいひ
	つが、べいつが、もみ、えぞまつ、とどまつ、べにまつ、すぎ
	べいすぎ及びスプルース

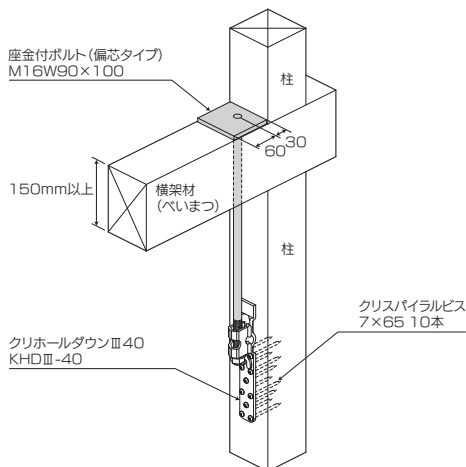
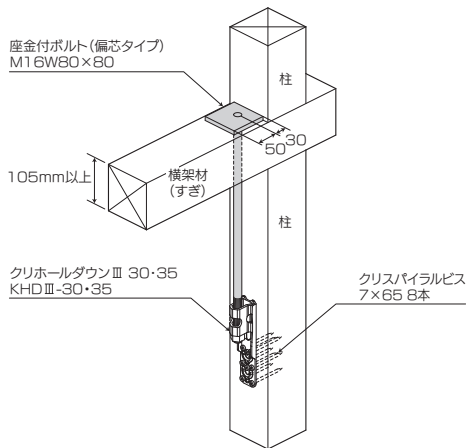
※国土交通省告示第1024号抜粋



■寸法図



■取付図



用途・特徴

1. 座金付ボルト(偏芯タイプ)は、ホールダウン金物の接合具として使用します。
2. 座金部が柱に干渉しにくいよう、座金中央よりボルト部をずらしている為、容易に施工できます。

使用方法

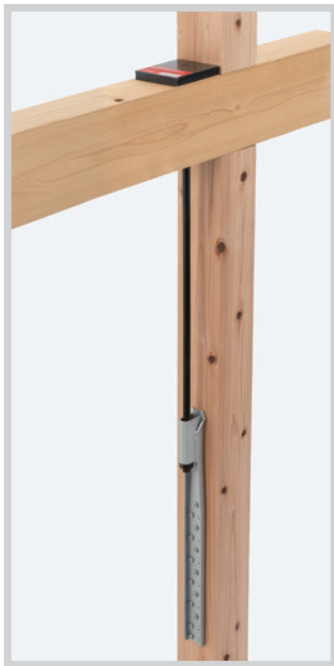
1. 座金付ボルト(偏芯タイプ)は、使用する箇所・木材に合わせてサイズをお選びください。(取付図参照)

商品名	座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W80×80/M16W90×100
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験 (HP11-KT004・HP11-KT005・HP15-KT042・HP15-KT041)
材質	板: JIS G 3131 SPHC相当 ボルト: JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	六角ナットM16...1個
入数	10本/ケース(ナット掛)

高耐力ホールダウン対応 偏芯タイプの座金付ボルト

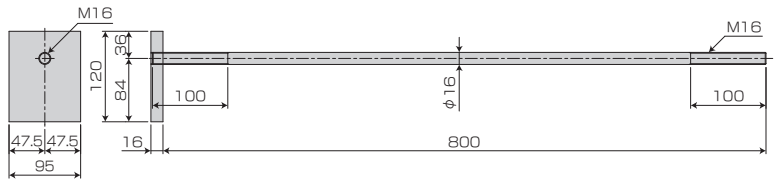
ハウスプラス住宅保証(株)
品質性能試験(HP24-KT094)
短期基準引張耐力: **50.5kN**
※試験材: すぎ105×150

ハウスプラス住宅保証(株)
品質性能試験(HP24-KT095)
短期基準引張耐力: **72.4kN**
※試験材: ひのき105×150



ビス打ち用シール

■寸法図

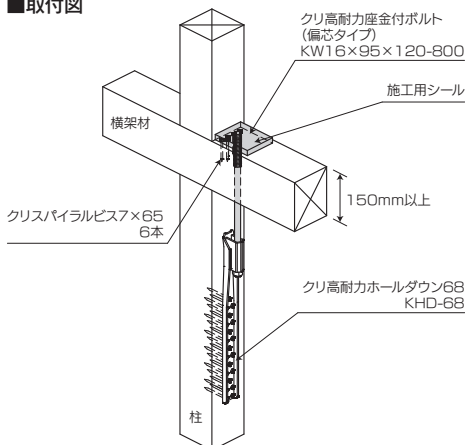


1. 座金を設置する材面に
ビス打ち用シールを貼ります。



2. 専用ビス7×65を6本+の
中心にまっすぐ打ち込んで
ください。

■取付図



用途・特徴

- クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ)は、クリ高耐力ホールダウン68の接合具として使用します。
- 座金の下にビスを打ち込むことで、偏芯させて施工しても耐力が得られます。
- 座金部が柱に干渉しにくいよう、座金中央よりボルト部をずらしている為、容易に施工できます。

使用方法

- クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ)を設置する材面にビス打ち用シールを貼ります。
- 専用ビス7×65を6本+の中心にまっすぐ打ち込んでください。
※ビス頭と材面が面一になるまで打ち込みます。
※ビスを打ち込みすぎると、所定の耐力ができませんのでご注意ください。
※長さ110mm以上の#3ビットを推奨。
- クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ)を設置します。
※必ず専用ビスを打ち込んでからクリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ)を設置してください。
※野地板を敷く前に施工してください。
- クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ)は、使用する箇所・木材に合わせてサイズをお選び下さい。(取付図参照)

商品名	クリ高耐力座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W95×120
試験機関	ハウスプラス住宅保証(株)/品質性能試験(HP24-KT094・HP24-KT095)
材質	板部:降伏耐力 325N/mm ² 以上の鋼板 ボルト部:JIS G 4051 機械構造用炭素鋼鋼材S55C
表面処理	黒色クロメート(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8)
付属部品	六角ナットM16…1個 専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…6本、専用シール…1枚
入数	10本/ケース(ナット掛)((専用ビス:6本、専用シール:1枚)×10袋)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ローラー・基礎ギン・鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

11 クリ高耐力座金 KW16×95×122

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アングル・基礎パッキン・鋼製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

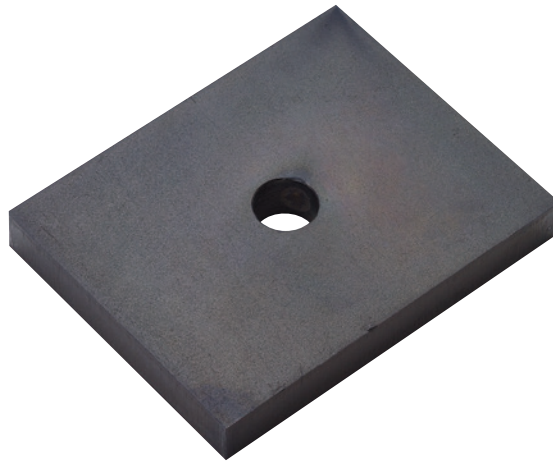
断熱材受け金物

工具

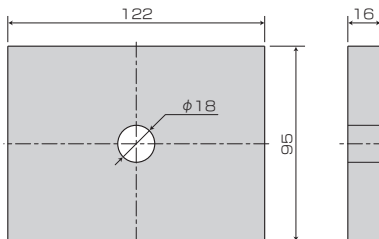
高耐力ホールダウン対応座金

樹種群	すぎ類	ひのき類	べいまつ類
めり込み耐力kN	47.5	61.7	71.0

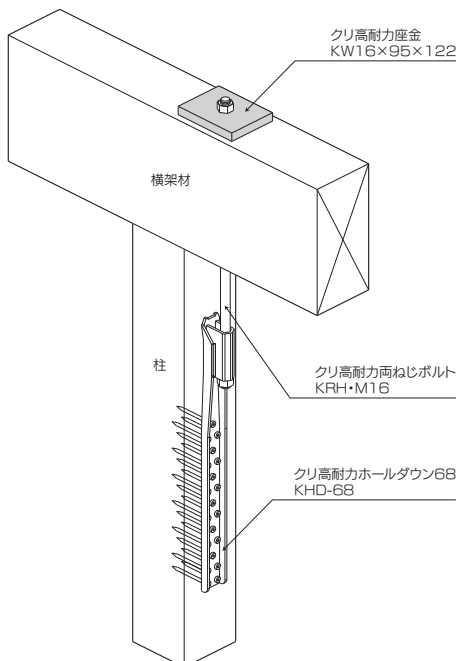
※ 座金のめり込み耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号の規定によるとともに、座面積の算出方法は、(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」による。



■寸法図



■取付図



用途・特徴

1.M16ボルトに使用します。

使用方法

1.M16ボルトに座金をセットしてナットで締め付けます。

商品名	クリ高耐力座金 KW16×95×122
材質	降伏耐力 325N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	黒色クロメート(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8)

高耐力ホールダウン対応 偏芯タイプ座金

ハウスプラス確認検査(株)

 品質性能試験(HP22-KT028)
短期基準引張耐力: **68.7kN**

※試験材: ひのき105×150

ハウスプラス確認検査(株)

 品質性能試験(HP22-KT029)
短期基準引張耐力: **43.9kN**

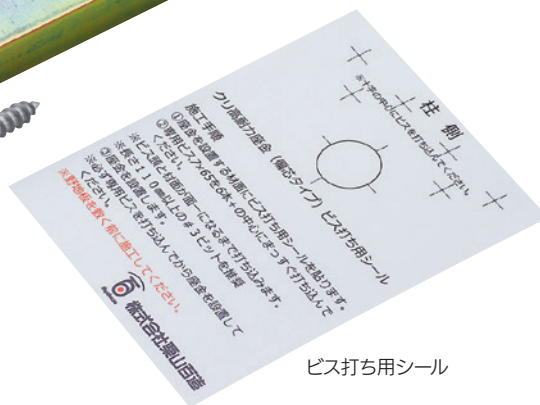
※試験材: すぎ105×150



1. 座金を設置する材面に
ビス打ち用シールを貼ります。

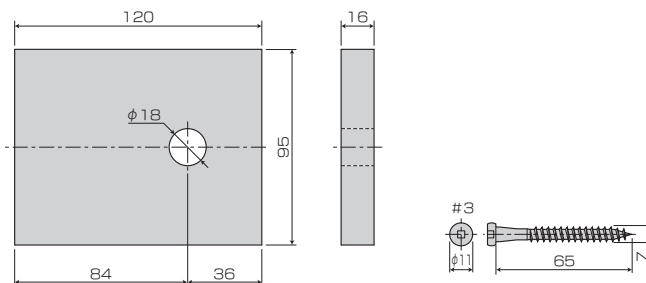


2. 専用ビス7×65を6本+の
中心にまっすぐ打ち込んで
ください。

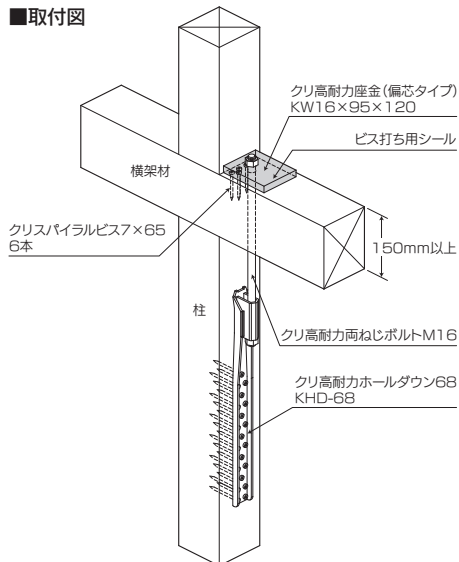


ビス打ち用シール

■寸法図



■取付図



使用接合具/クリスパイラルビス7×65…6本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

用途・特徴

1. クリ高耐力座金(偏芯タイプ)は、クリ高耐力ホールダウン68の接合具として使用します。
2. 座金の下にビスを打ち込むことで、偏芯させて施工しても耐力が得られます。

使用方法

1. 座金を設置する材面にビス打ち用シールを貼ります。
2. 専用ビス7×65を6本+の中心にまっすぐ打ち込んでください。
※ビス頭と材面が面一になるまで打ち込みます。
※ビスを打ち込みすぎると、所定の耐力ができませんのでご注意ください。
※長さ110mm以上の#3ビットを推奨。
3. 座金を設置します。
※必ず専用ビスを打ち込んでから座金を設置してください。
※野地版を敷く前に施工してください。

商品名	クリ高耐力座金(偏芯タイプ) KW16×95×120
試験機関	ハウスプラス確認検査(株)/品質性能試験(HP22-KT028・HP22-KT029)
材質	降伏耐力 325N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	クロメートメッキ(JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2)
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…6本、専用シール…1枚
入数	1個/ケース(専用ビス:6本入×1袋、専用シール:1枚)

11 クリ高耐力両ねじボルト KRH・M16

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止めの金物

基礎金物(アア・幕バシ・鋼梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

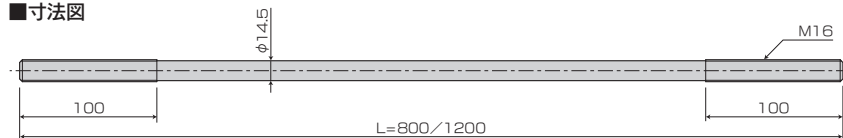
断熱材受け金物

工具

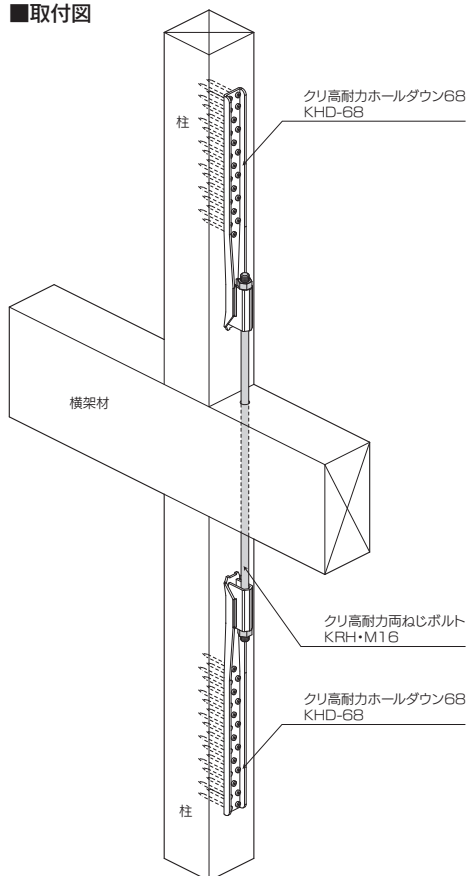
高耐力ホールダウン対応 両ねじボルト



■寸法図



■取付図



用途・特徴

1. クリ高耐力ホールダウン68の接合具として使用します。

使用方法

1. クリ高耐力ホールダウン68が取り付け箇所に合わせてサイズをお選びください。

商品名	クリ高耐力両ねじボルト KRH・M16
材質	降伏耐力 440N/mm ² 以上の炭素鋼
表面処理	黒色クロメート (JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8)
付属部品	高耐力六角ナットM16…2個

機能と美しさのコラボレーション、見せるための接合金物



対応製品(栗山オリジナル金物)

- 棟梁羽子板Ⅱ M12
- ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12
- ビス止め万能羽子板Ⅱ M12
- フラットボルト FBC-M12
- Zナット M12

化粧金物《インテリアジョイント》

近年、木の優しさや自然のぬくもりを感じさせる梁を見せた、開放的な大空間を設けたいとの声が多く聞かれます。吹き抜けのリビングにむき出しで通る太い梁は、インテリアのポイントになっていると同時に大切な構造材です。構造材をむき出しにすれば、40年50年先でも傷んだ箇所がひと目でわかるので、的確にメンテナンスができ、住まいを長持ちさせることにもつながるからです。それに伴い接合金物も、インテリアに合わせた製品が求められるようになりました。美しい質感を持った各種化粧金物は、見せる金物として安心して施工していただけます。

当社基準色(2色) 黒・白(1色に付き10本単位で承ります。)

注) 部品(ビス・くぎなど)は、塗装されておりません。

※本製品は栗山オリジナル金物のみ対応とさせていただきます。

- 各種金物同色1製品に付き10本単位(1箱)でのご注文をお願いいたします。
- 1箱に付補修液(同色30cc)を同梱しておりますので仕上げにお使いください。
- 製品・色・サイズ・数量により納期がかかる場合がございますのでご注文時にご確認ください。
- 本製品は表面処理(メッキ等)の上に焼付け塗装を施している為、品質には問題はありません。
- ご不明な点はお問合せください。

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ロー・幕・ギン・網製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

13 2×4クリホールダウンⅢ15・20(2材) 2×4KHDⅢ-15・20-2

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アーク・幕・バネ・鋼製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

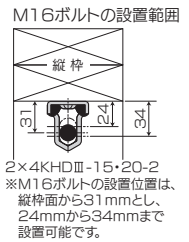
2×4用接合金物

断熱材受け金物

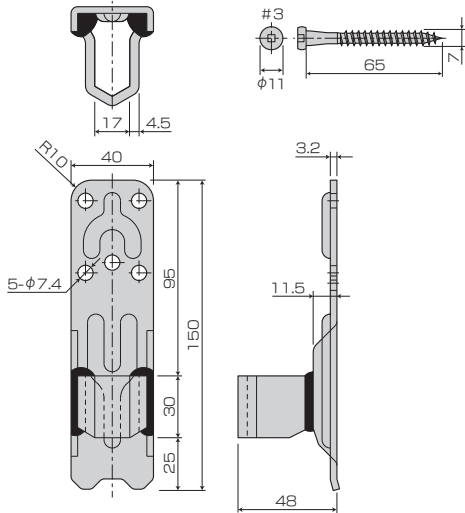
工具

ビス長さ65mm使用 20kNまで対応! 軽量コンパクトホールダウン!

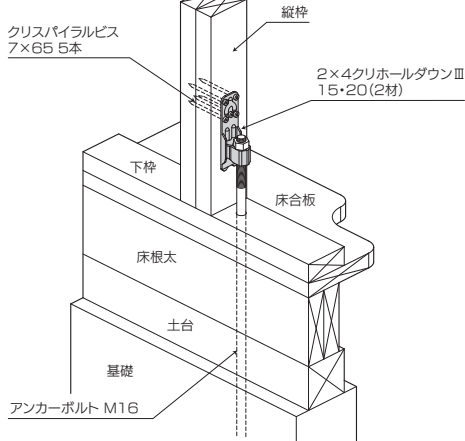
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(10A4411)
短期許容耐力: 23.8kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

縦 枠 側	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス) 7×65…5本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。	
●KDHアンカーボルトⅢM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ(コンクリート強度: 24N/mm ² 、基礎幅150mm時)	
柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ		
柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

■Cマーク表示金物の耐力性能一覧表から抜粋

名 称	記 号	短期許容耐力 (kN)			使用接合具
		D.Fir-L ペイマツ類※1	Hem-Fir ヒノキ類※2	S.PF スギ類※3	
引き寄せ金物	HD-B10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又は ラグスクリューLS12(2本)
	S-HD10				
	HD-B15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
	S-HD15				
	HD-B20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
	S-HD20				
	HD-B25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
	S-HD25				
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)	

※1 ペイマツ類: ペイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウケウマツ
※2 ヒノキ類: ヒノキ、ペイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
※3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
これらの樹種分類は、密度ベースで整理した一般社団法人日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

用途・特徴

- 2×4クリホールダウンⅢは、枠組壁工法において土台又は基礎と縦枠の緊結、上下階の縦枠相互を緊結する金物です。
- ビス5本で20kNまで対応出来ます。
- M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

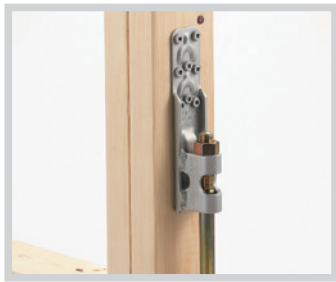
使用方法

- アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)に2×4クリホールダウンⅢを通し専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を5本打ち込んでください。
- 土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約30mm以上確保してください。
- アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

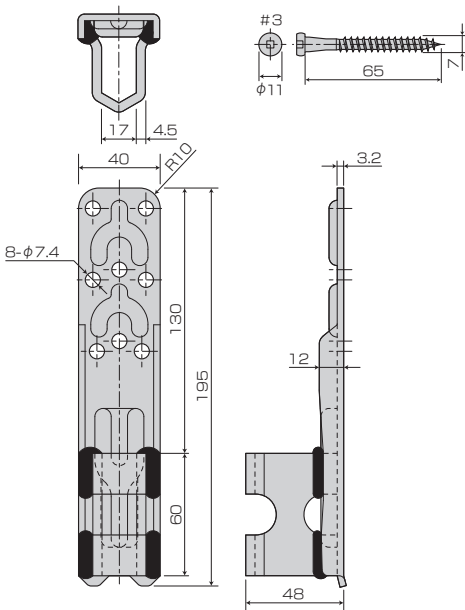
商 品 名	2×4クリホールダウンⅢ15・20(2材) 2×4KHDⅢ-15・20-2
試 験 機 関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(10A4411)
材 質	板 部/JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部/JIS G 3131 SPHC相当
表 面 処 理	ダクロタイズド
付 属 部 品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…5本
入 数	20個/ケース(専用ビス:25本入×4袋)

ビス長さ65mm使用 30kNまで対応! 軽量コンパクトホールダウン!

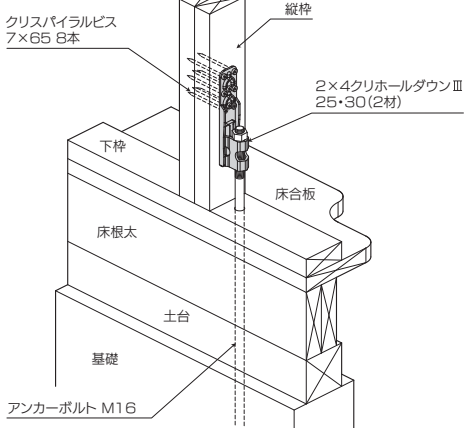
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(10A4412)
短期許容耐力: 30.7kN



■寸法図



■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス)
--	---------------------

縦 柱 側	7×65…8本
-------	---------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

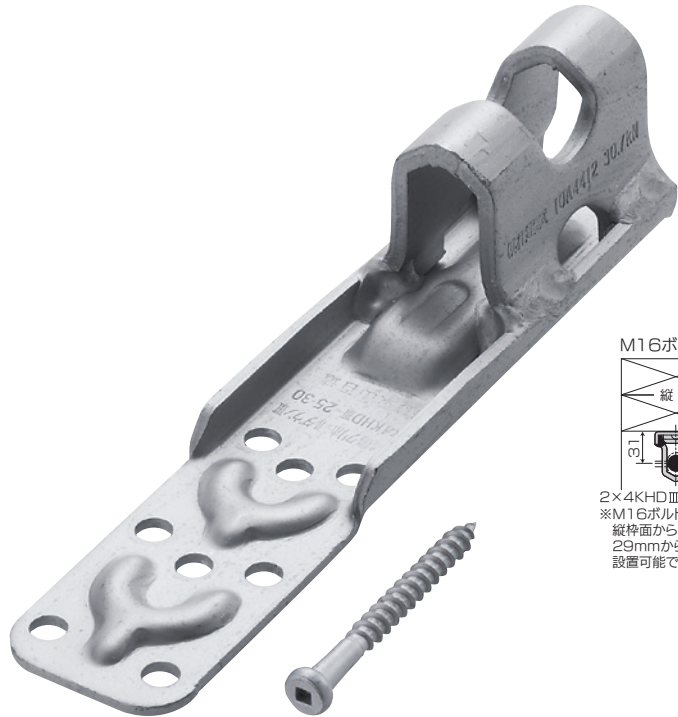
柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

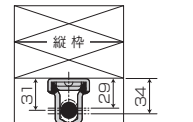
●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。



M16ボルトの設置範囲



2×4KHDⅢ-25・30-2
※M16ボルトの設置位置は、縦柱面から31mmとし、29mmから34mmまで設置可能です。

■Cマーク表示金物の耐力性能一覧表から抜粋

名 称	記 号	短期許容耐力 (kN)			使用接合具
		D.Fir-L ベイマツ類*1	Hem-Fir ヒノキ類*2	S.PF スギ類*3	
引き寄せ金物	HD-B10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又は ラグスクリューLS12(2本)
	S-HD10				
	HD-B15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
	S-HD15				
	HD-B20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
	S-HD20				
	HD-B25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
	S-HD25				
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)	

*1 ベイマツ類: ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
*2 ヒノキ類: ヒノキ、ベイツガ、ベイチ、セバ、モミ、アサノロ
*3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
これらの樹種分類は、密度ベースで整理した一般社団法人日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

用途・特徴

- 2×4クリホールダウンⅢは、枠組壁工法において土台又は基礎と縦柱の緊結、上下階の縦柱相互を緊結する金物です。
- ビス8本で30kNまで対応出来ます。
- M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- コーナー部分が【やわらかカーフ】になっているので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)に2×4クリホールダウンⅢを通し専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を8本打ち込んでください。
- ※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約30mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商 品 名	2×4クリホールダウンⅢ25・30(2材) 2×4KHDⅢ-25・30-2
試 験 機 関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(10A4412)
材 質	板 部/JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部/JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付 属 部 品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…8本
入 数	20個/ケース(専用ビス:8本入×20袋)

梁受け金物(梁大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(ロープ・異径ギン・鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

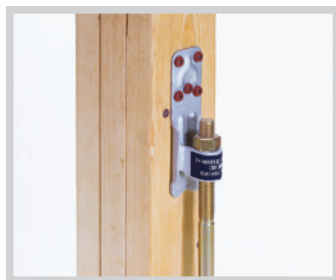
断熱材受け金物

工具

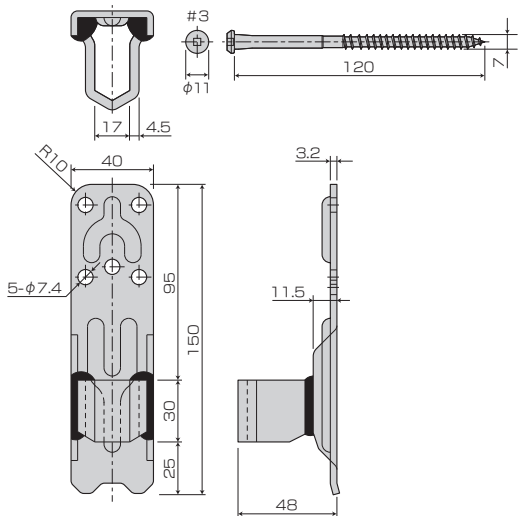
13 2×4クリホールダウンⅢ15・20・25(3材) 2×4KHDⅢ-15・20・25-3

ビス長さ120mm使用 30kNまで対応!
軽量コンパクトホールダウン!

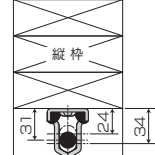
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(10A1493)
短期許容耐力: 30.5kN



■寸法図

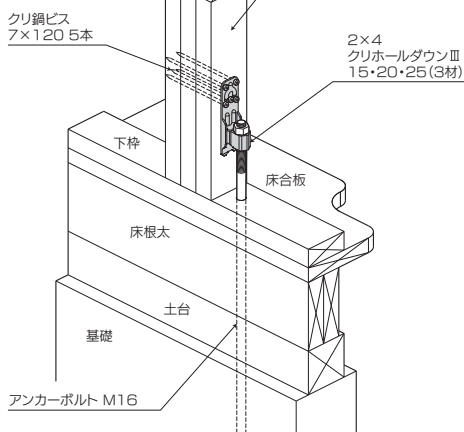


M16ボルトの設置範囲



2×4KHDⅢ-15・20・25-3
※M16ボルトの設置位置は、縦枠面から31mmとし、24mmから34mmまで設置可能です。

■取付図



●使用接合具

専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス)	縦 枠 側	7×120…5本
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。		
●KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ(コンクリート強度: 24N/mm ² 、基礎幅150mm時)		
柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	
46.3kN以下	200mm	

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

■Cマーク表示金物の耐力性能一覧表から抜粋

名 称	記 号	短期許容耐力 (kN)			使用接合具
		D.Fir-L ペイマツ類*1	Hem-Fir ヒノキ類*2	S.PF スギ類*3	
引き寄せ金物	HD-B10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又は ラグスクリューLS12(2本)
	S-HD10				
	HD-B15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
	S-HD15				
	HD-B20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
	S-HD20				
	HD-B25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
	S-HD25				
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)	

*1 ペイマツ類: ペイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウケウマツ
*2 ヒノキ類: ヒノキ、ペイツガ、ベイヒ、ヒノ、モミ、アスナロ
*3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
これらの樹種分類は、密度ベースで整理した一般社団法人日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

用途・特徴

- 1.2×4クリホールダウンⅢは、枠組壁工法において土台又は基礎と縦枠の緊結、上下階の縦枠相互を緊結する金物です。
- 2.ビス5本で30kNまで対応出来ます。
- 3.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)に2×4クリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×120)を5本打ち込んでください。
- ※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約30mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商 品 名	2×4クリホールダウンⅢ15・20・25(3材) 2×4KHDⅢ-15・20・25-3
試 験 機 関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(10A1493)
材 質	板 部/JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部/JIS G 3131 SPHC相当
表 面 処 理	ダクロタイズド
付 属 部 品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×120)…5本
入 数	20個/ケース(専用ビス:25本入×4袋)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アウター基礎・ベニシシ・鋼製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

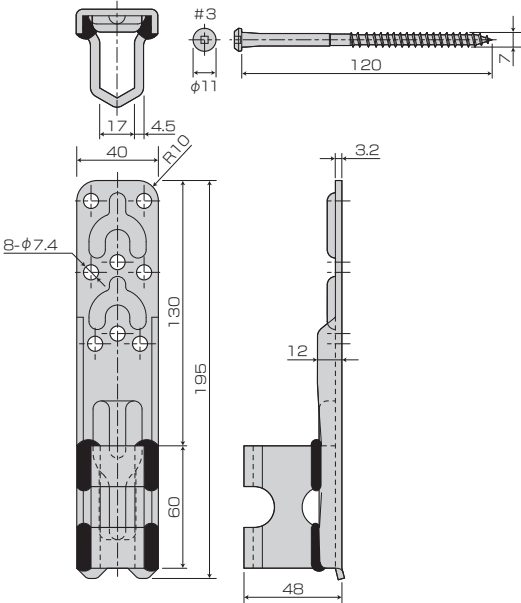
工具

ビス長さ120mm使用 38kNまで対応! 軽量コンパクトホールダウン!

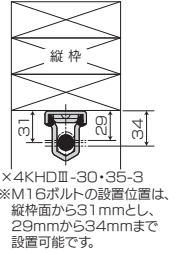
(一財) 建材試験センター
品質性能試験(10A1494)
短期許容耐力: 38.9kN



■寸法図

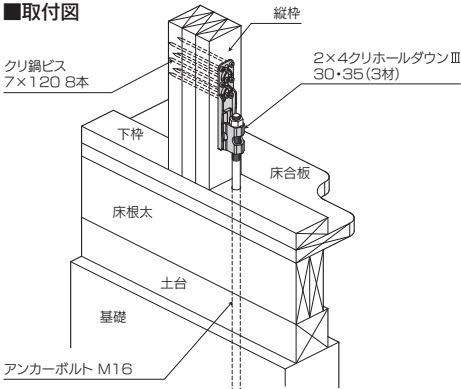


M16ボルトの設置範囲



2×4KHDⅢ-30・35-3
※M16ボルトの設置位置は、縦枠面から31mmとし、29mmから34mmまで設置可能です。

■取付図



●使用接合具

専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス)
縦 枠 側 7×120…8本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトⅢM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6
37.6kNを超え39.0kN以下	410mm	4.8

※アンカーボルトの短期許容耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

■Cマーク表示金物の耐力性能一覧表から抜粋

名 称	記 号	短期許容耐力 (kN)			使用接合具
		D.Fir-L ベイマツ類*1	Hem-Fir ヒノキ類*2	S.P.F スギ類*3	
引き寄せ金物	HD-B10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又は ラグスクリューLS12(2本)
	S-HD10				
	HD-B15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
	S-HD15				
	HD-B20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
	S-HD20				
	HD-B25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
	S-HD25				
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)	

*1 ベイマツ類: ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
*2 ヒノキ類: ヒノキ、ベイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
*3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
これらの樹種分類は、密度ベースで整理した一般社団法人日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

用途・特徴

- 2×4クリホールダウンⅢは、枠組壁工法において土台又は基礎と縦枠の緊結、上下階の縦枠相互を緊結する金物です。
- ビス8本で38kNまで対応出来ます。
- M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)に2×4クリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×120)を8本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は約30mm以上確保してください。
- アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商 品 名	2×4クリホールダウンⅢ30・35(3材) 2×4KHDⅢ-30・35-3
試 験 機 関	(一財) 建材試験センター/品質性能試験(10A1494)
材 質	板 部/JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部/JIS G 3131 SPHC相当
表 面 処 理	ダクロタイズド
付 属 部 品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×120)…8本
入 数	20個/ケース(専用ビス:40本入×4袋)

梁受け金物(梁大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アール・異径ギン・鋼製・壁)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

13 あおり止め金物 KTS

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アノアノ基礎・ミニ鋼梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

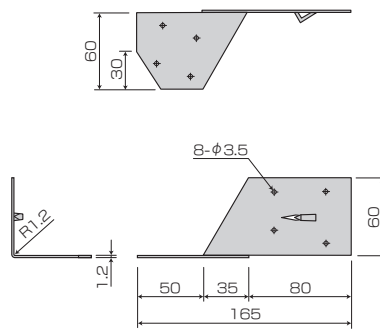
工具

独自の斜めカットで作業性アップ!

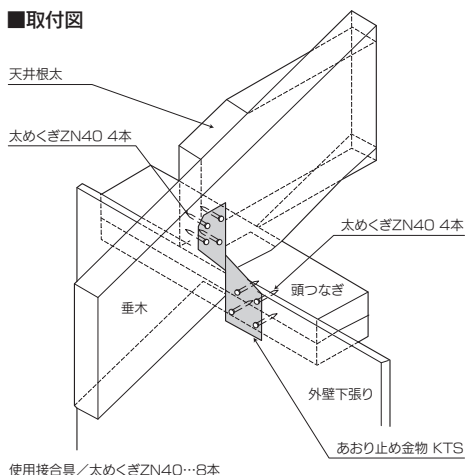
(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/Cあおり止め金物 TS
認定番号:D19A04-04



■寸法図



■取付図



用途・特徴

1. あおり止め金物は、垂木・頭つなぎ・天井根太と外壁の緊結に使用します。
2. 上部を斜めにカットしてありますので、垂木よりはみ出ません。
3. 釘打ち機が入りやすい位置に釘穴があいていますので、打ち付けがスムーズに出来ます。
4. 仮止めに便利な爪が付いていますので作業がラクに出来ます。

使用方法

1. 垂木と頭つなぎ等の側面にあて、太めくぎ(ZN40)を8本打ち付けてください。(取付図参照)

●爪なしタイプもあります。

商品名	あおり止め金物 KTS
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物(認定番号: ㊦D19A04-04)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27
付属部品	専用くぎ/太めくぎZN40...8本
入数	50個/ケース(専用くぎ:40本入×10袋)

仮止め爪+墨のぞき穴付きで
正確に取り付け可能



(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/C根太受け金物 JH204・206
KJH204・206
認定番号:D19A04-05

(公財)日本住宅・木材技術センター
同等認定品/C根太受け金物 JH208・210
KJH208・210
認定番号:D19A04-07

梁受け金物(梁大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(フナギン鋼製・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2x4用接合金物

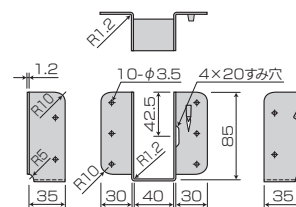
断熱材受け金物

工具

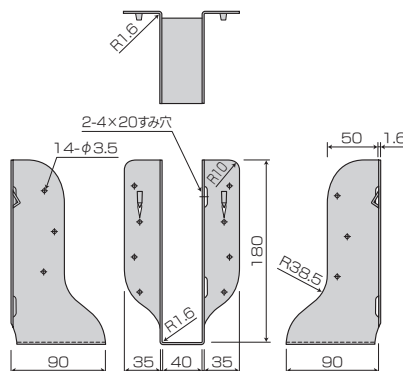


■寸法図

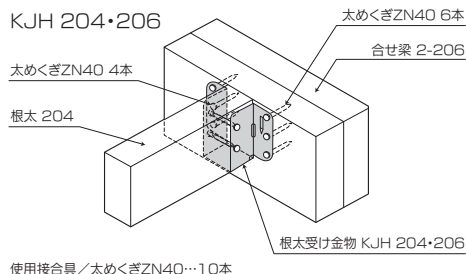
KJH 204・206



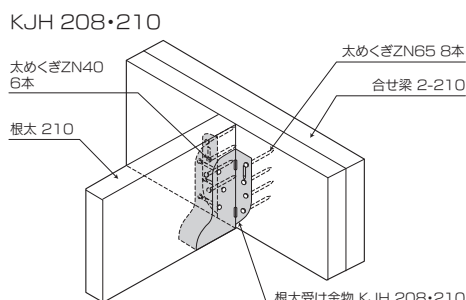
KJH 208・210



■取付図



使用接合具/太めくぎZN40...10本



使用接合具/合せ梁:太めくぎZN65...8本・根太:太めくぎZN40...6本

用途・特徴

- 1.根太受け金物は、天井根太と端根太との仕口部分・床梁と根太の仕口部分・桁と床開口部の合わせ根太との緊結に使用します。
- 2.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので容易かつ安心して取り扱いが出来ます。
- 3.【墨のぞき穴】ががあるので、取り付け位置に正確に金物を取り付けることが出来ます。
- 4.仮止めに必要な爪が付いていますので作業がラクに出来ます。

使用方法

- 1.梁に金物を合わせ、爪で仮止めをし、太めくぎを必要本数打ち付けます。
- 2.根太を落とし込み、太めくぎを必要本数打ち付けます。(取付図参照)

商品名	根太受け金物 KJH 204・206/KJH 208・210
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/同等認定金物 (認定番号:KJH 204・206 ㊦D19A04-05/KJH 208・210 ㊦D19A04-07)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融Z27
付属部品	KJH 204・206:専用くぎ/太めくぎZN40...10本 KJH 208・210:専用くぎ/太めくぎZN40(根太用)...6本・太めくぎZN65(合せ梁用)...8本
入数	KJH 204・206:50個/ケース(専用くぎZN40:50本入×10袋) KJH 208・210:40個/ケース(専用くぎZN40:60本入×4袋・専用くぎZN65:80本入×4袋)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アウター基礎・ギン鋼製基礎)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

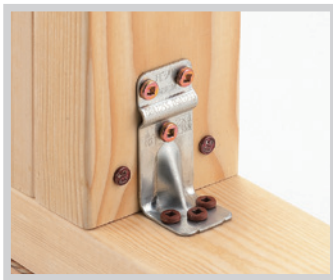
2×4用接合金物

断熱材受け金物

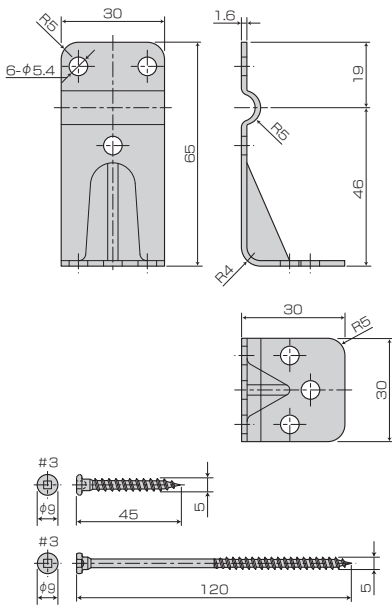
工具

内使いで納まりスッキリ!

(一財) 建材試験センター
品質性能試験(10A3210)
短期許容耐力: 6.3kN



■寸法図



■Cマーク表示金物の耐力性能一覧表から抜粋

名称	記号	短期許容耐力(kN)			使用接合具
		D.Fir-L ベイマツ類※1	Hem-Fir ヒノキ類※2	S.PF スギ類※3	
かど金物	CP・L	4.3	3.8	3.4	太めくぎZN65(10本)
	CP・T				
帯金物	S-45	2.5	2.3	2.0	太めくぎZN40(6本)
	S-50	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(12本)
	S-65	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(15本)
	S-90	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN40(12本)
	SW-67	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(26本)

※1 ベイマツ類: ベイマツ, クロマツ, アカマツ, カラマツ, ツガ, リュウキュウマツ
※2 ヒノキ類: ヒノキ, ベイツガ, ベイヒ, ヒバ, モミ, アスナロ
※3 スギ類: スギ, バイスギ, トドマツ, エゾマツ, ペニマツ, スプルース
これらの樹種分類は、密度ベースで整理した一般社団法人日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

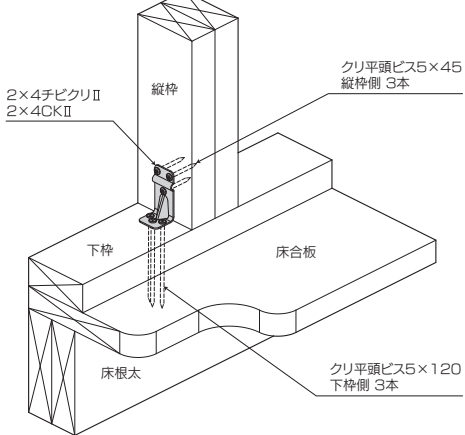
用途・特徴

- 2×4チビクリIIは、枠組壁工法において縦枠と下枠を接合する仕口金物です。
- 壁内にスッキリ納まりますので、帯金物・かど金物のように外壁面に金物を出さずに施工出来ます。
- 帯金物・かど金物に比べ、ビスを打つ本数が少なく作業効率がアップします。
- コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 枠材のコーナー部分に2×4チビクリIIをセットし、縦枠に専用ビスクリ平頭ビス(5×45)を3本、下枠に専用ビスクリ平頭ビス(5×120)を3本打ち込んでください。(取付図参照)

■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリ平頭ビス)
縦枠側	5×45(金色)…3本
下枠側	5×120(れんが色)…3本

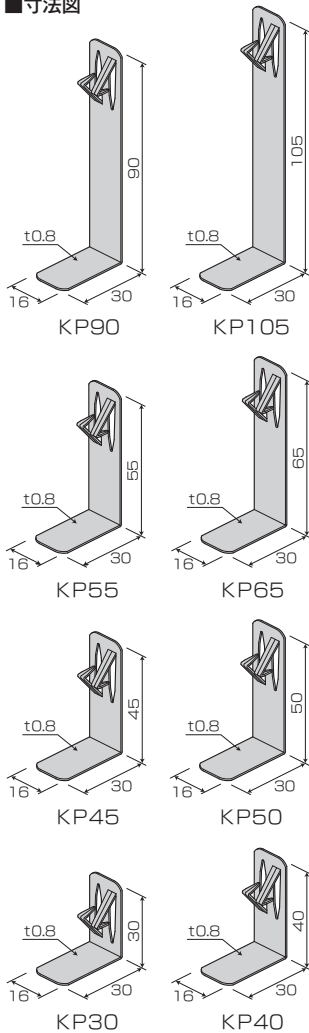
※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

商品名	2×4チビクリII 2×4CKII
試験機関	(一財) 建材試験センター / 品質性能試験(10A3210)
材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融Z27
付属部品	専用ビス / 四角穴付クリ平頭ビス(5×45)…3本(縦枠用・金色) 四角穴付クリ平頭ビス(5×120)…3本(下枠用・れんが色)
入数	100個 / ケース (専用ビス: (5×45) 30本入 × 10袋, (5×120) 30本入 × 10袋)

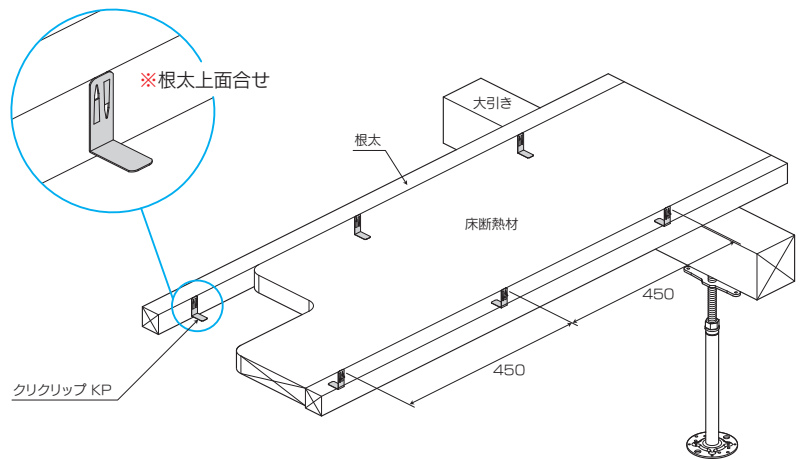
床下断熱材をしっかりサポート!



■寸法図



■取付図



用途・特徴

- 1.床下のボードタイプの断熱材を保持する為の金物です。
- 2.ステンレス材を使用していますので、耐食性に優れています。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.ボードタイプの断熱材の厚みに合わせたクリクリップを根太の側面に450mmピッチ程度の間隔で、切り起こされた2つの爪を同時に打ち込み取り付けてください。(取付図参照)

商品名	クリクリップ KP30/KP40/KP45/KP50/KP55/KP65/KP90/KP105
材質	SUS430-2B
入数	KP30・40・45・50・55・65 500個/ケース(100個入×5袋) KP90 400個/ケース(100個入×4袋) KP105 400個/ケース(16個入×25袋)

梁受け金物・梁・大引き・根太

垂木止め金物

基礎金物・ロー・基礎・ギン・鋼製・壁

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

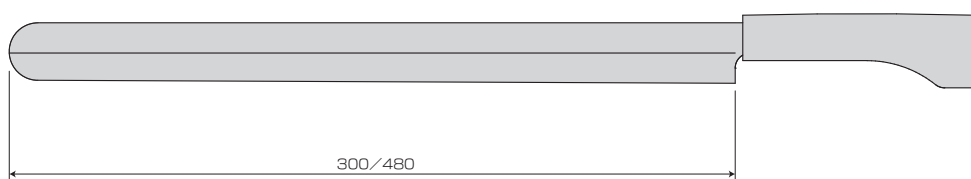
断熱材受け金物

工具

間柱間の断熱材を一発カット!



■寸法図



用途・特徴

1.発泡ウレタンや発泡断熱などの断熱材を切断・加工するナイフです。

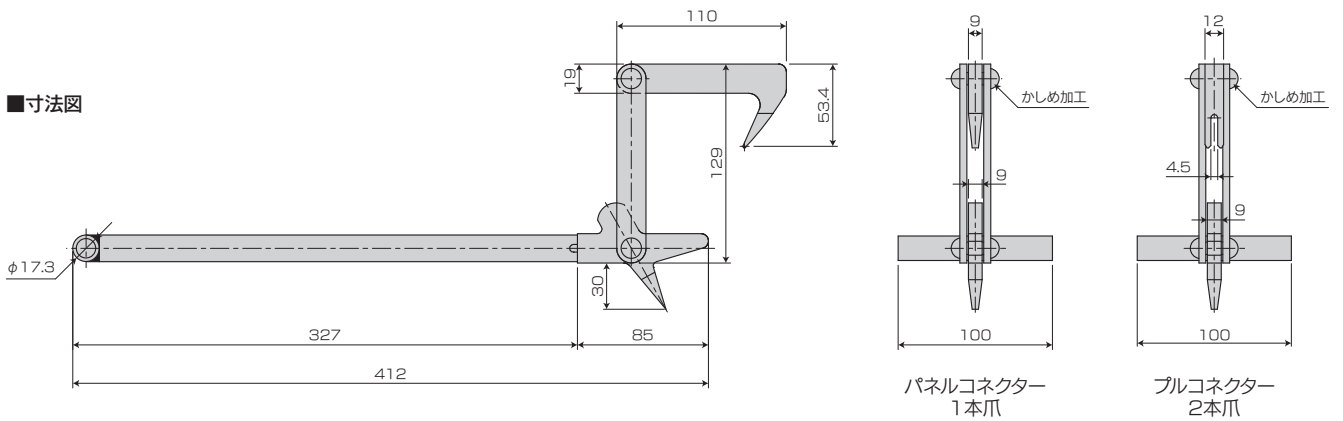
使用方法

- ナイフをしっかり握り、切断面に対して刃を当てます。
一般的なカッターナイフと同様に、刃の進む方向に手を置かないように注意し切断します。
- ※断熱ナイフの携帯について、銃刀法「刃体の長さが6センチメートルをこえる刃物については、何人も業務その他正当な理由による場合を除いては、これを携帯してはならない。」の対象となりますので、ケースに収め持ち運び及び車内での保管等には十分ご注意ください。
- ※断熱ナイフ専用ケース(3本入用)は、別売りです。
- ※切れ味が鈍くなってきた場合、砥石等で砥いで長くお使いいただくことができます。
- ※本製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

商品名	断熱ナイフ KDN300/KDN480
入数	1本/ケース



■寸法図



用途・特徴

1. パネルとパネルの引き寄せや合板等を引き寄せる工具です。
床、天井パネルのジョイントなどにご使用いただけます。

使用方法

1. パネルに先端の爪を引っ掛けハンマー等で打ち込み固定し引き寄せます。

商品名	パネルコネクター／プルコネクター
材質	鉄
表面処理	ユニクロメッキ
入数	1個／ケース

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アングル・基礎金・鋼製梁・柱)

接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

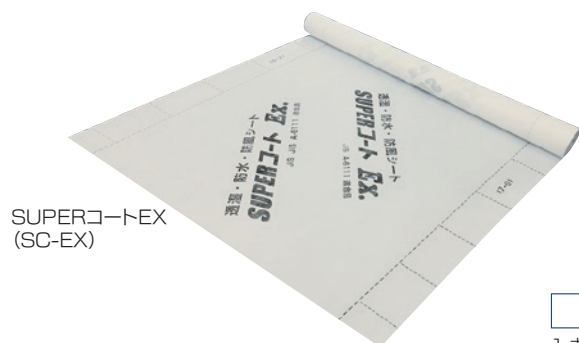
断熱材受け金物

工具

透湿・防水シート

「SUPERCコートEX/MAX」

不織布を全面にラミネート加工、風によるバタツキ音を抑えたシートです NYG協会推奨品 JIS A 6111 B:2004適合品

SUPERCコートEX
(SC-EX)SUPERCコートMAX
(SC-65)

用途・特徴

1. ポリエステル長繊維不織布とポリエチレン多孔質フィルムのラミネート品で、安定した防水性と透湿性が保てます。
2. 不織布を基材に使用している為、タッカー針の引っ掛かりが強く、安定した強度が保てます。
3. 不織布が全面にラミネートされている為、収縮性に優れ、高い耐久性が保持出来ます。

品番	厚み(mm)	幅(mm)	長さ(m)	入数
SC-EX	0.22	1000	50	2巻
SC-65	0.16	1000	50	2巻

材質:PE+PET

遮熱・透湿・防水シート

「SUPERCコートALⅡ/ALⅢ」

外壁から室内へ伝わる熱エネルギーを遮断し、効果的に反射します

SUPERCコートALⅡ
(SC-ALⅡ)SUPERCコートALⅢ
(SC-ALⅢ)

用途・特徴

1. 空気を通す特殊フィルムを使用している為、壁体内の湿気を外に逃がし結露を防ぎ、住宅寿命をアップさせます。
2. 外部からの水や風の侵入を防ぎます。基材にポリエステル不織布を使用している為、風によるバタツキ音を抑制し快適な住空間を実現します。
3. ALⅡ・ALⅢはアルミニウムコートを採用しています。

品番	厚み(mm)	幅(mm)	長さ(m)	入数	遮熱タイプ
SC-ALⅡ	0.22	1000	50	2巻	アルミニウムコート
SC-ALⅢ	0.16	1000	50	2巻	アルミニウムコート

材質:アルミ+PE+PET

床合板養生シート

「粘着養生シートDX」

半透明でスムーズ施工、繰り出しが軽く施工性UP!!



用途・特徴

1. 特殊塗布方法で繰り出しが非常に軽く、正巻・逆巻も選べ簡単に施工出来ます。
2. 半透明シートで墨出し線をはっきりと見え、施工性に優れています。
3. 表面のエンボス加工によりスリッパにくく、安全に作業が出来ます。

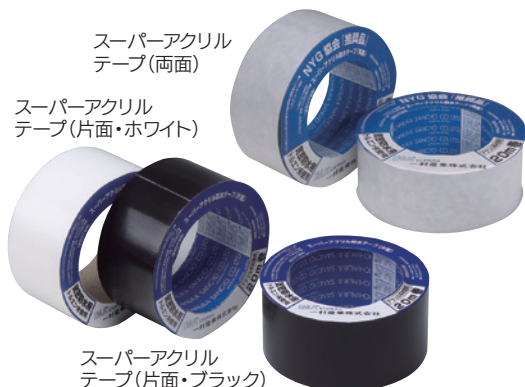
粘着養生シートDX

品番	巻方向	幅(mm)	長さ(m)	入数
NY-30S	正巻	1000	30	4巻
NY-30SG	逆巻	1000	30	4巻

材質:PE

防水気密テープ 「スーパーアクリルテープ」

粘着力が高く、耐久性・汚染性に優れ、高い気密性を維持します



特徴

1. アクリル系粘着剤を使用している為、強粘着を保てます。
2. 基材にクロス材を使用している為、手で簡単に切ることが可能です。

品番	タイプ・カラー	幅(mm)	長さ(m)	入数
AR-50	両面	50	20	24巻/ケース
AR-75	両面	75	20	18巻/ケース
AK-50	片面・ブラック	50	20	24巻/ケース
AK-75	片面・ブラック	75	20	18巻/ケース
AKW-50	片面・ホワイト	50	20	24巻/ケース
AKW-75	片面・ホワイト	75	20	18巻/ケース

防水気密テープ 「ブチルテープ」

粘着面がブチルゴム系の為、段差防水性に優れています



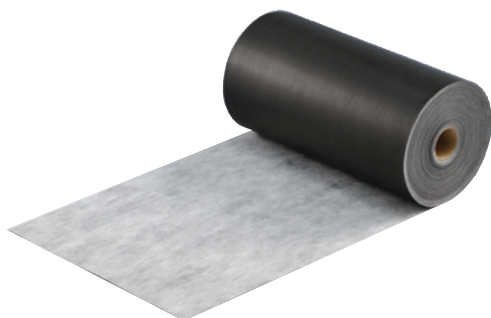
特徴

1. ブチルゴム系粘着剤を使用している為、長期耐久性・汚染性に優れています。また、透湿防水シートにしっかりと接着する為、親密性が図れます。

品番	タイプ	幅(mm)	長さ(m)	入数
BR-50	両面	50	20	16巻/ケース
BR-75	両面	75	20	12巻/ケース
BK-50	片面	50	20	16巻/ケース
BK-75	片面	75	20	12巻/ケース

「防水水切りシート」

優れた温度特性に加え施工性も抜群です



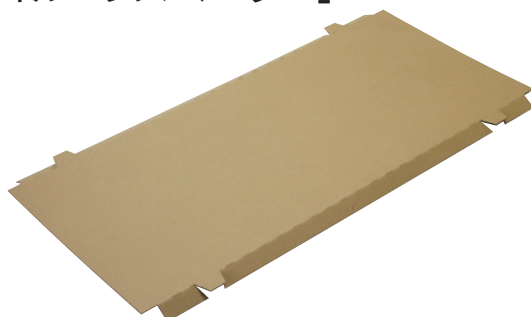
用途・特徴

1. 通常のゴムアスファルト系と比べて、高温時のコンパウンドのダレ現象無しはもとより、優れた低温特性を備えており、寒冷地における作業性も抜群です。
2. 1mm以下の薄さで軟質のため、折り曲げ加工が自由自在。また、裏面に不織布がラミネート。クギ打ち、タッカー止めで施工が容易です。

品番	厚み(mm)	幅(mm)	長さ(m)	入数
BM-310	0.6	300	10	4巻/ケース
BM-320	0.6	300	20	4巻/ケース
BM-510	0.6	500	10	4巻/ケース

材質:PET不織布+ブチルゴム+オレフィン系樹脂

「ルーフスペーサー」



用途・特徴

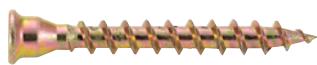
1. 垂木と垂木の間にスペーサーを入れることにより、軒から棟にかけて空気の通り道をつくります。

商品名	幅(mm)	長さ(mm)	入数
ルーフスペーサー303	303	900	50枚/束
ルーフスペーサー364	364	900	50枚/束
ルーフスペーサー465	465	900	50枚/束

材質:紙

17 付属部品 (ビス・ビット・ナット)

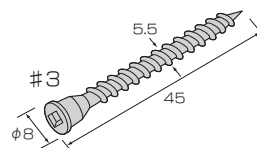
クリ皿ビス 5.5×45



商品名 四角穴付クリ皿ビス5.5×45

入数 70本・75本/袋

■寸法図



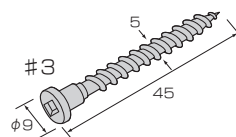
クリ平頭ビス 5×45



商品名 四角穴付クリ平頭ビス5×45

入数 20本・30本・40本・50本・70本・80本・90本・130本/袋

■寸法図



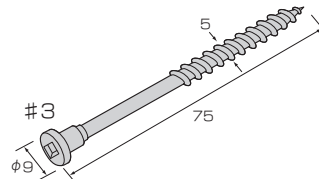
クリ平頭ビス 5×75



商品名 四角穴付クリ平頭ビス5×75

入数 20本・30本・35本/袋

■寸法図



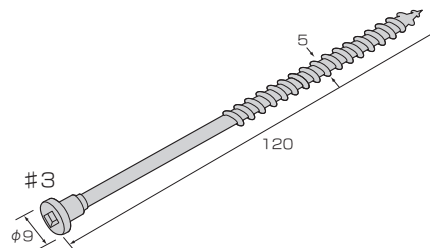
クリ平頭ビス 5×120



商品名 四角穴付クリ平頭ビス5×120

入数 30本/袋

■寸法図



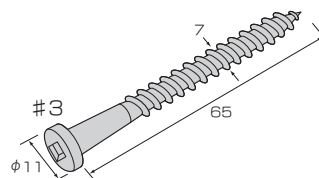
クリスパイラルビス 7×65



商品名 四角穴付クリスパイラルビス7×65

入数 6本・8本・20本・25本・35本・50本/袋

■寸法図



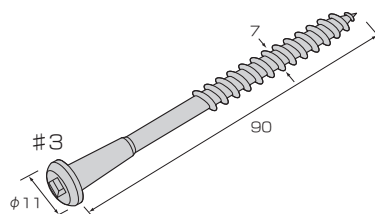
クリ鋼ビス 7×90(S50)



商品名 四角穴付クリ鋼ビス7×90(S50)

入数 8本・25本・50本/袋

■寸法図



副資材

付属部品(ビス・ビット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

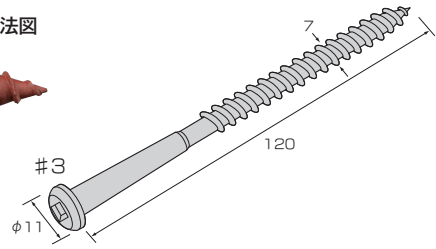
参考資料

会社案内

クリ鍋ビス 7×120



■寸法図

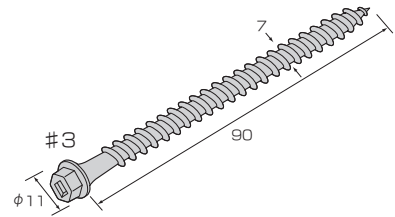


商品名	四角穴付クリ鍋ビス7×120
入数	25本・40本/袋

クリ六角頭ビス 7×90(ソケットサイズ8mm)



■寸法図

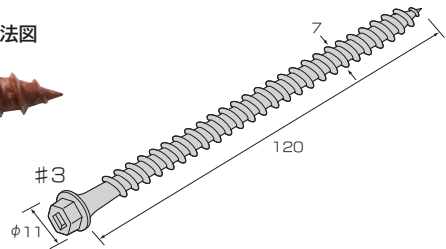


商品名	四角穴付クリ六角頭ビス7×90(ソケットサイズ8mm)
入数	10本・15本・20本/袋

クリ六角頭ビス 7×120(ソケットサイズ8mm)



■寸法図

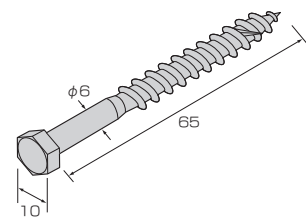


商品名	四角穴付クリ六角頭ビス7×120(ソケットサイズ8mm)
入数	7本・10本・15本・20本/袋

コーチスクリュー 6×65



■寸法図

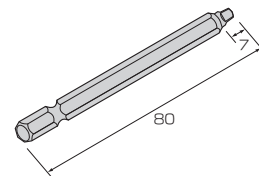


商品名	コーチスクリュー6×65
入数	100本/小箱

四角ビット #3



■寸法図



商品名	四角ビット#3 #3×80
入数	—

17 付属部品 (ビス・ビット・ナット)

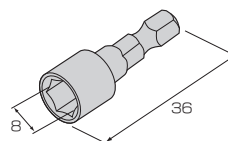
六角ソケット 8mm



商品名 六角ソケット 8mm

入数 —

■寸法図



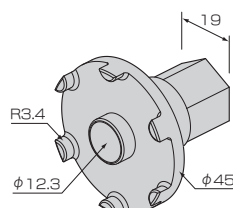
クリッター M12専用ビット(ソケットサイズ19mm)



商品名 クリッター M12専用ビット(ソケットサイズ19mm)

入数 1個/袋

■寸法図



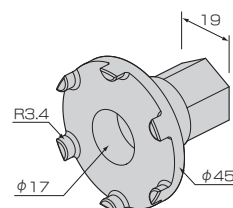
クリッター M16専用ビット(ソケットサイズ19mm)



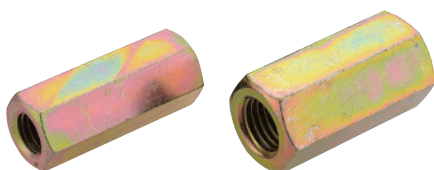
商品名 クリッター M16専用ビット(ソケットサイズ19mm)

入数 1個/袋

■寸法図



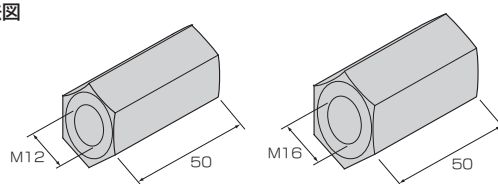
高ナット M12×50・M16×50



商品名 高ナット M12×50・M16×50

入数 M12×50:40個/箱、M16×50:25個/箱

■寸法図



副資材

付属部品(ビス・ビット・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内



① クリ皿ビス5.5×45



③ クリ平頭ビス5×75



⑤ クリスパイラルビス7×65



② クリ平頭ビス5×45



④ クリ平頭ビス5×120



⑥ クリ鍋ビス7×90(S50)

※スクエアサイズ#3

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数 / 小袋	▼色	▼掲載ページ
 クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV	 ② クリ平頭ビス5×45	14本 筋かい側 6本 柱側 8本	70本	金色	17
 クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ	 ② クリ平頭ビス5×45	14本 筋かい側 6本 柱側 8本	70本	金色	19
 クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ	 ① クリ皿ビス5.5×45	15本 筋かい側 7本 柱側 8本	75本	金色	18
 2倍コンパクトボックス K-4	 ① クリ皿ビス5.5×45	14本 筋かい側 6本 柱側 4本 横架材側 4本	70本	金色	20
 2倍コンパクトボックス (床合板30mm対応) K-4G30	 ① クリ皿ビス5.5×45  ③ クリ平頭ビス5×75	14本 筋かい側 6本 柱側 4本 横架材側 4本	50本 20本	金色 銀色	20
 チビクリ CK	 ② クリ平頭ビス5×45	4本 柱側 2本 横架材側 2本	20本	金色	23
 チビクリ (床合板30mm対応) CKG30	 ② クリ平頭ビス5×45  ③ クリ平頭ビス5×75	4本 柱側 2本 横架材側 2本	20本 20本	金色 銀色	23
 クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+	 ③ クリ平頭ビス5×75	7本 柱側 3本 横架材側 4本	35本	銀色	22

副資材

付属部品(ビス・ビッド・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

17 オリジナル金物ビス一覧表

副資材

付属部品(ビス・ビスケット・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内



①クリ皿ビス5.5×45



③クリ平頭ビス5×75



⑤クリスパイラルビス7×65



②クリ平頭ビス5×45



④クリ平頭ビス5×120



⑥クリ鍋ビス7×90 (S50)

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数 / 小袋	▼色	▼掲載ページ
 <p>クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+ (床合板30mm対応)</p>	 <p>③クリ平頭ビス5×75</p>	<p>7本 柱側 3本 横架材側 4本</p>	35本	銀色	22
 <p>クリビスプレート KBPL</p>	 <p>②クリ平頭ビス5×45</p>	<p>6本 柱側 3本 横架材側 3本</p>	30本	金色	25
 <p>クリビスプレートⅡ (壁合板9mm対応) KBPLIIG9</p>	 <p>③クリ平頭ビス5×75</p>	<p>6本 柱側 3本 横架材側 3本</p>	30本	銀色	26
 <p>チビクリⅡ CKⅡ</p>	 <p>②クリ平頭ビス5×45</p>	<p>6本 柱側 3本 横架材側 3本</p>	30本	金色	24
 <p>チビクリⅡ (床合板30mm対応) CKⅡG30</p>	  <p>②クリ平頭ビス5×45 ③クリ平頭ビス5×75</p>	<p>6本 柱側 3本 横架材側 3本</p>	30本 30本	金色 銀色	24
 <p>チビクリⅡ (枠材30mm対応) CKⅡW30</p>	  <p>②クリ平頭ビス5×45 ③クリ平頭ビス5×75</p>	<p>6本 柱側 3本 横架材側 3本</p>	30本 30本	金色 銀色	33
 <p>クリ^{テン}10スリムコーナーⅢ K10SⅢ</p>	  <p>⑤クリスパイラルビス7×65 ⑦クリ六角頭ビス7×90</p>	<p>6本 柱側 4本 横架材側 2本</p>	20本 10本	銀色 青色	27
 <p>クリ^{テン}10スリムコーナーⅢ (床合板30mm対応) K10SⅢG30</p>	  <p>⑤クリスパイラルビス7×65 ⑧クリ六角頭ビス7×120</p>	<p>6本 柱側 4本 横架材側 2本</p>	20本 10本	銀色 れんが色	28



7 クリ六角頭ビス7×90




9 クリ鍋ビス7×120



8 クリ六角頭ビス7×120

※スクエアサイズ#3

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数/小袋	▼色	▼掲載ページ
 クリ ^{デン} 10スリムコーナーⅢ (桝材30mm対応) K10SⅢW30	 5 クリスパイラルビス7×65  8 クリ六角頭ビス7×120	6本 柱側 4本 横架材側 2本	20本 10本	銀色 れんが色	34
 クリ15コーナー K15	 5 クリスパイラルビス7×65  7 クリ六角頭ビス7×90	8本 柱側 5本 横架材側 3本	25本 15本	銀色 青色	29
 クリ15コーナー (床合板30mm対応) K15G30	 5 クリスパイラルビス7×65  8 クリ六角頭ビス7×120	8本 柱側 5本 横架材側 3本	25本 15本	銀色 れんが色	30
 クリ15コーナー (桝材30mm対応) K15W30	 5 クリスパイラルビス7×65  8 クリ六角頭ビス7×120	8本 柱側 5本 横架材側 3本	25本 15本	銀色 れんが色	35
 クリ20コーナー K20	 5 クリスパイラルビス7×65  7 クリ六角頭ビス7×90	11本 柱側 7本 横架材側 4本	35本 20本	銀色 青色	31
 クリ20コーナー (床合板30mm対応) K20G30	 5 クリスパイラルビス7×65  8 クリ六角頭ビス7×120	11本 柱側 7本 横架材側 4本	35本 20本	銀色 れんが色	32
 クリ20コーナー (桝材30mm対応) K20W30	 5 クリスパイラルビス7×65  8 クリ六角頭ビス7×120	11本 柱側 7本 横架材側 4本	35本 20本	銀色 れんが色	36
 クリホールダウンⅢ 15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	 5 クリスパイラルビス7×65	5本	25本	銀色	45

副資材

付属部品(ビス・ビット・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

17 オリジナル金物ビス一覧表

副資材

付属部品(ビス・ビスケット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内



① クリ皿ビス5.5×45



③ クリ平頭ビス5×75



⑤ クリスパイラルビス7×65



② クリ平頭ビス5×45



④ クリ平頭ビス5×120



⑥ クリ鍋ビス7×90(S50)

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数/小袋	▼色	▼掲載ページ
 クリホールダウンⅢ 15・20・25 (枠材30mm対応) KHDⅢ-15・20・25W30	 ⑥クリ鍋ビス7×90(S50)	5本	25本	金色	38
 クリホールダウンⅢ 15・20・25 (枠材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45	 ⑥クリ鍋ビス7×90(S50)	5本	25本	金色	39
 クリホールダウンⅢ 15・20・25 (枠材45×60mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45×60	 ⑥クリ鍋ビス7×90(S50)	5本	25本	金色	40
 クリホールダウンⅢ 30・35 KHDⅢ-30・35	 ⑤クリスパイラルビス7×65	8本	8本	銀色	46
 クリホールダウンⅢ 30・35 (枠材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45	 ⑥クリ鍋ビス7×90(S50)	8本	8本	金色	41
 クリホールダウンⅢ 30・35 (枠材45×60mm対応) KHDⅢ-30・35W45×60	 ⑥クリ鍋ビス7×90(S50)	8本	8本	金色	42
 クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40	 ⑤クリスパイラルビス7×65	10本	50本	銀色	47
 クリホールダウンⅢ40 (枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30	 ⑥クリ鍋ビス7×90(S50)	10本	50本	金色	43



7 クリ六角頭ビス7×90



9 クリ鍋ビス7×120



8 クリ六角頭ビス7×120

※スクエアサイズ#3

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数 / 小袋	▼色	▼掲載ページ
 クリ高耐久ホールダウン68 KHD-68	 5 クリスパイラルビス7×65	20本	20本	銀色	48
 クリ高耐久ホールダウン58 (枠材30mm対応) KHD-58W30	 6 クリ鍋ビス7×90 (S50)	20本	20本	金色	44
 クリ高耐久ホールダウン54 (枠材45mm対応) KHD-54W45	 6 クリ鍋ビス7×90 (S50)	20本	20本	金色	44
 ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12	 5 クリスパイラルビス7×65	4本	20本	銀色	57
 ビス止め万能羽子板Ⅱ M12	 5 クリスパイラルビス7×65	4本	20本	銀色	58
 クリビス止め火打金物Ⅱ KHBIⅡ	 5 クリスパイラルビス7×65	8本	8本	銀色	61
 クリ ^{テン} 10プレート K10PL	 e クリ平頭ビス5×45	10本	50本	金色	63
 クリ ^{テン} 短ざく金物 KS10-300	 e クリ平頭ビス5×45	10本	50本	金色	65

副資材

付属部品(ビス、ビッド、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

17 オリジナル金物ビス一覧表

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内



① クリ皿ビス5.5×45



③ クリ平頭ビス5×75



⑤ クリスパイラルビス7×65



② クリ平頭ビス5×45



④ クリ平頭ビス5×120



⑥ クリ鍋ビス7×90(S50)

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数 / 小袋	▼色	▼掲載ページ
 クリ自在梁受け金物 JZH2590	 ⑤ クリスパイラルビス7×65	6本	6本	銀色	68
 クリ梁受け金物 KH105	 ② クリ平頭ビス5×45	8本 大梁側 6本 小梁側 2本	40本	金色	69
 クリ梁受け金物 KH90	 ② クリ平頭ビス5×45	8本 大梁側 6本 小梁側 2本	40本	金色	69
 クリ梁受け金物 KH45	 ② クリ平頭ビス5×45	6本 横架材側 4本 根太側 2本	30本	金色	69
 クリ大引き受け金物 KO105×150・180 KO105×210・240	 ② クリ平頭ビス5×45	16本 土台側 8本 大引き側 8本	80本	金色	71
 クリ大引き受け金物 KO105×270・300 KO105×330・360	 ② クリ平頭ビス5×45	18本 土台側 8本 大引き側 10本	90本	金色	71
 クリ大引き受け金物 KO120×150・180・210 KO120×240・270	 ② クリ平頭ビス5×45	16本 土台側 8本 大引き側 8本	80本	金色	72
 クリ大引き受け金物 KO120×300・330 KO120×360	 ② クリ平頭ビス5×45	26本 土台側 12本 大引き側 14本	130本	金色	72
 あと施工クリホールダウン 座金25 KW19×70×104-25	 ⑦ クリ六角頭ビス7×90	7本	7本	青色	49



7 クリ六角頭ビス7×90



9 クリ鍋ビス7×120



8 クリ六角頭ビス7×120

※スクエアサイズ#3

▼製品名	▼使用ビス	▼使用本数	▼入数/小袋	▼色	▼掲載ページ
 あと施工クリホールダウン 座金3540 KW19×70×104-3540	 8 クリ六角頭ビス7×120	7本	7本	れんが色	50
 クリ高耐力座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W95×120	 5 クリスパイラルビス7×65	6本	6本	銀色	98
 クリ高耐力座金(偏芯タイプ) KW16×95×120	 5 クリスパイラルビス7×65	6本	6本	銀色	100
 2×4 クリホールダウンⅢ 15・20(2材) 2×4KHDⅢ-15・20-2	 5 クリスパイラルビス7×65	5本	25本	銀色	103
 2×4 クリホールダウンⅢ 25・30(2材) 2×4KHDⅢ-25・30-2	 5 クリスパイラルビス7×65	8本	8本	銀色	104
 2×4 クリホールダウンⅢ 15・20・25(3材) 2×4KHDⅢ-15・20・25-3	 9 クリ鍋ビス7×120	5本	25本	れんが色	105
 2×4 クリホールダウンⅢ 30・35(3材) 2×4KHDⅢ-30・35-3	 9 クリ鍋ビス7×120	8本	40本	れんが色	106
 2×4チビクリⅡ 2×4CKⅡ	 2 クリ平頭ビス5×45  4 クリ平頭ビス5×120	6本 縦枠側 3本 下枠側 3本	30本 30本	金色 れんが色	109

副資材

付属部品(ビス・ビット・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

17 引張力を土台に定着させる座金の仕様

座金

座金は、建築基準法施行令第47条第2項において「ボルト締めは、ボルトの径に応じ有効な大きさと厚さを有する座金を使用しなければならない。」と規定している。特に、基礎や柱と土台等の横架材を緊結させるために用いるアンカーボルト等の座金は、柱脚または柱頭接合部の短期許容引張耐力に応じて、下表の仕様の角座金または同等以上の座金を使用することが望ましい。

土台等の横架材に定着させるアンカーボルト等の座金の仕様

柱脚または柱頭接合部の短期許容引張耐力	座金の仕様
6.4kN以下	厚さ4.5mm、40mm×40mm
14.4kN以下	厚さ6.0mm、60mm×60mm
25.6kN以下	厚さ9.0mm、80mm×80mm

アンカーボルトのナットの掛かりは、ねじ山を3山以上出すこととしているが、座彫り座金(土台アンカーボルトに使用する座金で、土台上面をフラットにおさめるために開発されたもの。)に関しては、ナットの掛かりがねじ山の3山未満であっても、耐力上支障がないものもある。

※【フラット35】対応木造住宅工事仕様書 平成27年版 抜粋

接合具の短期許容耐力表(kN)

名称	記号	短期許容耐力(kN)		
		べいまつ類 ^{※1}	ひのき類 ^{※2}	すぎ類 ^{※3}
角座金	W4.5×40×φ14	9.60	8.32	6.40
	W6.0×60×φ14	21.60	18.72	14.40
	W9.0×80×φ18	38.40	33.28	25.60
丸座金	RW6.0×68×φ14	21.77	18.87	14.51
	RW9.0×90×φ18	38.14	33.06	25.43

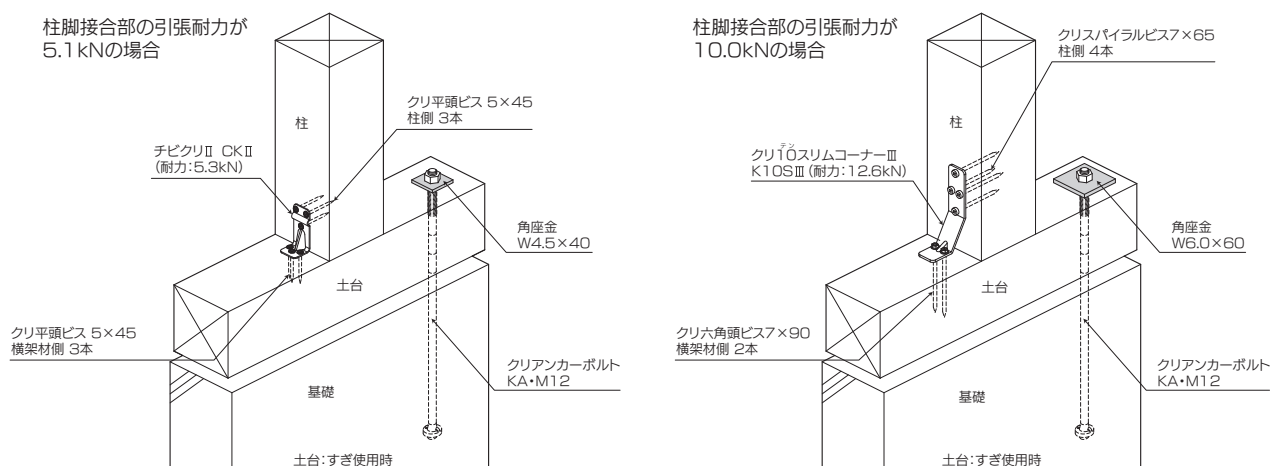
(注1)座金のめり込み耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1の1のイの規定によるとともに、座面積の算出方法は、(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」による。

(注2)※1 べいまつ類:べいまつ、くろまつ、あかまつ、からまつ、つが

※2 ひのき類:べいつが、ひのき、べいひ、ひば、もみ

※3 すぎ類:すぎ、べいすぎ、とどまつ、えぞまつ、べにまつ、スプルス

※(公財)日本住宅・木材技術センター「Zマーク表示金物の耐力性能一覧表」抜粋



Zマーク表示金物

ホールダウン金物 HD-B・HD-N	127
ホールダウン金物 S-HD	128
アンカーボルト M16	128
両ねじボルト M16、座金付きボルト	129
めり込み防止座金、短ざく金物	130
ひら金物、かね折り金物	131
ひねり金物、くら金物	132
四角穴付きタッピンねじ、羽子板ボルト	133
火打金物、アンカーボルト M12	134
かど金物、山形プレート	135
筋かいプレート	136
太めくぎ、スクリューくぎ	137
六角ボルト、角根平頭ボルト、平くぎ	137
角座金、小型角座金、丸座金	138
かすがい、手違いかすがい	138

Cマーク表示金物

柱脚金物、柱頭金物	139
柱頭金物、帯金物	140
ストラップアンカー、あおり止め金物	140
根太受け金物	141
梁受け金物	142
パイプガード、シージングクリップ	143
まぐさ受け金物	143

18 ホールダウン金物(引き寄せ金物) HD-B

副資材

付属部品(引寄せ金物)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

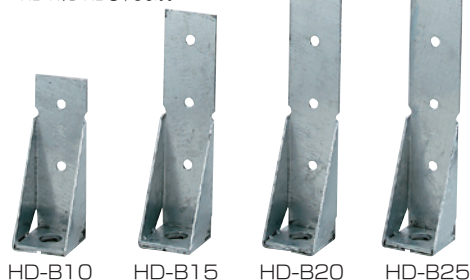
参考資料

会社案内

引張耐力

HD-B10	1.0tまで
HD-B15	1.5tまで
HD-B20	2.0tまで
HD-B25	2.5tまで

※HD-N、S-HDも準じます。



●使用接合具

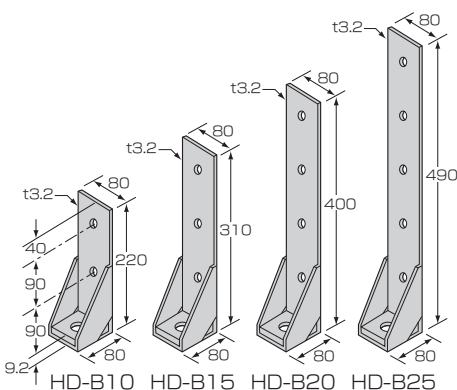
使用接合具		HD-B10	HD-B15	HD-B20	HD-B25
柱	六角ボルト	M12	2	3	4
	六角ナット	M12	2	3	4
	角座金 又は ラグスクリュー	W4.5×40 LS12	2	3	4
土台	六角ナット	M16	1	1	1
	角座金	W6.0×54	1	1	1
	座金付きボルト 又はアンカーボルト	M16W M16以上	1	—	—

※ラグスクリュー(LS12)は長さ11cm以上を使用してください。

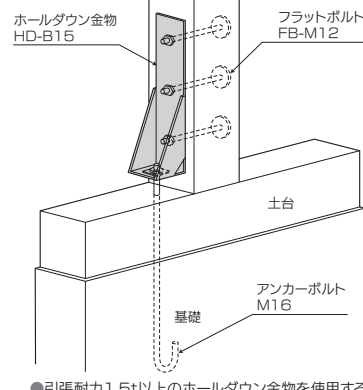
【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリ10スリムコーナーⅢ=P27~28・34
- クリ15コーナー=P29~30・35
- クリ20コーナー=P31~32・36
- クリホールダウンⅢ=P38~43・45~47
- クリ高耐力ホールダウン=P44・48
- MK/パイブールダウン MK-PHD=P51~52
- クリ10プレート K10PL=P63~64参照

■寸法図



■取付図



●引張耐力1.5t以上のホールダウン金物を使用する場合はアンカーボルトと直接緊結してください。

用途・特徴

●土台又は基礎と柱の接合及び上下階の柱相互の接合に使用します。

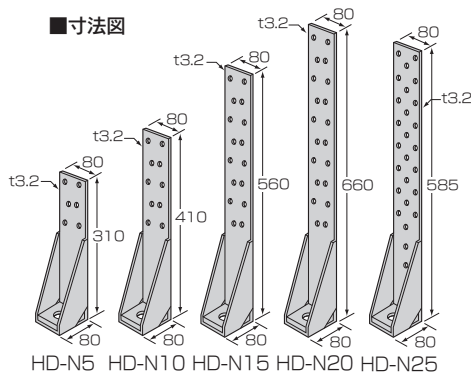
使用方法

- 告示第1460号(ハ)以下のホールダウン金物を土台から接合する場合、近接したアンカーボルトの座金は、ホールダウン金物の引張耐力以上のものを使用します。
- ホールダウン金物の締めしろは、約30mm以上とります。
- ホールダウン金物には、専用の角座金W6.0×54を使用します。
- ホールダウン金物と筋かいが当たるような場合や真壁で仕上げる場合は、S-HDを使用します。

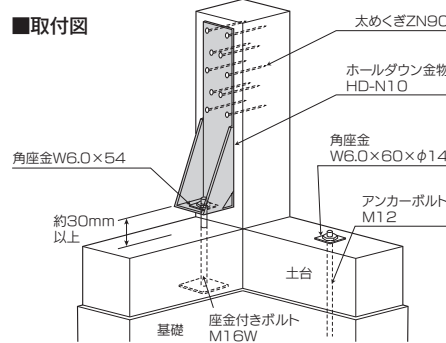
商品名	ホールダウン金物(引き寄せ金物) HD-B10/HD-B15/HD-B20/HD-B25
付属部品	角座金(W6.0×54)…1枚
入数	各10個/ケース(角座金:全サイズ-10個入)

ホールダウン金物(引き寄せ金物) HD-N

■寸法図



■取付図



HD-N5 HD-N10 HD-N15 HD-N20 HD-N25

用途・特徴

- 土台又は基礎と柱の接合及び上下階の柱相互の接合に使用します。
- 金物の接合面の反対側に接合具を見せたくない場合に使用します。

使用方法

- 告示第1460号(ハ)以下のホールダウン金物を土台から接合する場合、近接したアンカーボルトの座金は、ホールダウン金物の引張耐力以上のものを使用します。
- ホールダウン金物の締めしろは、約30mm以上とります。
- くぎは必ずZN90を使用し、全部打たないと所要の耐力が得られません。

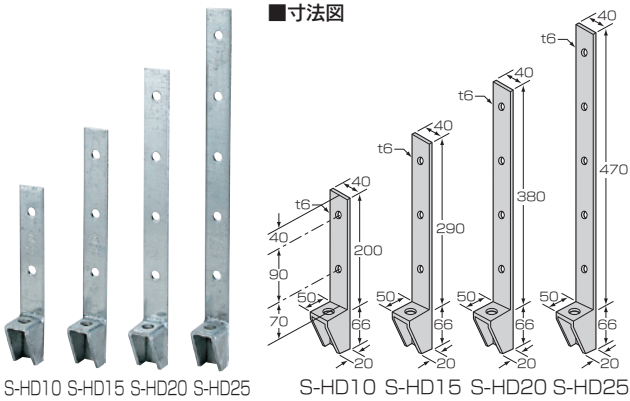
●使用接合具

使用接合具		HD-N5	HD-N10	HD-N15	HD-N20	HD-N25
柱	太めくぎ	ZN90	6	10	16	20
	六角ナット	M16	1	1	1	1
	角座金	W6.0×54	1	1	1	1
土台	座金付きボルト 又はアンカーボルト	M16W M16以上	1	1	—	—

【栗山オリジナル金物対象製品】

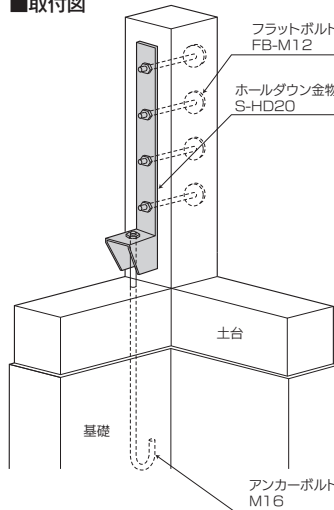
- クリ10スリムコーナーⅢ=P27~28・34
- クリ15コーナー=P29~30・35
- クリ20コーナー=P31~32・36
- クリホールダウンⅢ=P38~43・45~47
- クリ高耐力ホールダウン=P44・48
- MK/パイブールダウン MK-PHD=P51~52
- クリ10プレート K10PL=P63~64参照

商品名	ホールダウン金物(引き寄せ金物) HD-N5/HD-N10/HD-N15/HD-N20/HD-N25
付属部品	太めくぎZN90…HD-N5—6本/HD-N10—10本 HD-N15—16本/HD-N20—20本/HD-N25—26本 角座金(W6.0×54)…各1枚
入数	各10個/ケース(くぎ:HD-N5—60本入×1袋,HD-N10—100本入×1袋 HD-N15—160本入×1袋,HD-N20—200本入×1袋,HD-N25—260本入×1袋 角座金:全サイズ-10個入)



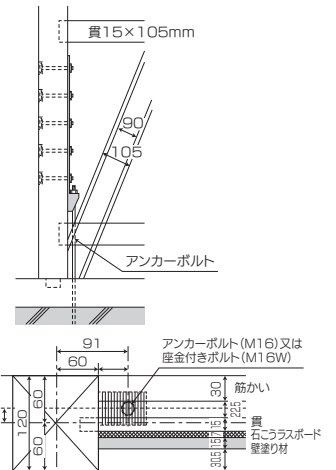
■寸法図

■取付図



■参考例

柱寸120mm角の真壁の納まり



●使用接合具

使用接合具		S-HD10	S-HD15	S-HD20	S-HD25	
柱	六角ボルト	M12	2	3	4	5
	六角ナット	M12	2	3	4	5
	角座金 又は ラグスクリュー	W4.5×40	2	3	4	5
	六角ナット	M16	1	1	1	1
土台	座金付きボルト 又はアンカーボルト	M16W M16以上	1	-	-	-

※ラグスクリュー (LS12) は長さ11cm以上を使用してください。

【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリ10スリムコーナーⅢ=P27~28・34
- クリ15コーナー=P29~30・35
- クリ20コーナー=P31~32・36
- クリホールダウンⅢ=P38~43・45~47
- クリ高耐久ホールダウン=P44・48
- MKパイプホールダウン MK-PHD=P51~52
- クリ10プレート K10PL=P63~64参照

用途・特徴

- 土台又は基礎と柱の接合及び上下階の柱相互の接合に使用します。
- ホールダウン金物と筋かいが当たるような場合や真壁で仕上げる場合に使用します。

使用方法

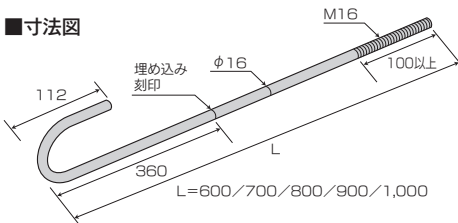
- 告示第1460号(ハ)以下のホールダウン金物を土台から接合する場合、近接したアンカーボルトの座金は、ホールダウン金物の引張耐力以上のものを使用します。
- ホールダウン金物の締めしろは、約30mm以上とります。

商品名	ホールダウン金物(引き寄せ金物) S-HD10/S-HD15/S-HD20/S-HD25
入数	各12個/ケース

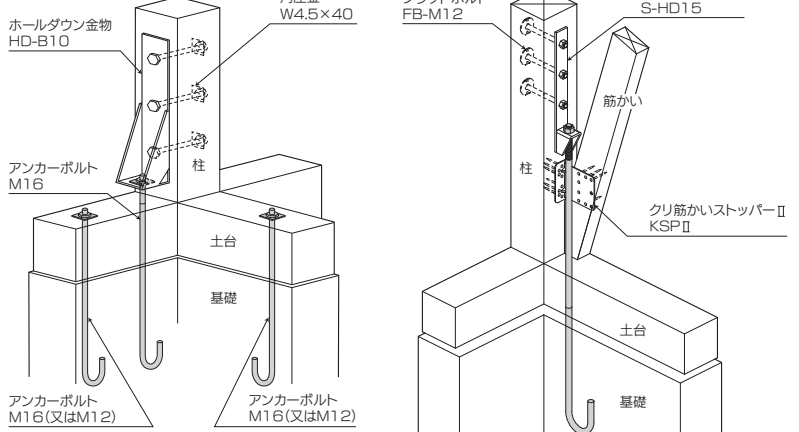
アンカーボルト M16



■寸法図



■取付図



⚠ 注意

- ホールダウン金物を使用して柱と基礎を緊結する場合の位置決めは、金物と土台のボルト穴に正確に通るように細心の注意をはらってください。

用途・特徴

- ホールダウン金物を使用して柱と基礎を緊結する場合に使用します。

使用方法

- 基礎への埋め込み長さは360mm以上とします。
- ホールダウン金物を筋かい先端部に取り付ける場合は、必要な埋め込み長さを確保して、長めのアンカーボルトを用います。

商品名	アンカーボルト M16
付属部品	六角ナットM16...1個
入数	各10本/ケース(ナット掛)

●使用接合具

六角ナット	M16...1個
角座金	W9.0×80...1枚 又は
丸座金	FW9.0×90...1枚

※ホールダウンS-HDタイプと直接緊結する場合は座金不要。

【栗山オリジナル金物対象製品】

- KDHアンカーボルトⅡ KDHⅡ・M16=P76
- クリ高耐久アンカーボルト KAH・M16=P79
- 同等認定品: クリアンカーボルト KA・M16=P77
クリクランクアンカーボルト KZAC・M16=P78参照

副資材

付属部品(スベットナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

18 両ねじボルト M16

副資材

付属部品(六角ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

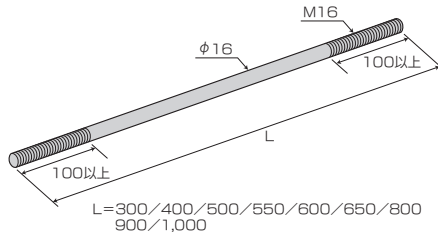
仕様図

参考資料

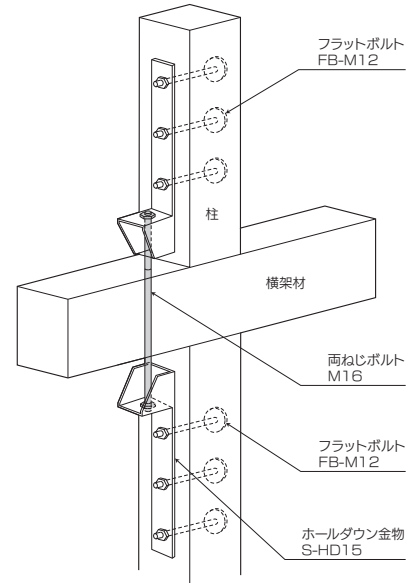
会社案内



■寸法図



■取付図



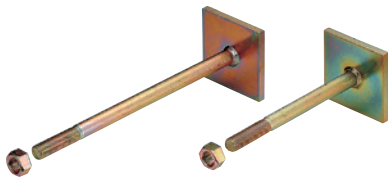
【栗山オリジナル金物対象製品】
●クリ高耐久両ねじボルト KRH・M16=P101参照

用途・特徴

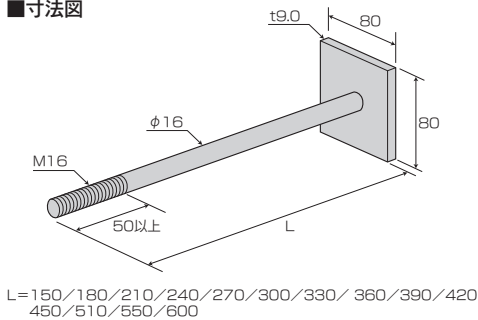
●ホールダウン金物が上下に取付く場合等に使用します。

商品名	両ねじボルト M16
付属部品	六角ナットM16…2個
入数	各10本/ケース(ナット掛)

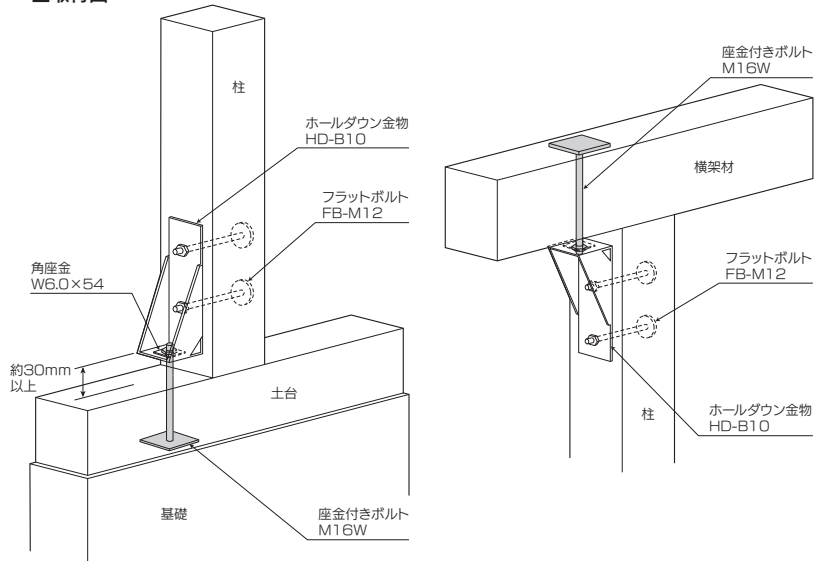
座金付きボルト M16W



■寸法図



■取付図

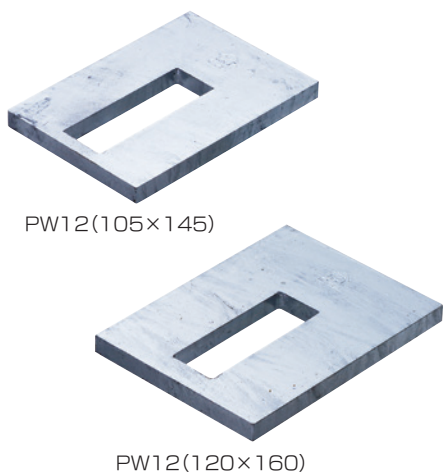


用途・特徴

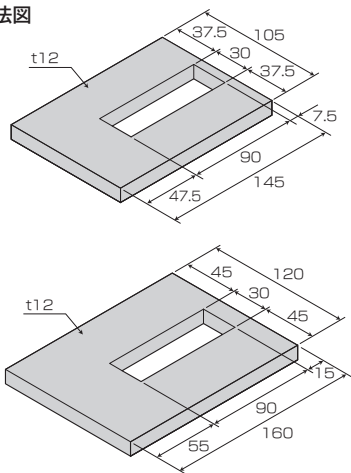
●ホールダウン金物の接合具として使用します。

商品名	座金付きボルト M16W
付属部品	六角ナットM16…1個
入数	150~390:20本/ケース(ナット掛) 420~600:10本/ケース(ナット掛)

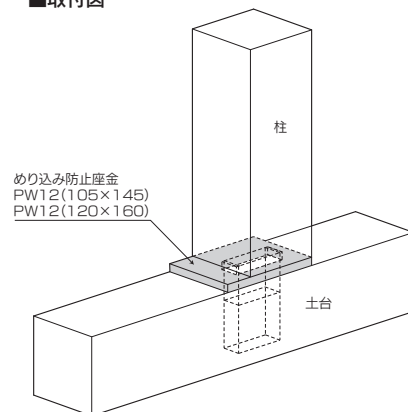
●座金付ボルト(偏芯タイプ)もあります。(P97参照)



■寸法図



■取付図



⚠ 注意

●めり込み防止座金の取り付け方向は、ホールダウン金物や柱脚金物と干渉しないよう注意をはらってください。

用途・特徴

●柱脚部のめり込みを防止するために使用します。

使用方法

- PW12(105×145) : 柱105mm×105mmに対し、土台幅105mm以上に使用します。
- PW12(120×160) : 柱120mm×120mmに対し、土台幅120mm以上に使用します。

商品名	めり込み防止座金 PW12(105×145)/PW12(120×160)
入数	各6枚/ケース

副資材

付属部品(ビス、ワッシャー、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

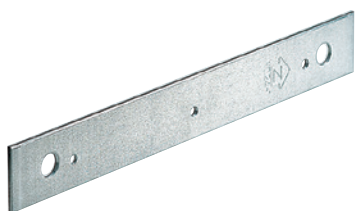
各種金物

仕様図

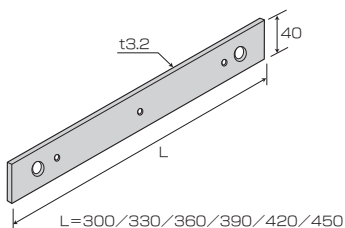
参考資料

会社案内

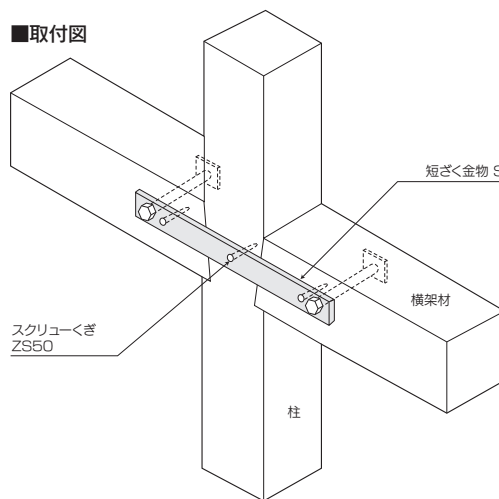
短ざく金物 S



■寸法図



■取付図



用途・特徴

●2階床梁及び管柱の連結等の補強に使用します。

使用方法

●短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たって支障がないかを確認し、必要に応じて彫り込んで沈めます。

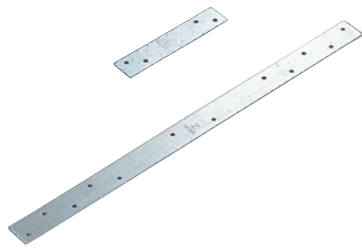
商品名	短ざく金物 S
付属部品	スクリー<ぎZS50…3本
入数	各30枚/ケース(<ぎ:15本入×6袋)

●使用接合具

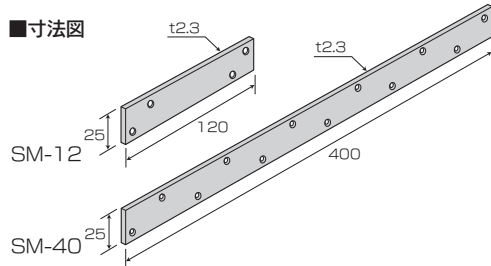
六角ボルト	M12…2本
六角ナット	M12…2個
角座金	W4.5×40…2枚
スクリー<ぎ	ZS50…3本

【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリ10プレート K10PL=P63~64
- クリ10短ざく金物 KS10-300=P65~66



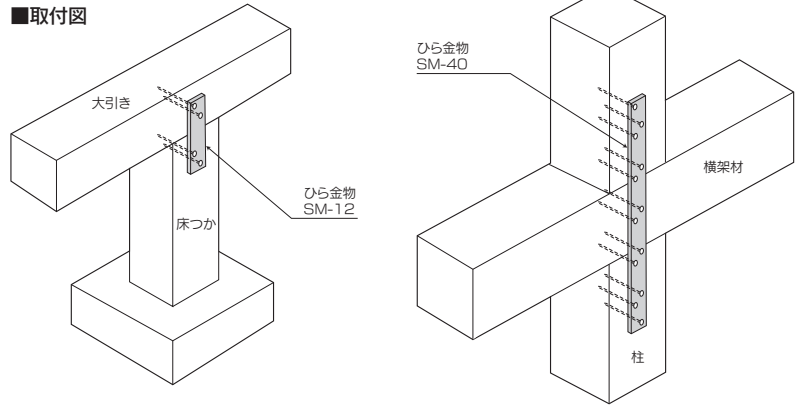
■寸法図



●使用接合具

SM-12	太めくぎ ZN65…4本
SM-40	太めくぎ ZN65…12本

■取付図



▲注意

●SM-40は、屋根ふき材をのせる前に使用しますと、屋根ふき材の重みでふくらむことがありますので、屋根ふき材をのせてからくぎ打ちしてください。

用途・特徴

SM-12

●大引と束、土台と柱、管柱と胴差、小屋梁と小屋束、母屋相互の連結の補強に使用します。

SM-40

●管柱の連結等に使用します。

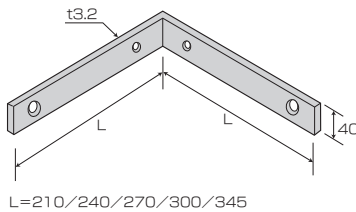
使用方法

●軸の外壁周りで、かすがいでは仕上げや下地に当たって支障がある場合に使用します。

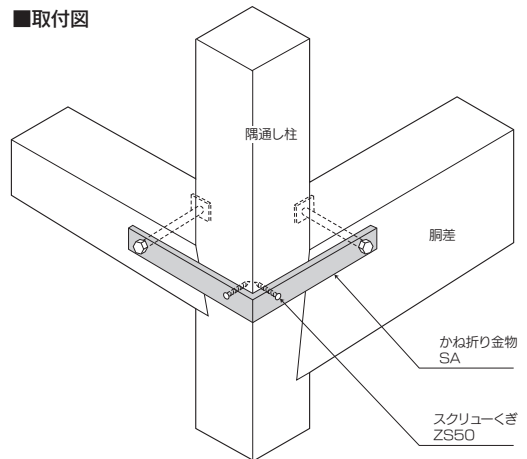
商品名	ひら金物 SM-12/SM-40
付属部品	SM-12:太めくぎZN65…4本、SM-40:太めくぎZN65…12本
入数	SM-12:100枚/ケース(くぎ:20本入×20袋) SM-40:50枚/ケース(くぎ:60本入×10袋)

かね折り金物 SA

■寸法図



■取付図



用途・特徴

●隅通し柱と2方向の胴差の取合いに使用します。

使用方法

- 一般に隅通し柱が120mm角、胴差の幅が105mmの材を使用しますので、同一面上にかね折り金物を取り付けるには、隅通し柱に7.5mmほど彫り込まなければなりません。
- かね折り金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地に当たって支障がないかを確認し、必要に応じて彫り込んで沈めます。
- 彫り込むために木材の断面欠損が大きくなる場合は、羽子板ボルトを使用する方法もあります。

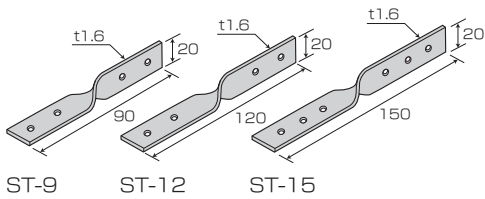
商品名	かね折り金物 SA
付属部品	スクリューくぎ ZS50…2本
入数	各30枚/ケース(くぎ:10本入×6袋)

●使用接合具

六角ボルト	M12…2本
六角ナット	M12…2個
角座金	W4.5×40…2枚
スクリューくぎ	ZS50…2本



■寸法図



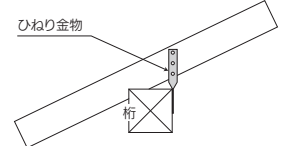
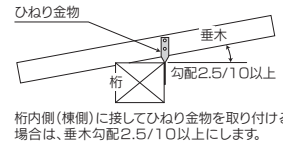
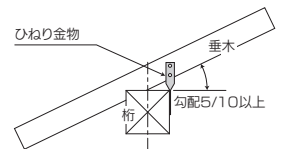
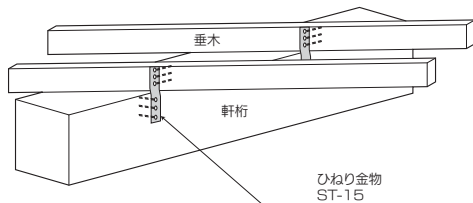
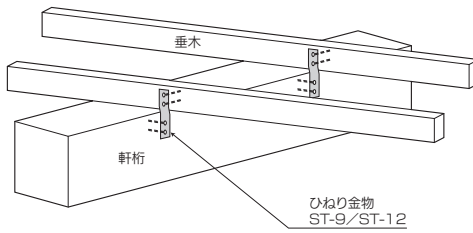
●使用接合具

ST-9	太めくぎ	ZN40…4本
ST-12	太めくぎ	ZN40…4本
ST-15	太めくぎ	ZN40…6本

【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリ垂木止め金物 KT=P73
- KH垂木ビス=P74
- あおり止め金物 KTS=P107参照

■取付図



ひねり金物の上端が垂木上面より突出しないように注意します。

用途・特徴

- 垂木と母屋の接合、垂木と軒桁の接合、及び垂木と棟木の接合に使用します。

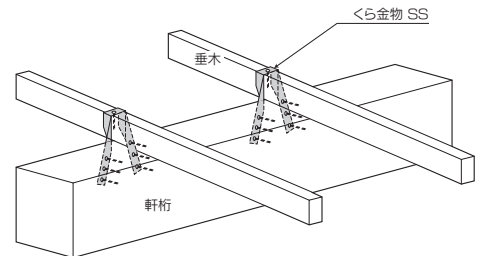
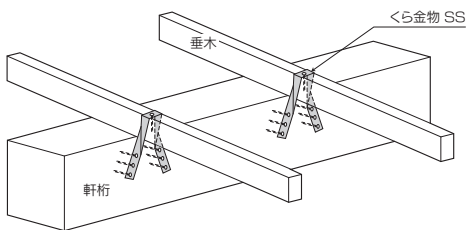
使用方法

- 桁等の内側(棟側)に接して取り付けます。
- 垂木の両面使いもできます。

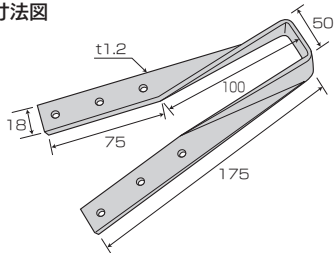
商品名	ひねり金物 ST-9/ST-12/ST-15
付属部品	ST-9:太めくぎZN40…4本、ST-12:太めくぎZN40…4本 ST-15:太めくぎZN40…6本
入数	各100枚/ケース(くぎ:ST-9・12…20本入×20袋、ST-15…30本入×20袋)

くら金物 SS

■取付図



■寸法図



●使用接合具

太めくぎ	ZN40…7本
------	---------

【栗山オリジナル金物対象製品】

- あおり止め金物 KTS=P107参照

用途・特徴

- 垂木と母屋の接合、垂木と軒桁の接合、及び垂木と棟木の接合に使用します。(ひねり金物と同様の用途ですが、特に軒の出が大きい垂木の接合に適します。)

使用方法

- 脚の開き角度を変えて垂木の勾配に合わせて調整します。(勾配が急なほど脚の開き角度を大きくします。)
- 垂木の勾配に合わせて脚の開き角度を変えますが、あくまでもくぎが打てる範囲にとどめます。
- 垂木の上端に良くなじませてから取り付けます。

商品名	くら金物 SS
付属部品	太めくぎZN40…7本
入数	100個/ケース(くぎ:35本入×20袋)

18 四角穴付きタッピンねじ STS6.5・F

副資材

付属部品(ビス、ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

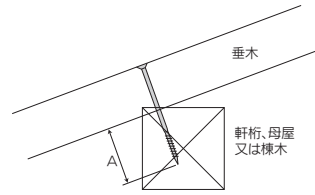
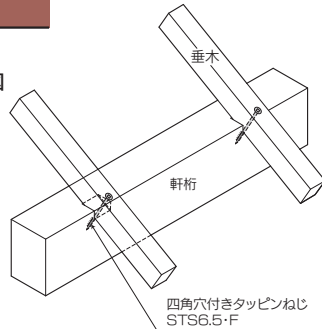
仕様図

参考資料

会社案内



■取付図



垂木成 (mm)	STS6.5・F L寸法 (mm)
45, 60	135
75, 90, 105	180

軒の出などの使用条件については、(公財)日本住宅・木材技術センター「木造軸組工法住宅の構造計画」を参照

垂木成 (mm)	タッピンねじの種類	軒桁、母屋又は棟木への埋め込み長さA (mm)
45	STS6.5・F (L=135)	90
60		75
75		105
90	STS6.5・F (L=180)	90
105		75

用途・特徴

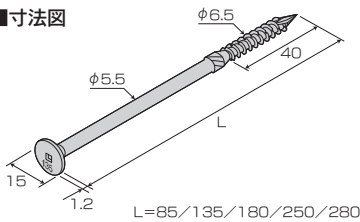
●垂木と軒桁又は母屋の接合に使用します。

使用方法

●軒桁、母屋又は棟木へのねじの埋め込み長さは75mm以上となります。

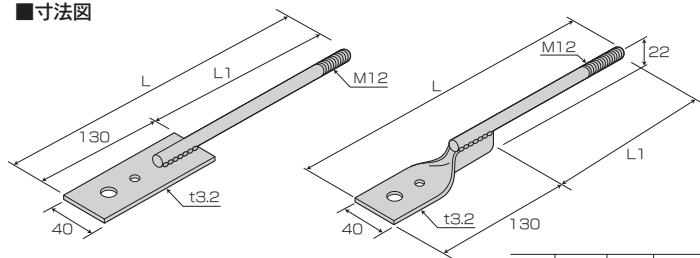
商品名	四角穴付きタッピンねじ STS6.5・F
入数	135:800本/ケース(100本入×8箱) 180:400本/ケース(100本入×4箱)

■寸法図

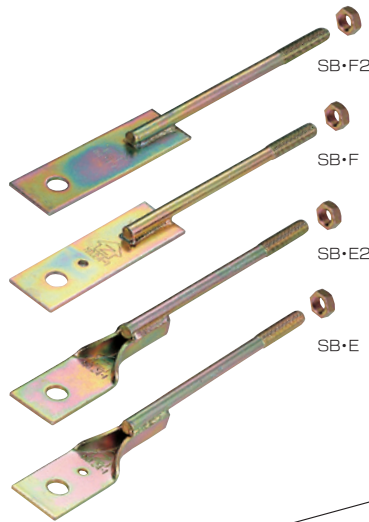


羽子板ボルト SB

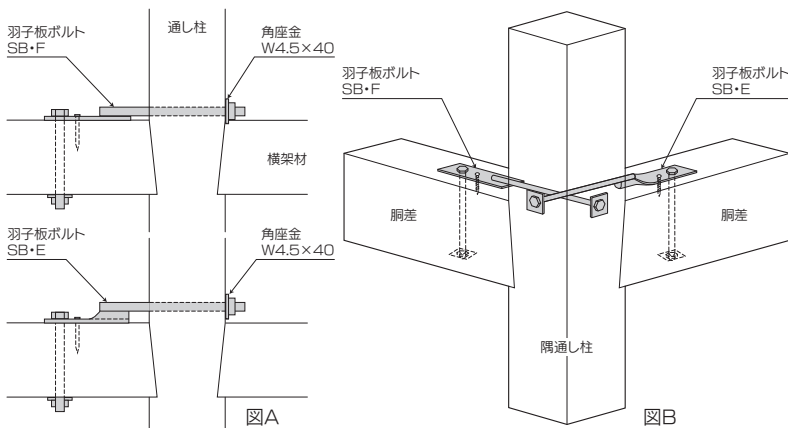
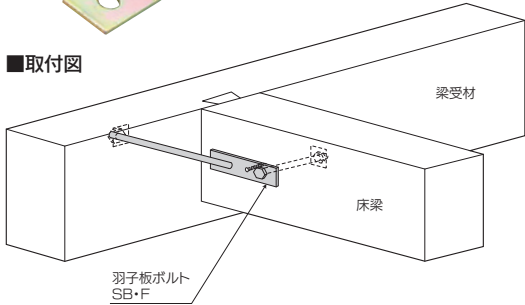
■寸法図



L	280	310	340	370	400	430
L1	150	180	210	240	270	300



■取付図



用途・特徴

●横架材と柱の接合及び横架材と横架材の接合に使用します。

使用方法

- 羽子板ボルトSB・FとSB・Eの使い分けを上手に行ってください。
- 角座金が柱の材端に当たる場合は、羽子板ボルトSB・Eを使用します。(図A)
- 羽子板ボルトが交差する場合は、SB・FとSB・Eを使用します。(図B)
- SB・F2とSB・E2はスクリューくぎの穴のないタイプです。

●使用接合具

六角ボルト	M12…1本
六角ナット	M12…2個
角座金	W4.5×40…2枚
スクリューくぎ	ZS50…1本(SB・F/ SB・E)

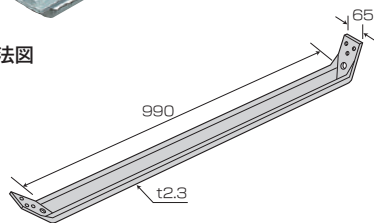
【栗山オリジナル金物対象製品】

- 同等認定品：棟梁羽子板Ⅱ=P55、万能羽子板Ⅱ=P56
- ビス止め棟梁羽子板Ⅱ=P57、ビス止め万能羽子板Ⅱ=P58
- 棟梁羽子板Ⅲ=P59、棟梁羽子板Ⅳ=P60参照

商品名	羽子板ボルト SB・F/ SB・E/ SB・F2/ SB・E2
付属部品	六角ナットM12…1個、スクリューくぎZS50…1本(SB・F/ SB・E)
入数	50本/ケース(くぎ:SB・F/ SB・E…50本入×1袋、ナット:全種類…50個入×1袋)



■寸法図



- ボルト穴を正確に保つためには、現場当たりではなくあらかじめ墨付けし、穴あけておく必要があります。
- 踏み張り長さ700mmを間違えると隅角部の直角が絶対に出ません。
- 木工ドリルの径は15mm以上を使わないでください。
- 根太を梁に渡りあご掛けとするときは、根太下端を欠き込まないように、火打金物の高さを調整します。
- 小屋組で軒桁(または敷桁)から小屋梁に登り勾配に火打金物を取り付けるときは、座面彫りが必要です。
- 角座金と小型角座金の使い分けは間違えないでください。小型で薄いほうが火打の座面用です。

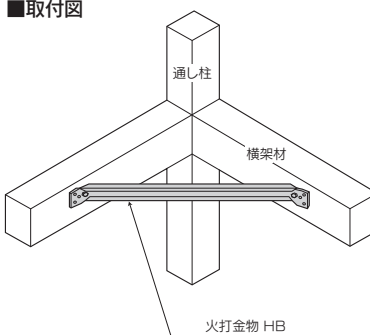
●使用接合具

六角ボルト	M12…2本
六角ナット	M12…2個
角座金	W4.5×40…2枚
小型角座金	W2.3×30…2枚
平くぎ	ZF55…6本

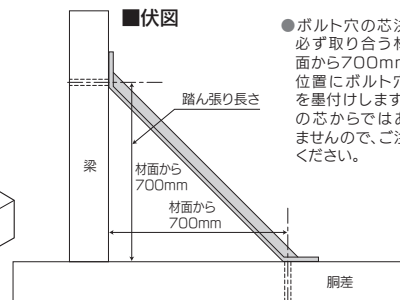
【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリビス止め火打金物II KHBII=P61
- クリボルト止め火打金物600 KBHB600=P62参照

■取付図

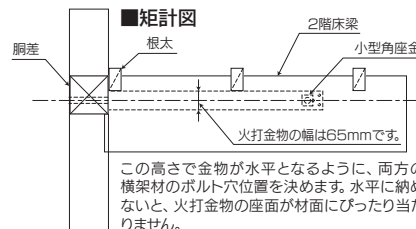


■伏図



- ボルト穴の芯決め必ず取り合う材の面から700mmの位置にボルト穴芯を墨付けします。材の芯からではありませんので、ご注意ください。

■矩計図



この高さで金物が水平となるように、両方の横架材のボルト穴位置を決めます。水平に納めないと、火打金物の座面が材面にぴったり当たりません。

用途・特徴

- 床組及び小屋組の隅角部の補強に使用します。火打土台としても使用できます。

使用方法

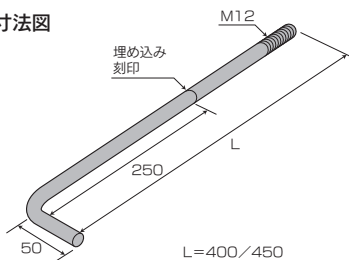
- ボルト締め=建て入れ直した後、火打金物を仮付けし、まずボルト締めします。小型角座金を必ず火打金物の座面側に用います。
- くぎ打ち=最後に平くぎZF55(ほかのくぎは不可)を各端に3本ずつしっかり打ちます。

商品名	火打金物 HB
付属部品	平くぎZF55…6本/小型角座金W2.3×30…2枚
入数	5本/束

アンカーボルト M12



■寸法図



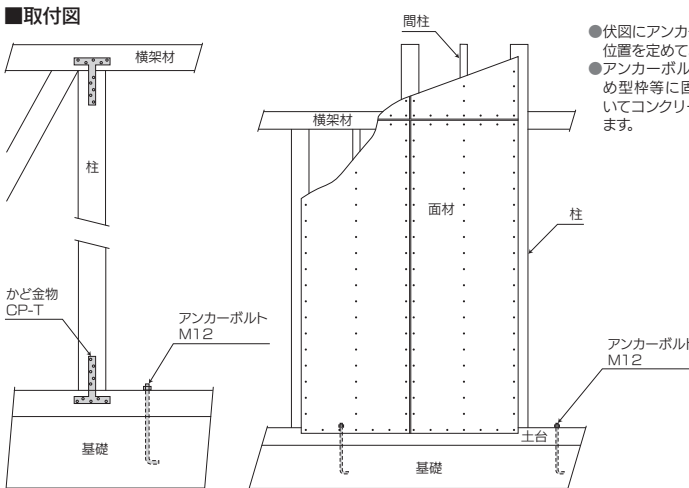
●使用接合具

六角ナット	M12…1個
角座金	W4.5×40…1枚

【栗山オリジナル金物対象製品】

- 同等認定品: クリアアンカーボルト KA・M12=P77
- クリクランクアンカーボルト KZAC・M12=P78
- クランクアンカーボルト ZAC-R=P81参照

■取付図



- 伏図にアンカーボルトの埋設位置を定めておきましょう。
- アンカーボルトは、あらかじめ型枠等に固定吊下げておいてコンクリートを打ちこみます。

用途・特徴

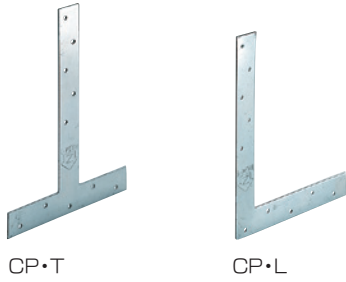
- 土台を基礎コンクリートへ緊結するのに使用します。

使用方法

- 基礎への埋め込み長さは250mm以上とします。
- 筋かい及び面材を張った耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ近接した位置に埋設します。
- 土台切れの箇所、土台継手及び土台仕口箇所の土台端部位置に埋設します。

商品名	アンカーボルト M12
付属部品	六角ナットM12…1個
入数	50本/ケース(ナット:50個入×1袋)

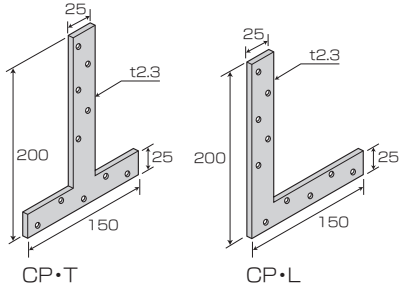
18 かど金物 CP・T/CP・L



CP・T

CP・L

■寸法図



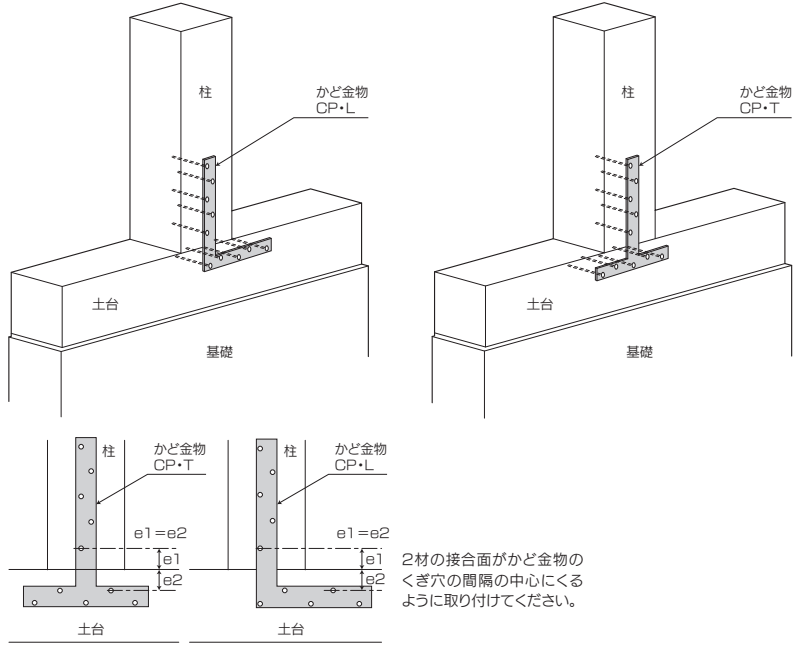
●使用接合具

太めくぎ ZN65…10本

【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリコナーⅢ+ KCNⅢ+ =P22
- クリビスプレート KBPL=P25
- クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLⅡG9=P26
- チビクリⅡ CKⅡ=P24・33、チビクリ CK=P23参照

■取付図



2材の接合面がかど金物のくぎ穴の間隔の中心になるように取り付けてください。

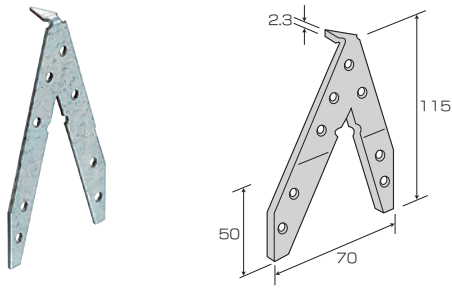
用途・特徴

- 柱と横架材、隅柱と横架材、通し柱と横架材の接合に使用します。

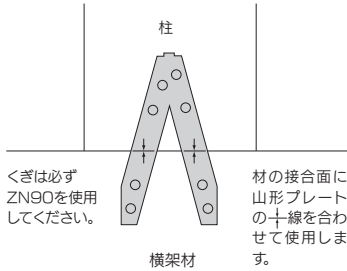
商品名	かど金物 CP・T/CP・L
付属部品	CP・T:太めくぎZN65…10本、CP・L:太めくぎZN65…10本
入数	各50枚/ケース(くぎ:50本入×10袋)

山形プレート VP

■寸法図



仮止め用に山形の頂点を曲げてありますので高いところでも楽に取り付けられます。



くぎは必ずZN90を使用してください。

材の接合面に山形プレートの十字線を合わせて使用します。

●使用接合具

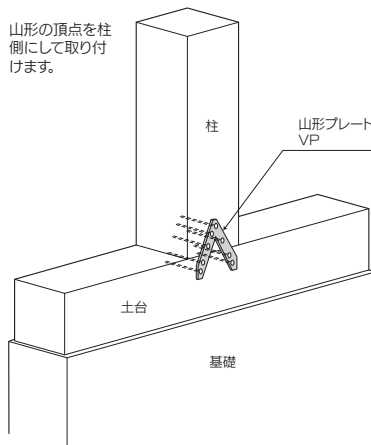
太めくぎ ZN90…8本

【栗山オリジナル金物対象製品】

- クリコナーⅢ+ KCNⅢ+ =P22
- クリビスプレート KBPL=P25参照

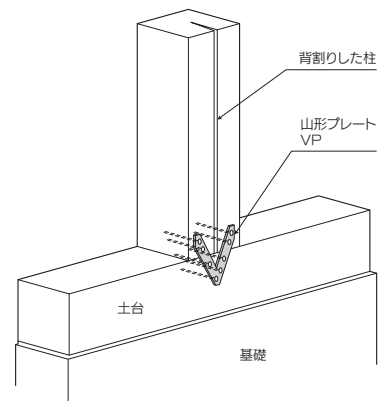
■取付図

山形の頂点を柱側にして取り付けます。



■背割りした柱の使い方

山形の頂点を横架材側にして取り付けます。



用途・特徴

- 柱と横架材、隅柱と横架材、通し柱と横架材の接合に使用します。

商品名	山形プレート VP
付属部品	太めくぎZN90…8本
入数	100枚/ケース(くぎ:40本入×20袋)

副資材

付属部品(トラス・フナツク)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

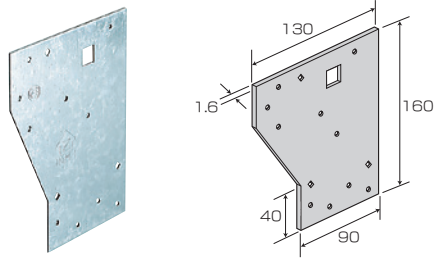
各種金物

仕様図

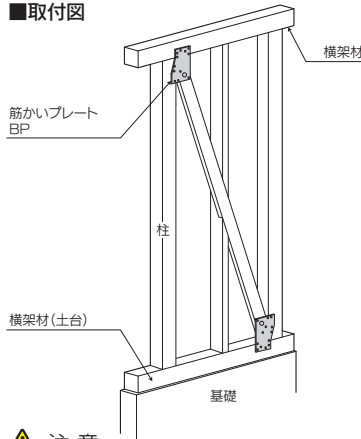
参考資料

会社案内

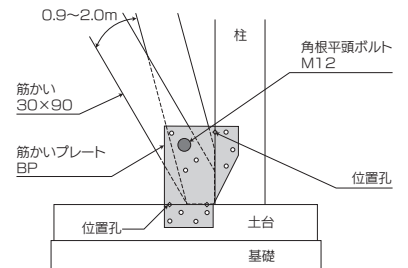
■寸法図



■取付図



筋かいの傾斜が柱間隔0.9~2.0mの場合にのみ使用します。この使用範囲外の時には、くぎの位置が縁に近すぎるなどの支障が生じます。



注意

- 筋かいプレートの部分には、仕上材や下地材にくぎが打てません。
- 角根平頭ボルト以外のボルトは使用しないでください。(このボルトは、仕上材や下地材に当たらないようにボルト頭を薄く平らにし、六角ナット側だけで本締めができる特殊なボルトです)

用途・特徴

- 30×90mm断面以上の筋かいを柱と横架材に同時に接合するときに使用します。

使用方法

- 柱と横架材接合の入隅部に筋かいプレートの位置孔等を頼りに筋かいプレートの位置を決めて取り付けます。
- 筋かいプレートを使用する場合は、筋かいは突付けとします。

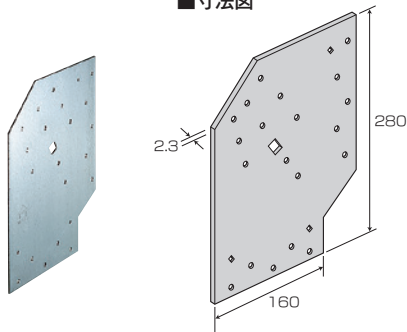
●使用接合具

角根平頭ボルト	M12…1本
六角ナット	M12…1個
小型角座金	W2.3×30…1枚
太めくぎ	ZN65…10本

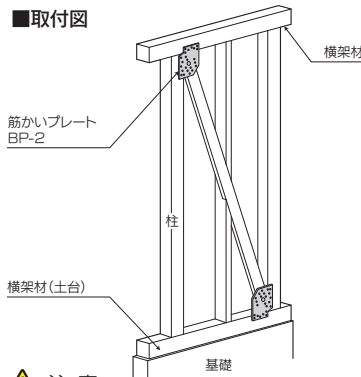
商品名	筋かいプレート BP
付属部品	角根平頭ボルトM12…1本、六角ナットM12…1個 小型角座金W2.3×30…1枚、太めくぎZN65…10本
入数	30枚/ケース(ボルト・ナット・角座金:各5個入×6袋、くぎ:50本入×6袋)

筋かいプレート BP-2

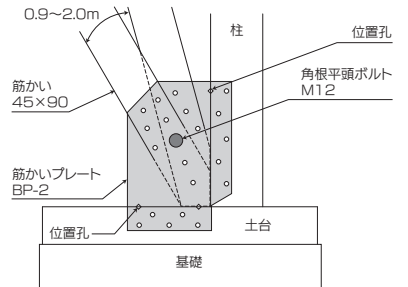
■寸法図



■取付図



筋かいの傾斜が柱間隔0.9~2.0mの場合にのみ使用します。この使用範囲外の時には、くぎの位置が縁に近すぎるなどの支障が生じます。



注意

- 筋かいプレートの部分には、仕上材や下地材にくぎが打てません。
- 角根平頭ボルト以外のボルトは使用しないでください。(このボルトは、仕上材や下地材に当たらないようにボルト頭を薄く平らにし、六角ナット側だけで本締めができる特殊なボルトです)
- 筋かいに打つくぎの位置は、筋かいの傾斜により孔が決まります。筋かいに打つくぎ本数は7本、柱に5本、横架材に5本です。

用途・特徴

- 45×90mm断面以上の筋かいを柱と横架材に同時に接合するときに使用します。

使用方法

- 柱と横架材接合の入隅部に筋かいプレートの位置孔等を頼りに筋かいプレートの位置を決めて取り付けます。
- 筋かいプレートを使用する場合は、筋かいは突付けとします。

●使用接合具

角根平頭ボルト	M12…1本
六角ナット	M12…1個
小型角座金	W2.3×30…1枚
スクリーク	ZS50…17本

【**栗山オリジナル金物対象製品**】

- クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ=P19、クリ筋かいストッパーⅡ KSPII=P18
- クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ=P17
- 2倍コンパクトボックス K-4=P20参照

商品名	筋かいプレート BP-2
付属部品	角根平頭ボルトM12…1本、六角ナットM12…1個 小型角座金W2.3×30…1枚、スクリークZS50…17本
入数	20枚/ケース(ボルト・ナット・角座金:各5個入×4袋、くぎ:85本入×4袋)

副資材

付属部品(ボルト・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

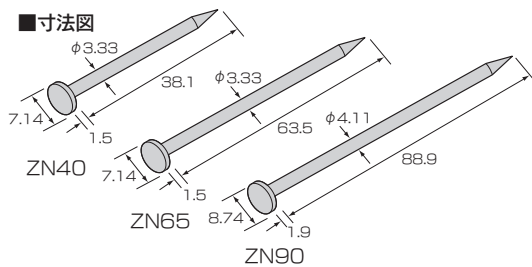
会社案内

太めくぎ ZN



商品名	太めくぎ ZN40/ZN65/ZN90
入数	ZN40:20・30・35・40本/袋、ZN65:20・50・60本/袋 ZN90:40本/袋

■寸法図

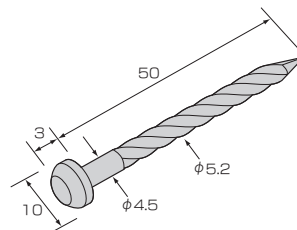


スクリーくぎ ZS



商品名	スクリーくぎ ZS50
入数	10・15・50本/袋

■寸法図

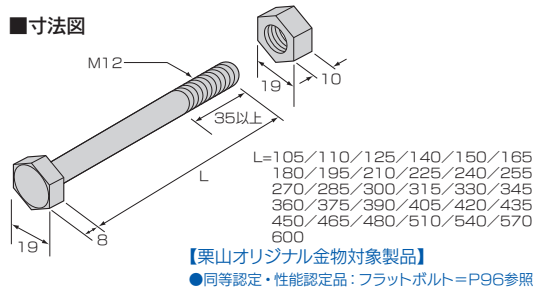


六角ボルト M12

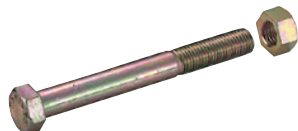


商品名	六角ボルト M12
付属部品	六角ナットM12…1個
入数	105~300:各100本/ケース、315~450:各50本/ケース

■寸法図

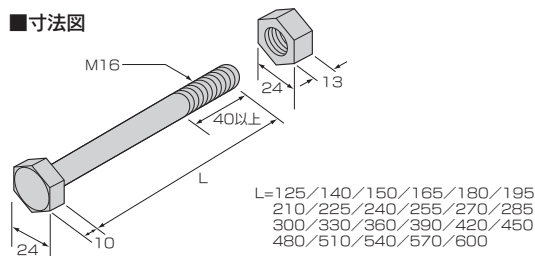


六角ボルト M16

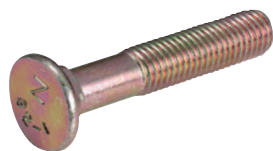


商品名	六角ボルト M16
付属部品	六角ナットM16…1個
入数	125~300:各50本/ケース、330~450:各20本/ケース、480~600:各10本/ケース

■寸法図

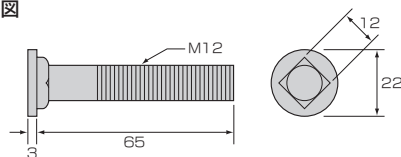


角根平頭ボルト M12



商品名	角根平頭ボルト M12
-----	-------------

■寸法図

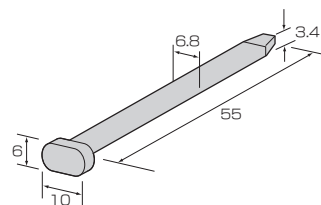


平くぎ ZF



商品名	平くぎ ZF55
-----	----------

■寸法図



角座金 W



M12用 (穴径φ14)

商品名	角座金 W4.5×40/W6.0×60
入数	W4.5×40:500枚/ケース、W6.0×60:100枚/ケース

M16用 (穴径φ18)

商品名	角座金 W6.0×54/W9.0×80
入数	W6.0×54:100枚/ケース、W9.0×80:50枚/ケース

小型角座金 W



商品名	小型角座金 W2.3×30
-----	---------------

丸座金 RW



M12用 (穴径φ14)

商品名	丸座金 W4.5×φ45 (同等認定品) / RW6.0×68
入数	W4.5×φ45:400枚/ケース、RW6.0×68:100枚/ケース

M16用 (穴径φ18)

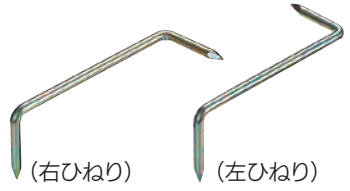
商品名	丸座金 RW9.0×90
入数	50枚/ケース

かすがい C

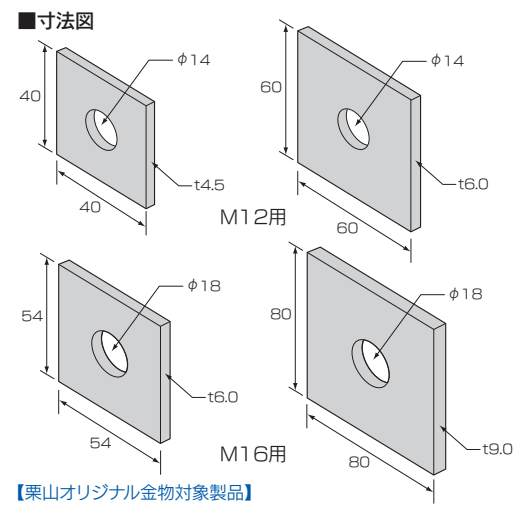


商品名	かすがい C-90/C-120/C-150
入数	C-90:600本/ケース、C-120:500本/ケース、C-150:500本/ケース

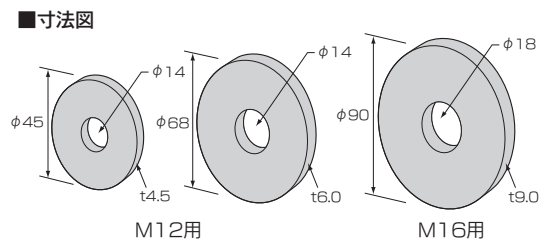
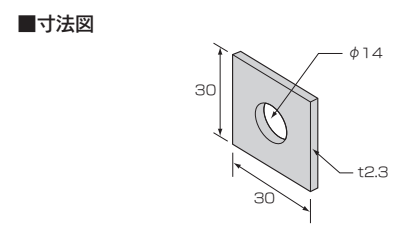
手違いかすがい CC



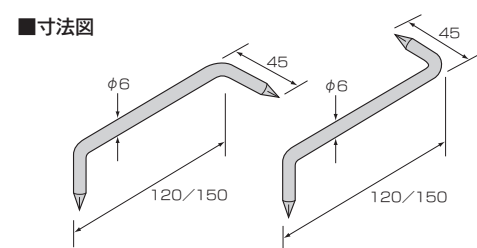
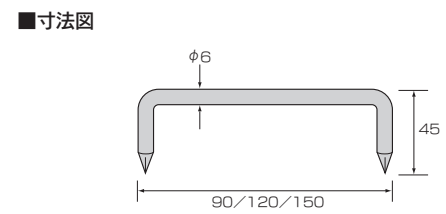
商品名	手違いかすがい CC-120/CC-150
入数	CC-120:600本/ケース、CC-150:500本/ケース



【栗山オリジナル金物対象製品】
●クリSW付角座金 KW4.5×40=P91
クリカッターII KCII=P93、クリカッター KC=P94参照



【栗山オリジナル金物対象製品】
●クリSW付丸座金 KW4.5×φ45=P91
クリカッターII KCII=P93、クリカッター KC=P94参照



柱脚金物 PB-33

用途

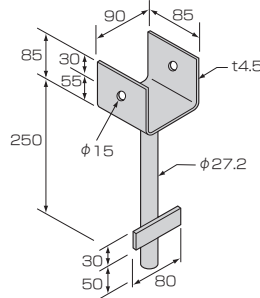
玄関の独立柱または、バルコニーの受柱の足元に使用します。
 ※基礎への埋め込み長さは200mm以上とし、充分突き固めてください。

●使用接合具

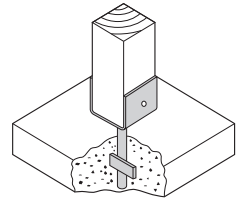
- 六角ボルト M12×110…1本
- 六角ナット M12…1個

商品名	柱脚金物 PB-33
入数	10個/ケース

■寸法図



■取付図



柱脚金物 PB-42

用途

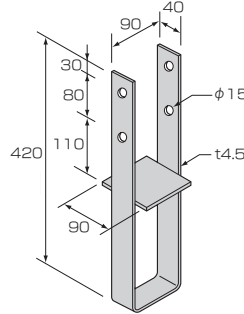
玄関の独立柱または、バルコニーの受柱の足元に使用します。
 ※基礎への埋め込み長さは150mm以上とし、充分突き固めてください。

●使用接合具

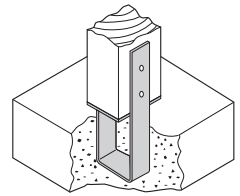
- 全ねじボルト M12×115…2本
- 六角袋ナット M12…4個

商品名	柱脚金物 PB-42
入数	10個/ケース

■寸法図



■取付図



柱脚金物 GL-PB

用途

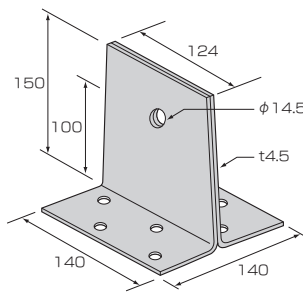
支持柱の柱脚と床組の繋結に使用します。

●使用接合具

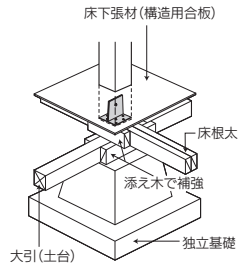
- 打ち込みピン φ14×100…1本
- 太めくぎ ZN65…8本

商品名	柱脚金物 GL-PB
入数	10個/ケース

■寸法図



■取付図



柱頭金物 PC

用途

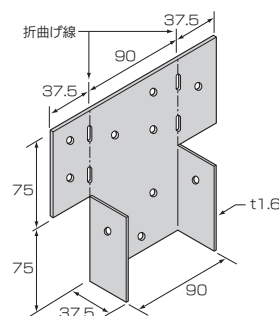
玄関の独立柱または、バルコニーの受柱の上部と梁、桁の仕口部分に使用します。

●使用接合具

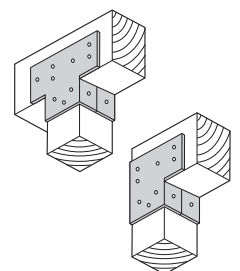
- 梁側 太めくぎ ZN65…6本
- 柱側 太めくぎ ZN65…6本

商品名	柱頭金物 PC
入数	50個/ケース

■寸法図



■取付図



柱頭金物 GL-PC

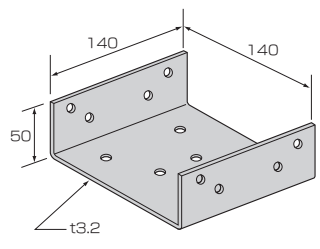
用途

支持柱の柱頭と梁の緊結に使用します。

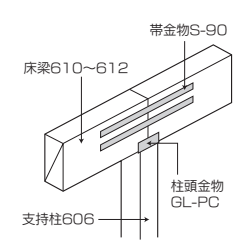
- 使用接合具
梁側 太めくぎ ZN65…8本
柱側 太めくぎ ZN65…6本

商品名	柱頭金物 GL-PC
入数	20個/ケース

■寸法図



■取付図



帯金物 S

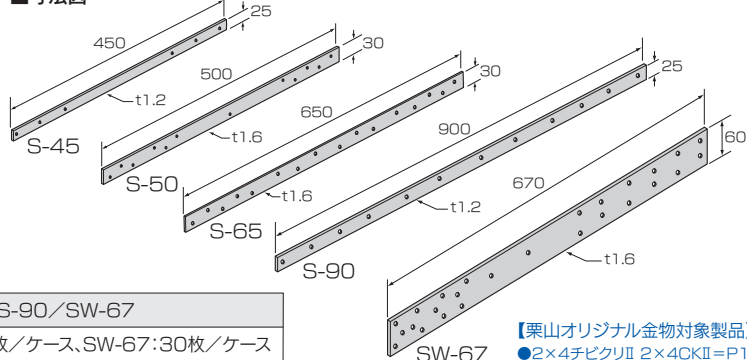
用途

外壁の隅角部、開口部の両端、耐力壁の縦枠および床根太等を継ぐ場合に使用します。

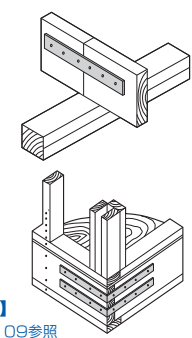
- 使用接合具
S-45 太めくぎ ZN40…6本
S-50 太めくぎ ZN65…12本
S-65 太めくぎ ZN65…16本
S-90 太めくぎ ZN40…12本
SW-67 太めくぎ ZN65…26本

商品名	帯金物 S-45/S-50/S-65/S-90/SW-67
入数	S-45・S-50・S-65・S-90:50枚/ケース、SW-67:30枚/ケース

■寸法図



■取付図



【栗山オリジナル金物対象製品】
●2×4チビクリII 2×4CKII=P109参照

ストラップアンカー SA

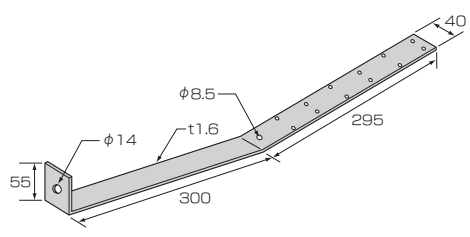
用途

- 土間コンクリート床スラブで構成し、両面開口を設けた場合の隅柱および縦枠並びにまぐさ受けと土台の緊結に使用します。
- 3階建の1階を土間コンクリート床スラブで構成し、掃き出し窓を設けた場合の両端部と土台の緊結に使用します。

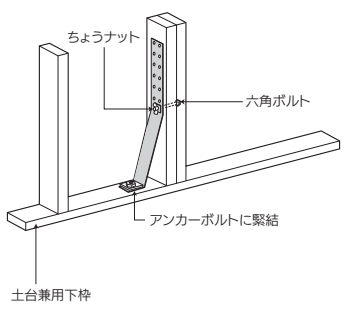
- 使用接合具
太めくぎ ZN65…12本
六角ボルト M8×150…1本
ちょうナット M8…1個
平座金 W1.6×23…1個

商品名	ストラップアンカー SA-65
入数	50枚/ケース

■寸法図



■取付図



あおり止め金物 TS/TW

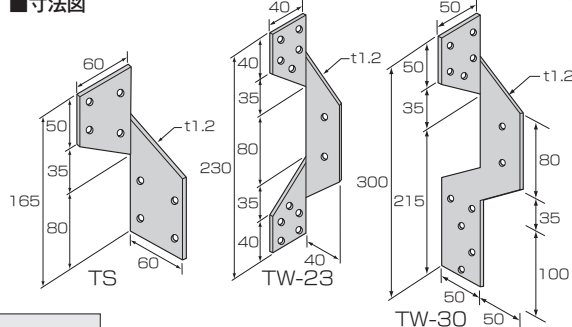
用途

隅垂木、妻垂木、けらば垂木、もちおくり垂木、トラスおよび天井根太と外壁の緊結に使用します。

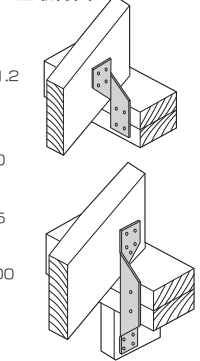
- 使用接合具 TS
垂木側 太めくぎ ZN40…4本
頭つなぎ側 太めくぎ ZN40…2本
上枠側 太めくぎ ZN40…2本
- 使用接合具 TW-23/TW-30
垂木側 太めくぎ ZN40…4本
頭つなぎ側 太めくぎ ZN40…1本
上枠側 太めくぎ ZN40…1本
縦枠側 太めくぎ ZN40…4本

商品名	あおり止め金物 TS/TW-23/TW-30
入数	100個/ケース

■寸法図



■取付図



【栗山オリジナル金物対象製品】
●同等認定品: あおり止め金物 KTS=P107参照

根太受け金物 JH-S

用途

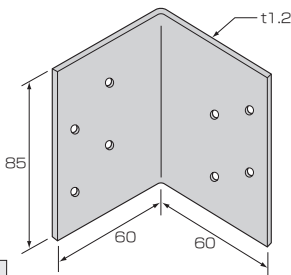
天井根太と端根太との仕口部分、床梁と根太の仕口部分、ささら桁と床開口部の合わせ根太との繋結などに使用します。

●使用接合具

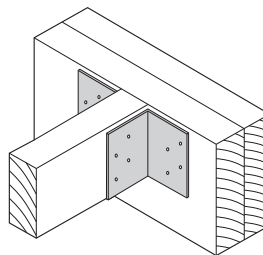
端根太側 太めくぎ ZN40…4本
根太側 太めくぎ ZN40…4本

商品名	根太受け金物 JH-S204・206
入数	100個/ケース

■寸法図



■取付図



根太受け金物 JH

用途

天井根太と端根太との仕口部分、床梁と根太の仕口部分、ささら桁と床開口部の合わせ根太との繋結などに使用します。

●使用接合具 JH204・206

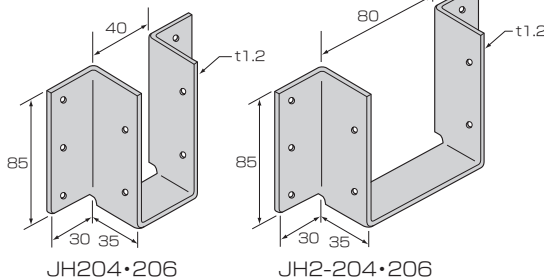
端根太側 太めくぎ ZN40…6本
根太側 太めくぎ ZN40…4本

●使用接合具 JH2-204・206

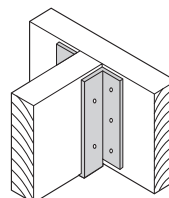
端根太側 太めくぎ ZN65…6本
根太側 太めくぎ ZN65…4本

商品名	根太受け金物 JH204・206/JH2-204・206
入数	JH204・206:100個/ケース、JH2-204・206:50個/ケース

■寸法図



■取付図



【栗山オリジナル金物対象製品】

●同等認定品:根太受け金物 KJH204・206=P108参照

根太受け金物 JH

用途

天井根太と端根太との仕口部分、床梁と根太の仕口部分、ささら桁と床開口部の合わせ根太との繋結などに使用します。

●使用接合具 JH208・210

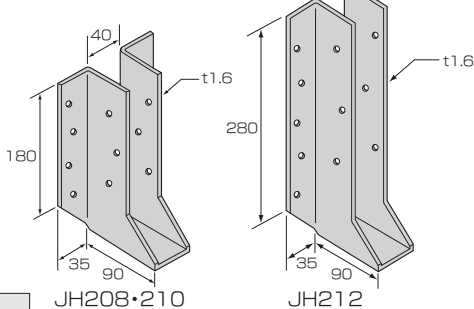
端根太側 太めくぎ ZN65…8本
根太側 太めくぎ ZN40…6本

●使用接合具 JH212

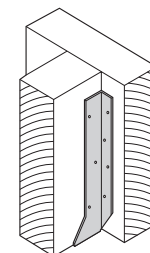
端根太側 太めくぎ ZN65…10本
根太側 太めくぎ ZN40…6本

商品名	根太受け金物 JH208・210/JH212
入数	JH208・210:50個/ケース、JH212:30個/ケース

■寸法図



■取付図



【栗山オリジナル金物対象製品】

●同等認定品:根太受け金物 KJH208・210=P108参照

根太受け金物 JHS

用途

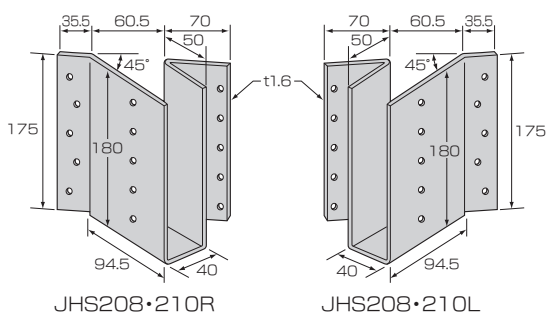
45°に根太(208・210材)を接合する場合に使用します。右勝手と左勝手があり、記号(R、L)で区別しています。

●使用接合具

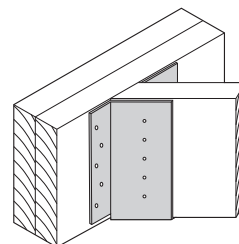
端根太側 太めくぎ ZN65…10本
根太側 太めくぎ ZN40…6本

商品名	根太受け金物 JHS208・210R/JHS208・210L
-----	--------------------------------

■寸法図



■取付図



梁受け金物 BH

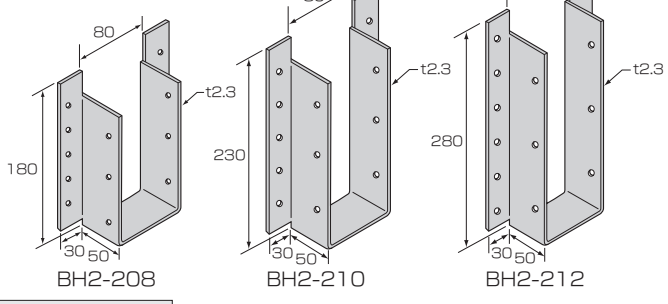
用途

床開口部の補強材の仕口部分と合せ梁相互の仕口部分に使用します。

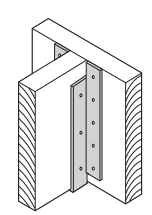
- 使用接合具 BH2-208/BH2-210
- 受材側 太めくぎ ZN65…10本
- 梁側 太めくぎ ZN65…6本
- 使用接合具 BH2-212
- 受材側 太めくぎ ZN90…12本
- 梁側 太めくぎ ZN65…6本

商品名	梁受け金物 BH2-208/BH2-210/BH2-212
入数	BH2-208・BH2-210:30個/ケース、BH2-212:20個/ケース

■寸法図



■取付図



梁受け金物 BH

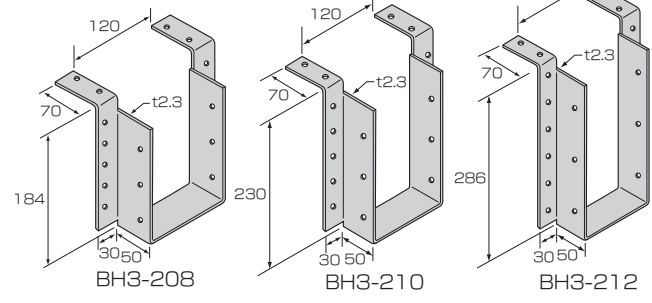
用途

床開口部の補強材の仕口部分と合せ梁相互の仕口部分に使用します。

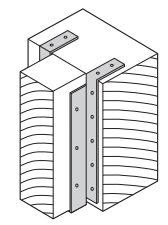
- 使用接合具 BH3-208/BH3-210
- 受材側 太めくぎ ZN90…14本
- 梁側 太めくぎ ZN90…6本
- 使用接合具 BH3-212
- 受材側 太めくぎ ZN90…16本
- 梁側 太めくぎ ZN90…6本

商品名	梁受け金物 BH3-208/BH3-210/BH3-212
入数	各10個/ケース

■寸法図



■取付図



梁受け金物 BH

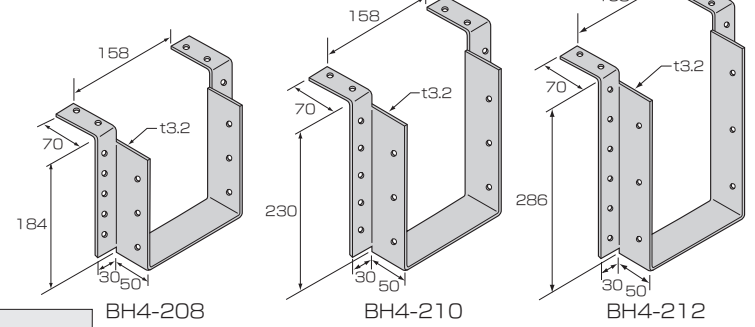
用途

床開口部の補強材の仕口部分と合せ梁相互の仕口部分に使用します。

- 使用接合具 BH4-208/BH4-210
- 受材側 太めくぎ ZN90…14本
- 梁側 太めくぎ ZN90…6本
- 使用接合具 BH4-212
- 受材側 太めくぎ ZN90…16本
- 梁側 太めくぎ ZN90…6本

商品名	梁受け金物 BH4-208/BH4-210/BH4-212
入数	各10個/ケース

■寸法図



梁受け金物 BHS

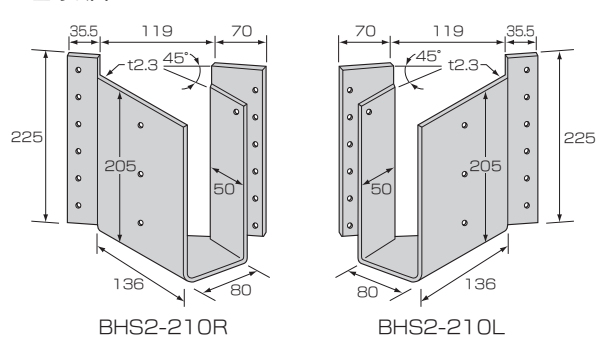
用途

45°に梁(210材2枚合せ)を接合する場合に使用します。右勝手と左勝手があり、記号(R、L)で区別しています。

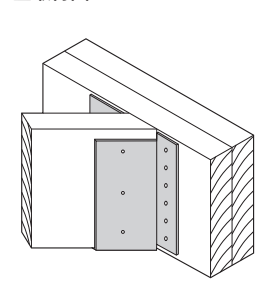
- 使用接合具 BHS2-210R/BHS2-210L
- 受材側 太めくぎ ZN65…12本
- 梁側 太めくぎ ZN65…4本

商品名	梁受け金物 BHS2-210R/BHS2-210L
-----	---------------------------

■寸法図



■取付図



パイプガード PG

用途

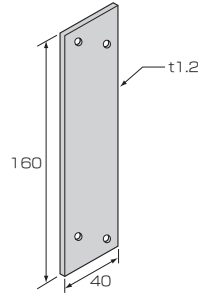
耐力壁の縦枠、上・下枠および頭つなぎを配線・配管やダクト工事のため欠き込みや穴あけをした場合の穴をふさぐのに使用します。

●使用接合具

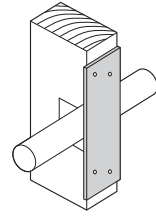
太めくぎ ZN65…4本

商品名	パイプガード PG
入数	100枚/ケース

■寸法図



■取付図

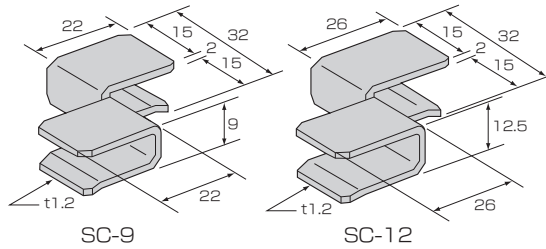


シージングクリップ SC

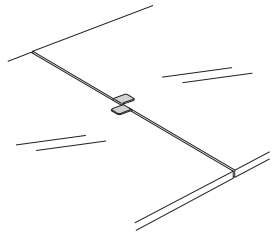
用途

屋根下張り材の相互(長手方向)を受け材の替わりに使用します。

■寸法図



■取付図



商品名	シージングクリップ SC-9/SC-12
入数	SC-9:1,200個/ケース、SC-12:1,000個/ケース

まぐさ受け金物 LH

用途

開口部の幅が1m以下で、まぐさが2枚合せの寸法形式204または206の場合に使用します。

●使用接合具 LH204

縦枠側 太めくぎ ZN65…6本

まぐさ側 太めくぎ ZN65…2本

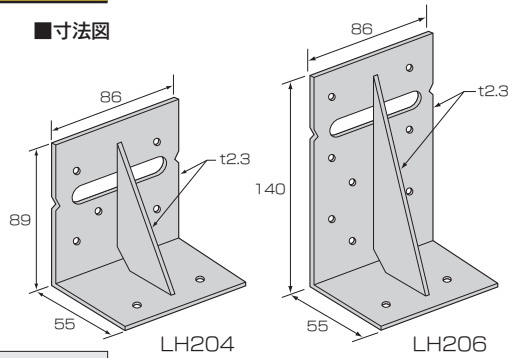
●使用接合具 LH206

縦枠側 太めくぎ ZN65…10本

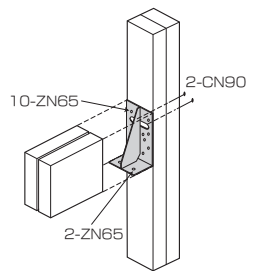
まぐさ側 太めくぎ ZN65…2本

商品名	まぐさ受け金物 LH204/LH206
入数	各50個/ケース

■寸法図



■取付図



各種金物

囲い金具	145
メッキ短ざく金物、メッキ箱金金物	146
東羽子板ボルト、兼用羽子板	146
土木特殊金物	146
雪止め金物	147
金属屋根構法の特長	148
パーティカルブレース	149

副資材

付属部品(ビス・ビット・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

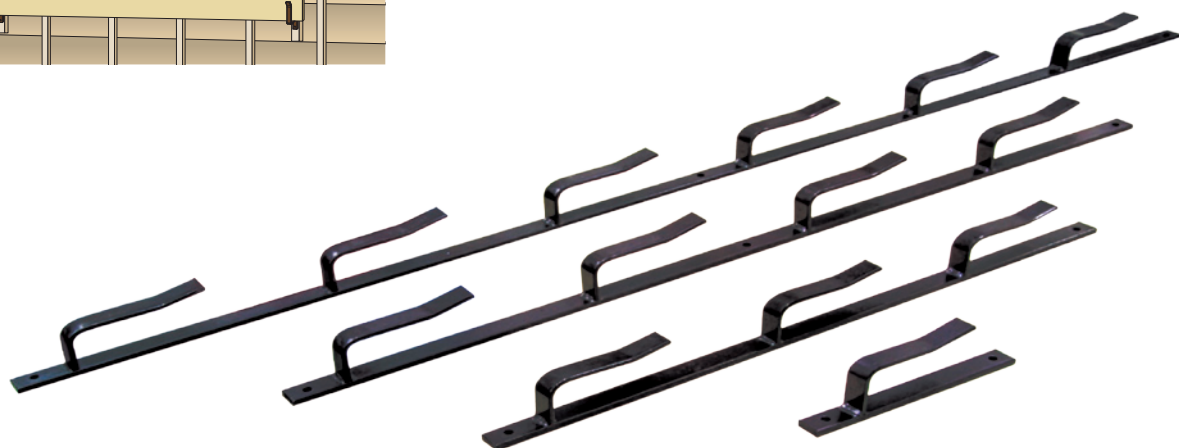
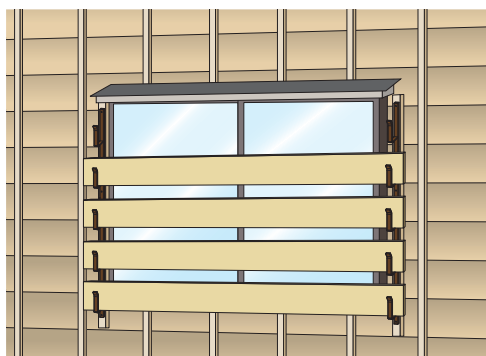
各種金物

仕様図

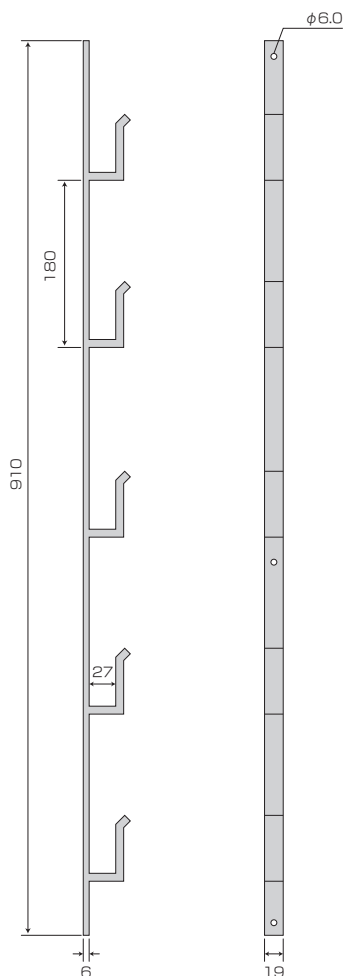
参考資料

会社案内

囲い金具



■寸法図(鉄十字型金具5段)



●鉄 27/35mm幅

商品名	囲い金具(十字型)
規格・サイズ (mm)	1段×180/2段×360/3段×550/4段×740/5段×910/ 6段×1100/7段×1290/8段×1470/10段×1820
入数	1段:30本入/2段~10段:10本入

●ステン 29/35mm幅

商品名	囲い金具(十字型)
規格・サイズ (mm)	1段×180/2段×360/3段×540/4段×720/5段×900/ 6段×1080/7段×1260/8段×1430/10段×1800
入数	1段:30本入/2段~10段:10本入

※材質は、鉄・ステンレスを使用しています。

※表面処理は、ブロンズ焼付塗装です。

※本製品は、予告なく改良・仕様変更する場合がありますので、ご了承ください。

副資材

付属部品(ビス・ビスケット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

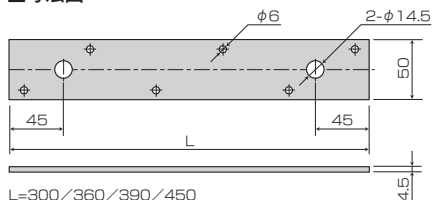
参考資料

会社案内

メッキ短ざく金物



■寸法図

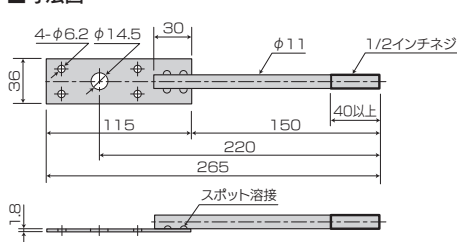


L=300/360/390/450

商品名	メッキ短ざく金物
サイズ	4.5×50×300・360・390・450
仕様	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC・ユニクロメッキ
入数	各20枚縛

東羽子板ボルト

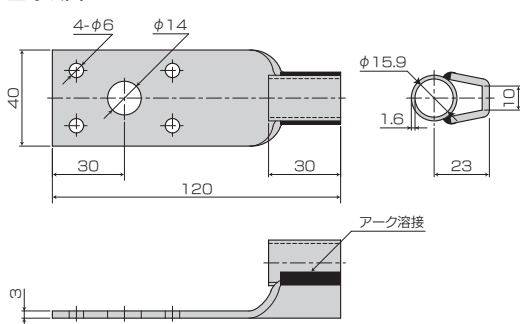
■寸法図



商品名	東羽子板ボルト
サイズ	1/2×150(板寸法:36×115)
仕様	ユニクロメッキ
付属部品	六角ナットW1/2…1個
入数	100本/ケース(ナット:100個入×1袋)

兼用羽子板

■寸法図

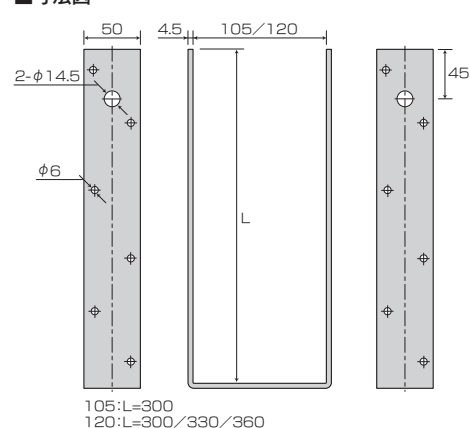


商品名	兼用羽子板
仕様	クロメートメッキ
入数	100本/ケース

メッキ箱金物



■寸法図

105:L=300
120:L=300/330/360

商品名	メッキ箱金物
サイズ	105×300、120×300・330・360(4.5×50)
仕様	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC・ユニクロメッキ
入数	各10縛

土木特殊金物

太ネジ・厚物製品など特注品も承っております。



●メートルネジとインチネジ

ネジには「メートルネジ」と「インチネジ」があります。メートルというのは誰でも知っている長さの単位です。メートルネジといっても、機械関係ではmmで表すのが普通ですから、メートルネジを「ミリネジ」と言っているところもあります。インチネジというのは、「1インチ(25.4mm)あたり〇山」という表しかたをします。「1インチあたり13山」とか、1を省略して「インチ13山」と呼びます。

■例

	ネジの呼び	ネジ外径	ネジピッチ
メートルネジ (ミリネジ)	M12 (メートル並目ネジ)	12.0mm	1.75mm
インチネジ	1/2 (ユニファイ並目ネジ:1/2-13UNC)	12.70mm (25.4mm÷2)	約1.95mm (25.4mm÷13山)

※ネジ外径はネジが切ってある部分であって、軸径(ネジの切っていない部分の径)ではありません。

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

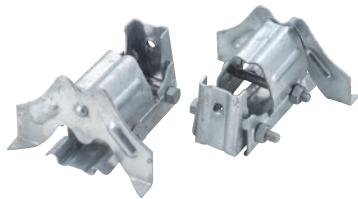
仕様図

参考資料

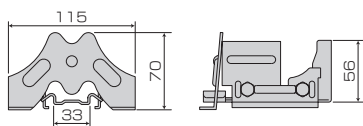
会社案内

雪止め金物／三晃式・林式

ストップフジ(三晃式羽根付 2本ボルト)



■寸法図



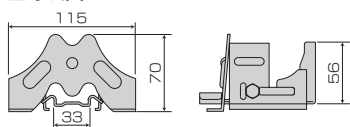
品番	K-1
材質	鉄
表面処理	ドブメッキ
入数	60個/ケース

●φ25.4のパイプを取付けることができます。

ストップフジ(三晃式羽根付 1本ボルト)



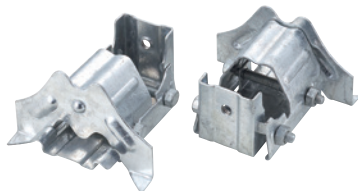
■寸法図



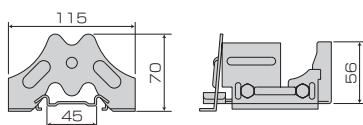
品番	K-2
材質	鉄
表面処理	ドブメッキ
入数	60個/ケース

●φ25.4のパイプを取付けることができます。

ストップフジ(林式羽根付 2本ボルト)



■寸法図



品番	林式
材質	鉄
表面処理	ドブメッキ
入数	60個/ケース

●φ25.4のパイプを取付けることができます。

土台緊結(基礎直結)で
スッキリ空間を演出!!

副資材

付属部品(M16六角ナット)

Zマーク表示金物

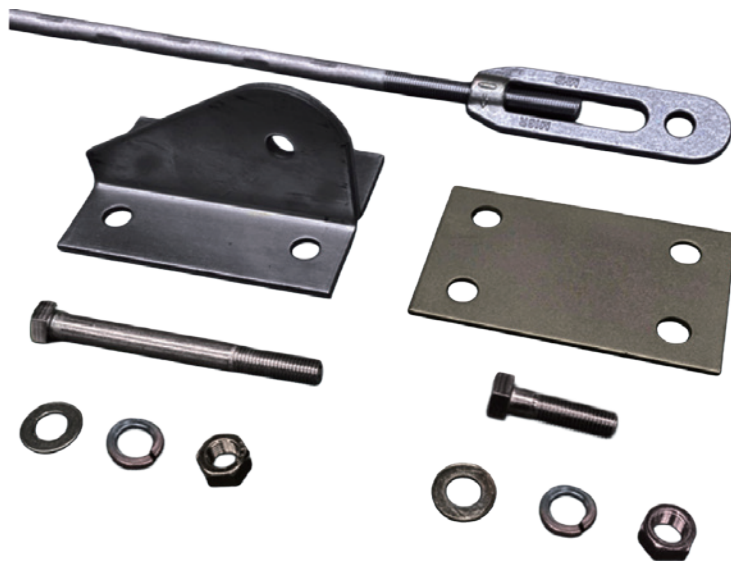
Cマーク表示金物

各種金物

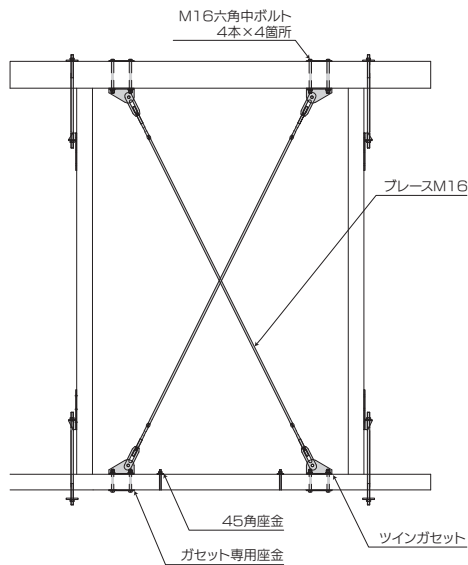
仕様図

参考資料

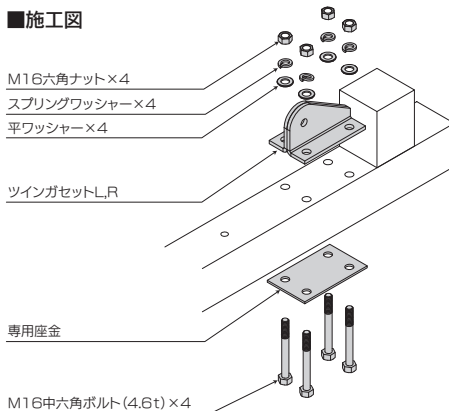
会社案内



■取付図



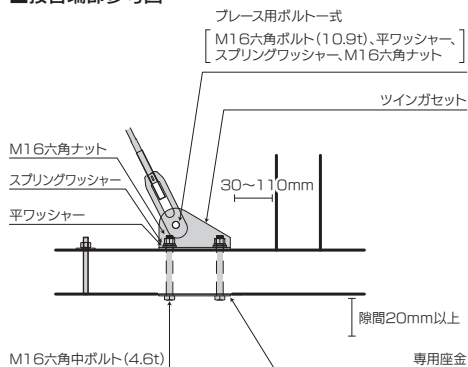
■施工図



用途・特徴

1. 横架材、土台への取り付けの為、施工前にガゼットを取り付けることが可能です。これにより施工がしやすくなります。
2. ボルト接合+専用座金により、木材側の割裂やめり込みの発生をなくす事でブレース軸部の耐力で壁倍率を検討可能です。(設計用検討書用意)
3. JISブレース保証荷重時の接合部残留変形を最小限に抑え、ブレース性能を最大限に引き出しています。
4. 溶接レスで強度にバラつきが少なく、短納期・低価格を実現しました。

■接合端部参考図



※基礎に直接緊結することも可能です。

商品名	木造用ブレース接合金物 バーティカルブレース		
材質	SS400相当		
部品名	数量	壁倍率	
本体	ツインガゼット L/R	4組	3.3倍 (6.55kN/m)
ブレース	JISまたは相当 プレースM16	2本	
専用座金		4枚	
ボルトセット	M16六角ボルト(10.9t)×1、M16六角中ボルト(4.6t)×4、M16六角ナット×5、スプリングワッシャー×5、平ワッシャー×5	4セット	

■倍率表

倍率(運用)	横架材芯間(mm)			
	2,200	2,500	2,730	3,000
柱芯間(mm)	1,365	3.3		
	1,500			
	1,820			
	2,000			

※ 短期基準せん断耐力6.55kN/m岐阜県立森林文化アカデミー試験結果より評価。(参考値)

● 詳細はお問い合わせください。

仕様図

クリ筋かいストッパーⅣ	151
クリ筋かいストッパーⅡ	151
クリ筋かいストッパーⅢ	152
2倍コンパクトボックス	152
チビクリ	153
クリコーナーⅢ+	153
クリビスプレート	154
クリビスプレートⅡ	154
チビクリⅡ	155
クリ10スリムコーナーⅢ	155
クリ15コーナー	156
クリ20コーナー	156
クリホールダウンⅢ15・20・25	157
クリホールダウンⅢ30・35	157
クリホールダウンⅢ40	158
クリ高耐力ホールダウン	158
柱脚金物 FHD-35/FHD-50	159
柱頭・柱脚金物 FP-55	159
棟梁羽子板Ⅱ	160
万能羽子板Ⅱ	160
ビス止め棟梁羽子板Ⅱ	161
ビス止め万能羽子板Ⅱ	161
棟梁羽子板Ⅲ	162
棟梁羽子板Ⅳ	162
クリビス止め火打金物Ⅱ	163
クリ10プレート	164
クリ10短ざく金物	164

副資材

付属部品(ビス・ビット・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

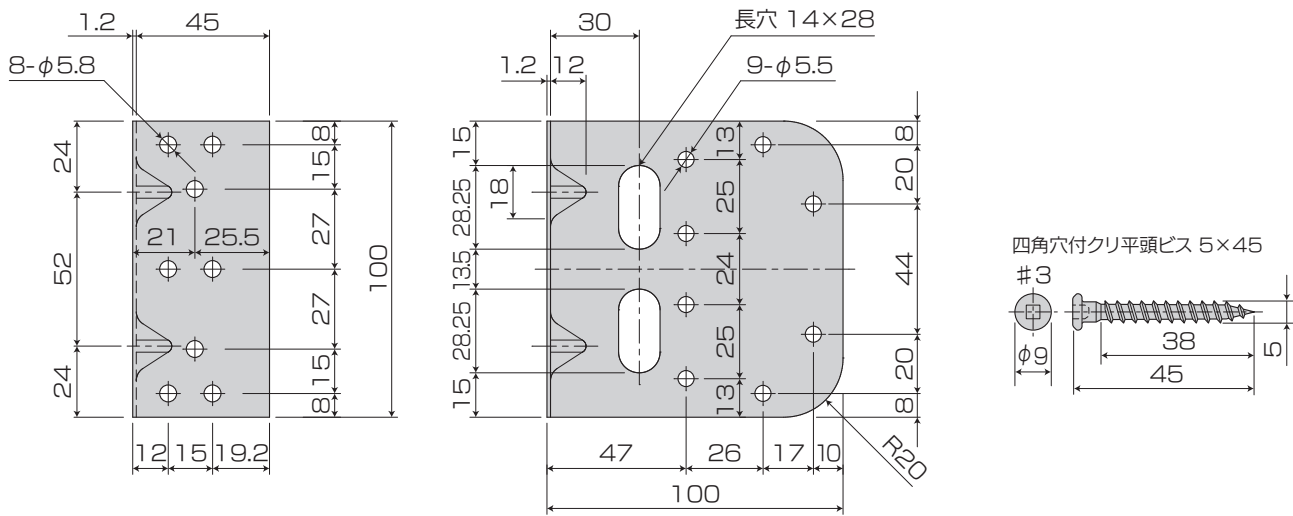
仕様図

参考資料

会社案内

21 クリ筋かいSTOPパーⅣ KSPIV (仕様図)

(単位/mm)



クリ筋かいSTOPパーⅣ KSPIV

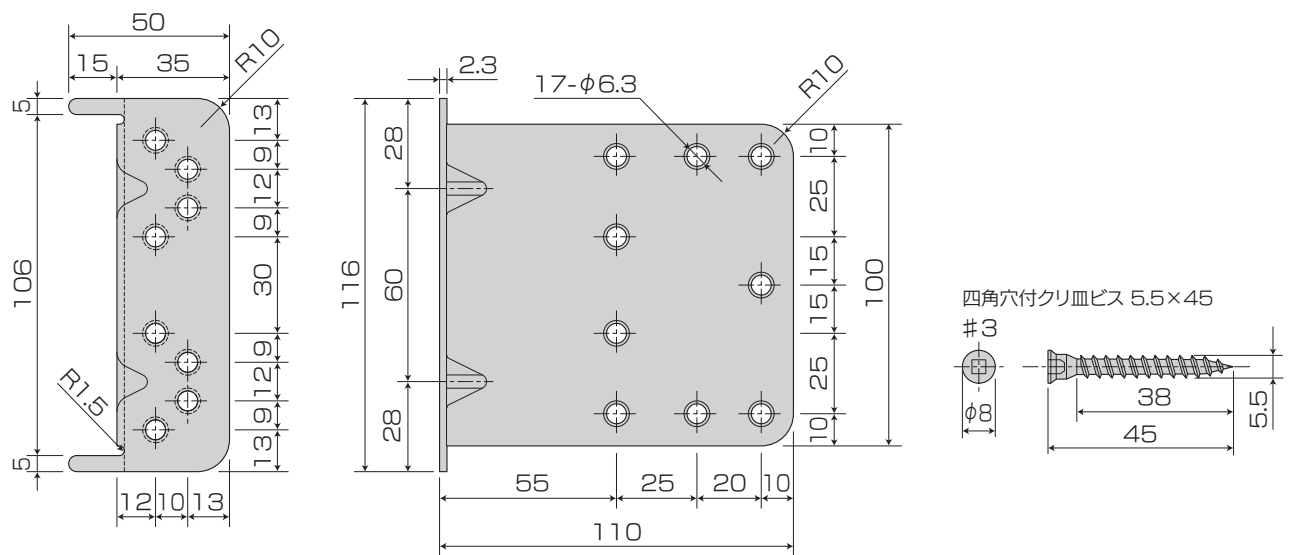
材質	引張強さ 590N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn8/CM2同等以上の防錆処理

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

クリ筋かいSTOPパーⅡ KSPII (仕様図)

(単位/mm)



クリ筋かいSTOPパーⅡ KSPII

材質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27

使用接合具：四角穴付クリ皿ビス 5.5×45

材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

副資材

付属部品(品名) (品番)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

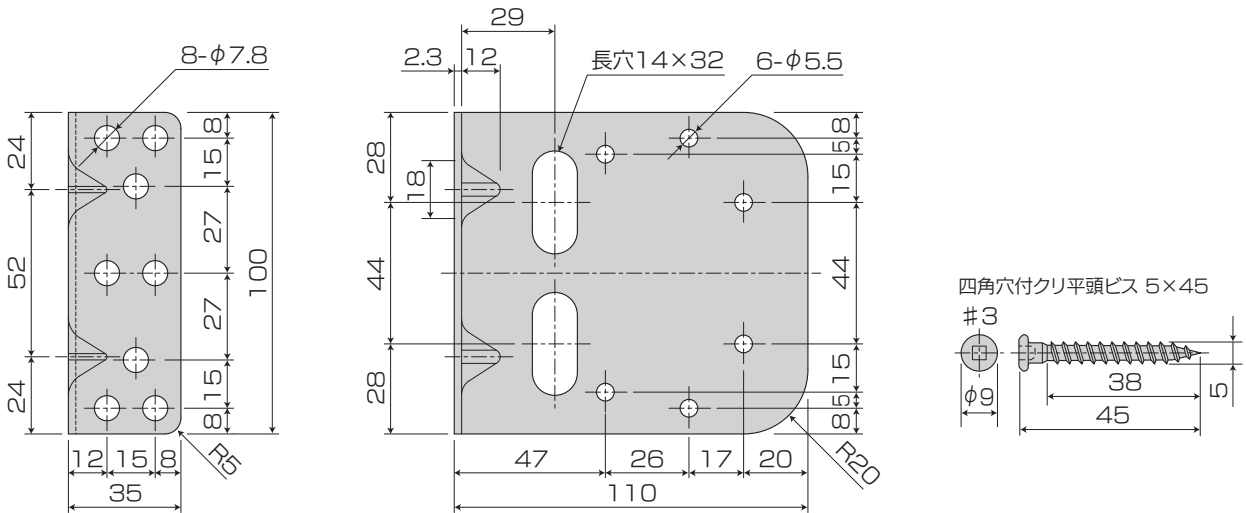
各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

(単位/mm)



クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ

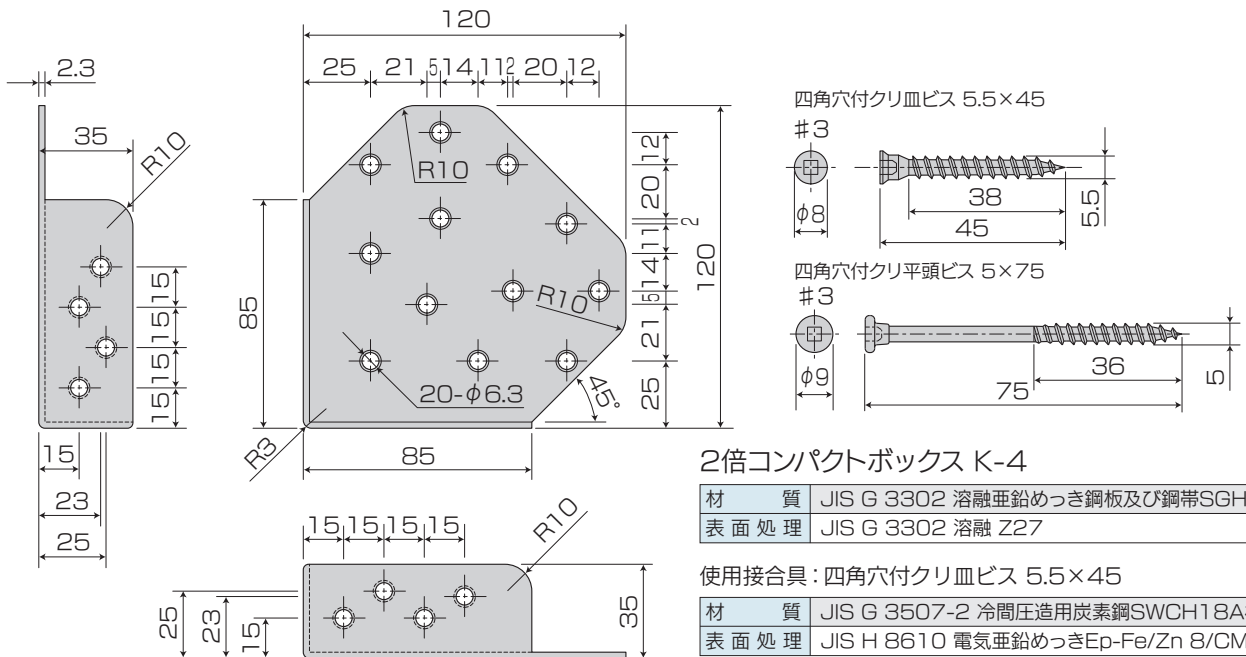
材質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH1.8A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

2倍コンパクトボックス K-4(仕様図)

(単位/mm)



2倍コンパクトボックス K-4

材質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリ皿ビス 5.5×45

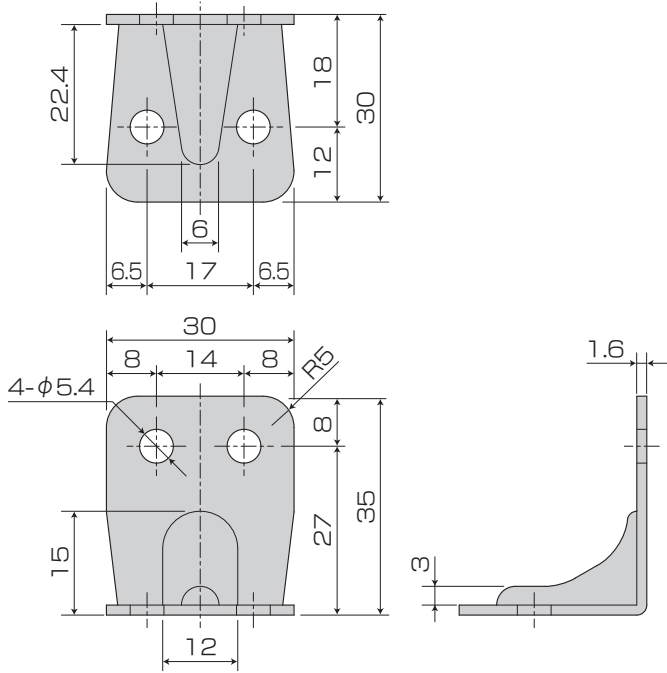
材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH1.8A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×75

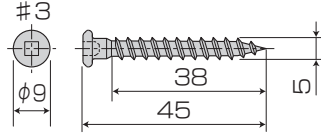
材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH1.8A相当
表面処理	ラスパート

21 チビクリ CK (仕様図)

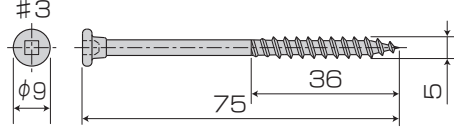
(単位/mm)



四角穴付クリ平頭ビス 5×45



四角穴付クリ平頭ビス 5×75



チビクリ CK

材 質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

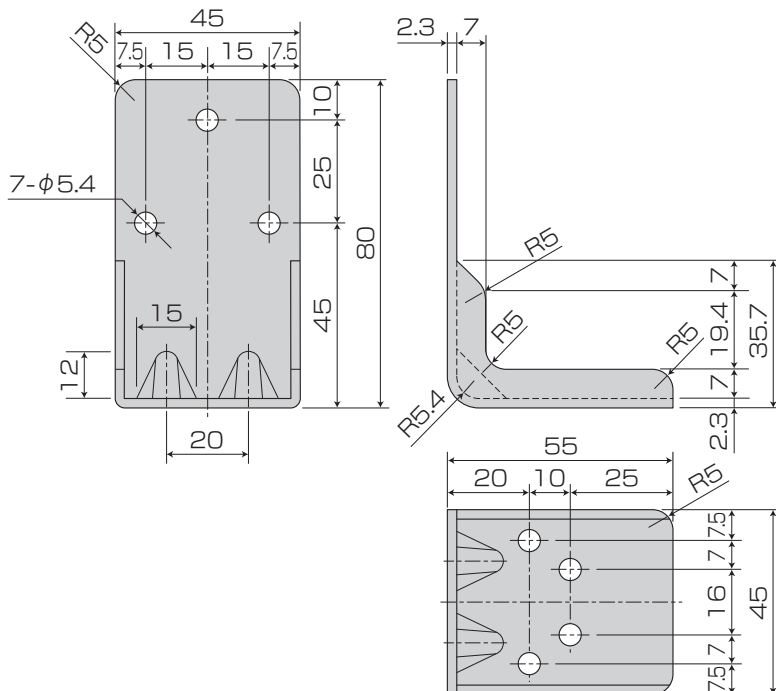
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×75

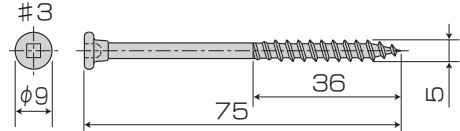
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	ラスパート

クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+ (仕様図)

(単位/mm)



四角穴付クリ平頭ビス 5×75



クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+

材 質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×75

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	ラスパート

副資材

付属部品(品名)：アタッチメント

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

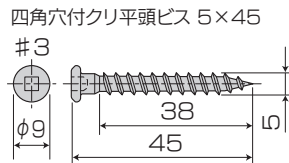
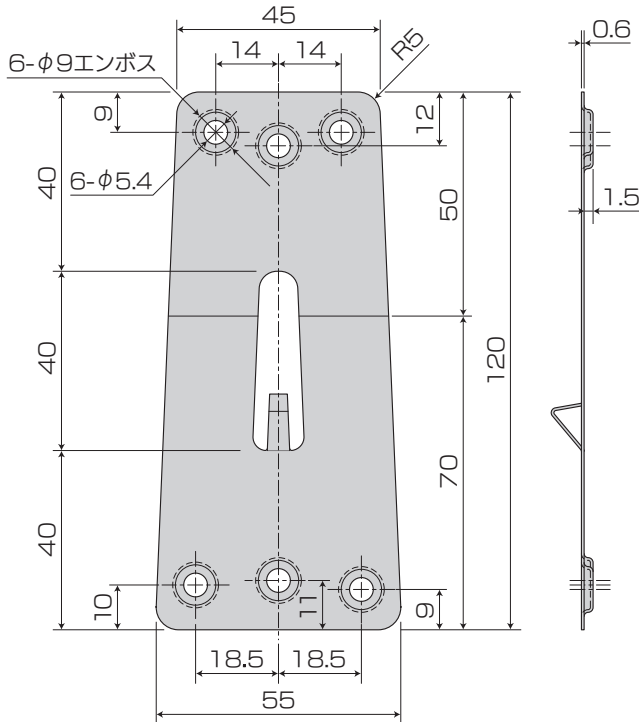
各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

(単位/mm)



クリビスプレート KBPL

材 質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理

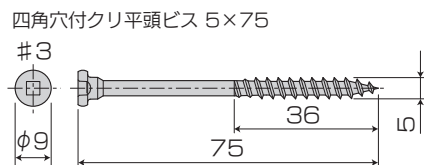
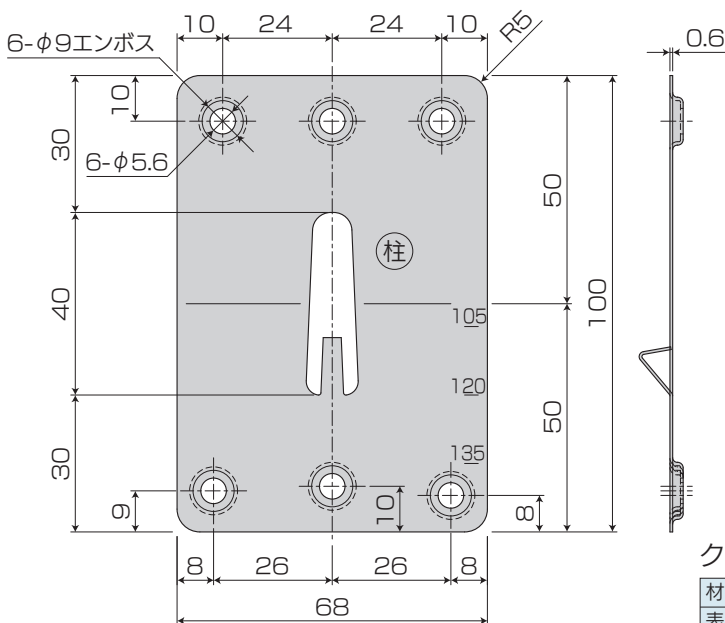
使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応)

KBPLⅡG9(仕様図)

(単位/mm)



クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLⅡG9

材 質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×75

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	ラスパート

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

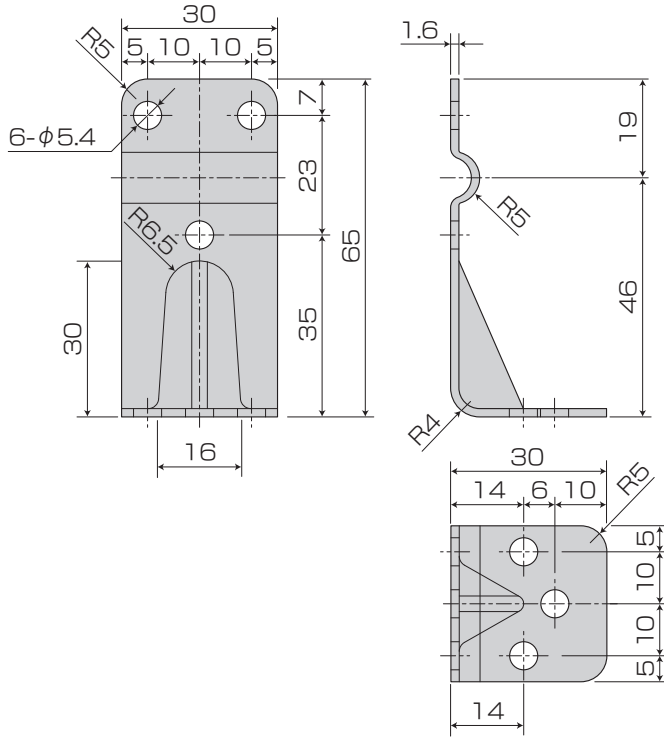
仕様図

参考資料

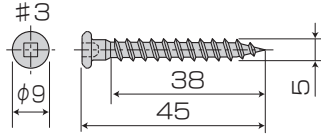
会社案内

21 チビクリII CKII (仕様図)

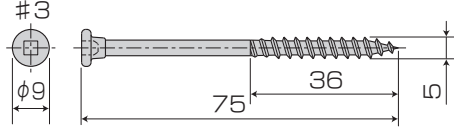
(単位/mm)



四角穴付クリ平頭ビス 5×45



四角穴付クリ平頭ビス 5×75



チビクリII CKII

材 質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

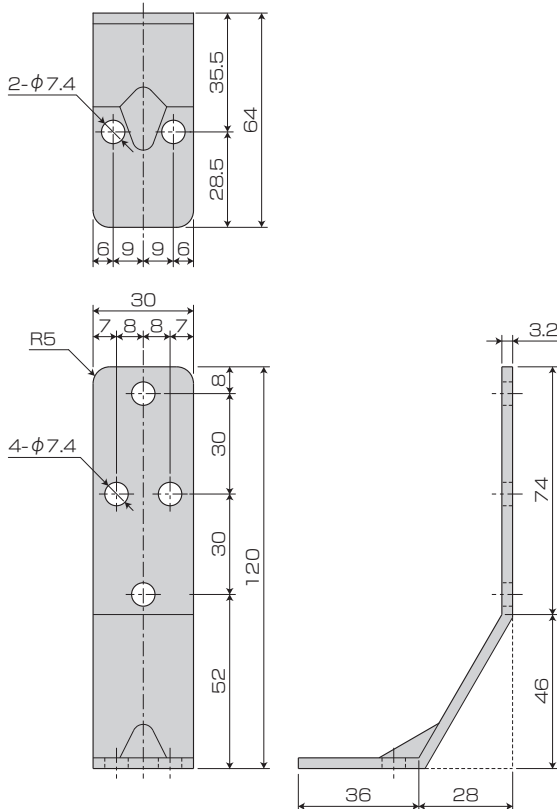
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×75

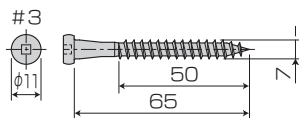
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	ラスパート

クリ10スリムコーナーIII K10SIII (仕様図)

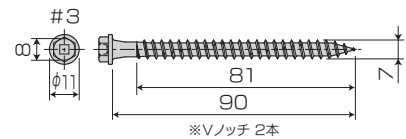
(単位/mm)



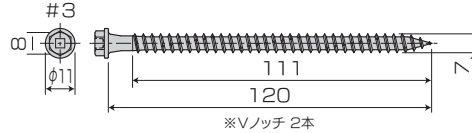
四角穴付クリスパイラルビス 7×65



四角穴付クリ六角頭ビス 7×90



四角穴付クリ六角頭ビス 7×120



クリ10スリムコーナーIII K10SIII

材 質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具：四角穴付クリ六角頭ビス 7×90

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ラスパート

使用接合具：四角穴付クリ六角頭ビス 7×120

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ラスパート

副資材

付属部品(ビス、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

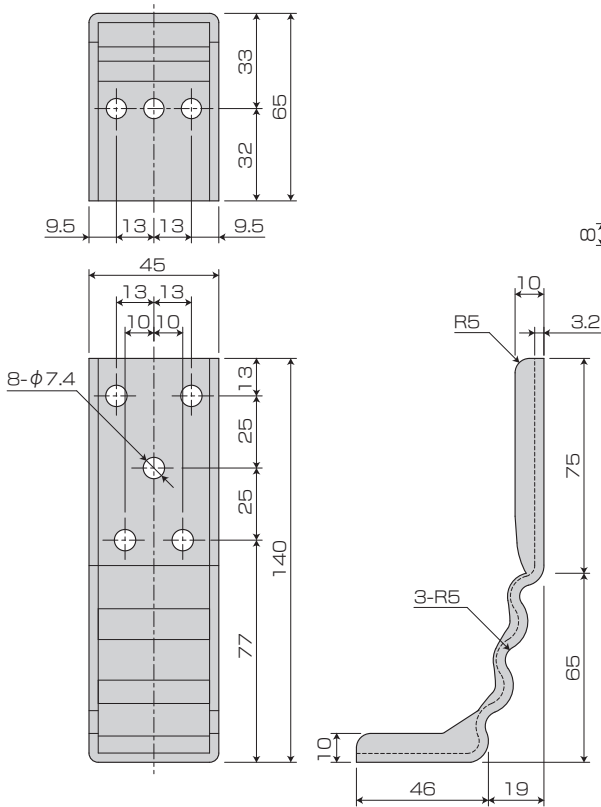
各種金物

仕様図

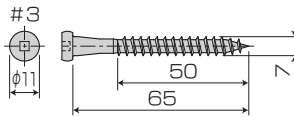
参考資料

会社案内

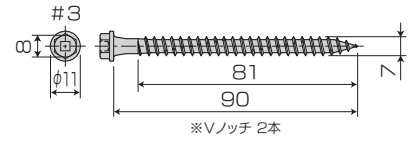
(単位/mm)



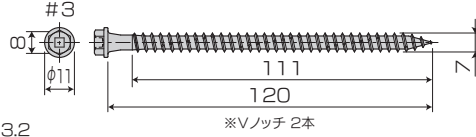
四角穴付クリスパイラルビス 7×65



四角穴付クリ六角頭ビス 7×90



四角穴付クリ六角頭ビス 7×120



クリ15コーナー K15

材 質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具：四角穴付クリ六角頭ビス 7×90

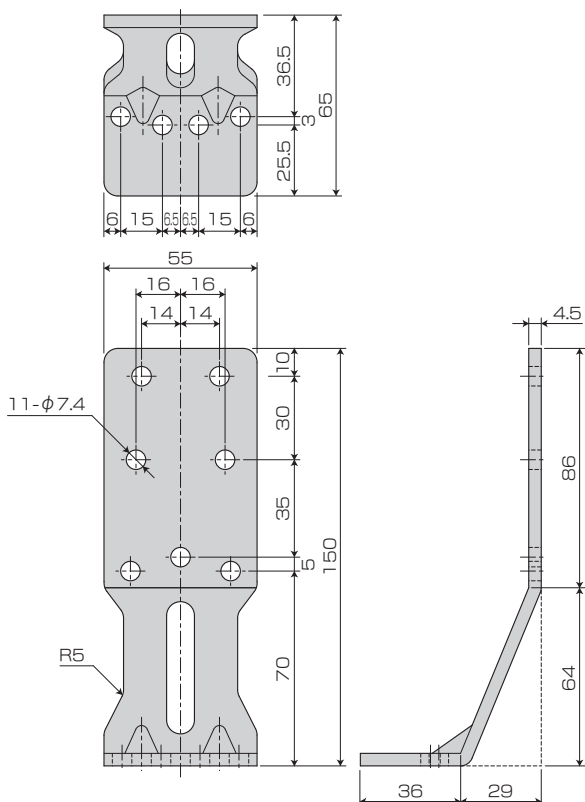
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ラスパート

使用接合具：四角穴付クリ六角頭ビス 7×120

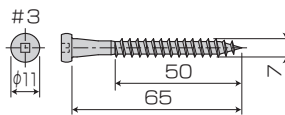
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ラスパート

クリ20コーナー K20 (仕様図)

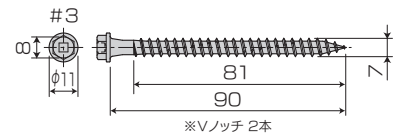
(単位/mm)



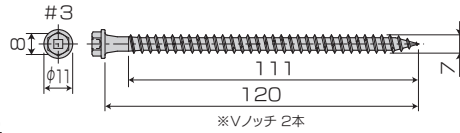
四角穴付クリスパイラルビス 7×65



四角穴付クリ六角頭ビス 7×90



四角穴付クリ六角頭ビス 7×120



クリ20コーナー K20

材 質	JIS G 3302 熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC相当
表面処理	JIS G 3302 熔融 Z27

使用接合具：四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具：四角穴付クリ六角頭ビス 7×90

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ラスパート

使用接合具：四角穴付クリ六角頭ビス 7×120

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ラスパート

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

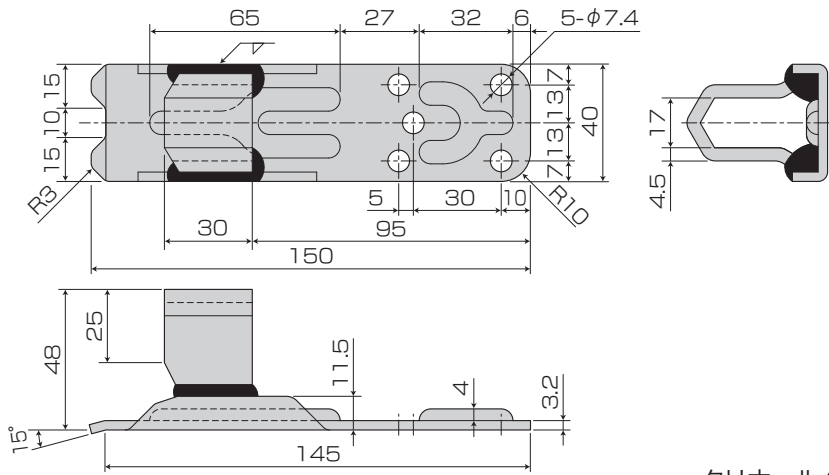
仕様図

参考資料

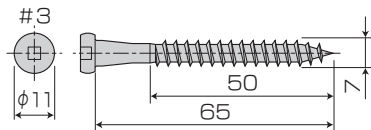
会社案内

21 クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25(仕様図)

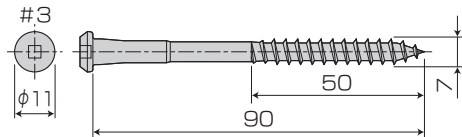
(単位/mm)



四角穴付クリスパイラルビス 7×65



四角穴付クリ鍋ビス 7×90(S50)



クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25

材 質	板:JIS G 3134 自動車用加工性熱間圧延高張力鋼板及び鋼帯SPFH590相当 ボルト受け:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具: 四角穴付クリスパイラルビス 7×65

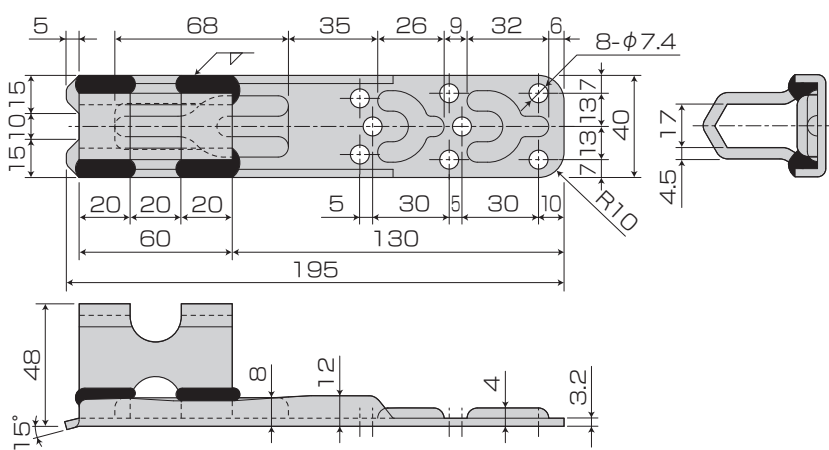
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具(枠材用): 四角穴付クリ鍋ビス 7×90(S50)

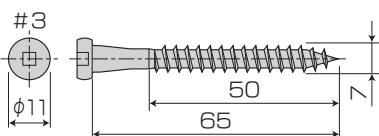
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35(仕様図)

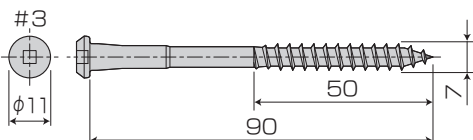
(単位/mm)



四角穴付クリスパイラルビス 7×65



四角穴付クリ鍋ビス 7×90(S50)



クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35

材 質	板:JIS G 3134 自動車用加工性熱間圧延高張力鋼板及び鋼帯SPFH590相当 ボルト受け:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具: 四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具(枠材用): 四角穴付クリ鍋ビス 7×90(S50)

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

副資材

付属部品(品名) (マニッパ)

Zマーク表示金物

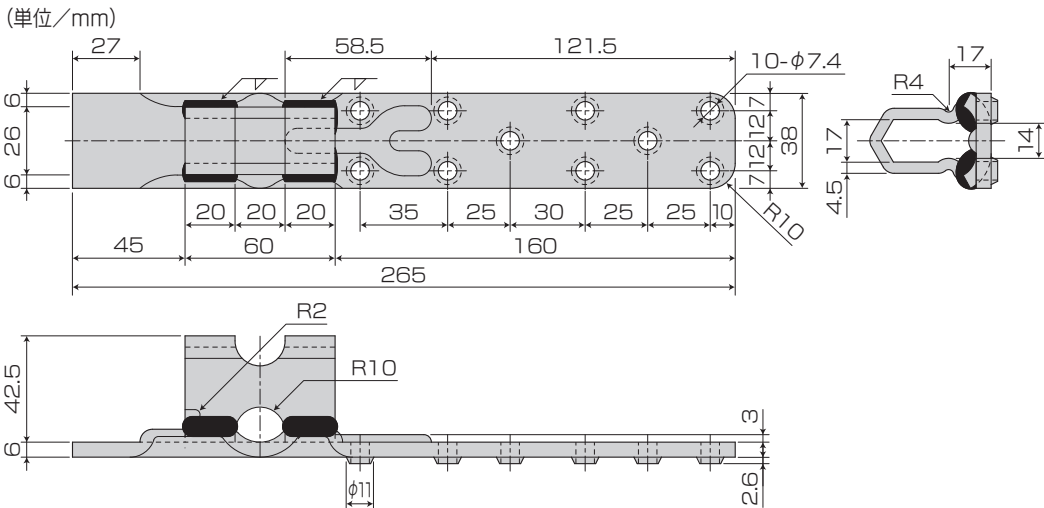
Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内



クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40

材 質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド

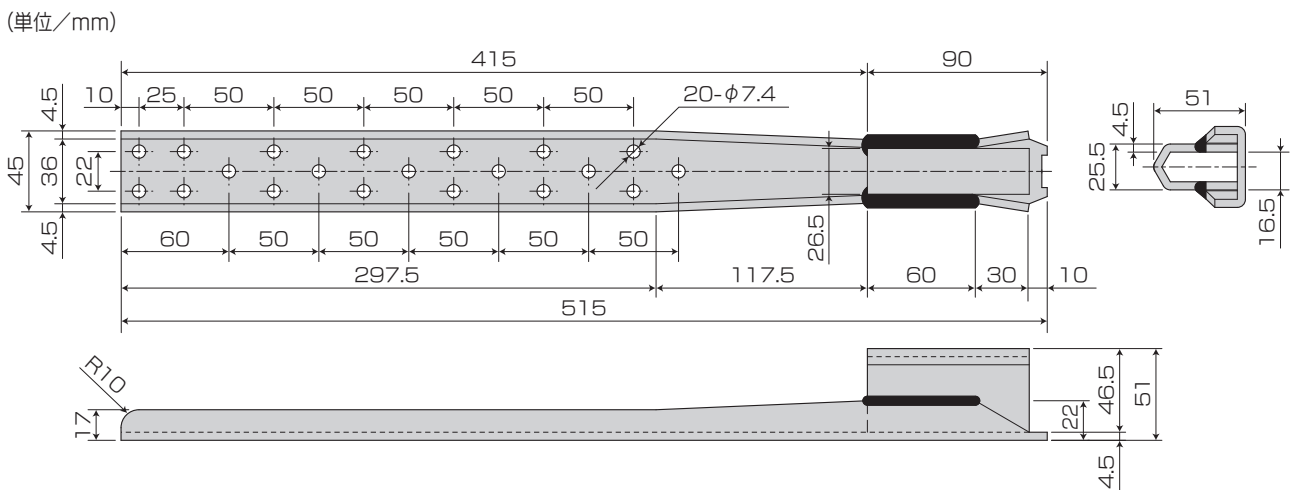
使用接合具：四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

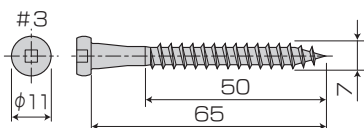
使用接合具(枠材用)：四角穴付クリ鋼ビス 7×90 (S50)

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

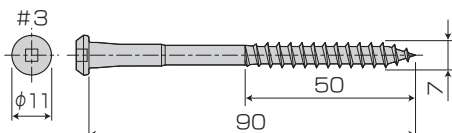
クリ高耐力ホールダウン KHD (仕様図)



四角穴付クリスパイラルビス 7×65



四角穴付クリ鋼ビス 7×90 (S50)



クリ高耐力ホールダウン KHD

材 質	板 : JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS540相当 ボルト受け: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具：四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

使用接合具(枠材用)：四角穴付クリ鋼ビス 7×90 (S50)

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

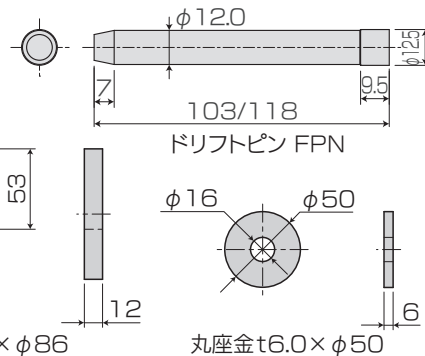
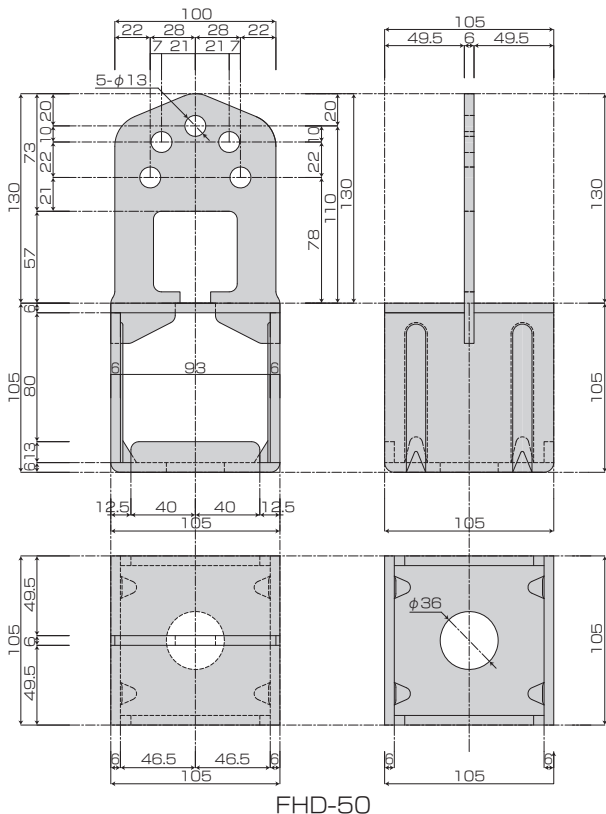
仕様図

参考資料

会社案内

21 柱脚金物 FHD-35/FHD-50 (仕様図)

(単位/mm)



柱脚金物 FHD-35/FHD-50

材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: 丸座金 t12.0 × φ86

材質	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材SS400
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: 丸座金 t6.0 × φ50

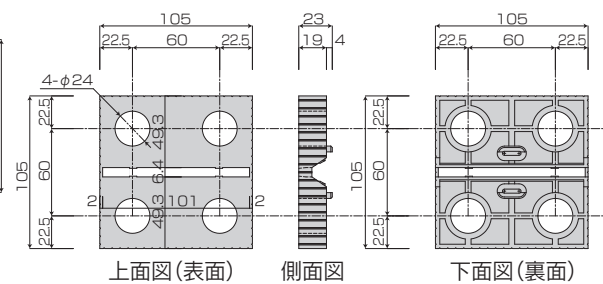
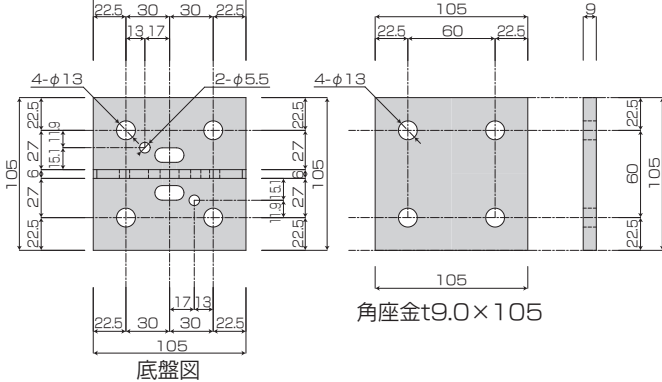
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: ドリフトピン FPN

材質	JIS G 3505 軟鋼線材 SWRM8
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

柱頭・柱脚金物 FP-55 (仕様図)

(単位/mm)



フロッキンホールダウンカバー (FP-55C)

柱頭・柱脚金物 FP-55

材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: 角座金 t9.0 × 105

材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: ドリフトピン FPN

材質	JIS G 3505 軟鋼線材 SWRM8
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: フロッキンホールダウンカバー

材質	ポリプロピレン再生
----	-----------

副資材

付属部品(品名) (マチック)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

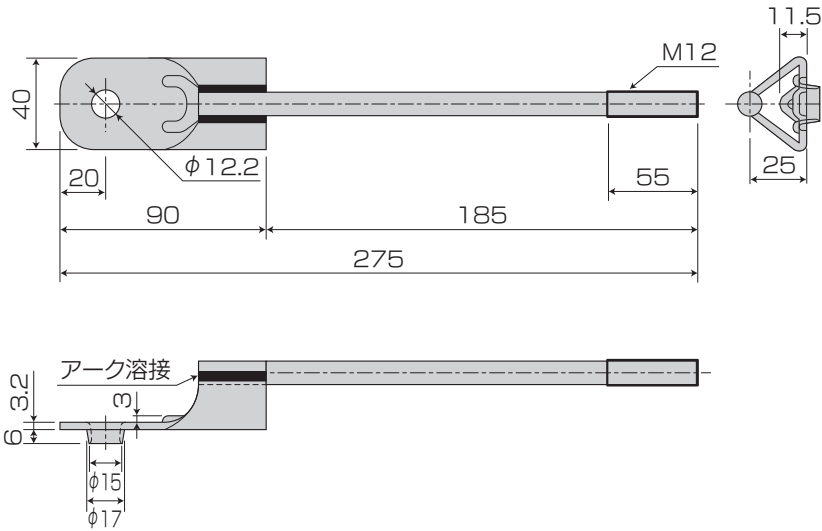
各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

(単位/mm)

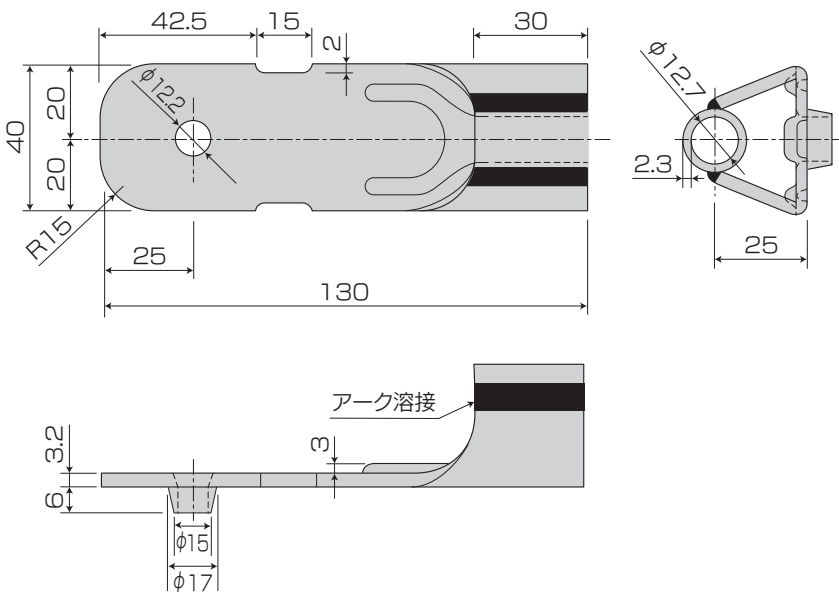


棟梁羽子板Ⅱ M12

材 質	板:JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC 棒:JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

万能羽子板Ⅱ M12 (仕様図)

(単位/mm)



万能羽子板Ⅱ M12

材 質	板 :JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC パイプ:JIS G 3452 配管用炭素鋼管SGP
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

21 ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12 (仕様図)

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

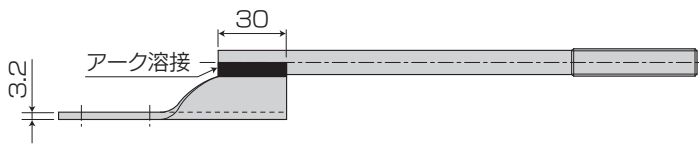
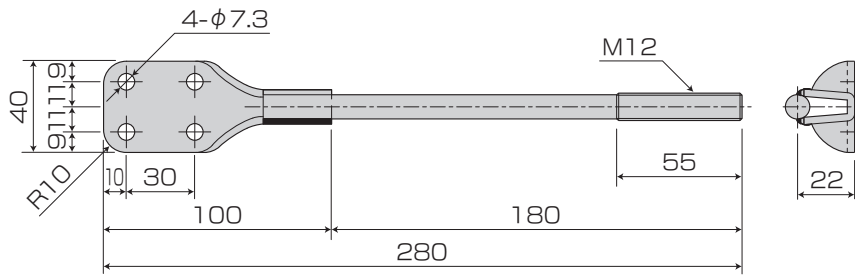
各種金物

仕様図

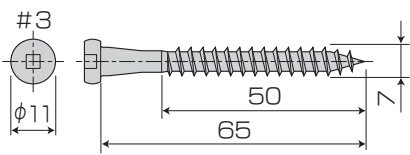
参考資料

会社案内

(単位/mm)



四角穴付クリスパイラルビス 7×65



ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12

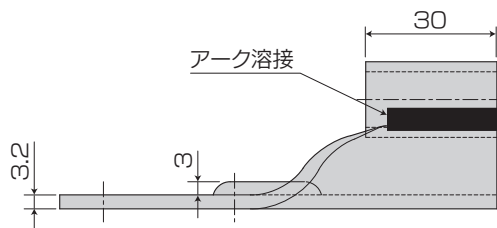
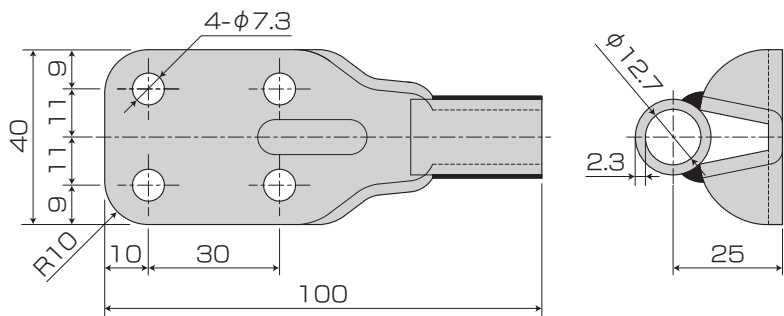
材質	板: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC 棒: JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: 四角穴付クリスパイラルビス 7×65

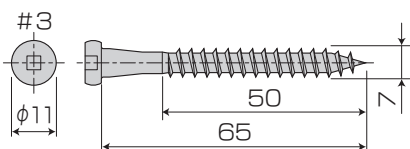
材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

ビス止め万能羽子板Ⅱ M12 (仕様図)

(単位/mm)



四角穴付クリスパイラルビス 7×65

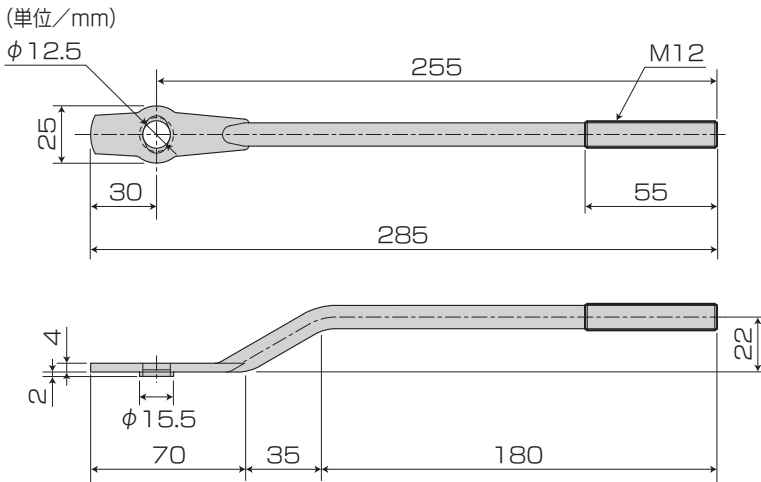


ビス止め万能羽子板Ⅱ M12

材質	板: JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC パイプ: JIS G 3452 配管用炭素鋼管SGP
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

使用接合具: 四角穴付クリスパイラルビス 7×65

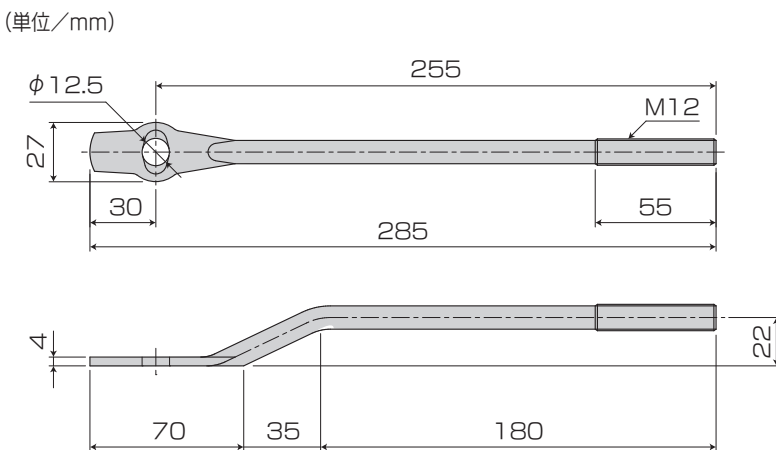
材質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド



棟梁羽子板Ⅲ M12

材 質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

棟梁羽子板Ⅳ M12 (仕様図)



棟梁羽子板Ⅳ M12

材 質	JIS B 1180 附属書JA:2014 強度区分4.6又は4.8を満足する炭素鋼
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

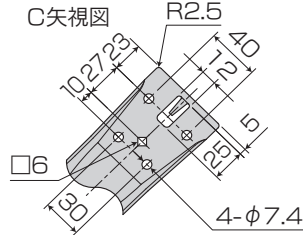
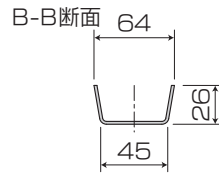
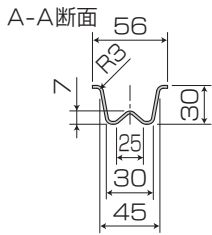
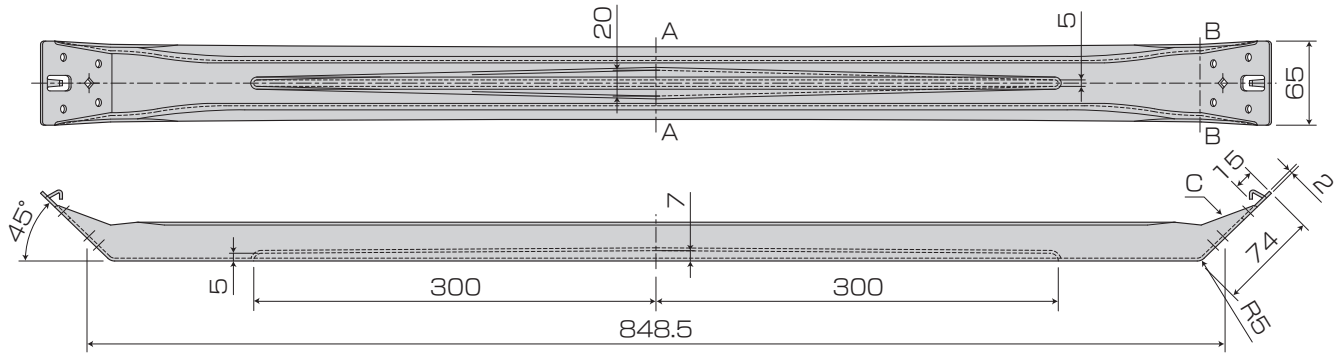
仕様図

参考資料

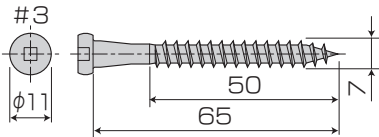
会社案内

21 クリビス止め火打金物Ⅱ KHBIⅡ (仕様図)

(単位/mm)



四角穴付クリスパイラルビス 7×65



クリビス止め火打金物Ⅱ KHBIⅡ

材 質	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯SGHC又はSGCC
表面処理	JIS G 3302 溶融 Z27

使用接合具：四角穴付クリスパイラルビス 7×65

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH22A相当
表面処理	ダクロタイズド

副資材

付属部品(ビス、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

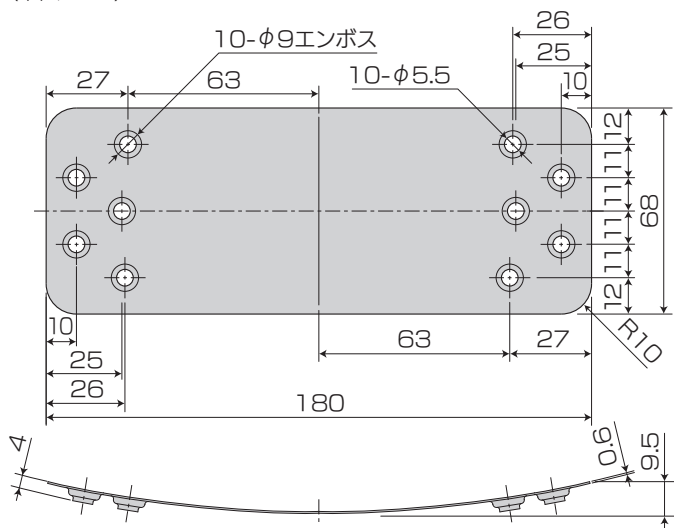
各種金物

仕様図

参考資料

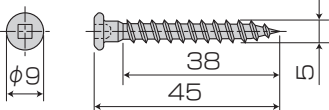
会社案内

(単位/mm)



四角穴付クリ平頭ビス 5×45

#3



クリ10プレート K10PL

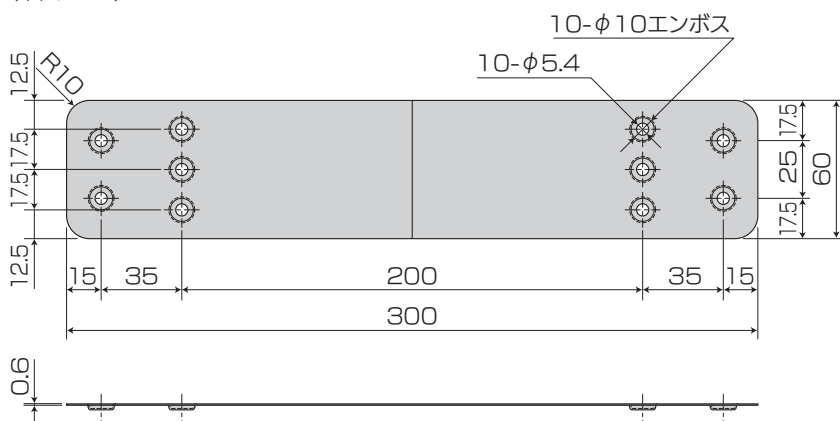
材 質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

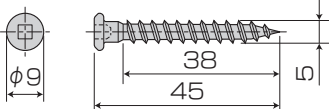
クリ10短ざく金物 KS10-300 (仕様図)

(単位/mm)



四角穴付クリ平頭ビス 5×45

#3



クリ10短ざく金物 KS10-300

材 質	引張強さ400N/mm ² 以上の鋼板
表面処理	JIS H 8610 Ep-Fe/Zn 8/CM2同等以上の防錆処理

使用接合具：四角穴付クリ平頭ビス 5×45

材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼SWCH18A相当
表面処理	JIS H 8610 電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn 8/CM2

副資材

付属部品(ビス、ワッシャー、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

栗山百造WEBショッピングサイト

https://store.hyakuzo.co.jp

建築金物・金属製品 製造販売



株式会社栗山百造

メールアドレス

 記憶

ログイン

パスワードを忘れた方

MYページ

新規会員登録



カゴの中を見る

商品カテゴリー

- 仕口金物(筋かい)(3)
- 仕口金物(柱頭・柱脚)(15)
- 仕口金物(羽子板)(5)
- 仕口金物(ホルダウン)(11)
- 補強金物(3)
- 2×4用接合金物(9)



「安心して暮らせる家」を支える建築金物

現在のカゴの中

合計数量：0
商品金額：0円

カゴの中を見る

ログイン

メールアドレス

 コンピューターに記憶する

品質性能試験金物

品質性能試験金物とは、国土交通大臣指定性能評価機関またはそれに準ずる第三者機関において、定められた試験・評価方法に従って性能を確認し、その証として品質性能試験報告書が発行された金物です。当社のオリジナル金物は、国土交通大臣指定性能評価機関（一般財団法人建材試験センター・ハウスプラス確認検査株式会社等）で定められた試験・評価方法に従って性能を確認され、報告書が発行された金物です。

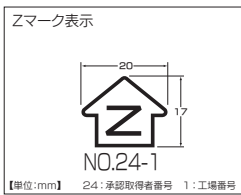
公益財団法人日本住宅・木材技術センターの認証マーク



公益財団法人日本住宅・木材技術センターでは認証に当たって品質・性能、及び生産供給体制について厳密な審査を行い、合格したものを認証しています。

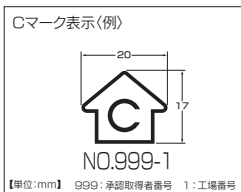
公益財団法人日本住宅・木材技術センター認証品の梱包等には、左記のマークが表示されます。また、製品本体には下記の個別認証マークが表示されることとなっています。

Zマーク表示金物



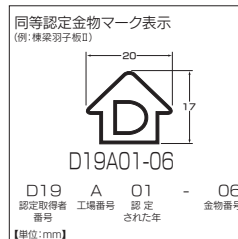
公益財団法人日本住宅・木材技術センターが定める木造軸組工法用の接合金物です。承認金物には左記のZマークが表示されます。

Cマーク表示金物



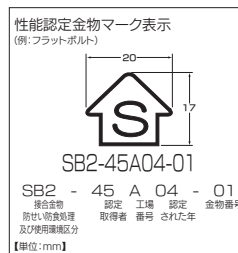
公益財団法人日本住宅・木材技術センターが定める枠組壁工法用の接合金物です。承認金物には左記のCマークが表示されます。

同等認定金物



公益財団法人日本住宅・木材技術センターが定めるZ・Cマーク表示金物と品質・性能が同等以上と確認された接合金物です。認定金物には左記のDマークが表示されます。

Sマーク表示金物



公益財団法人日本住宅・木材技術センターがその用途に応じて必要とする品質・性能を有することを確認し、性能値を認定された接合金物です。認定金物には左記のSマークが表示されます。

副資材

付属部品(ビス・ボルト・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

施行令

(構造耐力上主要な部分である継手又は仕口)

【第47条】構造耐力上主要な部分である継手又は仕口は、ボルト締め、かすがい打、込み栓打その他の国土交通大臣が定める構造方法によりその部分の存在応力を伝えるように緊結しなければならない。この場合において、横架材の丈が大きいこと、柱と鉄骨の横架材とが剛に接合していること等により柱に構造耐力上支障のある局部応力が生ずる恐れがあるときは、当該柱を添木等によって補強しなければならない。

2 略

告示 平12建告第1460号

木造の継手及び仕口の構造方法を定める件

建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)第47条第1項の規定に基づき、木造の継手及び仕口の構造方法を次のように定める。

建築基準法施行令(以下「令」という。)第47条に規定する木造の継手及び仕口の構造方法は、次に定めるところによらなければならない。

ただし、令第82条第一号から第三号までに定める構造計算によって構造耐力上安全であることが確かめられた場合においては、この限りでない。

一、筋かいの端部における仕口にあつては、次に掲げる筋かいの種類に応じ、それぞれイからホまでに定める接合方法又はこれらと同等以上の引張耐力を有する接合方法によらなければならない。

- イ 径9ミリメートル以上の鉄筋柱又は横架材を貫通した鉄筋を三角座金を介してナット締めとしたもの又は当該鉄筋に止め付けた鋼板添え板に柱及び横架材に対して長さ9センチメートルの太め鉄丸くぎ(日本工業規格A5508(くぎ)-1992のうち太め鉄丸くぎに適合するもの又はこれと同等以上の品質を有するものをいう。以下同じ。)を8本打ち付けたもの
- ロ 厚さ1.5センチメートル以上で幅9センチメートル以上の木材柱及び横架材を欠き込み、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ6.5センチメートルの鉄丸くぎ(日本工業規格A5508(くぎ)-1992のうち太め鉄丸くぎに適合するもの又はこれと同等以上の品質を有するものをいう。以下同じ。)を5本平打ちしたもの
- ハ 厚さ3センチメートル以上で幅9センチメートル以上の木材厚さ1.6ミリメートルの鋼板添え板を、筋かいに対して径12ミリメートルのボルト(日本工業規格B1180(六角ボルト)-1994のうち強度区分4.6に適合するもの又はこれと同等以上の品質を有するものをいう。以下同じ。)締め及び長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを3本平打ち、柱に対して長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを3本平打ち、横架材に対して長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを4本平打ちとしたもの
- ニ 厚さ4.5センチメートル以上で幅9センチメートル以上の木材厚さ2.3ミリメートル以上の鋼板添え板を、筋かいに対して径12ミリメートルのボルト締め及び長さ50ミリメートル、径4.5ミリメートルのスクリークぎ7本の平打ち、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ50ミリメートル、径4.5ミリメートルのスクリークぎ5本の平打ちとしたもの
- ホ 厚さ9センチメートル以上で幅9センチメートル以上の木材柱又は横架材に径12ミリメートルのボルトを用いた一面せん断接合としたもの

二、壁を設け又は筋かいを入れた軸組の柱の柱脚及び柱頭の仕口にあつては、軸組の種類と柱の配置に応じて、平家部分又は最上階の柱にあつては次の表一に、その他の柱にあつては次の表二に、それぞれ掲げる表三(イ)から(ぬ)までに定めるところによらなければならない。但し、当該仕口の周囲の軸組の種類及び配置を考慮して、柱頭又は柱脚に必要なとされる引張力が、当該部分の引張耐力を超えないことが確かめられた場合においては、この限りではない。

表一

軸組の種類		出隅の柱	その他の軸組端部の柱
木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面又は両面に打ち付けた壁を設けた軸組		表三(イ)	表三(イ)
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かい又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組		表三(ろ)	表三(イ)
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	筋かいの下部が取り付く柱	表三(ろ)	表三(イ)
	その他の柱	表三(に)	表三(ろ)
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいをたすき掛けに入れた軸組		表三(に)	表三(ろ)
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	筋かいの下部が取り付く柱	表三(は)	表三(ろ)
	その他の柱	表三(ほ)	
構造用合板等を昭和56年建設省告示第1100号別表第一(一)項又は(二)項に定める方法で打ち付けた壁を設けた軸組		表三(ほ)	表三(ろ)
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組		表三(と)	表三(は)
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組		表三(と)	表三(に)

副資材

付属部品(ビス、ボルト、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

表二

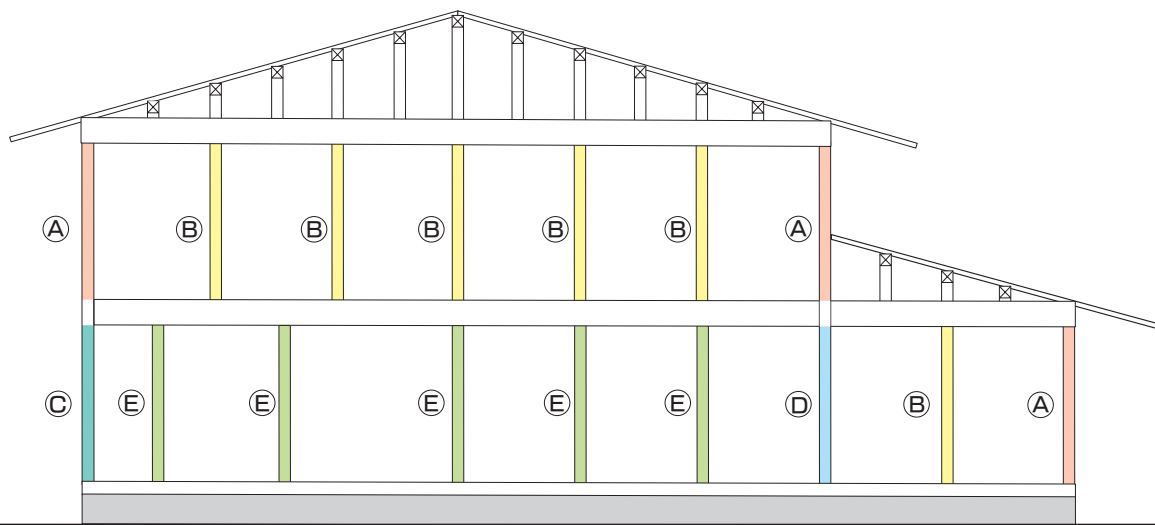
軸組の種類	上階及び当該階の柱が共に出隅の柱の場合	上階の柱が出隅の柱であり、当該階の柱が出隅の柱でない場合	上階及び当該階の柱が共に出隅の柱でない場合
木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面又は両面に打ち付けた壁を設けた軸組	表三(い)	表三(い)	表三(い)
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かい又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組	表三(ろ)	表三(い)	表三(い)
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	表三(に)	表三(ろ)	表三(い)
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(と)	表三(は)	表三(ろ)
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	表三(と)	表三(は)	表三(ろ)
構造用合板等を昭和56年建設省告示第1100号別表第一(一)項又は(二)項に定める方法で打ち付けた壁を設けた軸組	表三(ち)	表三(へ)	表三(は)
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(り)	表三(と)	表三(に)
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(ぬ)	表三(ち)	表三(と)

表三

(い)	短ほぞ差し、かすがい打ち又はこれらと同等以上の接合方法としたもの
(ろ)	長ほぞ差し込み栓打ち若しくは厚さ2.3ミリメートルのL字型の鋼板添え板を、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを5本平打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの
(は)	厚さ2.3ミリメートルのT字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを5本平打ちしたもの若しくは厚さ2.3ミリメートルのV字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ9センチメートルの太め鉄丸くぎを4本平打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの
(に)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板に径12ミリメートルのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト締め、横架材に対して厚さ4.5ミリメートル、40ミリメートル角の角座金を介してナット締めをしたもの若しくは厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12ミリメートルのボルト締めとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの
(ほ)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板に径12ミリメートルのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト締め及び長さ50ミリメートル、径4.5ミリメートルのスクリーナ釘打ち、横架材に対して厚さ4.5ミリメートル、40ミリメートル角の角座金を介してナット締めしたもの又は厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12ミリメートルのボルト締め及び長さ50ミリメートル、径4.5ミリメートルのスクリーナ釘打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの
(へ)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト2本、横架材、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの
(と)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト3本、横架材(土台を除く。)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの
(ち)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト4本、横架材(土台を除く。)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの
(り)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト5本、横架材(土台を除く。)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの
(ぬ)	(と)に掲げる仕口を2組用いたもの

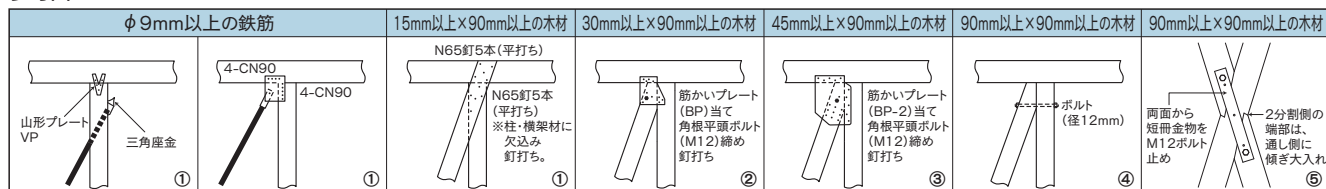
三、前二号に掲げるもののほか、その他の構造耐力上主要な部分の継手又は仕口にあつては、ボルト締、かすがい打、込み栓打その他の構造方法によりその部分の存在応力を伝えるように緊結したものでなくてはならない。

告示第1460号第二号表(1)、(2)の早見表と解説図



軸組の種類	平屋部分又は最上階の柱				その他(2階建ての1階)の柱						
	A 出 隅		B その他 軸組端部		C 上階及び 当階共出隅		D 上階出隅及び 当階出隅以外		E 上階及び当階 共出隅以外		
	告示記号	参考図番号	告示記号	参考図番号	告示記号	参考図番号	告示記号	参考図番号	告示記号	参考図番号	
木ずり	い	図-1	い	図-1	い	図-1	い	図-1	い	図-1	
片 筋 かい	①15mm以上×90mm以上の 木材又はφ9mm以上の鉄筋	ろ	図-2	い	図-3	ろ	図-2	い	図-3	い	図-3
	②30mm以上×90mm以上 の木材	ろ	図-4 (筋かい下部)	い	図-3 (筋かい下部)	に	図-5 図-6	ろ	図-7	い	図-8
		に	図-5 図-6 (その他)	ろ	図-7 (その他)						
	③45mm以上×90mm以上 の木材	は	図-9 (筋かい下部)	ろ	図-10	と	図-11	は	図-12 図-13	ろ	図-10
		ほ	図-14 図-15 (その他)								
④90mm以上×90mm以上 の木材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
面 材 1枚	構造用合板 パーティクルボード 構造用パネル	ほ	図-16 図-17	ろ	図-18	ち	図-19	へ	図-20	は	図-21 図-22
		に	図-5 図-23	ろ	図-24	と	図-25	は	図-26 図-27	ろ	図-24
筋 かい た す き 掛 け	15mm以上×90mm以上の 木材又はφ9mm以上の鉄筋	に	図-5 図-23	ろ	図-24	と	図-25	は	図-26 図-27	ろ	図-24
	30mm以上×90mm以上 の木材	と	図-25	は	図-28 図-29	り	図-30	と	図-31	に	図-32 図-33
	45mm以上×90mm以上 の木材	と	図-11	に	図-32 図-34	ぬ	図-35	ち	図-36	と	図-31
	⑤90mm以上×90mm以上 の木材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

参考図



副資材

付属部品(ビス・ボルト・ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

参考図番号1~12

副資材

付属部品(ビス・ワッシャー)

Zマーク表示金物

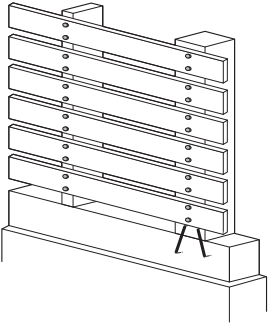
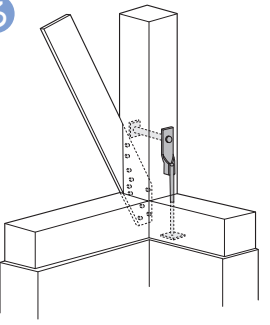
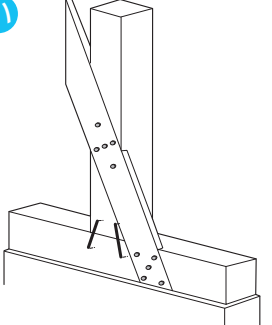
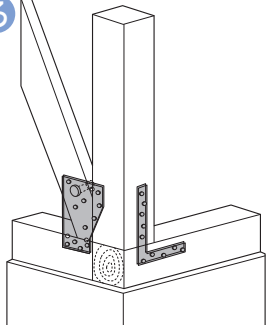
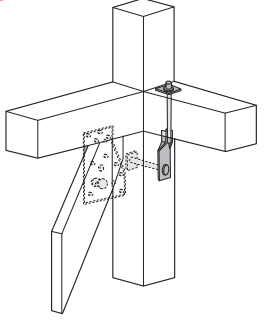
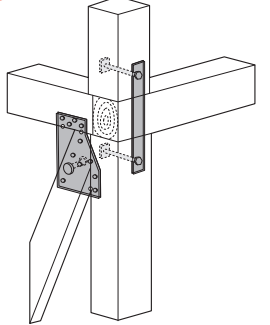
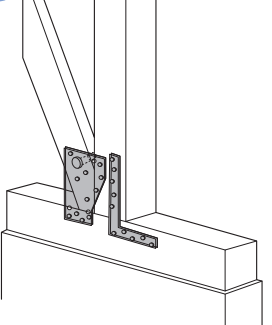
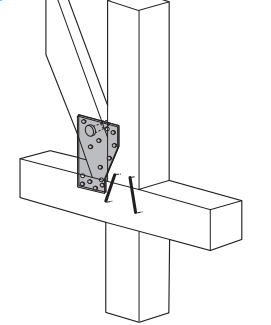
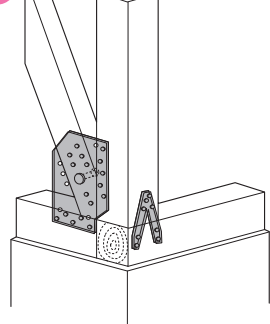
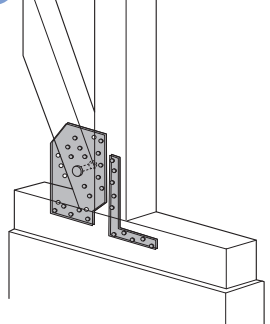
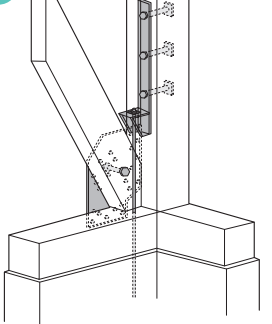
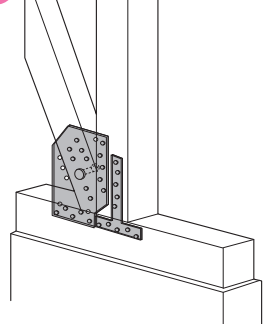
Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

<p>図-1 木ずり その他 かすがい(C)</p>	<p>図-2 15×90mm 出隅 羽子板ボルト(SB・E2)</p>	<p>図-3 15×90mm その他 かすがい(C)</p>	<p>図-4 30×90mm 出隅 かど金物(CP・L)</p>
<p>①</p>  <p>●木ずりを片面及び両面に打ち付けた軸組や出隅の場合も同様です。 ※かすがいの本数までは、告示では規定してありません。ここでは、かすがいをハの字に2本取り付けています。かすがいを打ち込む時には、木材が割れないように注意しましょう。</p>	<p>③</p>  <p>●土台と柱の緊結は、9φの鉄筋の場合も同様です。 ※土台小口へのくぎの耐力は、期待できないので小口面に接合金物や筋かい端部を取り付けることは避けましょう。また、接合金物と筋かい端部を同一面に重ねて取り付けることもできません。両者の一方を土台小口に取り付けないためには、接合金物はかど金物CP・Lでなく羽子板ボルト等を使用します。</p>	<p>①</p>  <p>●土台と柱の緊結は、9φの鉄筋又は30mm×90mmの筋かいの場合も同様です。 ※筋かい15mm×90mmは、柱及び土台を切り欠いて取り付けています。かすがいの本数は、告示では規定してありません。ここでは、かすがいをハの字に2本取り付けています。かすがいを打ち込む時には、木材が割れないように注意しましょう。</p>	<p>③</p>  <p>※かど金物CP・Lは、土台小口を避け柱及び土台の側面に取り付けます。</p>
<p>図-5 30×90mm 出隅 羽子板ボルト(SB・E2)</p>	<p>図-6 30×90mm 出隅 短ざく金物(S)</p>	<p>図-7 30×90mm その他 かど金物(CP・L)</p>	<p>図-8 30×90mm その他 かすがい(C)</p>
<p>②</p>  <p>●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋又は15mm×90mmの筋かい(たすき掛け)の場合も同様です。 ※羽子板ボルトは、角座金が柱の材端に当たらないようにSB・E2を用います。</p>	<p>②</p>  <p>●横架材と柱相互の緊結は、9φの鉄筋又は15mm×90mmの筋かい(たすき掛け)の場合も同様です。 ※短ざく金物は、六角ボルトを用いて取り付けます。また、短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たる場合があるので、必要に応じて彫り込んで沈めませう。</p>	<p>③</p>  <p>●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋又は15mm×90mmの筋かい(たすき掛け)の場合も同様です。 ※かど金物CP・Lが筋かい金物に当たらないように、かど金物CP・Lは柱芯を少し避けて取り付けましょう。</p>	<p>①</p>  <p>※かすがいの本数は、告示では規定してありません。ここでは、かすがいをハの字に2本取り付けています。かすがいを打ち込む時には、木材が割れないように注意しましょう。</p>
<p>図-9 45×90mm 出隅 山形プレート(VP)</p>	<p>図-10 45×90mm その他 かど金物(CP・L)</p>	<p>図-11 45×90mm 出隅 引き寄せ金物(S-HD15)ボルト3本</p>	<p>図-12 45×90mm その他 かど金物(CP・T)</p>
<p>④</p>  <p>※山形プレートVPは土台の小口を避け、側面に取り付けましょう。筋かいプレートと山形プレートVPを同じ面に取り付ける場合は、山形プレートVPを柱芯から少しずらして取り付けましょう。</p>	<p>③</p>  <p>●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋(たすき掛け)、15mm×90mm(たすき掛け)又は30mm×90mmの筋かいの場合も同様です。 ※かど金物CP・Lが筋かい金物に当たらないように、かど金物CP・Lは柱芯を少し避けて取り付けましょう。</p>	<p>⑤</p>  <p>※30mm×90mm以上の筋かいを用いる場合は、引き寄せ金物が筋かいの厚みや筋かいプレートのボルト等に当たることがありますので、長めのアンカーボルトを用いて筋かい端部を避けて取付けるか、他の側面に取り付けましょう。</p>	<p>④</p>  <p>※筋かいプレートBP-2とかど金物CP・Tを同じ面に取り付ける場合は、かど金物CP・Tを柱芯から少しずらして取り付けましょう。</p>

参考図番号13~24

副資材

付属部品(ビス・ボルト・ナット)

Zマーク表示金物

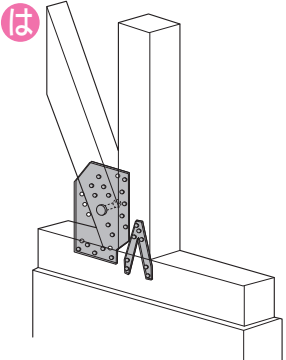
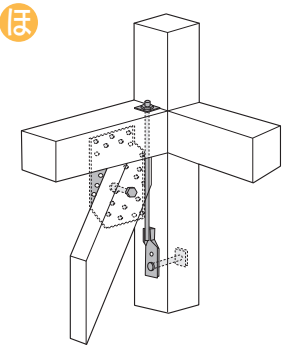
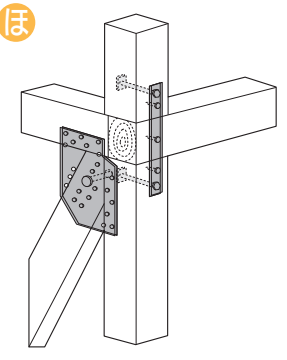
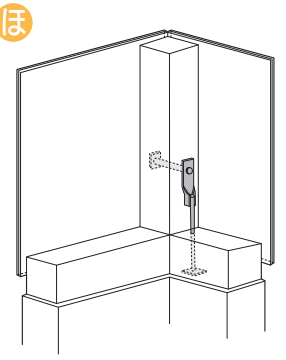
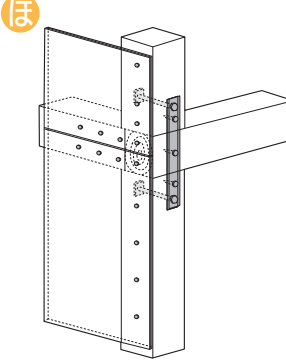
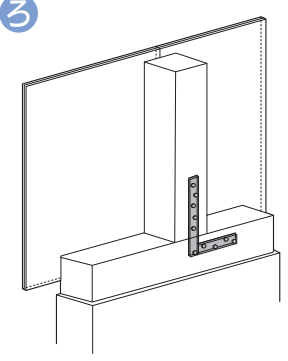
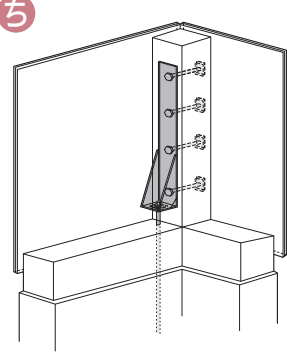
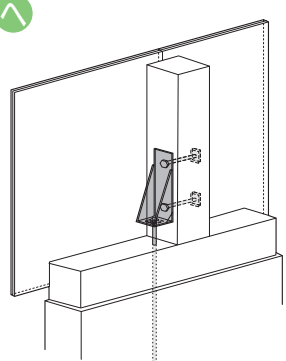
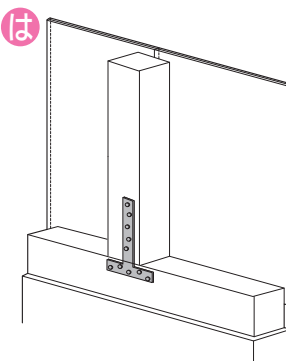
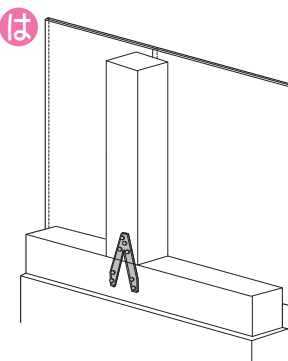
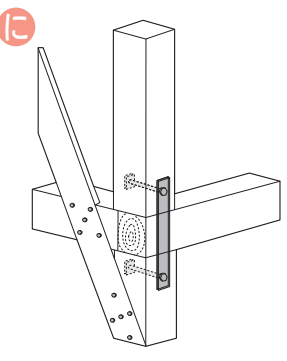
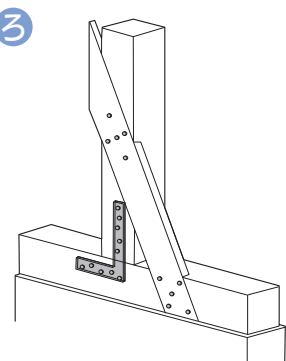
Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

<p>図-13 45×90mm その他 山形プレート(VP)</p> <p>は</p>  <p>※筋かいプレートBP-2と山形プレートVPを同じ面に取り付ける場合は、山形プレートVPを柱芯から少しずらして取り付けましょう。</p>	<p>図-14 45×90mm 出隅 羽子板ボルト(SB・E)+スクリークぎ</p> <p>ほ</p>  <p>※45mm×90mm以上の筋かいを用いる場合は、羽子板ボルトが筋かいの厚みや筋かいプレートのボルト等に当たることがありますので、長めの羽子板ボルトを用いて筋かい端部を避けるか、他の側面に取り付けましょう。また、羽子板ボルトは、角座金が柱の材端に当たらないようにSB・Eを用います。</p>	<p>図-15 45×90mm 出隅 短ざく金物(S)+スクリークぎ</p> <p>ほ</p>  <p>※短ざく金物は、六角ボルトとスクリークぎを用いて取り付けます。また、短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たる場合があるので、必要に応じて彫り込んで沈めます。</p>	<p>図-16 面材1枚 出隅 羽子板ボルト(SB・E)+スクリークぎ</p> <p>ほ</p>  <p>※告示では、羽子板ボルトをこのように取り付けることになります。しかし、羽子板ボルトの本締めを行うためには、土台や基礎を大きく切り欠く必要があります。(注1)</p> <p>(注1) クリ10スリムコーナーⅢ P27・28参照 フラットボルト+万能羽子板Ⅱ P96・56参照 フラットボルト+ビス止め万能羽子板Ⅱ P96・58参照</p>
<p>図-17 面材1枚 出隅 短ざく金物(S)+スクリークぎ</p> <p>ほ</p>  <p>※短ざく金物は、六角ボルトとスクリークぎを用いて取り付けます。また、短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たる場合があるので、必要に応じて彫り込んで沈めます。</p>	<p>図-18 面材1枚 その他 かど金物(CP・L)</p> <p>ろ</p>  <p>※かど金物CP・Lは、柱芯に取り付けます。</p>	<p>図-19 面材1枚 出隅 引き寄せ金物(HD-B20)ボルト4本</p> <p>ち</p>  <p>※引き寄せ金物の締めしろは、約30mm以上とります。引き寄せ金物が筋かいに当たるような場合や真壁で仕上げる場合は、幅の狭いS-HDを使用します。</p>	<p>図-20 面材1枚 その他 引き寄せ金物(HD-B10)ボルト2本</p> <p>へ</p>  <p>※引き寄せ金物の締めしろは、約30mm以上とります。引き寄せ金物が筋かいに当たるような場合や真壁で仕上げる場合は、幅の狭いS-HDを使用します。</p>
<p>図-21 面材1枚 その他 かど金物(CP・T)</p> <p>は</p>  <p>※かど金物CP・Tは、柱芯に取り付けます。</p>	<p>図-22 面材1枚 その他 山形プレート(VP)</p> <p>は</p>  <p>※原則として山形の頂点を柱側に取り付けます。ただし、背割りした柱は、山形の頂点を土台側に取り付けます。</p>	<p>図-23 15×90mm(たすき掛け) 出隅 短ざく金物(S)</p> <p>に</p>  <p>●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋筋かいの場合も同様です。 ※短ざく金物は、六角ボルトを用いて取り付けます。また、短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たる場合があるので、必要に応じて彫り込んで沈めます。</p>	<p>図-24 15×90mm(たすき掛け) その他 かど金物(CP・L)</p> <p>ろ</p>  <p>●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋筋かいの場合も同様です。 ※かど金物CP・Lは、柱芯に取り付けます。</p>

参考図番号25~36

副資材

付属部品(ビス、ベッタナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

図-25 30×90mm(たすき掛け) 出隅 引き寄せ金物(HD-B15)ボルト3本

と

●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋及び15mm×90mmの筋かいをたすき掛けにした場合も同様です。
※引き寄せ金物の締めしろは、約30mm以上とります。引き寄せ金物HD-Bは、筋かいに当たるので筋かい側を避けて取り付けます。ただし、同じ面に取付ける場合は、S-HDを取り付けます。

図-26 15×90mm(たすき掛け) その他 かど金物(CP・T)

は

●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋筋かいの場合も同様です。
※かど金物CP・Tは、柱芯に取り付けます。

図-27 15×90mm(たすき掛け) その他 山形プレート(VP)

は

●横架材と柱の緊結は、9φの鉄筋筋かいの場合も同様です。
※原則として山形の頂点を柱側に取り付けます。ただし、背割りした柱は、山形の頂点を土台側に取り付けます。

図-28 30×90mm(たすき掛け) その他 かど金物(CP・T)

は

※筋かいプレートとかど金物CP・Tを同じ面に取り付ける場合は、かど金物CP・Tを柱芯から少しずらして取り付けましょう。

図-29 30×90mm(たすき掛け) その他 山形プレート(VP)

は

※筋かいプレートBPと山形プレートVPを同じ面に取り付ける場合は、山形プレートVPは柱芯に取り付けましょう。

図-30 30×90mm(たすき掛け) 出隅 引き寄せ金物(HD-B25)ボルト5本

り

※引き寄せ金物の締めしろは、約30mm以上とります。引き寄せ金物HD-Bは、筋かいに当たるので筋かい側を避けて取り付けます。ただし、同じ面に取り付ける場合は、S-HDを取り付けます。

図-31 30×90mm(たすき掛け) その他 引き寄せ金物(S-HD15)ボルト3本

と

●横架材と柱の緊結は、45mm×90mmの筋かいをたすき掛けに取り付ける場合も同様です。
※30mm×90mm以上の筋かいを用いる場合は、引き寄せ金物が筋かいの厚みや筋かいプレートのナット等に当たることがありますので、長めのアンカーボルトを用いて筋かい端部を避けるか、他の側面に取り付けましょう。

図-32 30×90mm(たすき掛け) その他 羽子板ボルト(SB・E2)

に

●横架材と柱の緊結は、45mm×90mmの筋かいをたすき掛けに取り付ける場合も同様です。
※30mm×90mm以上の筋かいを用いる場合は、羽子板ボルトが筋かいの厚みや筋かいプレートのボルト頭等に当たることがありますので、長めのボルトを用いて筋かい端部を避けるか、他の側面に取り付けましょう。また、羽子板ボルトは、角座金が柱の材端に当たらないようにSB・E2を用います。

図-33 30×90mm(たすき掛け) その他 短ざく金物(S)

に

※短ざく金物は、六角ボルトを用いて取り付けます。筋かいプレートと短ざく金物を同じ面に取り付ける場合は、短ざく金物を柱芯から少しずらして取り付けましょう。また、短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たる場合があるので、必要に応じて彫り込んで沈めます。

図-34 45×90mm(たすき掛け) その他 短ざく金物(S)

に

※短ざく金物は、六角ボルトを用いて取り付けます。筋かいプレートと短ざく金物を同じ面に取り付ける場合は、短ざく金物を柱芯から少しずらして取り付けましょう。また、短ざく金物と六角ボルト頭の厚さが外壁仕上げや下地材に当たる場合があるので、必要に応じて彫り込んで沈めます。

図-35 45×90mm(たすき掛け) 出隅 引き寄せ金物(S-HD15)ボルト3本2組

ぬ

※30mm×90mm以上の筋かいを用いる場合は、引き寄せ金物が筋かいの厚みや筋かいプレートのボルト等に当たることがありますので、筋かい端部を避けて取り付けます。また、引き寄せ金物2組が直行して柱に取り付きますので、六角ボルトが当たらないようにずらして取り付けます。引き寄せ金物の締めしろは、約30mm以上とります。

図-36 45×90mm(たすき掛け) その他 引き寄せ金物(S-HD20)ボルト4本

ち

※30mm×90mm以上の筋かいを用いる場合は、引き寄せ金物が筋かいの厚みや筋かいプレートのナット等に当たることがありますので、長めのアンカーボルトを用いて筋かい端部を避けるか、他の側面に取り付けましょう。

接合金物を選択するための算定式

式1 平屋建ての柱、もしくは2階建ての2階部分の柱、および2階建ての1階で上に2階がない部分の柱

$$N = (A_1 \times B_1) \times \frac{H_1}{2.7} - L$$

出隅以外 0.5 0.6

出隅 0.8 0.4

N : N値(引き抜き力) この数値によって、金物を選択する

A₁ : 検討する柱の両側の壁倍率の差(筋かいの場合は補正值を含む)

B₁ : 周辺部材の押さえ効果を表す係数 0.5(出隅の場合 0.8)

L : 鉛直荷重による押さえ効果を表す係数 0.6(出隅の場合 0.4)

H₁ : 当該階の横架材の上端の相互間の垂直距離 (3.2m < H₁ ≤ 6.0m)、ただし、H₁ ≤ 3.2mの場合は2.7

式2 2階建ての1階で上に2階がある部分の柱

$$N = (A_1 \times B_1) \times \frac{H_1}{2.7} + (A_2 \times B_2) \times \frac{H_2}{2.7} - L$$

出隅以外 0.5 0.5 1.6

出隅 0.8 0.8 1.0

N、A、B₁、H₁は上記の平屋建て等の柱の場合と同じ

A₂ : 検討する柱に連続する上階(2階)柱の両側の壁倍率の差(筋かいの場合は補正值を含む)

B₂ : 2階の周辺部材の押さえ効果を表す係数 0.5(2階が出隅の場合 0.8)

L : 鉛直荷重による押さえ効果を表す係数 1.6(出隅の場合 1.0)

H₂ : 当該階に連続する壁における2階の横架材の上端の相互間の垂直距離 (3.2m < H₂ ≤ 6.0m)、ただし、H₂ ≤ 3.2m の場合は 2.7

これらの算定式から導き出されたN値を表1に照らし合わせると、継手・仕口に用いる接合金物が決まります。

表1

告示第1460号 第二号表三	Nの値	継手・仕口の仕様
(い)	0.0以下	短ほぞ差し又はかすがい打ち
(ろ)	0.65以下	チビクリ CK
(は)	1.0以下	クリビスプレートII(壁合板9mm対応) KBPLIIG9 クリビスプレート KBPL、チビクリII CKII クリコーナーIII* KCNIII*
(に)	1.4以下	クリコーナーIII* KCNIII*
(ほ)	1.6以下	棟梁羽子板II、万能羽子板II

告示第1460号 第二号表三	Nの値	継手・仕口の仕様
(へ)	1.8以下	クリ10スリムコーナーIII K10SIII、棟梁羽子板IV 棟梁羽子板III、ビス止め棟梁羽子板II、ビス止め万能羽子板II クリ10プレート K10PL、クリ10短ざく金物 KS10-300
(と)	2.8以下	クリ15コーナー K15 MK/パイプホールダウン MK-PHD15 クリホールダウンIII 15・20・25 KHDIII-15・20・25
(ち)	3.7以下	クリ20コーナー K20 クリホールダウンIII 15・20・25 KHDIII-15・20・25
(り)	4.7以下	クリホールダウンIII 15・20・25 KHDIII-15・20・25
(ぬ)	5.6以下	MK/パイプホールダウン MK-PHD30 クリホールダウンIII 30・35 KHDIII-30・35 クリホールダウンIII 40 KHDIII-40 クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68

表2 補正值1:筋かいが片側から取り付く柱

筋かいの取り付く位置	図1:柱頭部	図2:柱脚部	図3:柱頭・柱脚部
筋かいの種類			
15mm以上×90mm以上の木材又はφ9mm以上の鉄筋	0	0	たすき筋かいの場合は、補正值を0とする。
30mm以上×90mm以上の木材	0.5	-0.5	
45mm以上×90mm以上の木材	0.5	-0.5	
90mm以上×90mm以上の木材	2.0	-2.0	

表3 補正值2:筋かいが両側から取り付く柱

図4:両側が片筋かいの場合					
一方が片筋かい	15mm以上×90mm以上の木材又はφ9mm以上の鉄筋	30mm以上×90mm以上の木材	45mm以上×90mm以上の木材	90mm以上×90mm以上の木材	備考 両筋かいがともに柱脚部に取り付く場合は、補正值を0とする。
他方が片筋かい					
15mm以上×90mm以上の木材又はφ9mm以上の鉄筋	0	0.5	0.5	2.0	
30mm以上×90mm以上の木材	0.5	1.0	1.0	2.5	
45mm以上×90mm以上の木材	0.5	1.0	1.0	2.5	
90mm以上×90mm以上の木材	2.0	2.5	2.5	4.0	

表4 補正值3:筋かいが両側から取り付く柱

図5:一方が片筋かい、他方がたすき筋かいの場合					
一方が片筋かい	15mm以上×90mm以上の木材又はφ9mm以上の鉄筋	30mm以上×90mm以上の木材	45mm以上×90mm以上の木材	90mm以上×90mm以上の木材	備考 片筋かいが柱脚部に取り付く場合又は両筋かいがともにたすきに取り付く場合は、補正值を0とする。
他方がたすき筋かい					
15mm以上×90mm以上の木材又はφ9mm以上の鉄筋	0	0.5	0.5	2.0	
30mm以上×90mm以上の木材	0	0.5	0.5	2.0	
45mm以上×90mm以上の木材	0	0.5	0.5	2.0	
90mm以上×90mm以上の木材	0	0.5	0.5	2.0	

※(公財)日本住宅・木材技術センター「木造軸組構法住宅の構造計画【令和7年4月施工対応版】」抜粋

2025年4月より建築物の荷重の実態に応じた必要壁量の算定方法へ見直されました。

1. 地震力に対する必要壁量の求め方

地震力に対する必要壁量 = 床面積 × 単位面積当たりの必要壁量

「単位面積当たりの必要壁量」は、以下の式で算出します。

$$L_w = (A_i \cdot C_o \cdot \sum w_i) / (0.0196 \cdot A_{fi})$$

L_w : 単位面積当たりの必要壁量 (cm・㎡)

A_i : 層せん断力分布係数 (建物の固有周期や高さ・各階の重さから決まる、下階と上階の揺れの程度の違いを現す係数)

C_o : 標準せん断力係数 (0.2とします。ただし、特定行政庁が著しく軟弱な地盤として指定した区域では0.3とします。)

$\sum w_i$: 当該階が地震時に負担する固定荷重と積載荷重の和 (kN)

A_{fi} : 当該階の床面積 (㎡) (当該階又は上の階の小屋裏、天井裏その他これらの類する部分に物置等を設ける場合にあつては、当該階の床面積に小屋裏面積を加えた面積)

「単位面積当たりの必要壁量」の算出については「壁量等の基準 (令和7年施工) に対応した表計算ツール (在来軸組工法用)」が用意されています。

また、「単位面積当たりの必要壁量」は仕様ごとに異なり、表計算ツールにて、以下の①～⑥の具体的な仕様または荷重を入力する必要があります。

- ①各階の階高
- ②各階の床面積
- ③屋根の仕様 (瓦、スレート屋根、金属葺き)
- ④外壁の仕様 (土壁塗等、モルタル等、サイディング、金属板張、下見板張)
- ⑤太陽光発電設備等の有無、もしくはその重量 (初期値又は任意入力)
- ⑥天井断熱材、外壁断熱材の重さなど (初期値又は任意入力)

2. 耐力壁の上限について

耐力壁の種類と壁倍率は、昭56年建告第1100号に示されています。

このほかに大臣認定を取得した耐力壁もあり、その場合の仕様・壁倍率は認定内容によります。

これらの仕様を併用された耐力壁を用いる場合は、その耐力壁の壁倍率を合計することができます。

その上限は7倍です。

3. 準耐力壁等の運用について

準耐力壁等 (準耐力壁および垂れ壁・腰壁) を存在壁量として組み入れることが可能になりました。

ただし、利用には制限があり、原則、耐力壁を必要壁量の半分以上とすることが条件となります。

2025年4月より「軽い屋根」「重い屋根」等の区分をなくし、建築物の荷重の実態に応じた柱の小径の算定方法へ見直されました。

柱の小径と有効細長比について

構造耐力上主要な部分である柱の小径は以下のいずれかで確認する必要があります。
ただし、壁が柱に取り付く場合、当該壁が取り付く方向(面内方向)についてはこの確認は不要です。

方法1 以下の算定式による。

$$d_e/l = 0.027 + 22.5 \cdot W_d/l^2$$

d_e : 柱の小径 (mm)

l : 横架材の相互間の垂直距離 (mm)

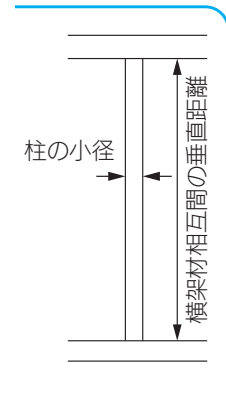
W_d : 当該階が負担する単位面積あたりの固定荷重と積載荷重の和 (N/m²)

方法2 より詳細な座屈の理論式を用いた構造計算による。

(許容応力度計算と同様の手法)

方法3 それぞれの柱が負担する荷重の実況に応じた構造計算による。

(平12年建告第1349号)



構造耐力上主要な部分である柱の有効細長比は150以下としなければいけません。

(施行令第43条第6項)

柱の断面寸法は、柱の小径と細長比の両方でOKとなる太さとする必要があります。

この2つの断面寸法のチェックについては「壁量等の基準(令和7年施行)に対応した表計算ツール(在来軸組工法用)」が用意されております。

有効細長比の限度について

実際によく使われている柱の太さから垂直距離を逆算したものが下記になります。

有効細長比が150以下となる柱寸法(正角の場合)と長さの限度の算定

柱寸法(mm角)	90	105	120	135	150
長さの限度(mm)	3,890	4,540	5,190	5,840	6,490

※長さの限度は第1位以下を切り捨てています。

※(公財)日本住宅・木材技術センター「木造軸組構法住宅の構造計画【令和7年4月施工対応版】」抜粋

品確法とは、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」をいい、略して「品確法」「住宅品質確保法」ともいわれています。この法律は、大きく次の2つの柱からなっています。

1	新築住宅における瑕疵担保期間の10年の義務化
2	住宅性能表示制度(任意)

1. 新築住宅における瑕疵担保期間の10年の義務化

引き渡された(※1)新築住宅の(※2)基本構造部分に当初約束されていた品質・性能に瑕疵(欠陥)があった場合に、その瑕疵を修理したり賠償金の支払いなどをしなければならない(※3)責任が10年間あることをいいます。

(※1)「新築住宅」とは、新たに建設された住宅で、まだ人の居住の用に供したことがないもので、かつ新築されてから1年以内のものをいいます。従って、建売住宅で新築後1年以上売れ残ったものは対象になりません。

(※2)「基本構造部分」とは、次の部分のことです。

基本構造部分	具体的部位
構造耐力上主要な部分	柱・梁・耐力壁・基礎・地盤・土台等の構造躯体
雨水の浸入を防止する部分	外壁や屋根の仕上・下地・開口部等

(※3)「瑕疵担保責任」を負う工務店が瑕疵担保責任を負えないまま事業を停止したり解散してしまった場合、新築住宅の発注者や買主を保護するため「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律(略して「住宅瑕疵担保履行法」)」が平成21年10月1日に施行されました。この法律により、新築住宅の請負人(施工会社等)や売主(不動産会社等)に万一の場合でも瑕疵担保責任の履行を行えるよう資力確保措置(保険への加入または保証金の供託)が義務付けられ、平成21年10月1日以降に引き渡される新築住宅に関しては一定の水準の瑕疵担保責任の履行が保証されることとなりました。

2. 住宅性能表示制度(任意)

新築住宅の基本的な性能がどれくらいなのかを、住宅の工法・構造・施工者の別によらないで、共通に定められた方法を用いて客観的に示し、それを第三者が確認することを通じて、安心して住宅の取得ができることを目的とした制度です。

この制度は、次の2つのしくみから成り立っています。

(1)	住宅の性能を評価・表示するしくみ
(2)	性能評価された住宅に関する紛争を処理するしくみ

(1) 住宅の性能を評価・表示するしくみ

① 住宅の10分野の性能を計る「ものさし」ができます

国土交通大臣は、この制度の中で、日本住宅性能表示基準と評価方法基準を定めています。日本住宅性能表示基準は、住宅の性能に関し、表示すべき事項(「構造の安定に関すること」など、どのような性能を表示するか)と、表示の方法の基準(等級など、性能をどのように表示するか)を定めます。評価方法基準では、性能に関する設計図書の評価の方法や現場検査の方法が定められています。

② ものさしに従って第三者が客観的に性能をチェックします

住宅の性能評価を希望する者は、設計が完了した時点で、性能の自己評価をした上で、第三者機関である登録住宅性能評価機関に申請を行います。評価機関は、設計図書等に基づいて住宅の性能を評価し、設計住宅性能評価書(=設計段階の性能の証明書)を交付します。さらに、評価機関は、施工段階と完成時に住宅の検査を行い、性能が確実に達成されているかを評価し、建設住宅性能評価書(=完成段階の性能証明書)を交付します。なお、それぞれの性能評価書には法律に基づくマークが表示されます。

設計住宅性能評価書のマーク

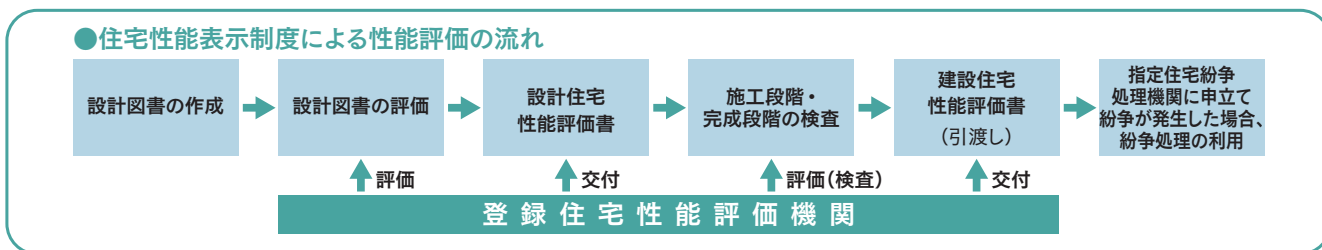


建設住宅性能評価書のマーク



③チェックされた性能を実現する

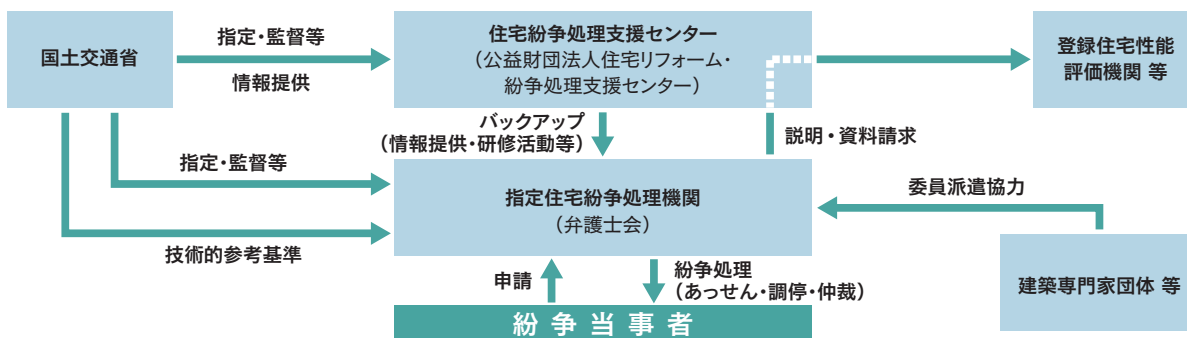
設計住宅性能評価書またはその写しを契約書に添付すると、設計評価された性能を実現することが契約内容として見なされます。このことは、契約により設計住宅性能評価書に示された性能と、建設住宅性能評価書で明らかになる性能と同じにすることを約束することを意味しています。ただし、契約書面で、契約内容としないことを明記した場合はこの限りではありません。また、性能評価書に示された性能は、あくまで引き渡し時点のものであり、引き渡し後何年かを経て性能が低下しないことを保証するものではありません。



(2) 性能評価された住宅に関する紛争を処理するしくみ

建設住宅性能評価書が交付された住宅については、国土交通大臣が指定する指定住宅紛争処理機関(各地の単位弁護士会)に紛争処理を申請することができます。指定住宅紛争処理機関は、裁判によらず住宅の紛争を円滑・迅速に処理するための機関ですが、建設住宅性能評価書が交付された住宅の紛争であれば、住宅性能評価書の記載内容だけでなく、請負契約・売買契約に関する当事者間のすべての紛争の処理を扱います。

●住宅性能表示制度による住宅の紛争処理のしくみ



●住宅性能表示制度の対象

1. 義務ではなく任意の制度です。

住宅性能表示制度は、法律に基づく仕組みですが、義務付けられるものではありません。このため、この制度を利用するかどうかは住宅取得者と住宅事業者の選択にゆだねられています。

2. だれでも申請できます。

登録住宅性能評価機関に性能評価の申請をするのは、住宅取得者でも住宅事業者でも構いません。住宅取得者は、自分で新築する住宅の性能を明らかにしたい場合に、設計図書が出来てから請負契約の締結までの間に、自ら登録住宅性能評価機関に申請することが出来ます。

3. 「新築住宅」も「既存住宅」も制度の対象です。

住宅性能表示制度は、平成12年の施工時には新築住宅を対象としてスタートしましたが、平成14年には既存住宅(中古住宅)も対象に加えられました。

4. 「併用住宅」も制度の対象です。

住宅性能表示制度の対象には、一戸建ての住宅・共同住宅・長屋などの専用住宅のほかに、併用住宅も含まれます。例えば事務所との併用住宅では、住宅の専用部分だけでなく、構造耐力を支える柱など事務所と共用している部分も対象となります。

5. 建築基準法に適合した住宅が制度の対象です。

住宅性能表示制度は、建築基準法に適合している住宅であれば活用が可能です。完成段階の性能評価書「建設住宅性能評価書」は、建築基準法に基づく確認申請の必要な地域では「検査済証」が発行されている住宅についてのみ発行されます。

●住宅性能表示制度における「表示すべき事項」

住宅性能表示制度では、「表示すべき事項」は10分野35項目（新築住宅については33項目）あります。このうち、必須項目は4分野9項目となります。その他については選択項目になり、登録住宅性能評価機関への評価申請の際に、評価をうけるかどうかを自由に選択することができます。

No	分 野	内 容	評 価 方 法
1	構造の安定に関すること【必須】	地震や風等の力が加わった時の建物全体の強さ	壁量、壁の配置のつりあい等
2	火災時の安全に関すること	火災の早期発見のしやすさや建物の燃えにくさ	感知警報装置の設置、延焼のおそれのある部分の耐火時間等
3	劣化の軽減に関すること【必須】	建物の劣化（木材の腐朽等）のしにくさ	防腐・防蟻措置、床下・小屋裏の換気等
4	維持管理への配慮に関すること【必須】	給配水管とガス管の日常における点検・清掃・補修のしやすさ	地中埋設管の配管方法等
5	温熱環境に関すること【必須】	暖冷房時の省エネルギーの程度	躯体・開口部の断熱等
6	空気環境に関すること	内装材のホルムアルデヒド放散量の少なさ及び換気措置	居室の内装材の仕様、換気措置等
7	光・視環境に関すること	日照や採光を得る開口部面積の多さ	居室の床面積に対する開口部面積の割合
8	音環境に関すること	居室のサッシ等の遮音性能	サッシ等の遮音等級
9	高齢者等への配慮に関すること	バリアフリーの程度	部屋の配置、段差の解消、階段の安全性、手すりの設置、通路・出入口の幅員等
10	防犯に関すること	開口部の侵入防止対策	戸及び錠、サッシ及びガラス、雨戸等の侵入防止対策

*住宅取得者に適した目標性能の設定

表示方法の多くは、等級や数値で表現されます。等級は、数字が大きいほど性能が高いことを表していますが、表示項目ごとに意味するところは異なります。また、住宅取得者のライフスタイルや地域の気候・風土への対応、デザイン、建設コストなど、表示基準の対象となっていない面も考慮して、それぞれの住宅取得者に最も適した性能の組み合わせを選択することが重要です。

基準の内容を十分に吟味しないで、等級が高いものや数値の良いものだけをむやみに要求したり、選択することは合理的とは言えません。また、建設コストの上昇を招くおそれもあります。

例えば、閑静な住宅地に建てる住宅に、遮音性の高いサッシがどの程度必要であるか、日中の外出が多くほとんど使用しない住宅に採光のための大きな窓がどの程度必要であるか、広さや間取りを犠牲にして、表示された性能だけが高ければ良いのか、などについて考慮することが重要です。

●住宅性能表示制度における「構造の安定に関すること」

「構造の安定に関すること」では、地震や風等の力が加わった時の建物全体の強さを次の6つの事項それぞれで評価を行います。(なお、対象となるのは、階数が2以下で延床面積が500㎡以下の戸建の木造軸組住宅だけです。)

No	項目	内容	評価方法
1	耐震等級(倒壊防止)	地震の力が加わった時の建物の倒壊・ 損傷のしにくさを等級(3,2,1)で表示します。	構造計算による方法と 壁量規定等による方法が あります。
2	耐震等級(損傷防止)		
3	耐風等級	風の力が加わった時の建物の倒壊・ 損傷のしにくさを等級(2,1)で表示します。	
4	耐積雪等級 (多雪区域のみ)	屋根の積雪により生じる力に対する建物の 倒壊・損傷のしにくさを等級(2,1)で表示します。	
5	地盤又は杭の許容支持力等 及びその設定方法	地盤又は杭に見込んでいる支持力の 大きさと、その設定方法を記入します。	
6	基礎の構造方法及び形式等	基礎の構造及び形式を記入します。	

「構造の安定に関すること」の壁量規定等による、評価の手順

副資料

付属部品(レスポルトナット)

Zマーク表示金物

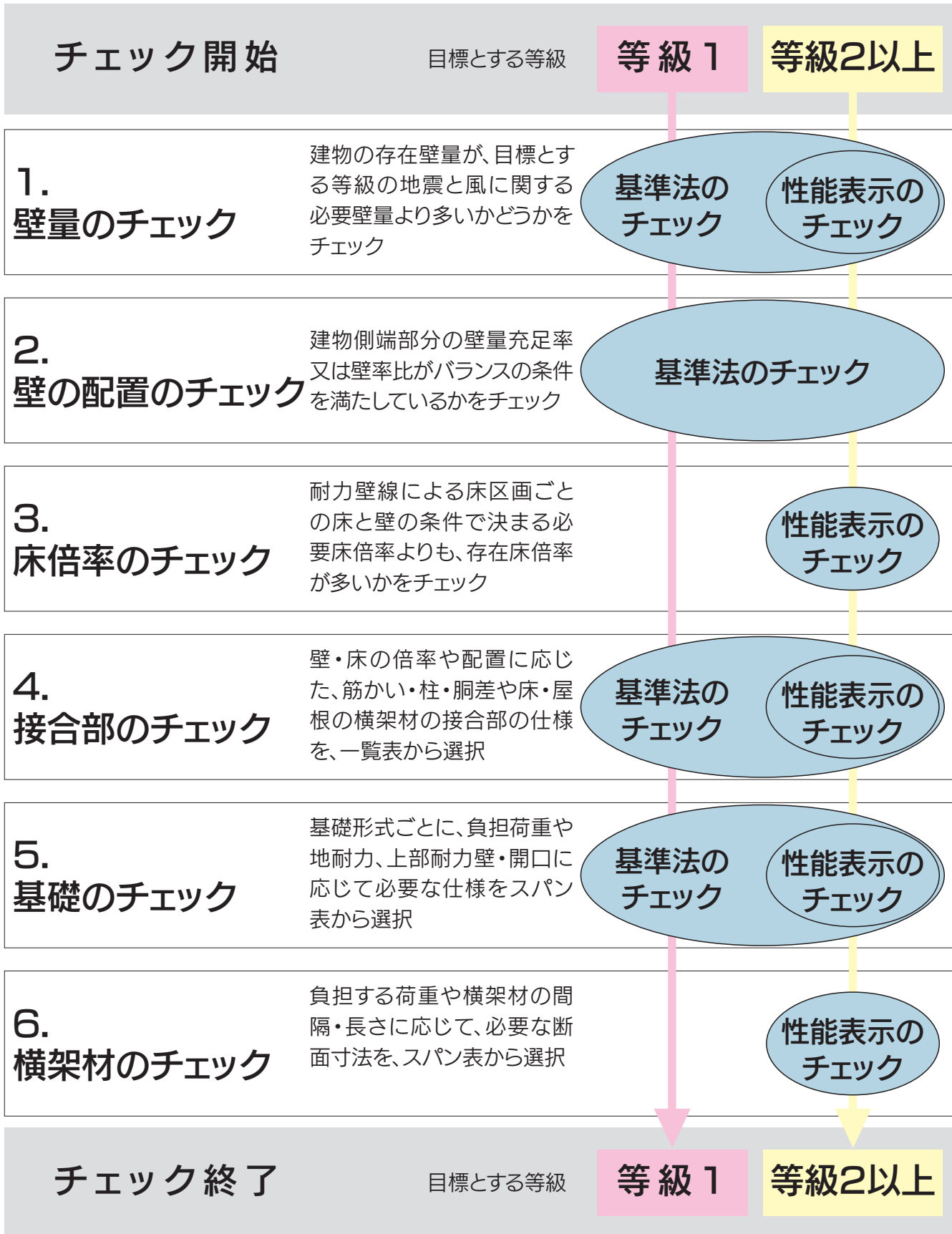
Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内



「構造の安定に関すること」の壁量規定等による、接合部のチェック項目

項目	チェックについて	チェックの仕方
① 「筋かいの端部」と柱・横架材との接合部のチェック	建築基準法の告示に基づく仕様のチェック	筋かいの種類、材の断面寸法に応じた接合部の仕様を選択 *表1参照
② 「柱頭・柱脚」と横架材との接合部のチェック	建築基準法の告示に基づく仕様のチェック	柱に取りつく壁の倍率に応じた柱の接合部の仕様を選択 *表2参照
③ 「胴差の端部と通し柱」の接合部のチェック	性能表示のチェック	通し柱と胴差の条件に応じた接合部の仕様を選択 *表3参照
④ 「床・屋根の外周の横架材」の接合部のチェック	性能表示のチェック	横架材に取りついている床・屋根の存在床倍率から、横架材にかかる引き抜き力に応じた必要接合部倍率を求め、それよりも大きな存在接合部倍率を持った接合部の仕様を選択 *表2参照

*耐震・耐雪等級を2以上とするためには、全てのチェックを行います。

*耐積雪等級のみ2とするか、等級を全て1とするときには、①と②のチェックを行います。

表1 筋かいの種類に応じた筋かい端部の接合部の仕様

筋かいの種類	筋かい端部の接合部の仕様	当社製品	掲載ページ
鉄筋(φ9mm以上)	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90,8本平打ち	-	-
木製筋かい (断面寸法 15×90mm以上)	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65,5本平打ち	-	-
木製筋かい (断面寸法 30×90mm以上)	鋼板添え板t=1.6mmを筋かいに対してボルトφ12及びCN65,3本平打ち、柱に対してCN65,3本平打ち、横架材に対してCN65,4本平打ち 参考:Zマーク表示金物筋かいプレート(BP)、同等認定金物等	-	-
木製筋かい (断面寸法 45×90mm以上)	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対してボルトφ12及びスクリュー釘φ4.5L50,7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘φ4.5L50,5本平打ち 参考:Zマーク表示金物筋かいプレート(BP-2)、同等認定金物等	クリ筋かいストッパーⅣ KSPⅣ	17
		クリ筋かいストッパーⅢ KSPⅢ	19
		クリ筋かいストッパーⅡ KSPⅡ	18
		2倍コンパクトボックス K-4	20
木製筋かい (断面寸法 90×90mm以上)	柱又は横架材にボルトφ12mmを用いて一面剪断接合	-	-

参考図

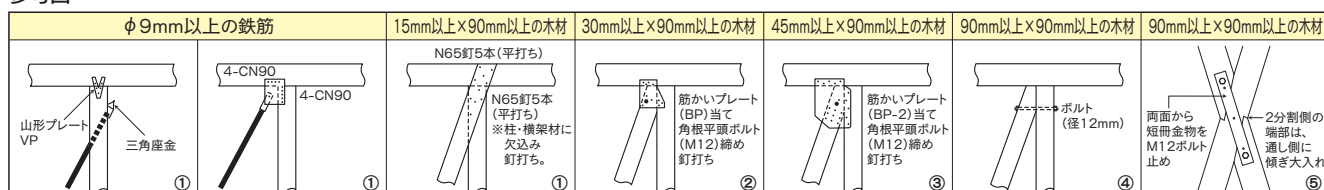


表2 接合部の仕様と耐力

接合記号	接 合 部 の 仕 様		接合部倍率	当 社 該 当 製 品	掲載ページ
(い)	短ほぞ差し かすがい(かすがいC ₂₁)	短ほぞ差し、かすがい打ち又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	0.0	-	-
(ろ)	長ほぞ差し込み栓打ち	長ほぞ差し打ち込み栓若しくは厚さ2.3ミリメートルのL字型の鋼板添え板を、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを5本平打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	0.7	チビクリ CK	23
	L字型金物 (かど金物CP・L)			チビクリ(床合板30mm対応) CKG30	
(は)	V字型金物 (山形プレートVP)	厚さ2.3ミリメートルのT字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ6.5センチメートルの太め鉄丸くぎを5本平打ちしたものの若しくは厚さ2.3ミリメートルのV字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ9センチメートルの太め鉄丸くぎを4本平打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	1.0	クリビスプレート KBPL	25
	T字型金物 (かど金物CP・T)			クリビスプレートII(壁合板9mm対応) KBPLII G9	26
クリコーナーIII+(床合板30mm対応) KCNIII+		22			
チビクリII CKII		24			
チビクリII(床合板30mm対応) CKIIG30	24				
チビクリII(桀材30mm対応) CKIIW30	33				
(に)	羽子板ボルト (羽子板ボルトSB・E2、SB・F2)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板に径12ミリメートルのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト締め、横架材に対して厚さ4.5ミリメートル、40ミリメートル角の角座金を介してナット締めをしたもの若しくは厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12ミリメートルのボルト締めとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	1.4	クリコーナーIII+ KCNIII+	22
	短ざく金物 (短ざく金物S)				
(ほ)	羽子板ボルト+スクリュー釘50 (羽子板ボルトSB・E、SB・F)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板に径12ミリメートルのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト締め及び長さ50ミリメートル、径4.5ミリメートルのスクリュー釘打ち、横架材に対して厚さ4.5ミリメートル、40ミリメートル角の角座金を介してナット締めしたものの又は厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12ミリメートルのボルト締め及び長さ50ミリメートル、径4.5ミリメートルのスクリュー釘打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	1.6	棟梁羽子板II M12	55
	短ざく金物+スクリュー釘50 (短ざく金物S)			万能羽子板II M12	56
(へ)	10kN用 引き寄せ金物 (引き寄せ金物HD-B10、HD-N10 S-HD10)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト2本、横架材、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの	1.8	クリ10スリムコーナーIII K10SIII	27
				クリ10スリムコーナーIII(床合板30mm対応) K10SIII G30	28
				クリ10スリムコーナーIII(桀材30mm対応) K10SIII W30	34
				棟梁羽子板III M12	59
				棟梁羽子板IV M12	60
				ビス止め棟梁羽子板II M12	57
				ビス止め万能羽子板II M12	58
				クリ10プレート K10PL	63
クリ10短ざく金物 KS10-300	65				
(と)	15kN用 引き寄せ金物 (引き寄せ金物HD-B15、HD-N15 S-HD15)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト3本、横架材(土台を除く。)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの	2.8	クリ15コーナー K15	29
				クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30	30
				クリ15コーナー(桀材30mm対応) K15W30	35
				MKパイプホールダウン MK-PHD15	51~52
(ち)	20kN用 引き寄せ金物 (引き寄せ金物HD-B20、HD-N20 S-HD20)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト4本、横架材(土台を除く。)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの	3.7	クリ20コーナー K20	31
				クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30	32
				クリ20コーナー(桀材30mm対応) K20W30	36
(り)	25kN用 引き寄せ金物 (引き寄せ金物HD-B25、HD-N25 S-HD25)	厚さ3.2ミリメートルの鋼板添え板を用い、柱に対して径12ミリメートルのボルト5本、横架材(土台を除く。)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16ミリメートルのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの	4.7	クリホールダウンIII 15・20・25 KHDIII-15・20・25	45
				クリホールダウンIII 15・20・25(桀材30mm対応) KHDIII-15・20・25W30	38
				クリホールダウンIII 15・20・25(桀材45mm対応) KHDIII-15・20・25W45	39
				クリホールダウンIII 15・20・25(桀材45×60mm対応) KHDIII-15・20・25W45×60	40
				クリホールダウンIII 30・35 KHDIII-30・35	46
(ぬ)	15kN用 引き寄せ金物×2	(と)に掲げる仕口を2組用いたもの	5.6	クリホールダウンIII 30・35(桀材45mm対応) KHDIII-30・35W45	41
				クリホールダウンIII 30・35(桀材45×60mm対応) KHDIII-30・35W45×60	42
				クリホールダウンIII 40 KHDIII-40	47
				クリホールダウンIII 40(桀材30mm対応) KHDIII-40W30	43
				MKパイプホールダウン MK-PHD30	51~52
				クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68	48
				クリ高耐力ホールダウン58(桀材30mm対応) KHD-58W30	44
				クリ高耐力ホールダウン54(桀材45mm対応) KHD-54W45	44

注1 接合部の仕様欄の()内はZマーク表示金物の名称を記しており、Zマーク表示金物同等認定品等も用いることができる。

注2 柱及び横架材の樹種がスギ類の時は使用不可。

副資材

付属部品(ビス、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

接合記号	接合部の仕様	接合部倍率	当社該当製品	掲載ページ
(る)	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト若しくは短ざく金物	1.9	棟梁羽子板Ⅲ M12	59
			棟梁羽子板Ⅳ M12	60
			棟梁羽子板Ⅱ M12	55
			万能羽子板Ⅱ M12	56
			ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12	57
			ビス止め万能羽子板Ⅱ M12	58
			クリ10プレート K10PL	63
			クリ10短ざく金物 KS10-300	65
(を)	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト若しくは短ざく金物×2	3.0	棟梁羽子板Ⅲ M12×2	59
			棟梁羽子板Ⅳ M12×2	60
			棟梁羽子板Ⅱ M12×2	55
			万能羽子板Ⅱ M12×2	56
			ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12×2	57
			ビス止め万能羽子板Ⅱ M12×2	58
			クリ10プレート K10PL×2	63
			クリ10短ざく金物 KS10-300×2	65

●参考図

(る)腰掛け蟻+羽子板ボルト (品確法接合部倍率:1.9)	(る)腰掛け蟻+短ざく金物 (品確法接合部倍率:1.9)	(を)腰掛け蟻+羽子板ボルト×2 (品確法接合部倍率:3.0)	(を)腰掛け蟻+短ざく金物×2 (品確法接合部倍率:3.0)

表3 通し柱と胴差の条件に応じた接合部の仕様

通し柱と胴差の条件	仕 口	当社該当製品	掲載ページ
T1 通し柱の片側に胴差がとりつく場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、羽子板ボルト、かね折り金物又は同等以上の仕口	棟梁羽子板Ⅲ M12	59
		棟梁羽子板Ⅳ M12	60
		棟梁羽子板Ⅱ M12	55
		万能羽子板Ⅱ M12	56
		ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12	57
T2 通し柱の両側に胴差がとりつく場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、短ざく金物又は同等以上の仕口で胴差相互を緊結	クリ10短ざく金物 KS10-300	65
T3 通し柱と胴差の接合部の近くに断面寸法90×90mm以上の木製筋かいがとりつく場合(通し柱が建物の出隅にあるか筋かいが外壁と直交して接する場合)	胴差を通し柱に15kN用引き寄せ金物を水平に用いて緊結	クリホールダウンⅢ KHDⅢ-15・20・25	45

●参考図

(T1)かたぎ大入れ短ほぞ差し+かね折り金物	(T1)かたぎ大入れ短ほぞ差し+羽子板ボルト	(T2)かたぎ大入れ短ほぞ差し+短ざく金物S	(T3)15kN用引き寄せ金物	

商品名	耐力 (kN)	接合部倍率 (N値)	番号	試験機関	告示第1460号	掲載ページ
クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV (外使い)	2.97	—	24A0402	(一財) 建材試験センター	第一号二	17
クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV (外使い・床合板30mm対応)	3.19	—	24A0403			
クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV (内使い)	3.08	—	24A1900			
クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV (内使い・床合板30mm対応)	3.08	—	24A3147			
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIⅢ (外使い)	3.1	—	14A2962	(一財) 建材試験センター	第一号二	19
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIⅢ (外使い・床合板30mm対応)	3.4		14A2961			
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIⅢ (内使い)	3.3		14A2964			
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIⅢ (内使い・床合板30mm対応)	3.4		14A2963			
クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ (外使い)	3.6	—	05A2772	(一財) 建材試験センター	第一号二	18
クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ (外使い・床合板28mm対応)	3.7		05A3199			
クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ (内使い)	3.5		06A3944			
クリ筋かいストッパーⅡ KSPIⅡ (内使い・床合板28mm対応)	3.6		06A3943			
2倍コンパクトボックス K-4 (外使い)	3.1	—	04A2609	(一財) 建材試験センター	第一号二	20
2倍コンパクトボックス K-4 (内使い)	3.5		05A2323			
2倍コンパクトボックス (床合板30mm対応) K-4G30 (外使い)	3.52	—	25A2073	(一財) 建材試験センター	第一号二	20
2倍コンパクトボックス (床合板30mm対応) K-4G30 (内使い)	4.40	—	25A2074			
チビクリ CK	3.6	0.67	15A2022	(一財) 建材試験センター	第二号表三(ろ)	23
チビクリ (床合板30mm対応) CKG30	3.9	0.73	15A2023			
クリビスプレート KBPL	6.8	1.2	06A2584	(一財) 建材試験センター	第二号表三(は)	25
クリビスプレートⅡ (壁合板9mm対応) KBPLⅡG9	5.3	1.0	HP13-KT097	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(は)	26
クリコーナーⅢ ⁺ KCNⅢ ⁺ (床合板30mm対応)	7.4	1.3	10A3212	(一財) 建材試験センター	第二号表三(は)	22
チビクリⅡ CKⅡ (中柱型)	5.3	1.0	08A1255	(一財) 建材試験センター	第二号表三(は)	24
チビクリⅡ CKⅡ (隅柱型)	5.4	1.0	11A3179			
チビクリⅡ CKⅡ (床合板30mm対応) CKⅡG30 (中柱型)	6.9	1.3	08A1816	(一財) 建材試験センター	第二号表三(は)	24
チビクリⅡ CKⅡ (床合板30mm対応) CKⅡG30 (隅柱型)	5.4	1.0	11A3180			
チビクリⅡ CKⅡ (枠材30mm対応) CKⅡW30	6.2	1.1	09A3213	(一財) 建材試験センター	第二号表三(は)	33
クリコーナーⅢ ⁺ KCNⅢ ⁺	8.0	1.5	10A3211	(一財) 建材試験センター	第二号表三(に)	22
クリ ^{デン} 10スリムコーナーⅢ K10SⅢ (中柱型)	12.6	2.3	HP16-KT001	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(ハ)	27
クリ ^{デン} 10スリムコーナーⅢ K10SⅢ (隅柱型)	11.6	2.1	HP16-KT051			
クリ ^{デン} 10スリムコーナーⅢ (床合板30mm対応) K10SⅢG30 (中柱型)	12.5	2.3	HP16-KT002	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(ハ)	28
クリ ^{デン} 10スリムコーナーⅢ (床合板30mm対応) K10SⅢG30 (隅柱型)	11.5	2.1	HP17-KT112			
クリ ^{デン} 10スリムコーナーⅢ (枠材30mm対応) K10SⅢW30	11.8	2.2	HP18-KT010	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(ハ)	34
棟梁羽子板Ⅳ M12	11.1	2.0	25A1530	(一財) 建材試験センター	第二号表三(ハ)	60
棟梁羽子板Ⅲ M12	10.3	1.9	07A2362	(一財) 建材試験センター	第二号表三(ハ)	59
ビス止め棟梁羽子板Ⅱ M12	12.0	2.2	HP20-KT044	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(ハ)	57
ビス止め万能羽子板Ⅱ M12	11.4	2.1	HP20-KT045	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(ハ)	58
クリ ^{デン} 10プレート K10PL (継手型)	11.2	2.1	HP12-KT060	ハウスプラス確認検査(株)	—	63
クリ ^{デン} 10プレート K10PL (中柱型)	10.8	2.0	HP12-KT061			
クリ ^{デン} 10プレート (両面使い) K10PL-2 (継手型)	16.9	3.1	HP13-KT003	ハウスプラス確認検査(株)	—	64
クリ ^{デン} 10プレート 2枚 (並列使い・両面使い) K10PL-2 (継手型)	23.9	4.5	HP19-KT092			
クリ ^{デン} 10プレート 4枚 (両面各2枚並列) K10PL-4 (継手型)	40.7	7.6	HP20-KT092			
クリ ^{デン} 10短ざく金物 KS10-300	12.0	2.2	06A3278	(一財) 建材試験センター	第二号表三(ハ)	65
クリ ^{デン} 10短ざく金物 (2枚使い) KS10-300-2	20.4	3.8	HP19-KT017	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(チ)	66
クリ15コーナー K15 (中柱型)	17.8	3.3	HP14-KT026	ハウスプラス確認検査(株)	第二号表三(ト)	29
クリ15コーナー K15 (隅柱型)	16.6	3.1	HP14-KT027			

副資材

付属部品(ビス、ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

商品名	耐力 (kN)	接合部倍率 (N値)	番号	試験機関	告示第1460号	掲載ページ
クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30(中柱型)	15.6	2.9	HP14-KT014	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(と)	30
クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30(隅柱型)	17.3	3.2	HP14-KT015			
クリ15コーナー(枠材30mm対応) K15W30	16.9	3.1	HP14-KT107	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(と)	35
クリ20コーナー K20(中柱型)	20.0	3.7	HP17-KT110	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ち)	31
クリ20コーナー K20(隅柱型)	20.0	3.7	HP17-KT176			
クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30(中柱型)	23.0	4.3	HP17-KT113	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ち)	32
クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30(隅柱型)	22.6	4.2	HP17-KT175			
クリ20コーナー(枠材30mm対応) K20W30	20.1	3.7	HP19-KT080	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ち)	36
MKパイプホールダウン MK-PHD15	16.5	3.1	15-33-1	富山県林業技術 センター	第二号表三(と)	51~52
クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	25.8	4.8	07A0611	(一財)建材試験 センター	第二号表三(り)	45
クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材30mm対応) KHDⅢ-15・20・25W30	25.2	4.7	08A1815	(一財)建材試験 センター	第二号表三(り)	38
クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45	26.1	4.9	09A1607	(一財)建材試験 センター	第二号表三(り)	39
クリホールダウンⅢ15・20・25(枠材45×60mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45×60	27.3	5.1	14A3599	(一財)建材試験 センター	第二号表三(り)	40
MKパイプホールダウン MK-PHD30	31.3	5.9	15-33-2	富山県林業技術 センター	第二号表三(ぬ)	51~52
クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35	37.4	7.0	07A0612	(一財)建材試験 センター	第二号表三(ぬ)	46
クリホールダウンⅢ30・35(枠材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45	36.0	6.7	09A1608	(一財)建材試験 センター	第二号表三(ぬ)	41
クリホールダウンⅢ30・35(枠材45×60mm対応) KHDⅢ-30・35W45×60	36.3	6.8	14A3598	(一財)建材試験 センター	第二号表三(ぬ)	42
クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40	40.4	7.6	HP17-KT050	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	47
クリホールダウンⅢ40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30	42.9	8.0	HP18-KT011	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	43
クリ高耐力ホールダウン68 KHD-68	68.5	12.9	HP21-KT124	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	48
クリ高耐力ホールダウン58(枠材30mm対応) KHD-58W30	58.9	11.1	HP24-KT049	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	44
クリ高耐力ホールダウン54(枠材45mm対応) KHD-54W45	54.8	10.3	24A4902	(一財)建材試験 センター		
あと施工クリホールダウン座金25 KW19×70×104-25 +クリホールダウンⅢ15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	25.8	4.8	22A3199	(一財)建材試験 センター	第二号表三(り)	49
あと施工クリホールダウン座金3540 KW19×70×104-3540 +クリホールダウンⅢ30・35 KHDⅢ-30・35	38.1	7.1	24A4399	(一財)建材試験 センター	第二号表三(ぬ)	50
あと施工クリホールダウン座金3540 KW19×70×104-3540 +クリホールダウンⅢ40 KHDⅢ-40	41.3	7.7	25A0518	(一財)建材試験 センター		
柱脚金物 FHD-35(スプレース集成)(引張)	38.0	7.1	HP16-KT177	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	53
柱脚金物 FHD-50(スプレース集成)(引張)	59.6	11.2	HP16-KT178	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	53
柱脚金物 FHD-50(スプレース集成)(圧縮)	134.0	25.2	HP17-KT024			
柱脚金物 FHD-50(スプレース集成)(せん断)	10.4	1.9	HP17-KT023	(一財)建材試験 センター	第二号表三(ぬ)	53
柱脚金物 FHD-50(すぎ集成)(引張)	35.8	6.7	24A4393			
柱脚金物 FHD-50(すぎ集成)(圧縮)	112.8	21.2	24A4392	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	54
柱脚金物 FHD-50(すぎ集成)(せん断)	9.3	1.7	24A4394			
柱脚金物 FHD-50(すぎ無垢)(引張)	47.2	8.9	HP22-KT025	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	54
柱脚金物 FHD-50(すぎ無垢)(せん断)	8.8	1.6	HP21-KT118			
柱頭・柱脚金物 FP-55(スプレース集成)(引張)	55.0	10.3	HP20-KT019	ハウスプラス 確認検査(株)	第二号表三(ぬ)	54
柱頭・柱脚金物 FP-55(スプレース集成)(せん断)	8.1	1.5	HP20-KT020			
柱頭・柱脚金物 FP-55(すぎ集成)(引張)	50.5	9.5	HP24-KT176	ハウスプラス 住宅保証(株)	第二号表三(ぬ)	54
柱頭・柱脚金物 FP-55(すぎ集成)(せん断)	7.3	1.3	24A3145	(一財)建材試験 センター		

22 品質性能試験金物 一覧表

商品名	耐力 (kN)	接合部倍率 (N値)	番号	試験機関	告示第1460号	掲載ページ
クリ高耐力座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W95×120(すぎ105×150)	50.5	—	HP24-KT094	ハウスプラス 住宅保証(株)	—	98
クリ高耐力座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W95×120(ひのき105×150)	72.4	—	HP24-KT095			
クリ高耐力座金 (偏芯タイプ) KW16×95×120(すぎ105×150)	43.9	—	HP22-KT029	ハウスプラス 確認検査(株)	—	100
クリ高耐力座金 (偏芯タイプ) KW16×95×120(ひのき105×150)	68.7	—	HP22-KT028			
クリビス止め火打金物Ⅱ KHBIⅡ	8.6 (引張)	—	HP11-KT124	ハウスプラス 確認検査(株)	—	61
	8.6 (圧縮)					
クリ自在梁受け金物 JZH2590	16.8 (引張)	3.1	23A3801	(一財)建材試験 センター	—	68
	9.8 (せん断)	1.8	23A3802			
	9.6 (せん断)	1.8	23A2327			
クリ垂木止め金物 KT	1.4	—	HP評価(木) -20-004	ハウスプラス 確認検査(株)	—	73
KH垂木ビス	2.2	—	25C0207	(一財)建材試験 センター	—	74
クリSW付角座金 KW4.5×40	—	—	HP15-KT048	ハウスプラス 確認検査(株)	—	91
クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	—	—	HP15-KT049			
クリカッターⅡ KCIⅡ(すぎ樹種群)	7.2	—	A-001	(一財)建材試験 センター	—	93
クリカッターⅡ KCIⅡ(ひのき樹種群)	9.4	—	A-002			
クリカッターⅡ KCIⅡ(べいまつ樹種群)	10.9	—	A-003			
クリカッター KC(すぎ)	6.6	—	HP13-KT129	ハウスプラス 確認検査(株)	—	94
座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W80×80(べいまつ)	36.4	—	HP11-KT004	ハウスプラス 確認検査(株)	—	97
座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W80×80(すぎ)	30.8	—	HP15-KT042			
座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W90×100(べいまつ)	42.8	—	HP11-KT005			
座金付ボルト (偏芯タイプ) M16W90×100(すぎ)	32.4	—	HP15-KT041			
KDHアンカーボルトⅡ KDHIⅡ・M16	—	—			—	76
クリ15kN柱受 寸胴型 100角(引張)	20.8	—	HP13-KT011	ハウスプラス 確認検査(株)	—	86
クリ15kN柱受 寸胴型 100角(圧縮:短期)	82.5	—	HP13-KT007			
クリ15kN柱受 寸胴型 100角(圧縮:長期)	45.3	—	HP13-KT007			
クリ15kN柱受 寸胴型 100角(せん断)	16.3	—	HP13-KT009			
クリ15kN柱受 寸胴型 115角(引張)	21.7	—	HP13-KT012			
クリ15kN柱受 寸胴型 115角(圧縮:短期)	85.5	—	HP13-KT008			
クリ15kN柱受 寸胴型 115角(圧縮:長期)	47.0	—	HP13-KT008			
クリ15kN柱受 寸胴型 115角(せん断)	21.5	—	HP13-KT010			
2×4チビクリⅡ 2×4CKⅡ	6.3	—	10A3210			
2×4クリホールダウンⅢ15・20(2材) 2×4KHDⅢ-15・20-2	23.8	—	10A4411	(一財)建材試験 センター	—	103
2×4クリホールダウンⅢ25・30(2材) 2×4KHDⅢ-25・30-2	30.7	—	10A4412	(一財)建材試験 センター	—	104
2×4クリホールダウンⅢ15・20・25(3材) 2×4KHDⅢ-15・20・25-3	30.5	—	10A1493	(一財)建材試験 センター	—	105
2×4クリホールダウンⅢ30・35(3材) 2×4KHDⅢ-30・35-3	38.9	—	10A1494	(一財)建材試験 センター	—	106

副資材

付属部品(ビス、ボルト、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

同等認定金物

商品名	対象製品	認定番号	告示第1460号	掲載ページ
棟梁羽子板Ⅱ M12	Z羽子板ボルト SB・E	D19A01-06	第二号表三(ほ)	55
万能羽子板Ⅱ M12	Z羽子板ボルト SB・E	D19A05-07	第二号表三(ほ)	56
あおり止め金物 KTS	Cあおり止め金物 TS	D19A04-04	—	107
根太受け金物 KJH 204・206	C根太受け金物 JH 204・206	D19A04-05	—	108
根太受け金物 KJH 208・210	C根太受け金物 JH 208・210	D19A04-07	—	
フラットボルト FB-M12	Z六角ボルト M12	D19A04-02	—	96
クランクアンカーボルト ZAC-R	Zアンカーボルト M12	D19A01-02	—	81
クリアンカーボルト KA・M12	Zアンカーボルト M12	D19A04-08	—	77
クリアンカーボルト KA・M16	Zアンカーボルト M16	D19A04-10	—	
クリクランクアンカーボルト KZAC・M12	Zアンカーボルト M12	D19A04-09	—	78
クリクランクアンカーボルト KZAC・M16	Zアンカーボルト M16	D19A04-11	—	

認定機関：(公財)日本住宅・木材技術センター

性能認定金物

商品名	耐力 (kN)	接合部倍率 (N値)	認定番号	告示第1460号	掲載ページ
フラットボルト FBC-M12	—	—	SB2-45A04-01	—	96

認定機関：(公財)日本住宅・木材技術センター

22 Zマーク表示金物の許容耐力表

副資材

付属部品(ビス、ビスナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

名称	記号	短期許容耐力(kN)			接合具
		ベイマツ類※1	ヒノキ類※2	スギ類※3	
ひら金物	SM-12	1.7	1.5	1.3	太めくぎZN65(4本)
	SM-40	4.3	3.8	3.4	太めくぎZN65(12本)
ひねり金物	ST-9	1.7	1.5	1.3	太めくぎZN40(4本)
	ST-12	1.7	1.5	1.3	
	ST-15	2.5	2.3	2.0	太めくぎZN40(6本)
くら金物	SS	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN40(6本)
羽子板ボルト	SB・F、SB・E	5.6	5.2	5.0	六角ボルトM12(1本)、スクリークぎZS50(1本)
	SB・F2、SB・E2				六角ボルトM12(1本)
かど金物	CP・L	4.3	3.8	3.4	太めくぎZN65(10本)
	CP・T				
山形プレート	VP	5.0	4.5	3.9	太めくぎZN90(8本)
短ざく金物	S	5.6	5.2	5.0	六角ボルトM12(2本)、スクリークぎZS50(3本)
かね折り金物	SA				六角ボルトM12(2本)、スクリークぎZS50(2本)
かすがい	C-120	1.2	1.1	1.0	/
	C-150				
手違いかすがい	CC-120				
	CC-150				
引き寄せ金物	HD-B10、S-HD10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又はラグスクリークLS12(2本)
	HD-B15、S-HD15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又はラグスクリークLS12(3本)
	HD-B20、S-HD20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又はラグスクリークLS12(4本)
	HD-B25、S-HD25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又はラグスクリークLS12(5本)
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
	HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)

(注1) 耐力の算出方法は、(一社)日本建築学会発行1988「木構造計算規準・同解説」による。
 (注2) 座金を使用する場合は、角座金W4.5×40以上とする。
 (注3) ※1 ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
 ※2 ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
 ※3 スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
 これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

めり込み防止座金

(単位/kN)

名称	記号	種別		樹種と部材					
				ベイマツ類※1		ヒノキ類※2		スギ類※3	
				土台	その他	土台	その他	土台	その他
めり込み防止座金	PW12 (105×145)	長期	積雪時	56.16	53.54	48.67	46.40	37.44	35.69
			積雪以外		41.18				35.69
		短期	積雪時	74.88	59.90	64.90	51.92	49.92	39.94
			積雪以外		74.88				64.90
	PW12 (120×160)	長期	積雪時	74.05	70.59	64.17	61.18	49.37	47.06
			積雪以外		54.30				47.06
		短期	積雪時	98.73	78.98	85.57	68.45	65.82	52.66
			積雪以外		98.73				85.57

(注1) 耐力の算出方法は、(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」による。
 (注2) ※1 ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
 ※2 ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
 ※3 スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
 これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

アンカーボルト

名 称	記 号	円周の長さ(mm)	定着長さ(mm)	短期付着応力度(N/mm ²)	短期付着耐力(kN)
アンカーボルト	M12※	10.7※×3.14	232	2.16	16.8
	M16	16×3.14	312		33.8

(注1) アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

(注2) ※アンカーボルトM12は有効径六角ボルト(JIS B 1180附属書JA:2014)が主流であることから、胴部径は10.7mmである。

筋かいプレート

名 称	記 号	耐 力 壁		接 合 具
		仕 様	壁 倍 率	
筋かいプレート	BP	30×90mm以上の木材	1.5	角根平頭ボルトM12(1本) 小型角座金W2.3×30(1枚) 太めくぎZN65(10本)
	BP-2	45×90mm以上の木材	2.0	角根平頭ボルトM12(1本) 小型角座金W2.3×30(1枚) スクリューくぎZS50(17本)
	BP-2FS			タッピンねじSTS・C45(10本)
	BP-3FS	90×90mm以上の木材	3.0	タッピンねじSTS・C65(13本)

火打金物

名 称	記 号	水 平 構 面		接 合 具
		仕 様	存在床倍率	
火 打 金 物	HB	平均負担面積2.5m ² 以下、 梁せい105mm以上の木材	0.5	平くぎZF55(6本) 小型角座金W2.3×30(2枚) 六角ボルトM12(2本) 角座金W4.5×40(2枚)
	HB・S			タッピンねじSTS・C65(12本)

接合具

(単位/kN)

名 称	記 号	樹 種			主 な 用 途 等	
		ベイマツ類※1	ヒノキ類※2	スギ類※3		
太 め く ぎ	ZN40	0.86	0.77	0.68	長期許容せん断耐力の値は、 表値の1/2とする。 鋼板添え板のため、25%割増し による数値とする。	
	ZN65	0.86	0.77	0.68		
	ZN90	1.26	1.14	0.98		
スクリューくぎ	ZS50	1.48	1.34	1.17		
角 座 金	W4.5×40×φ14	9.60	8.32	6.40		めり込み耐力以下の引張りを 受けるボルトM12用の座金
	W6.0×60×φ14	21.60	18.72	14.40		めり込み耐力以下の引張りを 受けるボルトM16用の座金
	W9.0×80×φ18	38.40	33.28	25.60	めり込み耐力以下の引張りを 受けるボルトM12用の座金	
丸 座 金	RW6.0×68×φ14	21.77	18.87	14.51	めり込み耐力以下の引張りを 受けるボルトM12用の座金	
	RW9.0×90×φ18	38.14	33.06	25.43	めり込み耐力以下の引張りを 受けるボルトM16用の座金	
座金付きボルト	M16W	38.40	33.28	25.60	ホールダウン金物用の接合具	
角 座 金	W6.0×54×φ18	—	—	—	HD-B、HD-Nの専用座金	
小 型 角 座 金	W2.3×30×φ12.5	—	—	—	BP、BP-2の専用座金	
ドリフトピン	DP12	—	—	—	HB及びTB-DPの専用接合具	
タッピンねじ	STS・C	—	—	—	接合金物用の接合具	
	STS・HC					
	HTS8・HC					

(注1) 座金のめり込み耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1の1の規定によるとともに、
座面積の算出方法は、(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」による。

(注2) ※1 ベイマツ類: ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ

※2 ヒノキ類: ヒノキ、ベイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ

※3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース

これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

22 Cマーク表示金物の許容耐力表

副資材

付属部品(ビス、ボルト、ナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

名称	記号	短期許容耐力(kN)			接合具
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}	
柱脚金物	PB-33	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(1本)
	PB-42	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(2本)
柱頭金物	PC	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(24本)
帯金物	S-45	2.5	2.3	2.0	太めくぎZN40(6本)
	S-50	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(12本)
	S-65	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(15本)
	S-90	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN40(12本)
	SW-67	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(26本)
ストラップアンカー	SA-65	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(12本) 六角ボルトM8(1本)
あおり止め金物	TS	3.4	3.1	2.7	太めくぎZN40(8本)
	TW-23	4.3	3.8	3.3	太めくぎZN40(10本)
	TW-30				
かど金物	CP・L	4.3	3.8	3.4	太めくぎZN65(10本)
	CP・T				
引き寄せ金物	HD-B10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又は ラグスクリューLS12(2本)
	S-HD10				
	HD-B15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
	S-HD15				
	HD-B20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
	S-HD20				
	HD-B25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
	S-HD25				
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)	

(注1) 耐力の算出方法は、(一社)日本建築学会発行1988「木構造計算規準・同解説」による。
 (注2) PCは、2枚組で使用する値である。SA-65に使用する座金は、平座金W1.6×23とする。
 (注3) SA-65以外の接合金物に座金を使用する場合は、角座金W4.5×40以上とする。
 (注4) ※1 ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
 ※2 ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
 ※3 スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
 これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

名称	記号	長期許容耐力(kN)			接合具
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}	
根太受け金物	JH-S204・206	3.4	3.1	2.7	端根太へ太めくぎZN40(8本) 根太へ太めくぎZN40(8本)
	JH204・206	2.5	2.3	2.0	端根太へ太めくぎZN40(6本) 根太へ太めくぎZN40(4本)
	JH2-204・2-206	2.5	2.3	2.0	端根太へ太めくぎZN65(6本) 根太へ太めくぎZN65(4本)
	JH208・210	3.4	3.1	2.7	端根太へ太めくぎZN65(8本) 根太へ太めくぎZN40(6本)
	JH212	4.3	3.8	3.3	端根太へ太めくぎZN65(10本) 根太へ太めくぎZN40(6本)
	JHS208・210R JHS208・210L				
梁受け金物	BH2-208	4.3	3.8	3.3	受材へ太めくぎZN65(10本) 梁へ太めくぎZN65(6本)
	BH2-210				
	BH2-212	7.5	6.8	5.8	受材へ太めくぎZN90(12本) 梁へ太めくぎZN65(6本)
	BH3-208	8.7	7.9	6.8	受材へ太めくぎZN90(14本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BH3-210				
	BH3-212	10.0	9.1	7.8	受材へ太めくぎZN90(16本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BH4-208	8.7	7.9	6.8	受材へ太めくぎZN90(14本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BH4-210				

名 称	記 号	長期許容耐力(kN)			接 合 具
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}	
梁 受 け 金 物	BH4-212	10.0	9.1	7.8	受材へ太めくぎZN90(16本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BHS2-210R	5.1	4.6	4.0	受材へ太めくぎZN65(12本) 梁へ太めくぎZN65(4本)
	BHS2-210L				
まぐさ受け金物	LH204	2.5	2.3	2.0	たて枠へ太めくぎZN65(6本) まぐさへ太めくぎZN65(2本)
	LH206	4.3	3.8	3.3	たて枠へ太めくぎZN65(10本) まぐさへ太めくぎZN65(2本)

(注1) 耐力の算出方法は、(一社)日本建築学会発行1988「木構造計算標準・同解説」による。

(注2) JH-S 204・206は、2枚組で使用する値である。

(注3) ^{*1} ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキウマツ

^{*2} ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ペイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ

^{*3} スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース

これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

アンカーボルト

名 称	記 号	円周の長さ(mm)	定着長さ(mm)	短期付着応力度(N/mm ²)	短期付着耐力(kN)
アンカーボルト	M12 [*]	10.7 [*] ×3.14	232	2.16	16.8
	M16	16×3.14	312		33.8

(注1) アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

(注2) ^{*}アンカーボルトM12は有効径六角ボルト(JIS B 1180附属書JA:2014)が主流であることから、胴部径は10.7mmである。

接合具

(単位/kN)

名 称	記 号	樹 種			主 な 用 途 等	
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}		
太 め く ぎ	ZN40	0.86	0.77	0.68	長期許容せん断耐力の値は、表値の1/2とする。鋼板添え板のため、25%割増しによる数値とする。	
	ZN65	0.86	0.77	0.68		
	ZN90	1.26	1.14	0.98		
	ZN80	1.96	1.77	1.54		
スクリューくぎ	ZS50	1.48	1.34	1.17		
角 座 金	W4.5×40×φ14	9.60	8.32	6.40	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM12用の座金	
	W6.0×60×φ14	21.60	18.72	14.40		
	W9.0×80×φ18	38.40	33.28	25.60		めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM16用の座金
	W6.0×54×φ18	—	—	—		HD-B、HD-Nの専用座金
丸 座 金	RW6.0×68×φ14	21.77	18.87	14.51	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM12用の座金	
	RW9.0×90×φ18	38.14	33.06	25.43	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM16用の座金	
	RW6.0×40×φ17	—	—	—	HD-Sの専用座金	
座金付きボルト	M16W	38.40	33.28	25.60	ホールダウン金物用の接合具	
平 座 金	W1.6×23×φ9	—	—	—	SAの専用座金	

(注1) 座金のめり込み耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1の1のイの規定によるとともに、座面積の算出方法は、

(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」による。

(注2) 太めくぎ及びスクリューくぎの耐力は、枠組材と接合具を直接接合した場合の耐力である。

(注3) ^{*1} ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキウマツ

^{*2} ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ペイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ

^{*3} スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース

これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

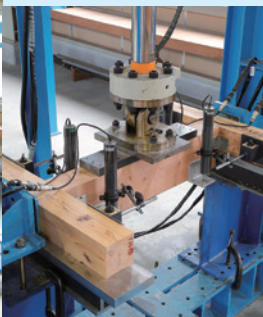
夢 を語る

私たちは、木造建築の未来について夢を語り合っています。
今すぐ実現でき無くとも、いつか実現できる日が来ると信じ、
そして、製品開発の第一歩となることを信じて、真剣に語り合います。

夢を夢で終わらせないために…。

「金物・ビス・木」—3つの力が つりあう時、仕口の強度は 最大になる

金物・ビス・木の3つの能力を最大限に引き出す為に
日々実験を行い、バランスの取れた製品作りを
目指しています。



信頼

される製品作り

私たちのつくる建築金物は、
構造体をしっかりと繋ぎ・締め・受けとめ・そして支える
重要な役割を果たしています。

私たちは、安心してお使いいただける
高品質・高性能な製品作りをめざして、
製品はもとより、ビスも検査・テストを行っています。
そして、お客様の声に耳を傾けながら、
常に信頼される製品作りに邁進しております。

信頼される製品作りのために…。



高品質の製品は
最新の機械だけが造るのではなく、
人が造るもの。

Hyakuzoの金物は機械ではなく、人によって
造りだされます。最新の機械だけでは
高品質の製品はできません。

優れたエンジニアが、精密な機械を自分の
体の一部のように使いこなしてこそ良い製品は生まれるのです。
「企業は人である」の言葉通り、優秀な人材の育成が
企業にとって最も大切な仕事です。

私たちは、これまで培ってきた、知恵と技術で高品質・高性能の
製品を造り続けてまいります。



副資材

付属部品(ビス・ピットナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

情報

を正確に伝える

当社では、お客様に必要な情報を最適の方法で、わかりやすくお伝えできるよう各種情報サービスにも力を入れております。

「インターネット・ホームページ」
「総合カタログ・DM およびパンフレット」
「製品取付サンプル」等で製品のあらゆる情報をいち早くお届けし、幅広くご利用頂いております。

<http://www.hyakuzo.co.jp>

ホームページでは製品のご紹介・金物の選び方などを掲載しております。又、カタログ・認定書・報告書のダウンロードもできます。



サポート

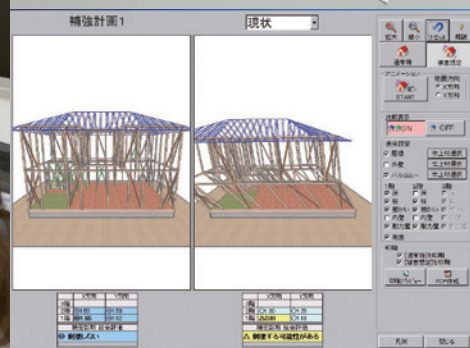
効率の良い施工とコストダウンをアシストします。
 施工物件に必要な計算表及び金物をセットにしてお届けします。

「どこに金物をつければいいのか分からない」「金物を選ぶことが面倒で手間がかかる」「使用する金物を統一化したい」というお客様の声を受け、当社では適切な金物の種類・取り付け箇所を知っていただき、安全な建築物を建てていただくため、さまざまなサポートを実施しております。

〈例〉

- N値計算ソフトによる使用金物の算定及び
 算定結果を基にした金物数量表・配置伏図・計算表の作成
- 壁量、偏芯率の計算による建築基準法での適合性の算定
- 金物のピックアップ、配送

※その他ご要望により、さまざまなサポートを行いますので、ご相談ください。



副資材

付属部品(ビス・ピットナット)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

明治元年 鉄を叩くことから 始まった。

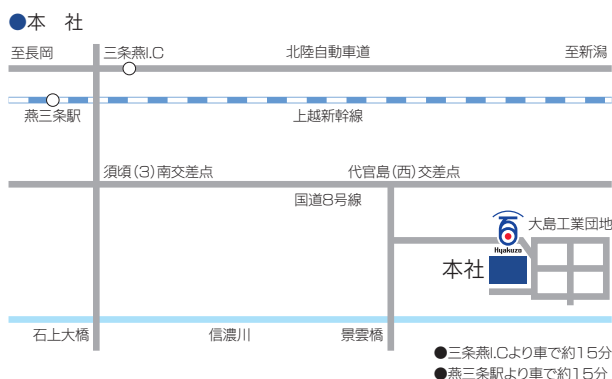
沿革

- 1868年 (明治元年) 農業の副業として和釘・太鼓鉾等、製造販売
事業主:栗山百造
- 1951年 1月 戦後機械等を導入し本格的に建築金具を製造
金属雑貨の仕入も含製造販売
(該当業種:建築ボルト、建築金具)
- 1961年 10月 新潟県三条市仲之町において
(昭和36年) 株式会社栗山百造(金属製品製造業)を創立する
資本金500万円
初代・代表取締役社長 栗山啓次郎
- 1965年 4月 三条市林町一丁目に工場建設移転開設
- 1969年 2月 就任・代表取締役社長 栗山文作
- 1974年 5月 資本金1,000万円に増資する
- 1981年 1月 木造住宅用優良接合金物 Zマークの
(昭和56年) 表示・承認工場に認定される
- 1991年 8月 三条市大島工業団地、進出決定により
協同組合大島工業団地に参加
- 1992年 10月 三条市井戸場(大島工業団地)に、新社屋完成
(平成4年) 資本金4,000万円に増資する
- 1992年 11月 三条市井戸場84-9
新社屋に事業所・本社を全面移転開設操業する
- 1995年 8月 就任・代表取締役社長 栗山政衛
- 2001年 11月 ホームページ開設
- 2006年 4月 大阪出張所開設
- 2007年 2月 試験棟完成、試験設備の充実をはかる
- 2009年 8月 就任・代表取締役社長 栗山百次郎
- 2010年 8月 関東営業所開設
大阪出張所を関西営業所に名称変更
- 2012年 2月 C.I.計画キックオフ
- 2013年 11月 関西営業所移転・物流センター併設
- 2014年 5月 関東営業所移転
- 2015年 4月 就任・代表取締役社長 栗山政義
- 2016年 5月 関東営業所移転・物流センター併設
- 2016年 11月 第二工場溶接部門稼働
- 2017年 10月 新倉庫完成



会社概要

商号 株式会社栗山百造
 本社所在地 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
 TEL. 0256-32-0371(代) FAX. 0256-33-8280
 関東営業所 〒339-0073 埼玉県さいたま市岩槻区上野5丁目2-7
 TEL. 048-876-8942 FAX. 048-876-8943
 関西営業所 〒577-0044 大阪府東大阪市西堤学園町2丁目5-13
 TEL. 06-6781-8005 FAX. 06-6781-8070
 創立 昭和36年10月13日
 資本金 4,000万円
 役員 代表取締役社長 栗山政義
 従業員数 55名



本社工場



本社倉庫

関東営業所

関西営業所

●関東営業所



- 東武野田線東岩槻駅より車で約5分
- 東北自動車道岩槻ICより車で約15分

●関西営業所



- 大阪地下鉄中央線高井田駅・JRおおさか東線高井田中央駅
近畿奈良線河内小阪駅より徒歩約20分
- 阪神高速東大阪線高井田インターより車で約10分

Hyakuzo 
We want to get the trust





信頼の種 飛ばしたい…

外壁や床材などと違って、普段はけっして目に触れることのない建築金物。

しかし、長期間にわたっての木造建築を内側から支えてゆくという、その役割は重要です。

長い年月を経てなお、歪みのないしっかりとした構造体を保つこと、

そして安全に作業が進められて効率が良いこと、

建築金物は耐久性・安全性・作業効率に於いて最良の製品でなければなりません。

私たちは(公財)日本住宅・木材技術センターが認定する

Zマーク・Cマーク表示金物および同等認定・性能認定金物を数多く製造してまいりました。

私たちは、変化する時代の要求に応え、

木造建築の未来を考えながら常に新製品の開発に取り組んでいます。

厳しい試験を繰り返し行い改良を加え、施工される方々に信頼して使っていただくと、

自信を持てる製品だけを提供させていただいております。

「お客様へ、またその先のお客様へ」と

「信頼」という大切な種を飛ばし続けたいと思っています。

索引

あ

あおり止め金物 KTS	107
あおり止め金物 TS	140
あおり止め金物 TW	140
アゴ付梁受け・大引き受け金物	70
東羽子板ボルト	146
あと施工クリホールダウン座金25 KW19×70×104-25	49
あと施工クリホールダウン座金3540 KW19×70×104-3540	50
アンカーボルト M12	134
アンカーボルト M16	128

え

MKパイプホールダウン MK-PHD15-105/15-120/30-105/30-120	51~52
---	-------

お

帯金物 S	140
-------	-----

か

角座金 W4.5×40	138
角座金 W6.0×54	138
角座金 W6.0×60	138
角座金 W9.0×80	138
角根平頭ボルト M12	137
囲い金具	145
かすがい C	138
かど金物 CP・L	135
かど金物 CP・T	135
かね折り金物 SA	131

き

キソパッキンロング	89
気密パッキンロング	89

く

蔵かすがい	21
くら金物 SS	132
クランクアンカーボルト ZAC-R	81
クリアンカーボルト KA・M12	77
クリアンカーボルト KA・M16	77
クリSW付角座金 KW4.5×40	91
クリSW付丸座金 KW4.5×φ45	91
クリ大引き受け金物 KO 105	71
クリ大引き受け金物 KO 120	72
クリカッター M12専用ビット	117
クリカッター M16専用ビット	117
クリカッター KC	94
クリカッターⅡ KCⅡ	93
クリクランクアンカーボルト KZAC・M12	78
クリクランクアンカーボルト KZAC・M16	78
クリクリップ KP	110
クリ高耐久アンカーボルト KAH・M16	79
クリ高耐久座金 KW16×95×122	99
クリ高耐久座金(偏芯タイプ) KW16×95×120	100
クリ高耐久座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W95×120	98
クリ高耐久ホールダウン58(枠材30mm対応) KHD-58W30	44
クリ高耐久ホールダウン54(枠材45mm対応) KHD-54W45	44
クリ高耐久ホールダウン68 KHD-68	48
クリ高耐久両ねじボルト KRH・M16	101
クリコーナーⅢ+ KCNⅢ+	22
クリ皿ビス 5.5×45	115
クリ自在梁受け金物 JZH2590	68
クリジャッキ KJU	83
クリ15kN柱受 寸胴型	86
クリ15コーナー K15	29

く

クリ15コーナー(床合板30mm対応) K15G30	30
クリ15コーナー(枠材30mm対応) K15W30	35
クリ筋かいストッパーⅡ KSPII	18
クリ筋かいストッパーⅢ KSPIII	19
クリ筋かいストッパーⅣ KSPIV	17
クリスパイラルビス 7×65	115
クリ垂木止め金物 KT	73
グリッパー	82
クリ10スリムコーナーⅢ K10SⅢ	27
クリ10スリムコーナーⅢ(床合板30mm対応) K10SⅢG30	28
クリ10スリムコーナーⅢ(枠材30mm対応) K10SⅢW30	34
クリ10短ざく金物 KS10-300	65
クリ10短ざく金物(2枚使い) KS10-300	66
クリ10プレート K10PL	63
クリ10プレート(数枚使い) K10PL	64
クリ鋼ビス 7×90(S50)	115
クリ鋼ビス 7×120	116
クリ20コーナー K20	31
クリ20コーナー(床合板30mm対応) K20G30	32
クリ20コーナー(枠材30mm対応) K20W30	36
クリ梁受け金物 KH 105/90/45	69
クリビス止め火打金物Ⅱ KHBⅡ	61
クリビスプレート KBPL	25
クリビスプレートⅡ(壁合板9mm対応) KBPLⅡG9	26
クリ平頭ビス 5×45	115
クリ平頭ビス 5×75	115
クリ平頭ビス 5×120	115
クリホールダウンⅢ 15・20・25 KHDⅢ-15・20・25	45
クリホールダウンⅢ 15・20・25(枠材30mm対応) KHDⅢ-15・20・25W30	38
クリホールダウンⅢ 15・20・25(枠材45mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45	39
クリホールダウンⅢ 15・20・25(枠材45×60mm対応) KHDⅢ-15・20・25W45×60	40
クリホールダウンⅢ 30・35 KHDⅢ-30・35	46
クリホールダウンⅢ 30・35(枠材45mm対応) KHDⅢ-30・35W45	41
クリホールダウンⅢ 30・35(枠材45×60mm対応) KHDⅢ-30・35W45×60	42
クリホールダウンⅢ 40 KHDⅢ-40	47
クリホールダウンⅢ 40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30	43
クリボルト止め火打金物600 KBHB600	62
クリ六角頭ビス 7×90	116
クリ六角頭ビス 7×120	116

け

KH鋼製束	84
KH垂木ビス	74
化粧金物	102
KDHアンカーボルトⅡ KDHII・M16	76
兼用羽子板	146

こ

高耐久フロッキンアンカーボルト KFA・M16	80
小型角座金 W2.3×30	138
コボット ステンプレースシステム	67
コーチスクリュー 6×65	116

さ

座金付きボルト M16W	129
座金付ボルト(偏芯タイプ) M16W80×80/M16W90×100	97

し

四角穴付きタッピンねじ STS6.5・F	133
四角ビット #3×80	116
遮熱・透湿・防水シート	113
シーリングクリップ SC	143

す	
スクリューくぎ ZS	137
筋かいプレート BP	136
筋かいプレート BP-2	136
ストラップアンカー SA	140

た	
タイトニック(耐震座金)	92
高ナット M12×50	117
高ナット M16×50	117
タルキックII	75
短ざく金物 S	130
断熱ナイフ KDN300/KDN480	111

ち	
チビクリ CK	23
チビクリ(床合板30mm対応) CKG30	23
チビクリII CKII	24
チビクリII(床合板30mm対応) CKIIG30	24
チビクリII(枠材30mm対応) CKIIW30	33
柱脚金物 FHD-50	53
柱脚金物 FHD-35	53
柱脚金物 GL-PB	139
柱脚金物 PB-33	139
柱脚金物 PB-42	139
柱頭金物 GL-PC	140
柱頭金物 PC	139
柱頭・柱脚金物 FP-55	54

つ	
2×4クリホールダウンIII 15・20(2材) 2×4KHDIII-15・20-2	103
2×4クリホールダウンIII 15・20・25(3材) 2×4KHDIII-15・20・25-3	105
2×4クリホールダウンIII 25・30(2材) 2×4KHDIII-25・30-2	104
2×4クリホールダウンIII 30・35(3材) 2×4KHDIII-30・35-3	106
2×4チビクリII 2×4CKII	109

て	
手違いかすがい CC	138

と	
透湿・防水シート	113
棟梁羽子板II M12	55
棟梁羽子板III M12	59
棟梁羽子板IV M12	60
土木特殊金物	146

に	
2倍コンパクトボックス K-4	20
2倍コンパクトボックス(床合板30mm対応) K-4G30	20

ね	
根太受け金物 JH	141
根太受け金物 JHS	141
根太受け金物 JH-S	141
根太受け金物 KJH	108

は	
パーティカルブレース	149
パイプガード PG	143
羽子板ボルト SB・E	133
羽子板ボルト SB・E2	133
羽子板ボルト SB・F	133
羽子板ボルト SB・F2	133
柱受 カップ型(釘タイプ)	88

は	
柱受 寸胴型・カップ型(ボルトタイプ)	87
パネルコネクター	112
梁受け金物 BH	142
梁受け金物 BHS	142
万能羽子板II M12	56

ひ	
火打金物 HB	134
ビス止め棟梁羽子板II M12	57
ビス止め万能羽子板II M12	58
ひねり金物 ST	132
ひら金物 SM-12	131
ひら金物 SM-40	131
平くぎ ZF	137

ふ	
太めくぎ ZN	137
フラットボルト FB-M12	96
フラットボルト FBC-M12	96
ブルコネクター	112
フロッキン金物構成	11~14
フロッキン狭小壁	7~10

ほ	
防水気密テープ	114
防水水切りシート	114
ホールダウン金物 HD-B	127
ホールダウン金物 HD-N	127
ホールダウン金物 S-HD	128

ま	
まぐさ受け金物 LH	143
丸座金 RW6.0×68	138
丸座金 RW9.0×90	138
丸座金 W4.5×φ45	138

め	
メッキ短ざく金物	146
メッキ箱金金物	146
めり込み防止座金 PW12	95・130

や	
山形プレート VP	135

ゆ	
床合板養生シート	113
雪止め金物	147

り	
両ねじボルト M16	129
リレベル	90

る	
ルーフスペーサー	114

ろ	
六角ソケット 8mm	117
六角ボルト M12	137
六角ボルト M16	137

わ	
YR束	85



建築金物・金属製品 製造販売

株式会社栗山百造

本 社 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
tel. 0256-32-0371(代) fax. 0256-33-8280

関東営業所 〒339-0073 埼玉県さいたま市岩槻区上野5丁目2-7
tel. 048-876-8942 fax. 048-876-8943

関西営業所 〒577-0044 大阪府東大阪市西堤学園町2丁目5-13
tel. 06-6781-8005 fax. 06-6781-8070

URL <https://www.hyakuzo.co.jp>